詩篇

ライフレッスン社会勉強卒業文章十三改

MY FIRST LITTLE RESISTANCEこと
TOUCH THE AIR
一丁やりますか？
LISTEN TO MY HEARRRRRT !!!!!!!!!!
LOOKING FOR YOUR DREEEEEAM !!!!!!!!!!
漸くこれから！
って時に、TIME LIMIT 時間切れ、
そんなんバッカなんだろうな？
SKULLISH & JUNKISH マイ・ライフ！
NO MORE
バリブチデラテラギザ鬼ヤバ超バカウルトラスーパー強めな冷酷現実
現実をトチる。
くわァ、わろし！
A.D.I.D.A.S.（= ALL DAYS I DREAM ABOUT SUCK）
腐った世の中への憎悪で生き永らえてILL . ノダ。
ARE YOU GENIUS ?
ARE YOU SERIOUS ?
ARE YOU CRAZY ?
シャイニーなライフレッスン社会勉強
自分勉強ノートに記した、野望の090王國
嘆く也、我が戦闘能力ZERO
五分前行動 BLACK LIST 常習犯、
厭ダァース・ベイダー、スタンディング・イン・ザ・ナイツ
立ちすくむバケモノ青年はこのオレで、、、

※ LISTEN TO MY HEART LOOKING FOR YOUR DREAM by BOA

愛し愛しの拝啓、アイドル様（ファッキュー！）

SKOOL ZONEで交わした
指切りGENMANの衝撃℃
縁起でもない！
マジで針千本呑まされっかも！
糞やべえ！
真夜中の激情・ミーツ・墓場の天使
雷鳴の旋律に併せて踊り狂う群集
千年の戀も醒める大人の社交場で
暑さ寒さも、僻んじゃいねえ！
喰うか？喰われるか？
A.K.A.公衆便所こと某アイドルと
劣情一本、絶望に愛された男の
完成された感性
憎悪の介入する、世紀の瞬間。
ウェイティング・フォー・ザ・ミラクル、ガン視
オレの出る幕ねえや
自然は毎日糞雨に糞風に糞いそがしいわな。
（祝）唾吐き
（祝）苛吐き
（祝）腹立ち
毎年恒例 （初）詣出にはゼッテエ行かねえ〜！

言語感覚の老成麻痺

ナンパ・ミラクル
駅キャバ前
一昔前二昔前時代錯誤
BITCH - Tシャツ
小粋に着流して、
それを真面目に見詰める。
チャリマン片手運転常習者のこのオレは、
漢（おとこ）見せんかい！
おっとりした悪餓鬼ども！
セクシーG（ → sexy guy）！
ほざくぜ？
これぞ、
如何すればモテるか？ V.S. 如何すれば楽に死ねるか？
構図也！
英語でブチギレられた。
しかし、
オレはもっと自由に動けるはずだ。

ブッナメテット、ハチキレッゾ？

なァ？
マジ落ち着けって！
ドランカー！
もう一寸勘上げて行動せえや！
デヴィリッシュなスマイル擁して
乱痴気マシーン猛ファック
後家キラー人でなしブルース
偽善スペシャル
オレは後ろポケットの
ホチキス奪い去り
お口にチャック
捩じ込むぞ、オラ！？
ブッナメってと、
ハチキレっぞ？コラ！？
マジ苛吐くぜ！（いやマジで！）
鬼のように激昂した
某ロック・ミュージシャン
畏敬のMANAZASHIで
見つめざるを得ない
現実と地続きで
世界が揺らぐ
“愛”っつう字がうまく書けない

溜め息ブレス

一人くらいさァ？
オレにさァ？
与えてくれたっていいじゃん？
うわ鬼美人！
ってか、結婚してくれ！
行っちまいやがった！
一寸悟った気がしただけで御満悦
速攻煩悩に誘われ
俗に塗れた飯を喰らう
溜め息ブレスで
世界を俯瞰
この言葉自体が通じないと思うけれど
話せば話す程
話が通じなくなるから
アイツみてえのとは
話したくないんだ
最近よくアイツを見掛ける
急に挨拶されても
うまく返せない

汲み掛け錯乱ネガティブ・テレビジョン

車軸を流すような
雨の中
パツキン・ブロンド振り乱し
着崩し着エロミニスカ特殊服で
スーパー眼力カラコンBLUE EYESから
流れる黒い涙もそのままに
口角に紅い唾を溜め
鬼のような形相で
拳を天に突き上げる
“極悪”チアリーディング集団
文部省推奨唱歌
「我、いざ行かん」
咽頭から血ィ吹き出す勢いで只管絶叫し
超高校級の高校蹴球児を
援護射撃する武装戦線最前線
迎え撃つのはエイトナインスリーチックな
容赦なき野次軍団
怒号・ミーツ・怒声のコラボレーション
それをケーブルテレビジョンで眺める
純気漲る
カタギ者のこのオレは
薄暗い部屋で一人
震えながら膝を抱えてゐた

不確かな嘘は屈託なく腐っている（ディープ；送辞）

整形疑惑に
年齢詐称
逆ナン無敵艦隊出身
忌み言葉
よく似合う
打ちっぱなしコンクリートネタで笑かす
ライフ・スタイル・オブ・ＸＸＸ
イン・東京SPARK
麗しき
キミの名は、
神永月姫
影ながらいつも
応援しています
FOR
UNKNOWN
CRAZY
KNOWLEDGE
INTO THE
NEGATIVE
GENERATION
ボクたち
私たちは
今日、
旅立ちます！

プライド意識ぐるぐる（間違った影響）

シド・ヴィシャスの末裔である
脳なしパンクが
黒髪、意味もねえのにパリパリで
白木みのるに
今は亡き父親の面影を見た
闇を愛し光に殺される
スラッシュ・メタルを聴き狂い
アンチ・ライトノヴェルのヘヴィノヴェルを貪り読む
GLASSYなライフ・スタイル
（ゆっくりとした変化が、必要なのかも知れない）
オレは奴を
勝手に死なす
水溜まりを撥ね除けて
ピョンピョン跳ねながら歩き
マッチョ ☆ マックス筋肉野郎に
抱きついたら
鼠人形になっちまった
（はい、私がやりました）
え？
オイ巫女テメコラ！
スカしてんじゃねえぞ！？
テメエに手ェ振ったんじゃねっつの！

堕落**THING ?**

迷い狂った私語；PRIVATE WORDS
咲き淫れる
「凄〜い、生きてるみたァ〜い！」
生きてんだよ！
「うわあ！静かァ〜！」
て、煩っせえよ！
FUCK THE 義理と人情
ラララ無人くん♪
唖然BOYS V.S. 淫乱GIRLS
バカ言うでねえ！
オレはバカ伝説しか
残せない...

絶望から始まる物語。

因果律の定める儘に
屑呼ばわりされた
罵りTIME
あなたの子宮で
果てたかった
20XX年度
ショック・イン・マイ H.E.A.D.のトラウマをだけを残した
通り魔KILLER
切り裂かれた
傷 → 痕
存在自体が限りなく虚だから
その裂けメから生じた
腐敗したトラウマ封じ込め
問答無用の自我形成
それを頼りにして
自らを築き上げ
道を切り開いていくしかない！
脳裏を掠めるのは、
あの科白
絶望から始まる物語。

サーティーン

アバタFACEで
精通直後
陰毛生え初めし
セクシャル・デイズ
悪ビレタ様子もない
怖いもの知らず
最旬ボーイ
IN ザ・性的秘め事
@体育倉庫
大大大好きなあの子の
渇き掛け
スク水の生臭い香を
舐めて
天に向かって
飛躍する
虹色に輝くザーメンのように美しい
キミの瞳は
倭製；パメラ・アンダーソン！
イン EARLY SUMMER
或る日の出来事

及川奈央・ヴァーサス・南波杏

おいおいおいおい及川奈央。
何なんだよ？南波杏。
なんつって。
自らは決してエロい話をしない
蔑んでみても、
やっぱり下らない話をしている
超エキサイティング！
ハプニングのない人生なんて
ハプニングのない人生のようだ！
ミニスカ清掃婦（推定年齢；五十八歳）が
あっちを向いてスカートの下の暗闇、
観音様をこれ見よがしに突き出してキヤガルゼ！
ベイベー！
ベンチを只管暖めている
このオレの
人生の縮図のような現在のこの身の上、
それを嘆きながら我が運命を
呪詛呪詛呪詛...

未来愚想図 （**PART Ⅱ**）

定礎ブチマケ
発狂クライシス
気分は既にアジャ・コングさ！
嘆KICKして
フルシカトJKT
気取リング
FEEL SO GOOOOOD !!!!!!!!!
ライク・亜・諸行無常
劣情迸る
V.I.P.待遇の、
“過激な私生活”
噂の真相とは？
ハミングだけで唄う
ママさんコーラスよりも
もっと、
悪いことしようぜえ！
（嗚呼、シビれるぜ！）
如何か、お引取り願いたい
「そいつァ御挨拶だねぇ！」
バカにしないで頂戴！
「味な真似してくれるじゃねえかよ？」
くすぐりを入れて、
なァ？
「何処までオレたちを虚仮にすれば気が済むのだ？」
キミがいて
ボクがいる

BLACKIN LIGHTIN DRIVIN（魁）

ドクダミ・ヘアーで
奴隷トライヴ
柄、悪過ぎ！
間違いなさ過ぎる、
センスのなさ
絶対確実
MUSCLE BRAINのトップ・ランナー
BLACKIN ' LIGHTIN ' DRIVIN ' って、
マジ、バッカジャネェーノ？
どんだけ？
無茶振りが烈しいんだよ？
一寸！一寸！凄いんじゃないですか？
ホットパンツで腰をクネラセ、
ヴィトンのクラッチぶん廻し
トータルB（→ TOTAL BEAUTY）を眼指す
ジャキモ変態女の
ジャスト・ライク・亜・モンロヲWALKING
自己啓発にでも励みやがれ！
見事な迄にチョゼエ！（いや、マジで！）
「きょきょきょ今日は綺麗処がお集まりになって！」
私は、ヒューマニズム的に跋の悪い顔披瀝
マイナーの極み
カントリー・ボーイ・オン・ザ・ROAD
HOPELESSまどろみスーサイド
サウンド・システム↓↓で、
精神状態は既にガッタガタ！
（何か問題でも…？）

天照大神を天岩戸から出させねえ！

包囲襲撃人心頽廃邪鬼IZM
継承者のこのオレは
文化庖丁をぶん廻す
最低限度文化的な亜生活
そんなん、朝メシ前さ！
鮮血迸り、
掟破りの要注意DAY危険日
多い日も安心
ボディにフィット
やわらかスリムセンターインな虚実世界
希望と刺し違え逝き違え生き長らえたこの生涯
ボクはキミの手を取り走るう～♪
完全無双の“ポイズン”ガールズ
バック・ストリートで
誰のカモでもない
誰の為でもない
「女廻そっか？」
「マジで！？」
「最近やった女、十人くらい？」
「マジで！？どんな女いんの？」
「誰とでも寝る女ばっかだよ！」
「マジで！？お願いします！」
「二次元だけどね！」
「何だよ～？」
「いやァ、最近いいの入手してさァ？」

嘆息スーサイド

スタートと地点とゴール地点を同時に見失った
消灯時間がいつまで経っても訪れない
マジ、ドリエル呑んでる場合か？（いや、マジで！）
幻覚幻聴幻視幻燈これくれえで驚ゐちゃァいけやせん
総スカンまでワンチャンス！
廃人一歩手前。
キミは圧倒的に正しい
ボクは決定的に間違っている
嗚呼、愛しのノイローゼ…
終わりのない世界
終わりのない憎悪
終わりのない現実
終わりのない絶望
終わりのない生活
終わりのない孤独
終わりのない日常
終わりのない劣情
終わりのない屈辱
終わりのない日々
（そ〜れ！）
「腐り掛けの畳の上で死ぬる！」

I DON ' T LIKE DESPAIR , BUT DESPAIR LIKES ME

中央分離帯で
汚ギャルが二匹
いきなしSEXY SHOT
カマしよる
無茶しよる で
凄えとこでやってんなァ
ゴミ屑堆く積もりし
掃き溜めみてえなとこで
宴をしている
見なきゃ良かったぜ
RANZUKI読んで爆死して
POLICEでもねえのに

「テメエラ！飲酒運転したら、逮捕するぞ？
　KOLAAAAAAAAAAAAA????????」

覚醒器でGANARI散らしてらァ
っつかさァ、おたくら何？
THE BLAST BLOWの最中
SUPER NEGAをブチマケ子宮破壊！
NEW STYLE OF ハカイダー
（名で体を現したい！）

クリスティーナ・破れ被レラ、**PART**Ⅰ

伊達や酔狂じゃねえ！
生まれたまんまの姿でナイト・クラヴィン’！
「テメエラは奴らの計略に嵌っているんだぜ？」
悪いことが起こる予感に、
満ち足りた無関心
「それを、あなたは拒絶するのですか！？」
募金活動をシカトしたオレに、
唾と罵声を浴びせ掛けた女
同日同時刻
二十四時間テレビジョン
マラソンランナーが行き倒れライオット
　都市伝説タブーⅡ

クリスティーナ・破れ被レラ、**PART**Ⅱ

愛されていると云う前提なしに
憎まれ口を叩く
クリスティーナ・破れ被レラことこのオレの
MY RADICAL BUZAMA ROMANCEを、
とくと眼に焼きつけろ！
守備範囲を超えない生き方をして
意味のない話をダラダラと
「先輩！自分頭悪いんで、よく判らないっす！」
そう言って、ゴミと戯れる女と
MOTHER FUCKIN ' お戯れをしたい
それが至上命題でありでないから
何れ罰が当たるだろう...
PUBLIC
UNITED
NEVER
KNOWS ...
感傷的で！叙情的で！内省的で！

ジーズゾーズ

「格好つけたらブザマになった！」
「運がいいことに運がなくなった！」
「周りからのプレッシャーに耐えられなくなった？」
「今更、得ようとしても！」
「無理なんじゃねえの？」
「確かに際どいよね？」
「あはははははは…！」
今迄遠慮していた真実を曝露されて
この状況を思い出すことによって
この先
どれだけ苦しめられるのだろうか？
そのことしか考えられなくなった
THESE THOSE 大事なものを置き忘れたような気がして
ゴミ箱を改めて確認する
行き悩んで倒れる@路傍
トラディショナル道祖神
死にたくなくても死んでいる
未練がないと殺し甲斐がない（死神曰く）
希死念慮的ナイス我意

ZAMAH - MILLOW !

紫色で途轍もなくBIGGEST巨大な
ラメッラメのサテン生地が
波打ち
その上で乱舞する餓鬼らが
アクティング活発
こんなん見て誰がよろこぶの？
持って生まれた畜生ライセンス
生きてるだけで、罪！
普通に、“ジョーシキ”がねえ！
ドチクショーだよ、人生は！
（意味もなく修羅場）
憧れのプロ・スポーツ選手
引退したら只のブタ（バカ）
へっ！
ZAMAH - MILLOW !

助けてもいいけれど、何の力にもなれないぜ？

霊柩車の御前で記念撮影をした
オレの
THE OTHER SIDE OF ...
DARK SIDE OF THE DARKNESS
LEGEND OF ...
愛は生じないであろう
腐った世の中
四角い空の下で
蹲る
くわァ、わろし！
やっと夜になりやがった
また一日生き延びてしまったのか...
得体が知れねえ
訳が判らねえ
糞意味が判らねえ
存在すらしねえもんをさもあったかの如く取り扱い
必死の形相でその取り引きを持ち掛けて来る
本当のことなんて言えねえから
ケレン味ガカッタ物言いで
その場の空気を煙に巻く
あんま拘わり合いたくねえし、

「助けてもいいけれど、何の力にもなれないぜ？」

悪ノリ悪フザケダラケまくり
テメエにノロケたSHE SAID ...
「でもそれって、人間として如何かと思うよ！」
だ・と・よ？

感覚障害（**HIGH**なのは、**SHY**なだけ）

靄（もや）が掛かった実像で
無縁仏に水をやる
現実自体を本当は信じていないから
もう一寸だけやってみよう
また来るから！
もう来なくていいって？
ヴァランスを失くした
今迄こんなことなかったのに！
そして、感動の再会
それにしても
如何してオレの言葉はこうまで通じない？
可成ショックだったよ
ハイなのは、
シャイなだけ。
下品な顔して
語りモード、スウィッチ・オン！
「あなたたちはあいつらと違ってとてもいい人たちだわ！」
そう言う奴は、
何処に行っても同んなじことをほざくだろう...

ア・バ・ラ

預言（予言）通り
突然突如、
車軸を流すような
黒い雨が降り荒み始めた
しかし、
激烈な突風にブチ壊され
それは無用の長物と化した
奴らの謳う希望と一緒だ
糞の役にも立ちやしねえ
ボクは風を身に纏う
吹き荒れる荒らし（嵐）の中
着ていたTシャツすらも、
ビリッビリに破り投げ捨てた

「アバラが折れたから傘はここに置いてくぜ？」

上半身裸、
オレは水も滴る醜い男。

雨 **MEETS** 嵐、天に見放されたボクらは　**...**

スティグマ・サインを××新聞で拭き取り
クシャクシャにして投げ捨て
手はチミドロ
マイナス・イオンを浴びては反吐を吐き
爆乳女殺戮同盟公式音頭（爆音）を口ずさみ
必死にニヤつくことに
命を賭ける
いつも銀色に鈍く光り輝くものを懐に忍ばせて、
それを使う日がいつか来るだろう

「もう覚悟は出来てるぜ？」

ファイナル・スタンダード・ライフ
オブ
ザ・グロテスク

アゲ突く言葉中出して、子宮破壊したい**A.M.ξP.M.**

ヘタウチャ当たるぜ
IN YOUR PUSSY
ノン・ストップで
サディスファクション
SUICIDE IS NOW !
地獄で逢おうぜ？
この御時世
自殺するなら今しかねえ
死ぬなら今しかねえ〜べ！
生意気盛りな超絶BODY
アゲ突く言葉、中出して
子宮破壊したいA.M.ξP.M.

ネオン街のロック

水商売のヤローが
チラつかせやがる
ウォレット・チェインと
アブクゼニ
ラヴホテル街を
フラつくアベックの
千鳥WALKING
そいつをシカトして
ナオンの話で
盛り上がる
シャシャり出て来たシャバ僧どもに
マッハの速さで
カンチョーお見舞いするぜ！
これぞ、
NEW STYLE
OF
THE
判らんちんはとっちめちん！

ZIG ZAG人生ROAD（THERE IS NOTHIN ' BUT 絶望 メイクス・ミー・バッド）

血だらけオーロラヴィジョン
昼のような夜に映し出された
GUILTY BITE SCENE
双頭の男が
一心不乱に
背を牙で剥いでいる
左腕には
「我は死すとも魂は死なず」
刻まれた彫り物
触発された
オイラは、
禍々しいレイチェル・カーソンを夢の中で犯す！
（お前しか見えねえー！）
ションボリック刹那モード入った、
悩める若者たち諸君よ！
DIGITAL NOIZE NEUROZEについて
熱く語ろうぜ！
PRETY HATE MACHINEシバリで
一人カラオケNEGATIVEに絶唱しようぜ！

少女蔑視

第一歌集、
少女蔑視を上梓して
ドクヅイタ
第九番目の
ニタリスト
ウザキャラ全開
狂惑する熱視線に
乱レタ交流
苛吐くぜ？
オレがおばさんになっても、
オキシドールで
生ハメFUCKしてくれる？
I WILL NEVER ALONE
STUPID !
NEGATIVE !
SUICIDE !

「何処に行くって？ドン・キホーテに決まってんじゃん？」

この腐った世の中...

F.R.I.S.K.

キン！コン！カン！コン！
ビニイル傘で、
橋梁の防護柵を鳴らして帰る。
雨上がりの夜空
お母さんが
お腹が空いたら食べなさいって言っていた
Ｆ.Ｒ.Ｉ.Ｓ.Ｋ.を食べよっと！
電柱に手向けられた花束は萎れている
憂い顔した少年少女らは
盛り上がってえ参りましたァ！
こいつらに何言っても無駄だろ？
言い訳は聴きたくねえよ！
偏見も何もさァ？
あんまキョーミがねえのよ！
親の仇みてえに騒いでっけどさ？
ボクの魂は、
GIZA - GIZA（ギッザギザ！）
蕩けた脳漿、
ZACK - ZACK（ザックザク！）
爛れた傷口、
GATA - GATA（ガッタガタ！）
八十くらいの婆さんが
ケータイでメイル打ちながら
チャリンコに乗ってゐた...
（結構やるじゃんか？）

ビショ濡れロマンス。

死に恥曝す
押し問答
減らず口叩き
嬲り殺される
高圧的な態度で
夢は必ず叶いますだァ？
ゴメン！
そう云うの、
他でやってくれる？
悪ィけどさ？
好きじゃねえんだ、
そう云うの！
愛は地球を救う
二十四時間テレビの生中継
テレビカメラに向かって唾を吐き
ミドル・フィンガーおっ立て舌を出す
それがボクらの遊びだった
最近のオレと云ったら、
敢えて咎められない拘りの狂い方講座に
通い始めたくらいだね！
これこそが、
→ 見るだけで濡れる
ビショ濡れロマンス。

ツインホールのリア・ディゾン

地獄のように可愛い女
カッターナイフでキリツケル
迸る鮮血受け入れし
苛立ちの吐け口
稀代の大犯罪者気取りで
リア・ディゾンが穿いていた
スリムウォークを八つ裂きにして
喰い千切り高笑い
汗と涙の死に化粧で
愛 罠 DIEEEEE !!!!!
ここで死んだら【夭折】か
冴えない男 IN
腐った社会
アコギな市販の風邪薬
一気飲み
リア・ディゾンと
5 YEARS KISSをしてさァ？
ねえ？

独りでケリをつけるなよ、**BABY！**

ウェルプ少年少女合唱団の虐殺
ツタンカーメンの日々の呪い
フェラチオーネ男爵婦人の貞操帯
世界の歴史について
学び倒そうぜ！
でも、
独りでケリをつけるなよ、BABY！
ウォー！ウォー！ウォー！

豹柄の体操服を着た
テメエの写真を睨みつける
ラヴァーソウルで
10キロマラソン
スタート地点で速攻リタイヤ
いつもの自販で
煙を優雅にくゆらせる
でも、
独りでケリをつけるなよ、BABY！
ウォー！ウォー！ウォー！

「マジ落ち着けって！」
死んだ筈の男が生きている
死病が突然変異をしたらしい
死人のくせに
一丁前な面して説教タレてらァ
このフグ野郎！
でも、
独りでケリをつけるなよ、BABY！
ウォー！ウォー！ウォー！

ガタロ横丁御覧**ROAD**

攻煩悩にIZANAWARE
俗に塗れ
向かった先は
ガタロ横丁御覧ROAD
掃き溜めには反吐
肥溜臭気すら漂い
破廉恥ピンサロのビラがたゆたう
極東裏街道デンジャラス・ゾーンで
「カァツ！カァツ！」
矢鱈と煩せえ
網タイ美尻レジェンド
超美バニー・ガール女に
背後から忍び寄り
二度見クライシス巻き起こさせ
脹脛に
呑み差しの
アンバサ・ドリンクを
思いっきしブチマケて
速攻逃亡と洒落込む事を目論む
絶対確実クライム・フロム・MURDER
こと、
スタンダード・スタイル
オブ
ザ・クライミングで
平然と練り歩く
エキセントリックどっちらけ害の
このオレは、

蜘蛛の巣ガカッタ人間の屑

××××同士で啀み合い
ブルジョア野郎は
それ見て高笑いしてイヤガル
ウザキャラ王子
@人生の悦楽
好奇心旺盛ガールこと
セレビッチ WITH ティアラ
ブタみてえなガタイして、
一丁前にバッグ持ってもらってらァ！
ブタなんつったら失礼か
食肉、及び革製品その他
加工され
その犠牲となっているブタは
こいつらと違って綺麗好きらしいし
オイラはナマケモノ
蜘蛛の巣ガカッタ
人間の屑
もうすぐ
喰われる...

皆殺しフェスティバル

タチマ（チ）
メロウな響きで
殺気立つ
カス害　IS ME
テメエのこった！
知ったっちゃねえやい！
情け容赦ナッシン！
サツアイ代わりに
拳交わして
嘆KICKカマし、
不意撃ちCLASH
度肝ブチ抜き
不如意喰らわし
姿くらます
クリスティーナ・破れ被レラ
ことこのオレの...

BABY , ONE MORE TIME BLUES

ドレッド・ヘアの倭ギャルに
手当たり次第
スペルマバラマキ
ステルス気取ろうぜ？
BABY , ONE MORE TIME BLUES
親の因果が仔に報い
元族の糞餓鬼が惨殺される
BEAUTIFUL DAYS
そいつを喰い止める為に
ハリメグラサレタ結界に
触れる度、我々は感電死する
エレクトリックなプラスαデイズ
娼婦フェラ千代から
プレゼントされた
血染めを貪り呑み
陽性反応示したる
ドゥ ☆ テストを、
渾身の力を込めて
バッキバキにして
ゴミ捨てララバイ

クソアチイ**EARLY SUMMER**にこのアリサマ！（其ノ壱）

π乙カイデー
２Ｋカイデー
精力強そな
インテリM女調教完了スペシャル
IN THE RAIN
“毎度痴漢して戴き誠にありがとうございます！”
個室ビデオルームで、
食欲がないから
ザーメンを絞り出し
ドリーム・シャワーを
テレビジョンにブチマケル
クソアチイにEARLY SUMMERに
何たるこのアリサマ！
U・R・Aこと
裏モノDVDを
睨みつけるこのオレは、
不貞腐りこそ我が人生。
そして
アドレナリンは上昇しまたぶり返す
大切なDAYSに、
DVDを観賞する！
デー・ヴィ・デーをやぞ！

クソアチイ**EARLY SUMMER**にこのアリサマ！（其ノ弐）

@帰り道、
ジャニヲタ圧力団体の集会場所で
繰り拡げられたる
汚ギャル純愛糞美談
そいつを盗み聴きして
花嫁修業に
援助交際をする奴らの
パンパンに膨れ上がった
ドデケエバッグを引っ掴み、
今、
叫ぶ！

「それ、夢と希望詰め込み過ぎだろ！？」

夢とチボーをやぞ！

私怨歌；あの娘の彼氏が**DV**男だったらいいのになァ！

要求された反逆行為を蹂躙し
あの娘にフラれて
まどろみ血だらけスーサイド！
もう、そんな歳頃じゃないって？
おいおい勘弁してくれよ〜、ぞなもし
SORENARA
タイム・マシーンで歴史を変える！
後醍醐天皇のアナルを
ヴァイヴレイターで攻めまくるTHEY！

「あたしのことが好きなの？マジ、勘弁！」

そう言ったあの娘の彼氏が、DV男だったらいいのになァ！

メゼエ奴の唄（メゼエ：面倒臭くてウゼエ）

DEEP BREATHをして
悪質な悪戯としか言い様がない
趣味と実益を兼ねて
身体検査を受ける
埃が舞い散る
ツギハギダラケの
THIS IS MY LIFE
ケータイ番号を訊かれた
死神のロック
不貞腐りこそ我が人生
こんなボクでも
いつか
他人の為に
涙を流す日は来るのだろうか？
いつの日も
その場の空気を読めやしない
そんなあなたに
ファック・オフ！

精神のシダルマ ☆ タイム

自主規制スル
タブー意識
蔓延るは、
白昼夢ズ
あいつの所為だ
もう普通の生活は出来ない
いや、そんなことはない
やり直すんだ
友達が誰もいない
誰かを誘う金もない
消え失せることすら出来ない
帰る場所がない
何処にも居場所がない
（マジ居辛え～！）
あの眼だけは忘れられない
縄張り争い
バカらしいぜ！
あいつらがまた
コンビニエンス・ストアーの
トラッシュ・ボックスを囲んで
宴を始めやがった
これじゃあ、格好がつかないぜ！
ゲットアライフ
ワークアウトする
ネガティヴ・ソウル
昨日と言っている事が違う奴らにバチコンカマそうぜ？
本当は殺したくなんてなかったんだ！
勿体ないから食べちゃった♪

昨日＋今日＋明日≒毎日

昨日＋今日＋明日≒毎日
お前の死に様見てみたい
シャレコウベにキスをする
死臭漂う話で盛り上がろうぜ？
毒々しい社会の窓からこんにちは
よくよく考えてみると
やっぱオレ、57にしてはませてるわ
杖を突いた老人が
突然、胸を張って歩きだし
その不要になった杖で
いつか
オレを
刺し殺すだろう
でも、
延命措置は
しなくていい...

デジャヴ（未完）

スタートDASHに失敗し
思いっきしブザマにズッコケー人組
見惚れたようにして
「負けないでえ～！」
励まされるのが
死ぬ程苦痛だった
ローテンション・ハイスクールズ
BLOODY MEMORY
拍手で迎えられた
屈辱フラストレーション
全校生徒に向かって唾を吐く！
「バカにしとんのかァ、コラァ！？」
その虎馬が今になって漸く華開く
DEMONISH DAYS
ファイトソングによって
どんな風に励まされたかを
ファンの方は
こんな風に語ってくれました

「萎れない虎馬を引きずり腐った科白しか吐けないあなたたちは見るも無残に哀れな人たちね！」

て、よう判らん！

同 【DOH】

同じ髪型で
同じスタイルで
同じ表情で
同じ姿勢で
同じ場所で
同じシチュエーションで
同じグラスで
同じジュースを呑み
同じミュージックを聴き
同じフラストレーションを抱えて
同じ時間を
同じ時間を
同じ時間を
共有していることが急に恐ろしくなった

YOU ARE HATE IN MY MIND（総ての生きとし生ける者へ、××を込めて）

行かなければならない場所
しなければならない経験
忘れてはならない記憶
守らなければならない社会のルール
存在しなければならない人間
あの衝撃をもう一度
強制された社会に唾を吐き
あなたはあなたの為に生きられますか？
私は私の為に生きられますか？
あなたは私の為に生きられますか？
私はあなたの為に生きられますか？
世界言語エスペラント
全部仕舞う時
世界言語エスペラント
全部仕舞う時
世界言語エスペラント
全部仕舞う時
何もない
この世界から
生まれた
詩を唄おう
呼吸を整えて

狂人ピンクパンサー

今日はパルコで
先日ラフォーレ
明日はマルキュー
明後日マルキューツー
いけないんだいけないんだ
流行発信基地気取り
いけないんだいけないんだ
鬼寒し
でもそんな生活してみたいな
そして行ってみたいなよその土地
（炸裂する閃光の最中、
浮遊する腐敗少女を只管眺める）
戦後最大級の安っぽい科白を吐き、
L∞P MASTERで奴隷天国を聴きまくる
今何時？
そうね大体ね～！
みたいなノリで自爆テロしたい歳頃真っ盛り
BREEZE IS FREEZE
WISE & RIZE
I WILL REALIZE
「判ったような口を利くな！」
（嘘はいかんよ嘘は）

二人は最高、**Mother & Fucker !**

ジャイナの森で
格付けランキング！
間近で恥ずかしいダンス V.S. 河川敷の不良
どっちがダセエか？
五分で考！
両腕を肌着の中で組む
男はいない
いいないいな
人間ていいな
あ、死んでる！
いや、死んでない！
だってさァ？
合掌して死ぬかフツー？
せえので飛び降りた
二人
車は
猛スピン
ジャージ姿夫婦
ジャンク・フードを喰いたい放題
うわ、
こいつら羞恥心ないな
Male & Female
最早、言葉なんていらないのかも知れない

屈辱ネガティヴランゲージ

ツケ上がる程に
イロメキ立つ
この狂的な我が麗しきダークネス
千差万別の
類い稀なる魂を携えて
アシメな感情で
この世界を
有機的に歩く
日常的に行われてゐた
であろう
屈辱ネガティヴランゲージ
賞味期限は
既に途絶えた
嗚呼、
惑わざる我を許し給ふ
激情と渾然一体となった
時は何れ朽ち果てる
寸前の我が身は
死に場所を探して只管彷徨う
劇的ミラクル待ち侘びて
勇みいざ行かん
さらば世間よ
嘲笑っているのが聴こえる
厭われているのを承知で
不貞寝キメ込み
相手にしてくれる者は誰もいない

「夜道には気をつけた方がいいっッスよ、ははッ…。」

優しくホールド・オンしてくれ、現実よ！

ノッケから自堕落℃満点
思考能力は、ZERO！
返り血を浴びィロード
厳戒体制を敷け！
掃けた毒と威力は、
既に腐り始めた
健全な精神と健全な肉体に狂気は宿る
今を生きようにも今がない
哀しいかなバカ疲れるぜ！
オレは果たして一体何を言いたいんだ？
そうだ！
優しくホールドオンしてくれ、現実よ！
フィスト・ファックして
LIVE FOREVERなんて
無理かなァ〜？
それを言っちゃァ、
愛 罠 DIEEEEE !!!!!

腐RASE ended in the world

黒い恋人エクストラ
そんなあなたに
ウォーアイニー！
ヘッドロックして
ローリングソバット
丑三ツ婆ァ、ファッキュー！
ブラスウェティアこと
迸る鮮血BLOODドックドク
COLD SWEATダッラダラ
心の汗こと悔しTEARSは止まらない
感情の肌を刺激する
それはクスリD.R.U.Gのようなものだった...
聖なる俗人
オレの屍に誓って
唯一無二、
殺しのライセンス
「こつら全員死ねばいいのに！」
（カッターナイフがやけに重てえ...）

愛と追憶の日々...（人生なんて、）

虚しさに彩られ今日もイロメキ立つ
哀しさに愛おしまれ今日も儚む
嗚呼、だから殺気立つ！
魂は闇に沈んだ
現実に対して非現実的に挑む時に
初めて現実が見えてくる
それからボクはグロテスクなことにしか興味がなくなった
日々衰えゆく感覚
蝕む無表情
鈍化するのは紛れもなく感性であり
嗚呼、我が果てなき屍は
何処を彷徨う
愛と追憶の日々
人生なんて、孤独独と絶望望と哀しみしみ
それを紛らわす為に、
ヘッ！ニヤリスティック
盲従するぜ？
侵入禁止DONT ENTER
職質騒ぎ跳ね除けて
頑張ってね！と励まされる
頑張ってねじゃねえよ！
ピーポくんを八つ裂きにして大爆笑
GUILTY OR NOT GUILTY？

「くわァ、これじゃァ、やるせないぜ！」

プロに学べこれ見りゃ今日から簡単に女とヤレるかも...

美熟女超熟女最強痴女軍団
呑んどけアゲ叫び荒む
ハイ・テンションGIRLS
V.S.
くわァ、捨て難し！
DOGMATIC MANIAC　ロウ・テンション
BOY IS ME
突破口ZONEで
爆弾処理班 IS STAND BY O.K. !
洒落臭え！
テメエラがイモ引くンなら
たった一人でやったるわい！
病んだオオカミ気取り
オゥアチャァー！
GIVE ME A CHANCE !
TAKE A FUCKIN CHANCE !
THE EGOISTIC XXXX LICENCE GOD GAVE ME !
LIKE A （THE） ATTACK 25 !
PLEASE COME ON ATTACK CHANCE !
HOLY-DE
SHINY-NA
KODAMA KIYOSHI GIVES ARCHAIC SMILE FOR ME !
KAMIKAZE ATTACK TRIBE
特攻野郎 A-BOYこと
このオレは、
テメヱのLIFE一切合財惜しまず！
今、突っ込むぜ？

Hardcore Resistance 【Bootleg】

乙な異説をバラマキ恍惚三昧のアワセレヴス
無為こそ総てのLAST OF MY LIFE , THIS IS MY LIFE
いつも他人が眼を叛けるようなものばかり見てきたそれが
SELF MEDICATION / SELF DESTRUCTION
心辺りが手つかず曖昧な感情に支配され
センチメンタリズミカルに歩く
在るべき姿来るべき世界揺るぎなき社会
我々に残されたのは、
判断の過ちを犯さぬよう
精々祈ることだけだ...

「あんたの為にこんなことやってんだよ！」

PLEASE COME IN our negative soul.com
絶望ファン感謝デー
“KISS THE DEATH”
「本当に（希望）、捨てたんですかァ？」
絶賛開催中！
（在る時払いの催促なしでトラウマを今でも引きずってるぜ、っての！）
S-LIFE野郎、
IN WE ARE THE FUCK THE WORLD
→ デモニッシュにプリーズ、
あの素晴らしいＸＸをもう一度！
在りし日の姿が永劫に麗しき姿で佇んでいる
マジ、イヤだと言っても愛してやるぜ！
CLAP YOUR HAAAAANDS !!!!!!!!!!!!
SAY FUUUUUCK !!!!!!!!!!!!!!!!
マジ、なァんもなんもいいことなんてなかった…？
UGAAAAAAAAA !!!!!!!!!!!!!!!!
わざと思い出さないで、
滅茶苦茶忘れてた！
思い出すだけで
マジ泣けてくるぜ！
（そして私は頭を抱え込む）

「あんたの為にこんなことやってんだよ！」

ルネッサンス【有害】

千年の戀も醒める
激混み大人の社交場前で、
喰うか？喰われるか？
客足途絶えず、
列を成してオレを
バカ見
「見せもんじゃねぞ、コラ？」
散斬りヘアー
（いつもより爆裂しています！）
ジャラジャラアクセ、
ウェスト・チェインで完全武装、
立ちこぎ鬼ハンママチャリ特殊部隊出身
このオレの足許
（汚れたラヴァー・ソウル）
見ている奴らは、
J.A.K.I.M.O.
WHAT・亜・スケァード ME グロテスク・ピープル！
ふらつきながらほっつき歩き、
立ちすくむバケモノ青年はこのオレで。
思い出してすぐ忘れた
虚無
憎悪と悪意が暗闇の中でマリアージュ！
今、
狼煙を上げる...

I WANNA BREAK INTO YOURSELF ；あんたの中に這入り込みたい...

煮沸消毒されてない過激な現実浴びて
中毒死するなんて朝メシ前
大人の明るい人生計画を破棄
吐き気がするような自爆テロ
狼煙（ノロ）すはブザマナイキザマ
ほら！数ktの愛と云う名の元に
殺サレルのはボクのサガ
零れ堕ちる言葉の破片を拾い集め再構成する！
（次元が違うぜ？）
ライク・ア・砂上の楼閣
崩れ落ちる前に本当の意味を見つけなければならない
虎馬ダラケのドタマん中で
繰り拡げられる
トリッキーなライフスタイルが
既にエンターテインメント化
ドクロザクラが狂い咲く
拡大解釈された
屈辱ネガティブシンドローム
「チャラチャラしてンじゃねぇー！」
（誰か骨のある奴ァいねえーか？）
今日も陽気に病み
世界の闇を
嘆き哀しむクソッタレ
昔好きだったアイドルが
老いてゆくのを見ることは
つらいことだ...

示現；**ZIGEN**

気に喰わないぜその曲がり具合が
あの十三階段非常階段！
魔法ガカッタキラッキラの殺し文句
キラー・フレーズのリフレインをオレは吐く
「いつか見ていやがれ糞神が！」
そんなん後でいいから
オイテメコラ、
早く降りて来いやぼけえ！
て、
うわァ、本当に降りてキヤガッタ！
くわァ、これじゃあチョーシ狂うぜ！
リアル・ワールドの途中ですが、
人格破壊ドキュメントをお送りしています。
クソみてえな絶世の
“贋”風景・オブ・ザ・人工的な虚飾の祭典
ファックド ILL 見ねえーションの最中、

似非エムシィ；クリスティーナ破れ被レラの世界

終わりの見えない自堕落な日々、
判っちゃいるけどやめられない♪
この降下する時のような快感がマジ、堪らねえ～！
ノッケから自堕落満載
それが腐敗し汚臭を放つ
つるつるになった日本狼の根付を撫で廻すことだけが生き甲斐で
指紋は既に九の字になっていた
劣勢に追い込まれた我が身の上
この世の中でのその立ち位置は詳細不明
成り行き任せのドサクサ紛れ
苦し紛れの破れ被れ
クリスティーナ破れ被レラことこのオレは、
現実を殺ぎ落とし
廃人妄想を嵌め殺しするスーサイディ・ワールドの住人
陽当たり不良陽の当たらない場所
非の打ち処がないくらいに暗SICCS（クラシックス）
ランシド気取りベスポジキメ込み腰掛けて
首を項垂れ不貞腐れる
...And Out Come The Wolves
背中を押されて気がついたのだけれども
あれ？何かこいつうぜえぞ？
1 ! 2 ! 3 ! 4 ! デスティネーーーーーション！！！！！

【半・狂・乱（フライデイ）】

狂おしいほどに悩ましいあなたの声は聴こえがいい
夕陽に照らされた横顔貌が、私の心を打ち砕く
総ての世界に倖多かれと
願わざる我、計り知れず偽悪【疑惑】
虚しき魂、朽ち果てる寸前
麗しき優雅な契り、交わすこと夢現に乞い願う
憂いたい儚みたい蔑みたい
いつの日か共に歩みたい、そして独り叫びたい、この夕べ
吉凶構わず投げ掛ける科白
仏滅上等ファックファックファック・ザ・ブッディスト、ファッキュー！
荒唐無稽の盛る我が言霊、【KOTODAMA】
其れは即ち；キラー・フレーズ
“アゲ突く言葉中出して、子宮破壊したいAMξPM”
静謐な産湯に浸かった記憶甦り、
天に誓って、微塵の濁りもありはせぬ
誠実らしからぬ民とてもけしからんとは切り捨てぬ
「何か違くね？」頼むから、消えてくれればそれでいい
今日も宵まで乱交パーティ、オレはいつもの半狂バーディ
聴こえよがしは喘ぎ声、今日も世界は絶頂ハーレム
悶え苦しむ我が身の上、劣情蝕むこの体躯
カッターナイフで傷つけて、越冬！宵越！天・城・越・え！
意味が判るか？泥臭シックなこのメタファー
滅多矢鱈に自棄狂う、壁は既に穴ダラケのこだわりマイルーム

【続；半・狂・乱（沙汰デイ）】

いつかのいつものあの爆音
烈火の如く舞い落散る
爆ぜる激情その音乗せる
「総てに対して反吐が出る！」
今日も机の上に伏せ震える狂える我CRUEL
夢に出（いずる）は今日も無碍
幻覚幻想ナチュラル・ボーン・ドーリー☆ガール
煩悶しつつも息荒く、
しかし哀しいかな哀れかな触れることすら出来なかった
丑三つ時の起床グセ、寝汗に塗れて朧月夜に咽び泣く
堪えざるは天下無双の堕落SCENE
生き急ぐエッジ！穿ち叫ぶヱイジ！
互い違いの罵り合い
疼く腫れ痕掻き毟り化膿する虎馬
砕け散る幼馴染幻想
街の喧騒、烈日、世界の果てには星屑明かり
訝り遮り苛む懐疑心反骨砕身、初期衝動に彩られ
今宵はいつの間にやら消え失せた
決裂された大妄言は今日も夜更けに響き渡る
指先程の思いも露知らずあなたは
あいつに抱かれて突いて突いてと悶える
それが身に染み渡りベッドは軋む
オレは今日もソファの上で一人孤独に猥褻三昧涎が滴る
結構クソだらけ　いとハイだらけ　ドタマん中は妄想だらけ！

N.A.G.E.K.I.の天使

A.K.A.NAGEKIの天使こと、
ABAZURE MY HONEYを求めて
I WAS今日も、
娶られるより以前に
「今しかねえ！」
ってんで視界のゴミ漁り
花嫁探しをしていた！
NOT FOR SALE !
ROCK ON サレタ TARGET
可愛い可愛い仔狗を
いい子いい子している
我が愛しき麗しのオシリーナこと
シャガミ強調されたインディゴ・デニムの艶やか、
藝能人みてえなヒップ・ライン
着エロを醜く眺めていたオレは、
「いつもお世話になってます！」
愚かさが現実生活に於いて
極めて顕著だから逃避、
どんどんそれとは別に
魂が虚妄世界で
ダウナーダウナーな方向性を帯びつつ進み、
それが現実世界に於いて
奇跡的投影現象、
アドレナ・タイフーンの賜物である
エレクト・ショックを
今頃になって巻き起こす
I am いつでも何処でも力一杯
MOTHER FUCKIN' E.R.E.C.T. DICK !

IN THIS MOMENT

魂は既に、
GIZA – GIZA（ギッザギザ）
蕩けた脳漿、
ZACK – ZACK（ザックザク）
爛れた傷口、
ZUTA – ZUTA（ズッタズタ）
BREEZE IS FREEZE
I WILL REALIZE
WALK THIS WAY
雨 MEETS 嵐、
天に見放されたオレは、
THE END OF...
糞雨・フロム・FUCKIN ’ DARK SKY
の最中、
只管に歩く
雨上がりの夜空、
電柱に手向けられた花束は萎れ
八十くらいの婆さんが、
ケータイでメイルを打ちながら
チャリンコに乗ってゐた
（なかなかやるじゃん？）
眼帯を乱暴に解き、
ニュー・スタンダード・エディションの
光を全身全霊で浴び、
ステューピッド・バンバンビガロの
我、
ベスポジキメて不埒に行かん！

最低限度文化的な生活と、其処に在るべき死。（そして、偶像崇拝について）

関西ペニーズジュニア出身
ギルガメ直撃世代の
このオレの
AGEHA酔い　醒めやらぬ
夜更けに
精神的疲労骨折
於；キラメキ有害図書館で
ペプシネクスガブ呑んで
その眩暈を吹き飛ばす！
そして、
今一番やりたいことこと、
死化粧を
スーパー・ナチュラル化！
死に物狂い、エグ（イ）希望に
鳩尾クラッシュブチカマシ
心は既にサタデイナイト・フィーヴァー！
オン・フライデイ！
エンドレス・ナイツ！
見たくねえ訳ねえだろ、バカヤロー！
ドタマん中は
グッチャグッチャの
DOKABAKIGUSHA
DAZE !?
杉崎美香・イン・マイヘッド！
SUCH A BEAUTIFUL GIRL !
逮捕してえーぜ！

【狂人解放同盟】

死ぬ前に
一度でいいから
DOKI DOKIしてえな
GILA GILAしてえな
BAKI BAKIしてえ〜なァ
下衆でヤバめの
BURSTIN '
DIRTYなやり口で
CLASHIN '
AZATOSA全開
SUICIDE KILLIN '
説明不要
問答無用
御意見無用
斬棄御免
宙吊り状態の判断力
合理的な予測が悉く裏切られ
迷宮が其処に立ち現れる
全宇宙の
全存在の
全人類の
全人生の
全体重の
全肯定の
全否定を
ここに誓います
これこそが
狂人解放同盟宣言也

ULTRA SUPER FAKE

久々プレイスで
ランシド聴き狂う
武装解除サレタ
神聖不可避領域で
猥褻三昧
現実に対して
アカンベエをしたかったが、
ボクには生まれつき
舌がなかった
そんな
心温まらないエピソードで
何糞FLOWIN '
何とかしなければ！
一体如何なってんだ？
訳が判らない！
誰かに教わらなかったのか？
それで心を開けだと？
マジフザケンナ！

HARD ■ CORE ■ DEEP ■ SCENE

ガッツ石松のガッツを
僅かでいいから
オレにも与えてくれ！
時代劇観賞だけが
生活の素敵だった
DEAD e.p.を
聴き狂うしかなかった
「どーせオレのアーマーリング、パチモンだしッ」
それがクチグセだった
ゴッド・セイヴ・ザ・ブレインダンス！
（さよならアクセス　また来てペーパービュー）
殺されるのは
ボクのサガ
崖っぷちまで
追い詰められる
物心忘れて
乙女心を
今
思い出したぜ！
ダレる！イラつく！クラくなる！
真性真正；ビビリストの
このオレは、
I LOVE POESY !
BUT , POESY HATES ME !

無力さを憂うしかない...

今在るこの生活が夢であることを只管に願うしかない。

デッチアゲのドクロ尽くしマイライフが裏目って、
蠅の飛ぶ音しか聴こえねえ！
メッサチョーシ狂うぜ！
人生の電池の減り具合は
アットウテキにマイナス成長！
この腐れゆく世界で
またの機会に
夢の中で逢いましょう
こんな現実あっていいのか？
最低限度文化的な生活顔負け
不貞腐こそ我が人生のテーマソングやけん！
虚心坦懐シャットアウト
私が一番醜かった頃、
其処にいつも在るべき死があったじゃないか！
遊ぶ金欲しさに
意味不明な供述を
前向きに検討します

ENERGIZED ガン視 SCENE

抜け眼がない
均衡の取れた
斑のない人生を送り
生き様に
統一性を持たせている
あの娘はデラ別嬪！
しかし、尊ぶに非ず
それは眺めるべきものである。
ヘヴィロテロザリオ身に纏い、
ブチギレ三昧不法滞在中
サナトリウムで大立ち廻りする
タフガイ気取りのドライ・アイ
新境地を見出せずに
暗黙の了解で鬼シカトされ、
挙句の果てには網膜剥離に殺サレル
我
「夢を見る間もありゃしねえー！」

N.O.I.Z.E. ADDICT

ロード・トゥ・天竺 【TEN – JIKU】
キセルで行って来まァ〜す
ハドメをHARDにキカセ
インフラ整備サレタ
情報ネットワークの荒波
N.O.I.Z.E. ADDICT
あなたに取ってGROOVEとは何か？

滅私ュガカッタソウル ☆ ジャパニーズ

虚構のような現実【苦】と現実のような虚構【楽】
ダイイングメッセージ ／ リビングメッセージ
足りない部分を補うことによってのみ我々は進化した
決められた中で新たな可能性を見出す
「そんなことしてて何が楽しいの？」
そう言われ続けて早幾歳月
人のイヤガルことだけが
生き甲斐だった
キミの顰めッ面が元気の源なんだと
理由があるからリニューアルする
如何わしい行為のトラアルキット
狂ったキャラクターがいて、
ラリったキャラクターがいる。
致死率100%、生命体の刹那性を自覚自醒して
危うい存在に総てを賭けろ！

SHOUT OF MY NEGATIVE SOUL

ゲーム；人生航路の途中
強姦通りで噂のア・イ・ツ！
クルクルミラクル
ビリーブ自分、いささかやってます系
囚人仕様の優（やさ）スウィートな
ダッチワイフ【改】を奴に与えてやってくれ！
ちょっぴりエッチな
爽やか青春ラヴストーリーの登場だ！
不良の政治と呆れた世渡り上手にクソ厭気
眼上の人、ファッキュー！
YOUSHOULDKNOW；有終の美を飾りたい
退廃的文化の拡大解釈再生産をする
ベンチャラでいいからさ？
「どーせ社交辞令でしょ？」
醜い表情で呟く冷視ストなんだオレわ！
美人局でいい　逆ナンされるのが夢だった
軽率ルーキー
総ての虎馬が
何れ
収束してゆき
それが増悪となって
汚臭を撒き散らす
誇大妄想の
賜物となって
結実す

【大・錯・乱】

シースルーで築いた曖昧な人間関係と
五感を超越した超感覚を駆使、
虎視眈々と
現実の破壊をツケ狙い定める
元；特殊学級オーガナイザー
なかなかのムカツキ
インフォメーション・アディクト
で鳴らした
エンジェル・フロム・ダークネス
狐憑かれた
ジレンマ
アゲ叫び狂い咽び泣く
ハイテクを望むならば
ロウテクを受け入れなければならない
しかし、哀しいかな
オール・フォー・ナッシング
総ては無駄な足掻きと化す

ATRSRSK；アタラシイリスク

サマー・オブ・ケジメ！
何しろ自殺の仕方が格好良かった
冒険してもいい頃に
滑って転んで舌を咬み切り、
即死THING
屈辱的な出来事に
この血が騒ぐぜ！
死に眼には逢えず
喪中真っ盛りの
初七日八日九日
親不孝な声のマスターピース
嘶（いなな）く
「オレの死体に気安く触るんじゃねえ！」
死に顔こそが本当に美しいだなんて言わせない
圧倒的な奇祭で
心躍らせる 性SAGA のこのオレは
ヘタレベイダー02
JORDAN ；冗談検定受けて
ジャスワナWARNING；無法愚者
絵に描いて額に入れたような気違った生活の見本
メッセージ・トゥ・命取り
アリバイ・ドリームに魘されて
寝言エクストリーム
「突き抜けるぜーーーーーーー！！！！！」
（これ、英語で何つうの？）

クソみてえなデイズに一刻もはやくアディオスしたい。

糞みてえなこの世界が
倖せに充ち満ちた世界になればいいな
なんて微塵も思わねえ
思う余裕はマジでねえ
募る思いはマジ興味ねえ
人生はなんて狂おしい
世界はなんておぞましい
日々は絶望にあふれて
不可能性に充ち満ちている
いつかこの憎しみズが愛と呼べるように
そう心から思った
あいつら全員死ねばいいのに
テメエに自信満々の奴ら
腰抜けレッテル汚名返上
総てを焼き尽くしたい
ブチ壊したい
只、それだけ
メイビー糞女
SHE SAID ...
「そうやっていつ迄も、グチュグチュ言ってなさい！」
I FEEL 悪い気はしねえ
I THINK いやそんな筈はない
ライク・ア・気まぐれデスティネーション
オイテメコラ
どーせなら、

「チェ・ゲバラの無邪気さを信じやがれ！」

詩篇；難民化したネカフェギャルに多額のマネーをチラつかせてファックをカマす！

お父さんお母さんごめんなさい
私はエグイスト
肉体と精神の交叉点
神秘的な裂けメは嘘を吐くんです！
男；「キミみたいに素敵な女の子が、如何して？」
女；「自分、如何しようもない人間ッスから！」
スーサイディ ☆ バースデイ；自殺記念日に
魂が死ぬと心底安心する
ブレイクハーツ曼陀羅の最中、
レゲエ・アンセムだけが精神安定剤だった
そんな
難民化したネカフェギャルに
多額のマネーをチラつかせて
ファックをカマせ！

「**XOXOX**のライヴってあれでしょ？みんなで肩組んで横にゆらゆら揺れながら最後に大合唱するんでしょ？」

間違った影響を及ぼす偶像崇拝ストレンジアイドル
奴隷制度の如くにガンジガラメだアワセレヴス
拝金至上主義のうれしたのしやジャパニーズドリーム
派手なメイクで無駄な虚飾に彩られ
子供騙しに騙され今日も日は暮れる
ガッツリ風流三昧、永劫回帰の有害ルネッサンスを
満喫する為にここで一句、

「マジうぜえ　お前みたいの　マジうぜえ！」

何か糞勘違いしてねえか、こいつ？

バリシブ仏恥義理グレイロマンス

「絶対、二人で、倖せになろうね！」
って、
はァ → ！？
イン・マイ・ヘッドDAZE !?
格好つけるのも大変ね！
男だったらァ♪
一丁いきますか？
いっときますか？
いくに決まっとる我名！
「お前の子宮が啼いてるぜ？」
ぐれえ言ったらんかい！
カマしたらんかい！
バリシブやん　バリシブやん　バリシブやんか
金八ッツァンも血涙流して命乞い
3B男子の熱視線を狂烈に浴びて
小嶺麗奈も咽び泣く
やさぐれイン・マイ・ハート
これぞ仏恥義理グレイロマンス
「あの娘のパンティライナー喰いちぎれ！」
やったぜBABY ! イン・マイ・ボイス
チェリー・ボーイズ・ドント・クライ！
声フロムアンダーグラウンド

我、血ィ迷いて！

独自の世界観を以って他人の意見を受け入れず
再三再度の警告を聴き入れやしない
グレート無我のゴンダクレTODAY！
エスケープフロム；日常
アホのマザファッカ憶え
良心的な猟奇犯罪者気取りング
現；コンドームハメタレイパー
元；愚鈍ボーイ
S.A.D.検定一級ぢゃコラ！
特殊学級の反省ルームで
我、血ィ迷いて！

まことしやかに囁かれた
デリカシーのある異端児
火の元チェック・ディス・アウティンして、
何かっつうと
電波ジャックをシタガル！
我、血ィ迷いて！

カナリヤベエ
反面教師
ぶっ飛んだ感性で
世間様に
バカ丁寧に
ガンクレテ
ブレイク必死て、気色悪！
我、血ィ迷いて！

我、血ィ迷いて！（破）

リリカル！
ラディカル！
イリーガル！
クヤシガル！
クルオシガル！
ナキタガル！
シニタガル！
ヤリタガル！
クソビッチガール！
何がなんでも、
コロシタガル！

我、血ィ迷いて！

M.Z.S.K.（マジッスカ？）

TOKIMEKI 衝撃事故、BAZOOOOOKA !!!!!
「ってか、ここ何処だよ？」
嗚呼、風刺気味だ
CAUZEアイアム
大江健三郎読者のPANX
醜いだけが取り柄でSHITァ！
今日も奴らはどっかで笑ってイヤガル
明日は我が身、知ったこっちゃねえ！
闇雲に呑み込まれる我が魂
絶望を肴にして現実を喰らえ
ボクは偶然研究家
キミは必然鑑定師
アイツは作為無作為監査員
ミュージカル・オブ・荒唐無稽を演ヂルゼ？
以上の現実行為に
意味なんてねえ
あってもゼッテエ言いたくねえし
「どォッスカ？」
こんな、から騒ぎスタイル！
ピー！プー！タイムにピッタリ！
（気力がなくなり次第終了致します）

詩篇：**P.S.**今日もまたイベントか**...**

第三土曜日午後七時夜の街の喧騒またもや今日もイベントか
やろうと思えば誰でも出来る
しかし、そう簡単にはあの雰囲気は出せない
絶対に滑らない十八禁ファッション
ウォーターヴィジネスサテライト；水商売予備軍、
ファッショナブルに裾を引き摺っている
恥 ＆ 外聞を捨てて
それを拾い喰いした膝が笑うよな
ジラシテク満載、
拍手喝采ノーコン直球勝負で暴投
エスカレートするどしろーとファッション
腐った根性は
とっくのとんまに捨てちゃいました！
「キドッテンジャネーゾー？」

過ぎ去った総てのものに.....捧げる！（以下参照）

掃き溜めから産まれたよなアイツが
未熟児出身のクセして
イイ女つれて
WALKIN DOWN THE STREETと洒落込んでイヤガル
功徳；口説けば今宵楽し哉
午前三時を廻れば
あの娘のハートは首っ丈
ドチクショーガァ！
何だかんだでここまで（生きて）きた
集団に帰属していない
子供たちは生きたがる ／ 子供たちは死にたがる
肩肘突いて、面影を消したがる
幻想は既に現実
芥川龍之介は、
「神々に愛された者は夭逝す」
そう、
「自力で人生を更新しやがれ！」
移動した筈なのに
いつも同じ場所にいるような気がする
追い掛けられ、追い求め続ける
これこそが、
エキセントリック禅問答
（また、このオチか！）

現実否定論【マジ興味深え！】

如何云うことだよ？いや、マジでさァ？何も出て来ないこれって如何よ？
徹底的に絶望的な未来を予想していたとしも到底それらは現実に起こった際の衝撃度には及ばないだろう
不確実性エネルギーは今宵燦々と輝く
「もっと現実を凝視しなさい！」
まあ正論だろうね？でもだから何？から何まで記憶とは
捏造の連続であることは誰もが知っている現実は
其処に在る時点で既に劣化しているだろ？
「ってか、いつの話してんだよ！？」
MAYBE , YOU JUST SAY ...
「掛ける言葉も見当たらない。」
記号化された感情教育蔓延る現代社会は、
「ねえあたしを見て！あたしに触れて！そして、世界はあたしの為に滅びて！」
恋愛地獄嵌め殺し天国を生きる美少女ラーズが蔓延している
雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズて、コラコラ！
詩人にしか見えない景色？
マジ、興味深え！
アーティストは喋ると襤褸が出る？
マジ興味深え！
峰不二子の肉体改造悩殺エロバディ？
マジ、興味深え！

スジ彫りナシ（タトゥーアリ）

巫山戯ンじゃねえよ！
でこんにちは
弩畜生がァ！
でさようなら
人生は、夢路；愛し！恋し！
只管、踊り狂え！
さァ！
今こそ、立ち上がろうぜ？
ブラックエイジ♪
疑惑の花婿
ニヤケ笑いプリンス
偽善の花嫁
微笑みプリンセス
みなしごプレイルームでマリアージュ

「機械の中で朽ちるヘドロに欲情して
オレたちは一体、何に対して苦悩している！？」

後天性視覚障害ディーラー

資本主義の象徴；アイコン
ロマンティックな眼差しで
愛を語り、
汚レ知ラズの少女らをプロデュース。
誰もが羨む
バブリーなセレヴ生活
泡姫様とマザファッキンお戯れ

ソープランドで眼鏡が曇る
　その時、少女らの汗が迸るだろう

ドクソブタメガネーーーーー！！！！！
誰か、屠殺プリーズ！
これが
ボクたち！
アタシたちの！
NEW STANDARD OF
THE
暴れはっちゃくスタイル！

突然変異ラディカリズム【空間デストロイヤー】

乙女カスタム整形美人の正直しんどい肉体改造、夜景に超映える
世界との相性は、是、最悪の肉体関係、類稀なる不自然性を孕む
見馴れた顔ぶれが小馴れた演技で大活躍する果てしなき肉体労働
おっととっと、アコギだぜ？
っつか、ビョーキか？
ってか、マジバッカジャネェーノ？
蔑んでみても、あんなには楽しめない
失われた情熱カムバック！
未だ見ぬ世界をブッタギルド、変幻自在
疑似体験・フロム・トーキョー
（船越英一郎のように）責められ上手なゲロマブ女
スーパー・ロウテンションで死に物狂い
非営利目的で痴女り嵌められ風営法破り常習犯に成り上がる
今宵、華麗な衣装で空間デストロイ、終わらない宴
繰り拡げられたるは、
人体実験！
解脱体験！
未解決事件！
バッキバキにブチノメセ！

スリーエフ運動（**FUCK FOR FREEDOM**）

バビロニア出身のケダモノ
ピン子姐さんも血涙流し超絶叫！
狂乱アクメフェイスで腰をクネラセ咽び泣く
ハシャギ過ぎですよLADY IZUMI！
ロマンスグレイのバリシブヤロー、ギザキザなアイツ！
神フロムアンダーグラウンド
「鬼で神ぢゃね？」
正しく鬼神！
バカと神は使いようとはよく言ったもので
用法容量を守って正しく使いましょう
（ありがとう、いいくすりです）
殺伐とした空気を殺め、狂惑！回想！言葉狩り！
短いセンテンスで脳裏に、喰い込みニュケーションしようぜ？
鬼電掛けまくるクソアチイ嬰児オブイノセンス！
職業；ストーカー！
マイネーム・イズ・秋葉原聖斗！
オレの部屋の天井には足跡がある
でも、だから、何？
そんなん、カンケーねえだろ！？
ってか、ジロジロ見てンじゃねえよ！

醜い真昼の夜、【拡張の大騒ぎ（息継ぎしながら我々は生きる）】其ノ壱

尼寺を破壊する天照大御神の
妄想が猛々しくも哀しげ
詐病疑惑囁かれし
狂人ミッドナイト、憂慮すべし
ラバーソウルが地平面にスレル
足音、路上に響き渡るのをいいことに
ズルズルと音を鳴らして気ダルク歩く
ジャラジャラアクセで完全武装
髪の毛はパッツンパッツン
気安く触ンじゃねえー！
気合の入れ方が、違うぜ？
クソみてえに彩り鮮やか極まりない
絶世の“贋”風景・オブ・ザ・人工的な虚飾の祭典
ファックド ILL 見ねえーション暗闇世界の最中、
神々しく光り輝く其の場処に
強行突破する天下無双のMY堕落SOUL

醜い真昼の夜、【拡張の大騒ぎ（息継ぎしながら我々は生きる）】其ノ弐

視界に現れし、
グッドルッキン器量よし！美脚よし！性癖よし！
ボンテージ・ファッション纏いし、アバズレマイハニー！
ここで逢うたが頓珍漢、クソアチイー！マジ、シビレルゼ！
GIVE’EM SOME MORE !
誰か、冷えピタPLEEEEEEEEEESE !!!!!!!!!
最盛期のお天気お姉さんを彷彿とさせる
美女子、黒髪妖艶 DOLLY GIRL IN コインランドリー
無表情で壁に凭れかかり
アングロマニアの甘き香をバラマキ
TATOO THE BURSTを読み耽る
乱心！こいつァ、ヤラレタゼ！
惚れたらあかん
惚れたらあかん
惚れたらあかん
いや、本間に
襲い掛かる難儀クライシス
合縁奇縁エトセトラ
関東圏と関西圏の狭間で、
言語感覚のアイデンティティーが悉く揺らぐ
現実と非現実の抱き合わせ少年ブザマ
偶然性の在り得なさから挫折する因果関係
拝啓、あなたの妄りに淫らな仕草で鳥肌が立ちました

君よ砕けるな何故なら我々は物質ではない人間なのだから

ガチクソセレブの世直し気取り
ワーキングクラスヒーローのつもりかテメー？
この、フェイクヤロー！
ゴスロリファッションの万引きGメンと結託し、
ドンキホーテの主力製品で
我々の意欲を根こそぎにし腑抜けヅラで荒稼ぎする
管理体制は杜撰極まりない
過大評価の拡大解釈再生産量産体制
威光ララバイ七変化
二代目バケモノ王子の
ラストステージ表舞台
「P.S.シャバ憎ですいません…、春」
て、なんじゃそら？
女；「ってか、それでツカミのつもり？」
男；「うっせえよ、テメエに何が判ンだよ？」
言われる内が華だろ？なァ？華！（糞！）
未だ来ない明るい未来
時代と逆行するようにして
粋が行き過ぎてしまう
何故こんなことを？
何考えてんだよ？
訳も判らずこんな訳判らんことしてる
（無駄に意味づけられ、勇気が与えられる）
オマエガヤルナオレガヤル
P.S.「オレの影を踏むんぢゃねえ！」

固定最強【アルティメット・フリーズ】

絶頂適齢期逃した
人の噂はショッキング！
固定最強ヘア解禁
邪教は写経しねえ
絶望カミングスーン
家族サーヴィス地獄変
ってか、話が見えてこねえ！
いや、マジでさ？
何気に酔っぱらってラリってラリルレロ
自虐の昼下がり
生きたい奴を助けたい？
死にたい奴を殺したい？
鈍いスピードで
血液などが流れる
腹のサグリアイ感が否めない
個人レッスン猛特訓
猛毒性のクリトリスを侵攻する
爆撃M.K.S.Z.リアリスティックショック・イン・マイヘッド
限定解除された闘争本能
蚕のように完全武装
ハカイダーのように名で体を現したいぜ、ベイベー！
全エネルギーを注ぎ込み一生を終える奴らの
ボンクラ ☆ サドンデス

「地獄のように可愛い女、死ぬほどクールだぜ！」

第三惑星の外側にいるとゆわれてる...

この現実を如何受け止めるか？

元の木阿弥インマイライフ
この現実を如何受け止めるか？
二度と這い上がれない
この現実を如何受け止めるか？
誰にも相手されない
この現実を如何受け止めるか？
劣等感に苛まれる
この現実を如何受け止めるか？
虚し過ぎるぜマイライフ
この現実を如何受け止めるか？
生きるか死ぬかのライフオヴデス
この現実を如何受け止めるか？
やられる方ではなくやる方なのではないかと思えてきた
この現実を如何受け止めるか？

少年；狂気

社会の窓口からこんにちは！
粋でいなせなBURSTIN ’
訳も判らずここまで生きて来ました
はかなくもありいみじくもあり
今の生活には感謝しています
痩せ我慢はしていません
そんじょそこいらの
DARK SIDE OF THE DARKNESSじゃねえ
インスパイアド・フロム・初期衝動
オレの中の純粋狂気が異常発達するNOW IN THE AIR
するならするで
よせばいいのに無限増殖
アゲクノハテニハ現実放棄
やりたくねえからやらねえだけ
責任転嫁のエキスパートを気取り
間髪入れず、ロケット・スタートされし
一子相伝のプラスティック・ヴァイオレンス
嘆く也、嗚呼、憎悪の悪循環
ヤバネタ異空間で爆ぜるバケモノ
少年；狂気
“常軌を逸した”とかっつうジョートークに
弱いのよね、あ・た・し
人生は短し只管に刃向かえよ
誰か、オレの学生服を脱がしてくれセニョリータ！

ボクらの世界はピンサロ嬢の手の中！

特殊欲情は爆裂寸前の
ハイスクール四面楚歌
八つZAKI にサレタ
オレたちのおめこ曼荼羅
最後の砦と化した
駆け込み寺；エロチカMAN HOLEで
マイデスティニーズチャイルドこと
愚息の民をジェノサイド
ボクらの
世界は
ピンサロ嬢の
手の中！
もしも我が身を委ねるならば
手に取るな、矢張り野に置け蓮華草
とはよく言ったのもので
子孫繁栄に
思いを馳せ
黄昏ドリーミン’
腐った光に総てを掛ける！
「やったるでええ～！」
エキセントリック荒唐無稽な出来事ズが
脳裏を駆け抜けて（青春）
素晴らしい風ズが
心のスキマに
吹き荒む
それにしても、
オレのマイライフ、
本格的に、
やべえなァ...

精神を滅却すれば火もまた**DEATH OF HIGH**

OK BABY !?
ONE BRIEF ROCKN ROOOOOLL !!!!!
SAY FUCK YEEEEEAH !!!!!
パンイチ・スタイルで、
世界の果てへGO !
YOU KNOW SAYING ?
オレたちには、
丑三つ時しか
NINE DEATH !
その、
緩慢な動作が、
粋にいなせに
可憐過ぎるぜ、COOL BEAUTY !
殺してくれと死にたがる
ヘッ、ニヤリスティック！
罵詈雑言システム作動
アバタフェイスで出産直後
朱鷺の群れを眼の当たりして咽び泣く
冒険してもいい歳頃特有の
発情期を迎えた
少女が
やめられない止まらないって、
お肌のトラブル110番
「PLEASE GIVE ME サウンド・オブ・うれしい悲鳴！」
（精々、一生楽しみな！）
何だか、
また、
悪い予感がしてきた...

或る殺人鬼の遺言

シャバそな奴は大体友達なんだって
なァ？
ビッチ & ジェントルメン
ディア → 不貞腐れた元；問題児のヤローども
禁じられた遊びでも、
一生楽しみな！
伊達や酔狂じゃねえ！
合縁奇縁何処吹く風！
何喰わぬ顔で、
嬲る甚振る蹴っ飛ばす！
生意気盛りのならず者
憎まれ口を叩きまくり、
これが年貢の納め時か！？
自称；稀代の大犯罪者曰く、
「人間は死んだらものや！」

アンチ巨乳好きスーパースター（**THIS WORD KILLS ALL BITCHES !**）

コンクリート屑
天井から舞い落チル教室
持ち検の予感に厭気差し
中抜けエスケープ
しようとしたらば咎められ
ミッションスクールでもねえのに
ミサレクイエムアワソング？
しかし、誰も歌おうとしない
聴く耳持たずのラバーズソウルは
今日もに倖せに充ち満ちている
仲睦まじげに
内輪話で
大盛り上がり
「ガン視するなら金をくれ！」
て、聴いちゃいねえ～！
手枷足枷なければ　もっと自由に描けることだろう...
少年よ、ダッチワイフを抱け！
少女よ、ピンクローターを握れ！
若者よ、サムシングワイルド聴いて果てろ！

「白鶴丸ダ、バカヤローーーーー！！！！！」

DIVINE

往復ビンタされて、
「イマヒマァ？」
って、そりゃねえべ？
神輿の上
荒くれ者たちに担ガレテ
「声、高っ！」
って感じの
喘ぎ声張り上げ
法被姿で下半身剥き出し
血・気・盛・ん・に
ダンシングする
モリマン女
「マジセケエ～！」
あの卑猥な茂みの膨らみは
マジ、セケエって！
見上げればモリマン
崇めしは偶像崇拝
憧れの両性具有
キテるわキテるよお前マジキテるわ
キミは圧倒的に正しい
WHERE IS TRUTH？→ I DON’T KNOW !
有害指定掟破りの常習犯
ボクらの知らない世界を
誰か、
教えて！
誰にも言ったことありませんが、
お侠（きゃん）なギャルこと

「キャンギャル命だ、バカヤローーーーーー！！！！！」

咄嗟の判断が、生死を別かつ。【死に物狂い】

ホット・コーヒーのS字カーブ
向かった先はヘルオアヘヴン
来た時よりも美しく
とび蹴りゴッデス！
ボーイ・ミーツ・アマゾネス！
プリーズ・カモン、ロマンスの神様！
ゴッド・セイヴ・ザ・エログロイノセンス！
“九十年代ノ病”
其ノ後遺症ガ未ダ抜ケナイデILL
淫夢愛ドリームズ
女；「人間のしあわせってさァ…、」（遠い眼をして）
男；「…知るかァ、ボケ！」（喰い気味で）
時刻は深夜零時　空は快晴　魂が昨日を懐かしむ
耳の穴からは
蕩けた脳漿、ダラッダラ！

「多い日も安心だコノヤロウーーーーー！！！！！」

A.N.A.L.O.G.

ボクのレコードコレクションは
日を追う毎に
増殖してゆくのだけれども
もう何処にどんなレコードがあるのか
把握すら出来ない
或る日突然
こんなレコードがあったんだと
感動する事もある
気分次第で
朝はデスメタル
昼はアシッドジャズで
夜はトリップポップ
魂の裂け眼にガチ嵌まる
音楽を...

MY GREATEST YOUTHFUL DAYZ

夢に追い抜かされて
現実はどんどん近づいて来る
地獄のように果て
諦める　より鋭くなる
光そのものは失われない
歯に衣着せぬ物言いTALKIN '
理由なき殺人に
不適切な格好
時の流れが
速すぎて
もう、
ライクアホラーだよ
精神状態は既に
ガッダガタ
誰か、
メイトカロリー・プリーズ！
咄嗟の判断が生死を別かつこの世界で
記憶すら朧げデイズ
我執全開、押し退け跳ね除け道を斬り裂き
死に物狂いで生き急ぐ人たち...
恐るべき少年の過去；サッチアビューティフルシット！
新らしいものには眼もくれず、
禁断の地ににまっしぐら！
一目散に直行するこのオレのマイライフイズ...
「厭な予感を吹き飛ばせ！」
（P.S.逝く時ってどんな感じ？）

KILLING ☆ 憎意【SLEEP NOW IN THE AIIIIIR !!!!! 】

貞操帯に跪け
バツイチ
じゃんけん
ジャスライクユー！
時間に囚われ
明日を呪い殺す
ボクが一番醜い時に...
ノイズ・イン・ザ・ダークブルー
言葉は影　真実は光
何れ、総ての価値観が揺らぐことだろう...
自らが生まれ出（いずる）より以前に
思いをめぐらす
普通人間代表・ヴァーサス・国家体制
その答えは？
流石だ、放棄！
サッチ・亜・ビューティフル 【美】SHIT er の
ラストステージ・オン・マイブラッド
FROM ノー・カルチャーL.T.D. ©
陽光燦々と降り注ぐ地で
レゲエアンセムはな唄い
ヴァンキッシュでキメた奴らに、
「純情ハート、かましたれ！」

首筋に蛇

総てが虚しく感じることが屡、人生の刹那に
感動はいつだって永続きしやしない
フォトアルバムには貼るべき写真がなかった
卒業アルバムは勿論、燃やして捨てた
硝子越しの感性
笑っちゃうくらい話がクソつまらねえ男ホスト崩れ
これが箸にも棒にも掛からねえナチュラル・ボーン・バ〜カな訳よ
その笑顔、なんて素敵にフォーリンヘイト！
SOMETHIN BOUT YO ; マザファッカ→
始まりが終わらない
終わらないから始まらない
始まらないから終わらない
終わりのない始まりだから
始めから終わっている
ガンジャグジャグジャガンジャグジャグジャ
ガンジャグジャグジャガンジャグジャグジャ
ガンジャグジャグジャガンジャグジャグジャ
ガンジャグジャグジャガンジャグジャグジャ
ガンジャグジャグジャガンジャグジャグジャ
どーせなら、
固唾を呑み込み唾を吐き、
「先程の不適切な発言に命を掛けろ！」

心優 【SHIN - YOU】

デミタスコーヒーにアメリカンドッグ
それさえあれば生きていけると思ってるオレは
（ダイラケの漫才を聴きながら）
時刻は深夜二時、空気は研ぎ澄まされ、
これ以上何もいらないと思うことが屡
今の暮らしが一生続けば…？
いやそれじゃァダメだ
いつかはこんな夢を見る日が来るかも知れない
そんな記憶にすら残らない日
グルデハメラレジゴクヲミル
マス対コアの狭間で揺さ振られ
オチテイタユメノカケラ
結局、幻 GEN - SAW 想に踊らされていているだけなんだろう？
我々は、果たして一体、何を切っ掛けにして
この世界を破壊すればいいのだろうか？
いつだって思い煩っている...
何を躊躇っていると云うのだ！？

「他人の寝言を真に受けろ！」

女神得ない我灯狩りを求め...

これと云ってイジョーもねえ筈なのに
殆んどビョーキみてえなジョーテエ
病み上がりのパンクドランカーDA バカヤロー！
この苦しみは何者も否定出来ない
血気盛んに、千鳥WAKING
求めしは生きるよろこびの笑い声　生命の春
出逢いもなければ別れすらない
一瞬の煌きよりもシカメッツラ
そーゆー人間に私はなりたい
厭な予感が、行く手を遮る
嗚呼、
今日も、
また、
地雷を踏みそうだ...

洒落臭えぜシャングリーラ（ディーダ）

寂しさは鳴る？
どっかで聴いた科白だな
口にしただけでフンコーするぜ！
（勝手に鳴らしとけ鳴らしとけ！）
時代感覚の狂った時計をして、
ブスにばっかり告られる...
ア・ブ・ナ・イ・人間関係
SUCH A GROTESQUE DAYS
洒落臭えぜシャングリーラ（ディーダ）
後ろの正面 WHO AM I？
オレは其処にいるぜ！
ニンマリ笑ったら
これやこれ
バックリや
バックリいきよったわい
口元はチミドロ
掌はチダラケ
足許はチダマリ
飛び込みスーサイドまっ逆サマ！
何の心残りもありゃしねえ！
他人の評価を拒絶しな！
やる気だけは無駄にある！
これが現代；現実
困った時にはすぐさま神仏に縋る
て阿呆かコラ！
もっと歪に歩めよ！
こちとら茨じゃぼけえ！

アンダーグラウンド **HIGH**

訳判らなきゃいいだろ？
みたいなノリで
ありがちシンナーズHIGH
例えば火の中水の中
旅は道連れ世は情け容赦ねえ
あ痛い逢いたい
マジ堪らねえぁ
数多の敵はあなたの敵そして結構毛ダラケわたしの敵
勝ちっぱなしと負けっぱなしの
ワースト・オブ・悪しき連鎖を喰い止めろ
総てを見透かしているようで何も見えてない；狭小な視野
背負い込んだ荷物の重量は
生きづらさを助長する
しかし、如何しても棄てられない
情念の解放こそが最高のセラピー
誰も私の世界を殺せないだろう
死んでもいい？
生きてみたい！
強烈な快楽を全身全霊で浴びて
投棄された命の光
明けて欲しい夜と
明けて欲しくない夜
それぞれに意味があり意味がない
現実とのタイムラグがある
世界の縮図最前線。
これが噂の、
アンダーグラウンドHIGH！

破滅的性格

無邪気なチェ・ゲバラの、バーニング・ソウル
有終の美オールスターズ、ヘッドクリーナーで脳内洗浄
禍々しい単純作業のスペシャリスト、総決起集会
満場一致で可決したが
牙城崩れ
異常者続出の
弩気合いパフォーマンスは
マッハで出落ち
嘆き　暮れ　月夜は　今日も　妖しげ
例えばボクが変死したら
司法解剖書には、
異常アリと書いてくれますか？

トラメガ・アジテーション、夜空に果てる。

包囲焦燥ネガティヴィズム
手解き受けて
紆余曲折
躊躇い傷からは
濁った感性
ドックドク
襤褸襤褸の白装束
掌はチミドロ
戒名なんていらねえし！
（死して言の葉風に舞う）
色仕掛けの同時代意識
センチメンタルな背水の陣
人生の途中降板を喰い止めたい
空気なんて読めなくてインジャネェーノ？
鉛色の鎖につながれた魂を解き放て！
地獄のように可愛い女
不貞腐れては埃舞う
首筋には蛇のタトゥーアリ
メンソールの吐息で
鬼イカセ
絶頂アクメフェイスに
羞恥心の欠片もない
今こそ！

「ドギツ系ドス黒女のウラ心に火をつけろ！」

神ヲモ恐レヌ愚鈍者【作者；不肖】

うんざりするよなEVERY DAY
クソみてえなWORLD
響き渡るえげつなSOUND
人格を押しつけるんじゃねえ！
軽佻浮薄の本物志向
中田ダイマルのクールな仕草を真似て
生きようぜ？
踏んだり蹴ったり嘲り嗤われたり
職質騒動ぎ跳ね除けて
それでも、
「頑張ってね！」と励まされる
「頑張ってね！」じゃねーよ！
VOKEEEEEEE！！！！！

「アッカンベーゼモア！」

何もないから
探し求める
そこから生まれるものは
何物にも代え難い
何者でもない
世にも奇妙なオレは
スーベニア・コンプレックスの
名もなきシビトさ、
他人の振り見て我が振り取りも直さず
大好きなあの娘の、
素っ気ない態度をミスミス見過ごせ！

「アッカンベーゼモア！」

LOVE ☆ 狂言自殺

重症患者の発声方法
肉声だらけのエトセトラ
嗚呼、人生の無慈悲
幻覚コードが隠れてる
満身創痍の劣等漢
改悪序曲の道しるべ
導かれしは無法愚者
末期は快楽のみ求め
以後良く（1549）生きよと自己暗示
掻き消された裂き傷は
街の灯りに今日も映え
タチ悪そうな足音立てて
「今、何つった？」
そう嘯く

フロム；街

世界言語エスペラント
操る時
みんな
大格好；不恰好で
青春を謳歌するのかも知らんが
それに匹敵する
虚構の充実感を味わっている
過大評価の無限連鎖
拡大再生産を望む
NEWEST DAYS
自己顕示ホルモンのヴァランス崩れ
妄想彼女とガチハメ暴走FUCK
他人の振り見て我が振り取り乱し
年柄年中；I SAIDああだこうだ
「上戸彩と大戸屋行きてえ～！」
ミネラルウォーター飲み干して
うんざりするような
ゴミ屋敷を飛び出し
ボクを捨てた
あなたたちを
今宵、殺りに行きます...
P.S.「オレの遺影を見んじゃねえ！」

情熱大陸

カーブ・ミラーすら信用ならねえ
虚数解しか信じらんねえ
何の取り柄もありゃしねえ
希望なんてありゃしねえ
クソみてえなデイズ
情熱もクソもありゃしねえ
大陸なんか行く気もねえ
アンフェタミン中毒のノータリン
存在自体がGAG！
明日の核を掴み損ねて、
心は既にパイパニック！
（時の流れが、
アスファルトの上よりも速い
この地上；七階に於いて
鈍いスピードで
濁った血液等が流れる...）

遠のく総てのいつかに花束を…！

フェイドアウトするマイネガティヴソウル
泣き落としする奴が多いからやっぱやめた
んで、来るともったよ、
歴史が動く瞬間！
やってくれたぜ、こんちくしょう！
テメエに都合良く
世界を還元する為
今、
立役者となる
（仕留めた獲物は決して離さない）
恥の多いマイライフでした
（意志薄弱のデイズでした）
人生検定；三級
卒業しても
贈るべき言葉がなかった
「こんなん何処がいいの？浅い感傷だな、オイ！」

極楽 **MUST BE DESTROY !**

ファースト・インプレッションで
閃きデストリップ
夢の中で起こった本当の出来事を踏み潰せ
悪い蟲さん、いらっしゃァい！
でもすぐに、蟲さんとバイバイ！
俗に言われるところの、
ゲス疑惑囁かれ
今だから笑って話せるて
笑っては話すなよ
やったやらないがどーのこーのぢゃなくてさ？
やっちまったのは仕様がねえ
嘘でも本当でもいいけど
腹の立つ話だよなァ
相手の気持ちになってみろよ
この、
ダボハゼヤローがァ！（笑）

インソムニアック【純倭製ストリッパー】

大金手にしてZAGINで豪遊
いいよなァ、丘の上から見下ろす奴ら
こちとら一人でイキリタチ一人で項垂れるの専門ダゼ、バカヤロー！
心ォと身ィ磨り減らして
粋がって気ィ張って喚き散らして
一銭の銭にもなんねえことやって
そんで、蟲螻蛄のように殺される
小股のキレアガッた
って、どんなん？
スラッとした美人
って、どんなん？
ゲロマブフェイスに
メン・ザァー
思いっきしブチマケてみてえ！

正真正銘近親憎悪自己抹殺する腹斬スーサイド（参考文献；ダンテ神曲）

正真正銘近親憎悪自己抹殺する腹斬スーサイド
なんて素敵に！
いつだって私は、
あなたの狂気が見たかったの！
こんなん誰が信じるんだよ！？
それだけが信じられるこの腐った世の中に…
あれ？
こいつどっかで見たことあんなァ？
ともったらオレだった！
如何にかなると思っていたら、やっぱり如何にもならなかった…
何とかなるだろうと思っていたら、やっぱり何とかならならなかった…
甘く見ていたら、やっぱり甘かった…
かくも浅ましき仕草で露にした憎しみ
相手を咬み砕く事で示しているが
その深い謂れを如何かオレにも教えてくれ！
もしもお前に道理があって
怒りの涙を流しているのならば
お前が何者であり
且つその内情を知った上で
壮大なる虚脱感を捧げてやるぜ！

DAIGO ☆ BLACKLIST（PART Ⅰ）

完璧な時間など何処にも存在しない
何でそっち行っちゃうかな？
FUCK THE D；ヴァイン！
極楽MUST BE DESTROY！
STOP THE 悪質な悪戯！
DAME ゼッタイ！
直截感情（直情）直結；適切浮かれまくりピーポーに唾を吐く
何かの弾みで産み堕とされた
ボロクソダミアンのこのオレの、
ベスト・オブ・ダイソー ☆ トゥデイ！
ゴールデンエイジ・オブ・ザ；（毎ン日）死にてえよそりゃァ
BACK TO THE 青春 → 地獄
バカにしとんのか、コラ？
マジ花冷えどころの騒ぎじゃねえ
洒落ンなんねえこの寒さ！
情熱なんてありゃしねえ！
逃げ道見失い綱渡り
右も左も判らず危うい橋を千鳥ウォーキング
しかも、何の因果か
リーチが短い！！！！！

DAIGO ☆ BLACKLIST（PART Ⅱ）

「キミは進歩的なんだね。」キミが言う
「テメエがトレエんだよ。」ボクが言う
社内を恐怖のDQN底に、陥れた
グッチャグチャのオフィス ☆ ラブ
影でブタゴリライモと仇名されている
彼女がしまむらで買ったドレスに着替えたら、
偽装ED 一寸其処まで幽体離脱さ！
今ここで何が起こっていると云うのだ？
@喫煙席
今にも色が剥げ落ちそうなパツキン
二十歳前後の女が
豹柄の毛布に包まれ
ベビーカーの中から、
じっと見つめてキヤガルゼ、ベイベー
赤子は優雅に煙草を燻らせていた！
オレは、
神聖視エクストリーム・ミュージックを
MP3 PLAYERでガンガン聴いていたんだ！
オレが踏まれた時は、物凄い色の血潮炸裂させてやるぜ？
ゴッドスピードファックユー！
YEEEEES !!!!!
俺と？
お前の？

DAIGO - LOOOOOOOOOOW !!!!!!!!!!

喫茶；ペニーズ

歓楽街は夜の顔
美しい眼をした元；外道児
サチベル着込んでガンクレ合いかよ？
クダラネーゼ、この世界
玉砕覚悟のハラキメて、
ハイボールガブ呑みした筈なのにィ！
ブルブルブルブル…
（ブルー入りますよ、いやマジで！）
キャバクラで緊張しまくり
ガッチガチやぞ！
神さんお願いしますて
ずうっと言ってたじゃんかァ～！
ぼけえええええ～～～～～！！！！！
「使い込み過ぎて大人の玩具壊れちゃった！」
って、何じゃそら？
虚栄心を皆殺しにしてえ
十年に一人の逸材バカヤロー！
煮えくり返るぜ！
どーせなら、
喫茶；ペニーズで
腐りかけの豚汁でも
かっ喰らえ！

狂った愛に気をつけな！

寝不足の罪滅ぼしに
睡眠薬の過剰摂取
人民の争いは絶えず
滅亡の狼煙
間違った影響ばかりが
液晶テレビジョンの中で
爆ぜる
クダラネーゼ！
懐かしの狂音を
引きずり出して
暴れる
我々は毒されてしまった
この腐り切った社会に
切実なる思いは蹂躙され
滅亡のメッセージは
誰も聴こうとしない
滅日に咲き狂う
世果ての夢は
今宵舞うだろう
惨憺たる結果は
類稀なる末期を暗示している
眠てえぜ！不特定多数愚鈍；マス
対
クソアチィぜ！特定少数精鋭；コア
もはや戦後ではない？
言ってくれるじゃねえかよ？
だったら今は戦前か？
在り得ねえって！
（いや、マジで！）

春夏秋冬【**MAYBE** 風光明媚】

あの世があるからこの世で頑張れる？
て、阿呆か？コラ！
そんなんばっか言ってっから
いつまで経ってもダメなんだよ！の
呼び名が高い？
て、コラコラ！
呼び声が高いだろ！
「手ブラ下乳当たり前！
　わては浪速のドスケベ女やでえ～！」
（あ、それで暗いんだオレ！）
小康状態を保てば
今夜が山じゃねえし！
いつかはきっと
ブロークン・ザ・暴君！
XやYの激突死で、
バラバラになった人生の最中
ゆっくり歩いてたら
後ろの奴に蹴られたぜ？
夜空見アゲる余裕は勿論ねえ！
立身出世の物語。
糞美談に仕立て上げやがって！
でもみんな、そう云うの好き、DA・YO・NE !?
誰からも愛される正論攻勢；敬天愛人
みんなが大好きなカリスマ性
誰もが羨む温かな人間性
統一された
足音鳴り響く
聴こえてくるのはオレだけか？

いざつむえの精神でいざ進め！

寝床でセルフプロデュース
寝言でディスカッション、しようぜ？
日毎に迫り来る暴力衝動
死ぬ気で果報を待ち続けろ！
I think so , so , so ...
気になる気になる、
V.A.M.P.I.R.E. × V.A.M.P.I.R.E.
（ヴァンパイア事情）
土下座プロポーズのリハーサル大歓迎です！
くはァ、鬼わろし！
今こそ反感を買いにGO！
立ち入り禁止；鈍く光る鋼鉄門扉を抉じ開けろ！
万能感・イズ・ナッシング
息を殺しているぜエヴリデイ
最低限度文化的な生活一直線の
生け贄地獄最前線
ザーメンに血が混じる
まるで氷苺だね...
（なんて素敵にロマンチック！）
到着ロビーについての
エトセトラ
嗚呼、
今日も
頭から離れない...

「エロバカ禁止て、なんだッ！？」

白日恐怖 **V.S. ...**

ダイソーの化粧品コーナー
蛍光灯の強い光
万引きを企む
女子高生の後ろ姿
惚れたらあかん
惚れたらあかん
惚れたらあかん
いやマジで！
地獄のように可愛い女
死ぬ程クールだぜ！
マジ泣けてくる
その存在すらも
呪詛したくなる
でも
性格悪いのかなァ…？

... V.S. 黒い昂奮

喋っても
喋らなくても
鈍い感覚が
煌めき
己惚れに溺れ
きっと誰も
理解出来ないような
絶望的な行為に
救いを求める...
ボクらは
みんなが思ってるより
近しい
オレたちは
鬩ぎ合い慰め合う
肩を組んで
立ち小便
撒き散らして陽気に歩く
「ヒュードロロロロロ…！」
枯れ木に水をやり続け
足許に
虹が架かる
ヘッ
気色悪いぜ！

オレらはこの血に何を望む！？

明後日の方向いていつでも
昨日のことで思い煩っているオレらに
明日はねえなんて嘯いている奴らは
一昨日来やがれ！なんつって
今日も御日柄は最悪で、
ある時払いの催促なしで
持ってけ泥棒！
「格好いいのは名前だけなんだね！」
あの女にそう言われたかの日
プライドは既に返却した
オレらはこの血（地）に何を望む！？
あっちこっちで忌みテーション
連続娼婦殺しと
キャバ嬢キラーで身を立てるべく
変態ヤローのレッテル貼られ
RE ; JACK THE RIPPER で名を馳せろ！
なんて、
くわァ～！
これじゃァ、
立つ瀬がないぜ！

ドンキホーテ

だってさァ？
オレの生活醜いんだもんよ！
まるでプリズン・ライフ！
それを考えて更にまた笑いが止まらねえ！
こんな感じで、
素面なのに
出来上がっちゃってる感が否めないオレは
暫時経過し、
堪え切れない様な落ち込みに襲われる。
「ッタク、ドーナッテンダヨ…？」
何でこないなんだよ？いっつもそうだよ！
DAME過ぎるぜ、DAMN THING！
って、
嘆きの現代下世話物語か？
誰にも愛されないなら
テメエでテメエを愛すしかねえ！
世界が認めた、
ドメスティック ☆ ラヴ
それでも毎日屈折せずに生きたい
如何でもいいことのツケばかり溜まり
如何しようもないようなツケが廻って来てとち狂う
シーユレイタ！
曇天？（天丼？）
YEEEEES !!!!!
シャガレタ声で叫べ！

「ドンキホーーーーーテ！！！！！」

感情の哲学【蛍 **V.S.** 鷹】 **PART** Ⅰ

この世で一番美しい液体を
教えてくれた日々は
最早、真夏の風物詩
それにしても
凄えよく撥ねる水飛沫だな
怪音すら鳴り響き
まるでラップ現象
空間は歪み
歪が
歪を呼び
蜘蛛の巣張ってる
ドタマは
見事なまでに
揺さぶられた
蛍がひらひら舞い
鷹がそれを獲らえて喰い殺し
世界を覆った
アドレナタイフーンが
アゲ盛り狂った

感情の哲学【蛍 **V.S.** 鷹】 **PART** Ⅱ

地は割れ
空は落ち
山は火を吹き
海は大いなる飛沫を上げ
雲はうねり
風は荒れ狂い
雨は降り荒み
雷鳴は轟き
綺羅星は降り注ぎ
何処からが地で
何処までが天なのか
境界線は失くなり
退屈過ぎる我らが
望み恐れた“地獄”絵図的修羅場
乞い焦がれた“不滅”カオスが
眼前に拡がり
立ちすくみ
その無力さに民は狂い
そして絶え果てた
特別な日
名もなき花は
人知れず
美しく咲くものだ
滅亡と復活

懺悔スター

実話だからこそドラマがある
WORLD V.S. ME
現実にnantoka引き戻す
懺悔スター
ゴッドセイヴ・ザ・現状打破！

手すりにお掴まりになり
足元には充分お気をつけ
ステップや手すりに荷物を載せたりしませんよう
降りる際は立ち止まらぬよう
ながい丈のお召し物は挟み込まれないよう
大変危険ですので
小さいお子様をお連れの方は
手をしっかりつなぎ
線の内側に立ち
手すりの外側に顔や手を

公共放送に遮られた
俺の、
でんでん太鼓の音が聴こえねえ！
この街には、
ノイズが多すぎる...

MY GREATFUL 海苔弁TODAY

自尊心を傷つけられた件についての
内容証明を先日交付された
キミに今こそ伝えたいことがある
嘲笑うかの如く
丑三つ時の静寂に
ついにボクは吹っ切れてしまいした
その時
玄関の前は蝙蝠が飛んでいました
しかし、ボクは
冤罪と云うものをしたことがありませんでした
立ち入り禁止の標識を、
仏陀ギルド変幻自在！
夢のように面倒臭え、
日々の徒然に
トリビュート・トゥ・自分してみてえ
名もなき子らは殺したがる
生き物を殺して名を手にいれようとする
名のある子らは死にたがる
自ら命を絶ちその名を残そうとする...
ならば、
海苔弁喰って、
速攻不可逆変化！（センセーション）
死して屍海に沈まん

「妄想で女を犯しまくれ！」
（千人斬りだぜ、ドチクショーがァ！）

色情魔ジェスティックHERO 其ノ壱

腑抜けたヤローが突然突如
踊り場で血気盛んに爆走乱痴気DANCIN’
それ見て発情したパツキンGIRLが
気がふれたように雨乞いセレヴレーション
不貞腐れたら吉日大安
穴があったらブチ入れアゲたい
それでも、
地球は揺れ続ける...
そんなあなたに朗報DEATH！
虚しく沈んだ心に隆起剤を！
哀しく萎んだ心に膨張剤を！
狂おしく腐り掛けた心に防腐剤を！
キミよ咲けよ！
キミよ咲けよ！
キミよ咲けよ！
（ところで、愛って何？）

色情魔ジェスティックHERO 其ノ弐

開始早々
泥鰌すくいしてたら
「キミ、もう来なくていいよ！」
だってさ？
マジ気マジイぜ！
不自由を堪えて立つ
耐え忍ぶ
身の程知らずの
詠み人知らず
世間知らずの
恥知らず
我が身の上は
はしたない
丸めて力強く握り締め
フルスウィング
自暴自棄ティックに超絶叫！

「ニャンニャンクラブZナメとったらあかんど！」

クールにキメとけ！（取り敢えずわ）

THE OTHER SIDE OF ...

羽蟲の戯れを藝術の域まで高めたと
緑化推進委員会大絶賛
連続テレビ小説；露出エンジェル
主演は御存知！
疑似体験（談）が
（全）人民の喝采を浴びた
現役アイドル裏流出で御馴染み！
スモーキン・スライデング・アクトレス
羊の皮を被った美しい人たちが嘶く
流行に敏感なキッズたちのハートはもう既に釘付けだよね！
鳴り響く壮絶アウトロ
マジエグイマスターピース
金字塔をおっ立て
行くも地獄戻るも地獄の
突然変異コンセプチュアル；コンセプトアルバム
株式会社カルマから
NOW ON SAAAAALE !!!!!
こんな現象あっていいのか？
事と次第によっては
時の流れは
時として残酷だ
今だからこそ
殺気立った
殺伐とした空気流れる
殺風景が拡がる
現場まで至急お越し下さい
（NANDAKA胸の痞えが取れたような気がします...）

ガサ入れ**FU*K 【NO LIMITED】**

空気中の酸素をズリネタにして
脳内リーチガカッタ
ボクの才能
そんなん知らね～！
普通に歩いてたら
知らないホームレスに
元気出せよと肩を叩かれたぜ？
YES !
THAT’S RIGHT !
BUT ,
I'LL BE ALRIGHT !
OH ! YEAAAAAH !!!!!
朝はアリコで
夜はプロミス
毎ン日毎ン日
そんなんばっか！
うんざりするくらい
美しい國DAZE !
こんな時代に
今こそ、
ドクロ ☆ ストーンを手に入れろ！

詩的**PLAY**

エモーショナルな
オアシス運動撥ね退けて
大人の社交場で
鬼電しまくる
うだつの下がらない一点集中型
クソアチイカリスマ
連日連夜の保護者会で
入れ喰い状態だってさ！
如何わしい行為と
不適切な関係
死に物狂いで
一番美しかった頃に
ガセネタと浮名を流した
「地獄で逢おうぜ？」
大義名分に殉死する
時代の仇花
風吹烏オリジネイター
（色情狂い）
思い出したように、
不思議ちゃん気取りで
空気中の酸素をズリネタにして
忘れていたように、
感情起源；ダイジェスト
破格の仏頂フェイス
不如意の援助交際で
評判ガタ落ちだトカ...
百花繚乱咲き乱れる
罵詈雑言
（悪の華）
意味不明な供述に命懸けで
荒唐無稽の荒ぶる魂
（レクイエム）
バカゲザケタル偲ぶ会に
「日本の神奈川県横須賀市からお越しの松本秀人さんです張り切って如何ぞ〜！」
みたいなノリで現れ

振り向けば、
手当たり次第クソまみれ
「あいつらの好きにはゼッテエさせねえ！」
それが総てさァ♪

スメルズライクアキキチガイスピリッツ

今日も何処かで稀有速度の鼬ごっこ
何がそんなに気に喰わねえ？
地上世界にカメオ出演する神がいたら
見つけ次第カンチョーカマせ！
オレが見掛けた時は
クロスワードパズルに夢中だったぜ？
鬼さんこちらだバカヤロー！
渚の仏被れヤロー！
オレの影を踏むんぢやねえ
森羅万象ファッキュー！
独自の進化を遂げた
ボスジャン着込んで
ネタバレ必至のデオチTHING
スメルズライクアキキチガイスピリッツ炸裂だ、
クソッタレがァ→→→→→！！！！！
いつだってそうさ？
いつだってオレらは思い煩っている
しかし、
誰もオレらに命令を下したり出来ない、
それでもオレらは
死に物狂いでナオンのツーケーを追っ駆け廻す
そして匂いを嗅ぎタガル...

AGITATED BY ...

柱に凭れ男女が絡み合っている
おぞましき光景
帰り道
現実にはもや
爆発炎上する
道祖神が
執拗な迄に
話し掛けて来る
眼前の
ドラム缶の中には女の死体
するとそこに、
何れボクは処刑されるだろう
地獄からは決して逃れられない
救われたとしても
既にその状況を想像するだけで
生きる意義なんて到底見い出せない
もしもオレが殺人鬼になったら
精神科医の大事な参考資料となるだろう
秘密を共有することはとても高度な技術だ...

MADな気分で**HIGH**んなって**GOOOOO !!!!!**

昨日と今日の狭間で
昨日今日の話ぢゃねえ汚えやり口はいつまで続く？
昨日 → 今日この頃思い煩う明日の事柄
耳（完）コピして、声に出してみたい
趣味の悪い日本語を口ずさみながら
趣味の悪い髪型で
趣味の悪い髪色で
趣味の悪いアイメイクで
趣味の悪いマニキュアで
趣味の悪いアクセサリーで
趣味の悪いスウェットを着て
趣味の悪いサンダルを履いて
趣味の悪い歩き方で
趣味の悪い足音を鳴らして
趣味の悪い仕草で
趣味の悪い音楽を聴きながら
趣味の悪い家から
趣味の悪いボクは出掛ける（ノダ）
嘘で固めたこのマイライフ
醜態を曝しつつ
精進（ン）グ EVER LASTING DESPAIR DAYS
流浪の歌人が嘗て眺めていた
同じ景色を眺める...

TRANSLATED TRAUMA

滑稽なリアルライフ（トラップ）を突破してゴー！
口コミカチコミ大歓迎
やってくれたぜウザキャラ王子
でもこれが最後にやることか？
高野楊子・フロム・武士
I REMEMBER 奇妙な果実！
コンビニエンス・ストアーに、
スライディングアタック！
化粧惑星の棚を
メッチャクチャに荒らし
怪音鳴り響く
和風スナック；アラベスクで
マイク片手に大号泣
玉音放送を聴き逃した女奇術師たちに告ぐ
どーせなら、
ドンキホーテティックに生きろ！
（P.S.ググらないでね！）

エアロ巡業

チャリパクデビュー戦
速攻補導され
高校デヴューを逃した
（LIKE A）VIRGIN’ S
高校デビュー未遂事件
鳴り物入りで
誘導尋問デヴュー
その後、
未だ時効熱醒めやらずうち
即レス（ポンス）
ガサ入れファック！（NO LIMITED）
歌ありDANCEありTWISTER GAMEありって
nandaka大事（オオゴト）ンなって来たな...
減らそうと思えば減らせる、
凶・悪・犯・罪（∞）
失くそうと思えば失くせる
自・分・自・身（TYPE；M）
エアロ巡業で
温室効果ガスを撒き散らし
白骨化遺体になったことも忘れて
マッドな気分で
ハイんなってゴー！

スメルズライクティーンスピリットだよおっ母さん！

フロム NAGEKI　生まれ
A.K.A.グッチ裕三の愚痴を聴け！
ニケツで酸欠当たり前のように捕まったイエスタデイ
ケアレスミスばかりのライフDEATH！
静けさに酔い痴れて、
お粗末なライフスタイル人生相談
何を問い掛けても生返事；煩悩に塗れて
組み替えられた脚線（美）；ネバーマインドだよ
誰もが認める呆れTHING；スメルズライクティーンスピリットだよおっ母さん！
懐かしや
体育座りコミュニケーションをしていた
SKOOL DAYZ
時代にボクらは救われ
時代にボクらは殺された
「ここまでうまく騙してきた奇跡を称えよ！」
（意味なしホーイチかコラ！）

ゴッド・セイヴ・ザ・集団痴女ハーレム地獄攻め

何言っちゃってんの？
求めまくるわぼけえ！
メッチャ俗に塗れて暮らしてえよ！
メッサ煩悩に塗れて生きてえよ！
ニルヴァーナだよ！
ネバーマインドだよ！
スメルズライクティーンスピリットだよおっ母さん！
集団痴女地獄攻めハーレム万歳！
サディスティック痴女覚醒 V.S. マゾヒスティックM女覚醒！
ズブ濡れ人生激情だよ、全員集合～！
そしてボクは、
さっき知ったばかりのことを忘れ
さっき思ったばかりのことを忘れ
さっき怒ったばかりのことを忘れ
さっき哀しんだばかりのことを忘れ
さっき楽しんだばかりのことを忘れる
でも、それらは、ボクを悦ばせてくれるもの
だったと今にして
思う
それにしても、苦労して探したぜ！
探すの、結構超面倒なんだ！
でも、ま、いっか！
もう、いいって！
いいっつってんじゃん？
今、言ったこと全部忘れてくれ！
如何でもいいよ、そんなこと！
んもう！
勝手にしやがれ！

ULTRA STUPID

もうひとりのボクがいた場所に
あのときのボクがいる
バラバラの空
引き裂かれた
ZEROミサイルで
証拠隠滅
バリアゲJET ☆ BOY【L.I.M.I.T.E.D.】
同じような格好で
同じような歩き方で
同じような姿勢で
同じような動線計画に従い
同じような空を
同じように見上げて
同じような場所に
同じように向かう
美しい人たち
憧れて、、、
変にやる気を出すと
「何、これ！？」
自らの立ち居地を見極める
こちとらノーヘル
鬼ハンぢゃぼけえ！
「オマエラ、最高だよ！」
燻りが激しい
N次元の担い手
ULTRA STUPIDの皆さん！
それでは、
後味の悪さを咬み締めて
張り切って、如何ぞ〜！

LOVE ＆ **DEATH** 浄瑠璃 マストダイ

三途の川の
ドレスコードを
完全無視
カラスマスク装着
ジャラジャラアクセで完全武装
ノーガード殺法
テメエヲ棚ニアゲテ
タッチ！＆ゴー！
木霊する
怪音
鳴り響く
ヤバネタ
公共の福祉に反する
新触感を
今こそ感じろ！
そして、
これでも喰らえとばかりに
敬称略！
オイラは、
唾吐き屋；コンチクショー！
余りにリアル過ぎると
逆にリアリティを失うと云う
パラドクスを決して儚むな
迂濶な不覚者よ、
27%の望みに絶望せず
果敢に進め！

Uenizero【上ニ零】

ルーズリーフに
遺言残し
野垂れ死に
物凄くない剣幕で
肉体が夜を求め
精神が朝を求める
足手纏い
ライフラインが
総スカル
P.S.第一印象からキメてました！
ボクの大好きなアイドルは獣姦マニア
鋭い眼をした娘
眼球剥き出しエゴまっしぐら
蛍光塗料の桃色吐息吐いて
暴れ馬とファックしてゐた...
養命酒を浴びるように呑んで
血気盛んにヘルス・ウォーキング！
余命三日を宣告されても...

FASTER THAN THE TAMERAI BLOOD

司会者はエスカレーションだ時（TOKI）
日本（NIPPON）を大地に置く
街は黄昏　世は情け（NASAKE）ねえ
アイデアフォーリアル
フルボッコアヘッド
革新犯的キルドタイム
現実に戸惑う
ミセスプッシー
ヤベエ音を熟知したD.O.P.E.漫談
「SUPER虎次郎は二度死ぬ」
不埒差別を反対せよ！
現世利益最前線
幻想社会科見学
正月神道葬式仏教
公共の福祉に反する肉体言語で
神聖不可避領域を不法占拠をしやがれ！
リストカット【最新版】
躊躇い傷から流れる
刹那色の血液
末端価格など知る由もない
菩薩気分で愛罠DIIIIIIIIIE !!!!!
その透明感漲る
鮮血；BLOODが
アスファルトに滴り堕ちるよりも早く生き抜け！

ストーンドして日に**ILL** 夏の無視

金曜日に自殺した魂が求めた
狂犬ホステス（抜差自由）
オレの前で走るんじゃねえ！
援助交際の正しいカタチ
同伴チェ〜ック！
正味な話
超鬱陶しい
ア〜、エゥッゼエ〜！
煙草の煙がたゆたう
マ゛・ジ・で・こ・い・つ・ら
下卑た笑い声の
ギャル好きが昂じて
しかしオレも相手にされたい
その報われなさを
業務連絡し・て・み・た・い
なんとかならないままに
やらかした
オレのマイライフ（アズアピッグ）
緊急事態発生！

昨日のことのように思い出せる今日の出来事は本当は明日の思い出かも知れない...

ファックミーと吐く身（ME）
自称；明るい未来の囚人
狂いケアさえ有難迷惑なボクだけれど
常に一人称問題抱え
オレはオレ？ボクはボク？アタシはアタシ？
真夜中に研いだ爪先で
アスファルトに引っ掻き傷をつける
お粗末様なリアルライフの最中
MAYBE風光明媚な呆れTHING
を眼の当たりにする
私服警官が、
リストカットするチンピラを
何の躊躇いもなく
特殊警棒で全殺し
する
狂気のB反大市
現在に於ける眼醒ましい
活躍ぶりに
今、
騒がれている奴らの
将来が
とても
楽しみだ

「果たして少女たちは明るい未来に就職したのだろうか？」

スナック；アラベスク

スナック；アラベスクで
虫唾オンザラン
住所不定無職
ギャンブルだけが生活の素敵だった
五十絡みの
涼しげキラメキヘッド
希望なんて鬼シカテッド
暗闇で淀む光
翳む視界
既に始まっていた
今年の抱負？
そんなんありゃしねえ！
何故だか安心する
恐れを知らぬ不貞腐れたチルドレンさ！
落ち着き払い
シュミレーションしてみたら
調子っぱずれの
奇声で
「こんなん出ましたァ！」
密室で
チルアウトする
解放されたボクの自我は
形骸化された成れの果て
まったり砕け散る
そしてやっぱり
今日も
陽気に病み
ありがちシンナーズHIGHさ！
（何を言ってもしょうがない...）

極異**NOIZE**（廃人童謡）

閉塞された街の末
抜差自由は束縛された
斜陽路線の共同通信（発）
シャッター＋舌打ち＋ディストーション
廃屋漫談、美的スパーク！
ファミリーレストランナーズハイで
純粋な扉を開け閉め開け閉め
特殊空間を斬り裂き（ジャック）
死；未来スレイブ、
自力本願／他力本願のスラッシュを破戒し
奇跡的ピュアネスを発見！
（メイクス・ミー）ノイズ・エラー
ハッとしてBAAAAAD!!!!!

ガチャ眼**FUNK**（一刀両断リラクゼーション）

身体検査でタトゥーあり（ステッカー）
速攻掻き消した即興詩人
スク水ダイナマイトに窓辺で昏睡状態
ボクのビートはいつでも滑ってたァ！
プラスチックゴミの回収日に胸をなで下ろす
勝手が違うぜ場違い極まりない勘違い
廃人スキル持ち合わせたお茶目さん
そして、、、
指を咥えて新しいママを受け入れられる日を只管待つだけ

メガシンダマイサン【DEADLY EYE'S MY DICK】

悪魔（的なるもの）に冥福を祈リストカットIN MY MIND
ケチャマン初日に
血塗れレッドカーペット（踊り喰い）
国産；女シリアルマーダーを志すしか道はなかった
「死人にしか共感出来ねえーぜ！」
CR；狂い咲きサンダーロードで天を仰ぎ
パチンコ店員はマイク片手に大号泣
銀玉バラマキ初めての共同作業
連日連夜が命日スタイル
差し入れ拒否内閣ダンマリキメ込み大臣
不貞腐り審議委員会々長
着エロアガリも何処吹く風
屋根裏部屋からスターダムを駆け上がる
それらを聴いて、
メガシンダマイサンからは
黒い涙が止まらなかった...

我殺【GASATSU】

通り魔ファッションの最先端
サイキック少年団（U18；FAG野郎代表）
SUICIDE真心眼ズ
ミサンガクイチギルー（クルー）
オレの青春を返せ！
恐れていたことが本当に起きた
オレの眉毛は、今、何処？
嗚呼、マジ面倒い
独立言語が鳴り響き
そして、静寂が訪れる夜に、、、
「孫の顔が早く見てみてえなァ、コノヤロー！」
（親の顔が一度見てみてえなァ、バカヤロー！）
バケモノどもが百鬼夜行
融通の利かない弔い合戦
今宵も陽気に墓場で運動会
クダラヌことを吐き、
「　　」
叫ぶよりも早く！
喰い気味で、
バカゲザケタル女の
はなっ面を思いっきし、
殴り飛ばそうぜ？

飛び蹴りゴッデス

アネキャン読んでるドカケツギャル
総てが思い通りにならない自殺日和に
現実が手の届かない存在になってゆき想像妊娠
身籠もり果てて早三年
シャカイニセヲムケテ...
ストリートミュージシャンなんてみんな死ねばいいのに
思い煩う
ぶっきらぼうに、
「マジ超面倒臭え！」
この世の中は
N.G.ワードが多過ぎる
そう嘆いた
洒落臭えぜ恫喝祭！（提供；株式会社 狡猾）
「悪いけど、そーゆーの他でやってくれる？」
ああいやだいやだ
縋る世界に
腐った社会、
廻し蹴りキメてえ！
ローリング・ソバット
飛び蹴りゴッデス！

信仰レイプ

感情教育流布する
現代社会、
非凡なスタイルで思い出し笑いシタガール
足許から駆け上がる影
人格にキョーミはない
その美しい恥骨にだけ
精神を集中させてくれ
窓硝子に映ったテメヱに会釈
殺し文句は聴き捨てならねえ！
正に分刻みのスケジュール
智恵の輪みたいな人生の袋小路に
眼前で厭がらせの過去を披露宴（嘘）
蛹から蝶になったことも知らずに、
我殺【GASATSU】しようとした私に関して
この度は沢山のおめコメ
ありがとうございました
大変うれしく思い
また真摯に受け止めました
「オレたちのがカッコイイ！」
そう言い放った少年にインスパイアされた私は矢張り、
あの
蟲螻蛄でも
見るような眼で
オレを
睨みつけた
あの女の眼が決して忘れられません...

HARD CORE SKINSHIP【BOOTLEG】

トメハネ！ジレンマ！サヴァイバル！
しぶちか辺りで完全オフってた！
え？チンポンがパンパンに！？
それ聴いちゃァ黙ってねえぞ？コラ！
ワールドフェイマス、
ドルアーガの塔
超！超！超！超！ガンダーラ！
ハードコア・スキンシップ（ブートレグ）
高嶺の華 V.S. 雲の上の人
→ 不審者情報求ム！
ドグマティック公衆便所の決定版！
鬼の居ぬ間にマニファクチュア
仏壇はいつだってクソダラケさ
ほんにつまんねえ死ィ！
おすぎもピーコも関係ねえ！
穴と袋 V.S. 玉と竿、へっ、上等だぜ！
オレの彼女はマシ・オカ似だ、バカヤロー！
糞が糞たる所以
糞が糞たる所以
糞が糞たる所以
糞が糞たる所以
糞が糞たる所以
「へ〜イ！いちごちゃ〜ん！聴いてるかァ〜い？」
P.S.文句ばっか言ってる人なんて誰も相手にしないわよ、だってさ！
（バキュ〜ン！）

藝術と云う名の宗教の虜になれ！

バミューダトライアングル発
フライングヒューマノイドから生まれた
ヤバネタ少女こと、
先手必勝；自虐のナルシズム使いのアパッチギャル！
世界が総嫉妬、モッシュ＆ダイブする（ノタウチマワル）
みすぼらしい無法愚者（完全無敵）
自覚症状・イズ・ナッシング（一極集中型）
GAKINOTSUKAIYAARAHENDE！
コンドームの自動販売機前で男としてレイプされる
それを見ておまわりさんが大爆笑（見て見ぬ振り）
速攻、報告書に記入し（マークシート方式）
寸止め境界ノイローゼ（未体験ZONE）
その時、駅前のアパマンショップでは
エロスの華が咲き乱れるだろう（期間限定）
「これあんたが好きそうだから買って来たよ！」
ジェネリック医薬品を手土産代わりに今日も両親が帰宅
「あんま気分のいいもんじゃねえなァ…。」
いつしかオレは真実を語ることを躊躇うようになった...

敬語で**KILL ME！**

生まれた時から厚化粧
傘も差さずに
暗闇のデッドマンウォーキング
時間に嫌われ
吸い込まれそうな夜に
意思剥奪 → 縊死
＠フラストレーション立体駐車場（たまり場）
報道規制を敷いた世界で
パイオツ見たけりゃ家裁へGOOOO !!!!!
キ～チ＊イ　キ～チ＊イ
ブッナメテットハリサケルゾ？コノヤロー！
カフェインコカイン何でも御座れ
（地獄で悠々自適ライフ）
「罪悪感如何っすかァ～？」
「罪悪感如何っすかァ～？」
「罪悪感如何っすかァ～？」
硝子色した最低を凌げ
リチウム電池を咬み砕け
スクールメイトの欠伸を見逃すな
本当のことなんてゼッテエ言わねえ！
ってか、言ってやんねえ！

六月十三日

夜は空気が澄んでいる
耐性は失われ
別に嫌いじゃないけれど
人間臭が堪らない
遅れたら遅れたで苛吐くけど
スピード出してるのが判って怖い
パンクして
腹痛くなって
パンクして
腹痛くなって
パンクして
腹痛くなって
ぶっ壊されて
災難続き
エンドレス・トラブル（メイカー）
「海外で、今、日本ブーム！」
いつも信じられない
ふと見上げればエイプ（速攻吹き出す）

INTERVIEW WITH DESPAIR【死装束纏った胎児さえも戸惑うくらい...】

例えばこう云うのは如何だろう？
「たまにはゆっくりくつろいで来なさいよォ！」
東京12チャンネルが問い掛けてくる日曜日の昼下がりに
クレパスで描くシャボン玉
周囲の人間は誰も咎めない
「そろそろ死んでくれる？」
無職はオレだけか...
死して屍、風に散らん（死して言の葉、浮世を彷徨う）
音がしないのに気づかない
ゴリ押しする最後の言葉
人生なんて、苦痛でありますの連続さ（知ってただろ？）
人生相談は破滅に向かって...
キラキラと輝く蛾の鱗粉に導かれて
終わりなきループへ突入し
死の体験に幻滅した
この夏、
一番暑かった
或る夏の日の夜の出来事
どーせなら、
いつかは世界とパツイチキメてえよ、そりゃァ！
なァ！
判るだろ？
この感覚！

INTERVIEW WITH DESIRE【傷口にバンテリン】

駆け込み寺にピンポンダッシュ！
挙げ句の果てにはクラッシュキルデストロイ！
素人がいきなしスポットライトを浴びたような、
アルバイトの警察官が
ジェリー藤尾を訪ねて三千里
「何がオモチャのチャ・チャ・チャだ、バカヤロー！」
そうやってここまで生きてきました
（だって、文句垂れることしか出来ないしィ）
元気溌剌；ホルマリンC漬けの魂（自分自身）
ボクを呼ぶ声は街の喧騒の中でも
容易に聴き取れる（キキチガイ）
眼線が入ったリアルライフ
猥褻なゴシップのように、
黒く塗りつぶされ
唇ヲ強ク咬ミ締メ口元ハ血ミドロ
バカらしいぜ、マイライフ！
狂った歯車 SAY GOOD BYE!
要するにあれでしょ？
オレのことが気に喰わないんでしょ？
テメエの歳なんて忘れた
P.S.世界の果てで待ってます

INTERVIEW WITH EMPIRE【高踏無形文化財；乞食狼】

こんな世の中だから
最早、感情移入すらしないでくれ！
苦しみながらも漸く手に入れた
自由はあるけど制約もある
何が何だか判らないッ（何が如何やら判らないッ）
詠んだ　から腐ってく固有名詞使いのバケモノ使い
爆乳女に汚されてしまうのはボクの大切なサガ
（だじゃいしぇんしぇえ！）
究極のウィスパーボイスで
消えた言葉
は何もしてくれない
死装束纏いし胎児さえもたじろぐくらい
この世界は余りにも腐敗してゐた
廻るよ廻るよぐるぐる世界は廻るよ〜！
（殺し合いの回数減らした色違い）
「ボクは宇宙人だ！」と叫ぶ少年が
真実ならば世界の憂慮は
優れた杞憂に過ぎないだろう...

ハクイスケ【ミ・カ・ケ・ダ・オ・シ】

完全主観；リアル嬢王
道なき道を手に入れたセクシーガール、
余り大きな声では家なき子
“明日があるさ！”なんてゼッテエ言わねえ
モヴ・シーン、一丁アガリだバカヤロー！
ネットリ怒るぜ？（シャイで！）
あばば、あばばばばばば、あばばばば…（×繰り返し）
「クソダセエ心音！」
プライド心はズッタズタ
ウサバラシに
「オマエラの校歌シケてんなァ！」
そう叫ぶハクイスケ（ミカケダオシ）

※神に愛を込めて【コメカミニアイヲコメテ】

本番直前に現れた
キミの笑顔が許せないんです！
コンチクショー、オレん中のお前！
泣くな涙みたいなものよ！
DONT GIVE A FUCK !
GOD SAVE THE 不気味©
あの頃、君は腐乱屍体のように美しかった！
（そしてボクらは腐っていた！）
今だけは其処にいて！
（その手を離さないで！）
グロ顔；ゲロマブ・フェイスでイクイクシンドローム（精神的床上手）
狂った常識 SAY GOOD BYE !
イエス！シャガレタ声で叫べ！
WANNA BE ミッキー＆マロリー！
ボクらは死ぬまでブザマだじょ〜（意外や意外）

ビバダムド！

非破壊検査のスペシャリスト、
堕落人民解放軍；鬼ヤバい軍曹も跪く
BiLLY厚顔無恥司令官に敬礼！（黙祷！）
ビバダムド！
ブランクジェネレーション独立国家共同体
バカ田大學の精神的理解者
アホダラ教の宗教的指導者
亡命侵攻策略の連鎖反応巻き起こせ
ファック・ザ・世界で御座います！
ファック・ザ・社会で御座います！
ファック・ザ・地球で御座います！
ファック・ザ・自然で御座います！
ファック・ザ・神様で御座います！
ファック・ザ・何様で御座います！
ファック・ザ・自分で御座います！
ファック・ザ・自身で御座います！
拝啓、武田哲也様
例え、世界中があなたの味方になっても
私はいつだってあなたの敵です
如何か、御安心下さい
それでは、失敬！

【DON'T】 WORRY ROCK

シンメトリーな字面の名前に憧れて、
ジョージ・コックスを常時履く
（ゲッタグリップはマジで無理！）
BAND – AID貼ろうぜ？
世捨て連！
邪な、
切実極まる、
NO TENSION ／ BAD TRIP　聾 GIRL
（ガサ入れFUCKノイローゼ　）
無神経で
無謀極まりない
無神論者の
元；無頓着児も
佐野厄除け大師に大集合！
バッチリチョーシコイて
エスカレーションだ時（ドキッ！）
ジャスト出発進行！
今こそ、
今こそ、
今こそ、
ノシアガルしかない！
（P.S.胃に穴が開くらい愛してる...）

飛び出せボクらのネガティヴ ☆ ソウル！【元；爽やか三組登校拒否児の告白】

時代の空気の
アイライナー
ファック、グローバリズム
（アスホール！）
時代遅れの
アイシャドウ
襤褸は着てても心は錦
科白台本総ルビだってさ！
YEEEEES !!!!!
無言の帰宅を喰い止めようぜ？
→ ワールドガンジガラメサテライト
（ズタブクロッケンローーーーール！！！！！）
人を憎んでも
人を憎んでも
人を憎んでも
人を憎んでも
人を憎んでも
人を憎みきれず
人に救われ
人に救われ
人に救われ
人に救われ
人に救われ
人に見捨てられる
青龍刀で
今しがた其処に在った
奇跡的な体験を
斬り裂いた
現実逃避的現実
少数が精鋭とは決して限らない！
自動ドアに認識されない！
ボクラハツキススム...

辣腕グランプリ**S.P.**

覆面マスクした
ポン引きヤローを
強行突破スルー
辣腕グランプリ
IN THE 苦界 ZONE
オン・ティーヴィー
国威 V.S. 国辱
お茶の間の人気者は
速攻ショック死
イキツケの
リビングルームで
アンチ地デジ同盟
血よりも濃い固い絆で
砂嵐と絶対不滅；絶望対話
現実逃避の罪で収監サレタ
元；受刑者
チャンスがいつまで経っても訪れない！
やるべきことが見つからない！
何もすることがない！
語るべきことが何もない！
居ても立ってもいられない！
（煮ても焼いても喰えやしない！）
くわあァ～！
疑いの余地がない！
→　PLEASE GIVE ME 勃起王！
「合言葉は“ミニに蛸”だろ？」
メシ吐かせろ！

※ INSPIRED FROM GAKINOTSUKAIYAARAHENDE ! AND MORE ...

3・2・1...【打算THING】

相殺サレタ
愛と云う名の破滅と再生
救済措置は既に破棄
ここではない何処かへ向かう為、
私を痴女優にして下さい！
懇願する
肉体少女に
必死で切実な思いを語ろうとする
精神少年
意識は炸裂
発狂寸前；血ダラケ幼稚園児が壊死
人格矯正に感情教育
不適切改造に厳重注意
立ち入り禁止となった、
3・2・1...
因果関係解明せよ
行方は混沌
大変申し訳ありませんが
それらについて語る時
私は語るべき
適切な言語を持ち合わせてはいません
悪しからず！

EVER LASTIN NOIZY GOSICK P.U.N.K.!!!!!

ニューマシンでカッ飛び三昧（地獄変）
今にも空を飛べそうで笑いが止まらねえ
今までの人生は、修行のようだった！
就活用にHEY YOU！三昧
人生読本総ルビだってさ！
ギルティ？OR ノット・ギルティ？
アンチマイナー ／ アンチメジャー
（ドライキック ☆ スピリッツ）
パワースポット；夜明けの墓場で
抗議活動する
最終凌辱計画
アスリートギャング；ファイナリストの
期待を一心に集め
気の抜く閑もありません
ギニーピッグで抜けよ元；少年！

反動　**V.S.** 密接

「ヘイ、タクシー！」
みたいなノリで
光陰矢の如き希望をつかまえろ！
権力者のラスト散歩を見逃すな！
生きて埋葬される前に、あなただけ待って！
「ヒューヒュー！」
オイテメコラ！
誰だァ今言った奴？
手ェ挙げろやコラ！
主宰のチャリティーコンサート絶賛開催中！
今度は何ピリチュアル企んでイヤガル？
「ファック、ニューエイジ！」
ジキルとハイドが描かれた
シャープペンシル
消しゴムがあった
透明な空間には、
試験管ベイビー
粋な計らいしてくれんじゃねえか？
なァ？
ニクいねえ～！
オレはオレの奇想を忘れ去った
だから何も残さないぜ？
少数文化を踏み蹂る
カルト的な人気を誇る
悪徳の栄えは滅びず
過去も未来も関係ねえ！
澄み渡る支離滅裂
無力の砦と化した、
陥窶（あなぐら）は、
解釈の自由
へッ、ザマァねえや！
絞首台遅刻常習犯よ！
微睡め！
甘く見ようぜ？
人生！

可憐さに不当請求する気か？

フィストファックで、
天城越え
乙だねえ！（刹那いねえ！）
ウンザリインザパーク
「大変だったと思う…。」（しみじみ）
世紀の憂き目に
オルゴールで聴く作品集（有害指定）
インストゥメンタル ☆ ノイローゼさ！
ヴォーカルレス廉価盤に狂います
フォルムV.S.佇まい
キャバイイ女は、豹柄を好む
汚穢おえ～！（アッタマ痛え～！）

※ 類似品や模造品にご注意下さい

LOVE & HATE

大海を渡る未熟児
奇想転換リテラシー
最速劣等感漲りし
葬送音楽エストロネーゼ
明日美談が懐かしい
皆様待ち兼ねのラブコメです（シネ！）
満腔の謝意で迎え撃て
末日クロージング妥協策
毎度おなじみ！
ラブ＆ヘイト表裏一体
ワースト・オブ・マイライフ
夏の元気なご挨拶（A.K.A.アトピー性皮膚炎）の登場です！

奇想・ヴァーサス・呆れた奴ら

真夜中に、
足の不自由な、
空缶を、
大量に抱え、
必死の、
形相で、
杖を突き、
歩く、
ホームレスを、

孤独は無我夢中に遁走する【死刑宣告より】

抹香臭え息吹っ掛けてくんぢゃねえよ、ぼけえ！
一生懸命努力すれば、必ず報われる（であろう）と云う
その思考回路自体に腹が立つ！
またそれを、
ヤンキーなんかに殺されて堪るかよ？
下馬評をシカトしな！
センスのある振りするしか道はねえ！
主文；腐った常識ブチノメセ！
（愛と云うものに虫唾が走る！）
熱狂的に叫んでいるような
また冷静に淡々と発語しているような
そんな異様な声がして振り返ると
其処には、
蟻みてえに群がりヤガル補導員の群れ
「ってか、テメエラ、邪魔だよ！」
玉砕覚悟のハラキメ、
突撃、隣の最期の晩餐会！
「 BABY, BITCH ! オレのそばに寄るんじゃねえ！」

※ INSPIRED FROM；言わずもがな、

欲望の美しい対象

オレの夏フェスは何処に在る？
共通の友人は一体誰なんだ？
靴紐ほどけて、
コンパで爆睡、笑みもせず
ますます眼が離せない！
全部好きだよ！
選べねえよ！
アトピーなくして、
語ることなかれ
これからの世界に、
狂気と哀愁を混ぜて
世界の幻滅に遠慮しねえ！
あいつらのザァーメエンに這い群がる女たち
結局、誰かの持ちもんか、、、
シコれどもシコれども
刹那モード全開で狂気の芽生え
廃人同盟総決起集会で
ボクたちは必死にニヤつく
世界を穢すことは出来ない
待ちくたびれたぜ、
パニック@ザ心内（事情）
今こそ、
今こそ、
今こそ、
徴候恐れじ受け入れ立つ
我ラーズ、いざいかん！
（純情ハートカマしたれ！）

ディア・ガサ入れ検閲チェッカー！【FUCKER！】

あの娘の口紅ルージュを盗み喰い！（一気喰い！）
YES！憂いァ；品行方正不正行為常習犯ズ！（SをZにしちゃうとことかがあれだよね？）
そのむさ苦しさが魅力的！（帰って来たウザキャラ王子！）
舞台演出すべきものがない！（表現すべきものがない！）
ディア・ガサ入れ検閲チェッカー！（ファッカー！）
便所サンダルで年柄年中ぶらぶら帝国（四角い空、見上げてましたァ♪）
Be動詞の活用法なんて忘れたぜ！（定冠詞なんてもっての他！）

「よ〜し、一人で同窓会やるぞ〜！」（マジでプレッシャー！）

スーサイディスクールガールフレンド【ゴールド・ラッシュ！】

ガツンと言っちゃって下さいよ
泉ピン子、さん！
複雑な家庭の事情を！
異国情緒たっぷりに
キメ顔連発で
ガンバレニッポンと叫ぶ
その精神自体に腹が立つ！
御無沙汰ディストラクション、
スーサイディスクールガールフレンド
（ゴールド・ラッシュ！）
「何か面白えことはねえがァ？」
空気を
身に纏い
光を
手に入れ
空を
流れる
ガイキッツァン！
（ゴクローサン！）
明日届く
ダイナマイトで
劇的再会パターンか...
P.S.敬語で抜いて！
（ハートに火をつけて！）

薔薇薔薇系

ノーエモ ／ ノーライフ
愛の重みを計り知れ！
いつだって過去に泣いてました
そして私は罪人になりました
オールアバウトマイサン
（S.O.D. IN MY MIND ）
失せろボケハゲ！
苔のむすまで！
顔も合わせたくねえよ！
如何せあれでしょ？
ドンキホーテ行くクチでしょ？
テーマソング口ずさむクチでしょ？
ジャンヌアルテス万引きして逆ギレするクチでしょ？
精神と肉体が解離した
このオレは、
チームマイナス思考
そして、絶望することしか出来ない
ディア・HIVキャリア官僚...
「位置について、用意、FUUUUUNK !!!!! 」

無題モラトリアム

騒がれるとダメ子ちゃん？
ディア・小娘。
危険信号を渡りきれ！
センチメンタルな野糞 V.S. 乞食とセクシャルな関係
ロマンチックに線香花火なんかしてんぢゃねえぞ？コラ！
（二人でダサいね！）
歩いた端から、不義が咲く
挑発的な態度が親代わりでした
ボクらは只管、明日が来ることだけを待ち侘びている...
シビレルゼ、ビリビリ〜、クゥ〜ンクゥンクゥン、サル！

ARE YOU WALKIG CHERRY ?
ARE YOU WALKIG CHERRY ?
ARE YOU WALKIG CHERRY ?
ARE YOU WALKIG CHERRY ?
ARE YOU WALKIG CHERRY ?

「オレの傍で巨乳女の話をすんじゃねえー！」

ディア・グロリアス ☆ デイズ

満三歳になってから改めて気づかされた！
同じ世界ですれ違う希望と絶望！
こんな筈ではなかった！
（自分殺しが止まらない！）
友達だと思っていた奴からは着拒され！
朝と夜で珈琲の味が違うことに気づく！
（如何でもいいSOMETHINGシリーズ）
こんだけ世界はあるのにオレの周りだけ向風が超激しい
蟲の知らせが多過ぎて（煩さ過ぎて）
何が何やら、もう判らねえーーーーー！！！！！

「女の子の体は華奢に出来てるんだゾ！でも、落ち込んだ時は壊れちゃうくらいにギュッと抱き締めて欲しいと思ってるんだよボクは！」の巻。

ッンに見てんだコラ！
ザケロボケハゲ！
苔のむすまで！
失せろカスクソ！
ディア・グロリアスデイズ！
予測変換されないマイネーム
いつの間にかなくなってるし
糞意味判んねえ
腐ったマイライフイズ終わってる！
言語破壊科学者になるのが夢だった…
（こんな筈ではなかった！）
カバチあるんか？ないんか？
愛て何だそれ？
世界何だそれ大賞受賞してろやぼけえ！
厭な気分がいつまでも続く
総てが裏眼に出やがる
丁も半もねえ
隣の奴は
いつまで経っても
独り言をやめようとしないエンドレスで
仕様がねえからテメエの遺影抱えて、
全力疾走（失踪）するしかネーゼ！

「上を向いて　唾を吐いて　歩こうぜ♪」
（真夜中が過剰に火事）

オレは一体如何なってる！？

概念パンク【I DONT CARE ABOUT 堕落 THING】

鎖から解き放たれ
水を得た公私混同
優しくしないで！
書いた端から死語になる
反体制と云う概念すら朧気だ
哀しいかな自然感が悉く欠落していた
（本当は、哀しくも何ともない）
何処にも見当たらない
具体的に誰が何をしたかではなく
何が如何なったかを知りたい
現実の断片から思考して
無我夢中に創造すればいい
裂けた情操
割れた情念
（大変良くイカレました！）

※ 参考文献；白熱化した言葉

拝啓；不二峰子様

いつだってキミは楽しげに、
あいつとキミは楽しく話してる
そうさボクはキミを楽しませることが出来ない
NARIAGARI吐血記念日；「ゴロニャーゴ！」
ドリフよりも大爆笑してえーゼ！
一度もスポットライト浴びたことがない
世界とオレなりに対峙して来たつもりだ
なんくるないさなんて言ったことないさ！
明日から電波塔をぶっ壊しまくるから
無理数しか信じません！
A.K.A.不二峰子様へ
あなたは空間メッチャ無駄遣いしていますが
ボクは時間をメッチャ無駄遣いしています
愛？何だそれ？喰えんの？
世界？はァ？何処にあんの？
夢？物騒なこと言わないでくれ！
「P.S.美少女アニメで萌えない私は正しく異常なのでしょうか？」
（以下略...）

METABOLIC

へらへら笑ってんぢゃねえよ、七福神！
セヴンスヘヴンで、ビヨンセ発狂！
散歩道でメタボリック絶唱スル、ノイズシンドローム！
アンチ多勢に無勢！
主語と述語のクソアチイ絆！
甦れ、太郎冠者の名科白！
アウトサイダー・イン・サイゼリヤ！
地獄の沙汰も温水（洋一）次第！
サック！
マイ！
ディック・ミネーーーーー！！！！！

LOST POETS 【BABY, ONE MORE TIME BLUES】

バニシングポイントでガンジガラメ
オラに少しだけ力を！
期間限定刺激的なあさきゆめみし
クソみてえな、
無気力無感動無造作の才能
計画が困難になると思ったのであります！ビシッ！
それでも生きてる
（ソイジョイ喰いて）
片言の伏せ字でカモフラージュした
変態ワルツ
フリーズドライしたオバさんドライヴァー
急いでねえのに十秒メシ！
（イリーガル）
ベィビー、ワンモアタイム！
汚れちまった初期衝動に、
為す術なくして途方に暮れる...

DEEP援交

あどもお久しぶりですと
三島由紀夫の
突撃、隣の最期の晩餐会！
（ヅラが飛ぶ　ヅラが飛ぶ）
お〜い　お〜い
もしもの時のキミの、
声が聴こえる痛い電話
（集めた汗で ／ 大きく走る）
見てはいけないものを見たような...
スケベモード全開；プラウディア！
物語化することで記憶に虚実入り乱れ
クソダラケのガクランで
優しい音楽に包まれる
モザイクがあったら這入りたい
言葉が足りなかったら死んでたかも？
コピー＆ペーストが怖くて堪らない...
昨日死んで
今日もどーせ死ぬ
頭陀袋被って、
明日は生きよう！

勝算**NOTHIN BUT ...**

サイケデリックな暗中模索
V.S.
ドメスティックな疑心暗鬼
へっ！
恐れ入谷の岸田劉生だぜ！
嘘吐きオオカミヤローを貶せ！
カテゴライズされるとキレるのに、
挙って群れたがる奴ら。
昔は良かったと腐ったノスタルジーに浸っている間にも、
我々は進化しやがれ！
危うげな禍々しい愛を求め
オレたちは悔しがることに命懸ける
そんな
オレたちに
勝算アリ
（P.S.セコムしてんぢゃねえよ、バカヤロー！）

擬似；クーデター

NOIZE；少年少女
健常者障害者混声合唱団
公共の福祉に反する迂濶な不覚者
科学的根拠なき炎天下、或る視点部門
矯正下着オールスターズ（苦笑）
無差別の極致！
リアルライフ不法所持
PRESENTED BY 元；特別支援学級オーガナイザー

ティーンエイジ・ディスカッション【美女とボロチャリの淫らな関係っ！】

シネコンなんてダイッキライ
ナイトスポットなんてダイッキライ
ミッドタウンなんてダイッキライ
クソみたいな場所があって
アホみたいに人がいる
バカみてえなプロットの人生を、
挑戦だけなら誰でも出来るさ！
現実なんて、
テクニカルノックアウトしてやるぜ！
（クソつまんねえ～！）
K-2 K.O.
ナイスじゃナイッス！
公明正大なんて嘘っぱち。
そうだよそうだよ粗相だよ！
オレのビートが何処にも見当たらない！
真理がマジで見えて来ねえ！
社会服従の強迫観念が迫り来る！
いつかキミと軍人将棋を通信対戦してみたい！

狂詩【相田みつをさんのカバー】

サービスヤードでホームレス気取り
新ルーキーキャラ；ノンギャラティ（仮）
いきなしトラウマに体当たりで…、
精神的；根性焼きに瘡蓋ダラケ
（灰になっちまっただァ！）
苦節云十年どころの騒ぎじゃねえ！
（無意識に命懸け！）
猫の糞（ババ）と戯れ、
一心不乱に縄を編む。
生まれてこの方、禊知らず
（音信不通の詠み人知らず）
ディア・時限爆弾抱えたタイムトラベラー
（鬼の居ぬ魔に地方分権）
スティグマ消えない歴；物心ついてこの方だバカヤロー！
レーシック手術で勇猛果敢に暗中模索
一か八かの他人事人生
（離人症の兆候アリ）
偶然？必然？どっちだっていいだろ？
問わず語りの果てしない戯言
壮大なる無駄話で、
腫れ物に触りまくり皮膚が爛れて壊死寸前！
ファッキン・親知らずくらい判ってんよ、ボケエー！

TARILARILAAAAAAAAAAN !!!!!!!!!

トラウマ穿り返し精神的；根性焼き
究極のドメスティックヴァイオレンス
アクメ顔でこんにちは！
GODDAMN SO SHHHHHY !!!!!
「ってか、デリケート・ゾーンって何処？」
人々の優しさに触れて、
主人公が成長する物語に於ける
創作者の周到な意図自体に反吐が出る！
自信満々の固有名詞を拒絶しろ！
（用意された人間椅子を破棄！）
TARILARILAAAAAAAAAAN !!!!!!!!!
（要はさ？バカなんでしょ？）
尊敬する人；綾小路こきまろ
（INSPIRED FROM ; 過去の自分）
あの頃
オレたちは、
パルプフィクションのポスターを
部屋に貼りさえすれば
それで
オシャレは完全制覇したと、
そう、
頑なに思っていたんだ！
（タチワルイゼ！）
本文を読む ...

抽象スーサイド【自暴自棄】

なめ猫追っ掛け続けたマイライフ
鴉猫登場で右往左往
ブラックアイドピーズ
略してB.E.P.て？
→ かっこよすぎるぞなもし！
（しかも、別府と掛けてんでしょ？）
横断歩道をそれでも左右確認し、
ガイキッツァンが
強行突破
する恐れを撥ね退けて
八ッ裂かれる、
ラストオブバカチン
（SINCE1999）
「なんだって！？ガキが苦界で子宮破壊！？」
P.S.ズリネタナメんなコラ！

美・ニンフォマニア【ヴィヴァ！醜聞恐怖症候群】

糞忌々しい血が流れる
生血は売ったっていいじゃない！
ボンボンバカボンバガボンド！
ガッテンOUTSIDE MURDER GIVE’EM 承知のスケキヨ！
原点回帰アレルギー通信；発
BLOODY ENGAGE RING IN BUTTHOLE
（直訳；アナルの中の血塗れ婚約指輪）
JESUS！オシリーナ ケツアナ　FUCKIN ' !
ディア　→　A.K.A.顔面クリトリス
反対の賛成ダ、バカヤロー！
（P.S.これでいいのだ！）

欲望の美しい曖昧な私 ／ 曖昧な私の美しい欲望

プーマハンチンアディジャー、
マーチン ＆ 伊達メガネ！
若作りした歳増日和スト
（無職の虎馬）
I WAS 変...
春が来てるよテメエのドタマに。
ヴィヴァ！醜形恐怖症候群！
（→ ファック・ミネストローネ）
トータル不健全AWARD
（→ 或る視点部門ノミネート済）
インモラルハザード廃れた
天才レジスタンス一家；心中、
仲良く喧嘩しやがれ！
ビター（怒） ＆ スウィート（哀）
（P.S.今度逢ったら、グーフィーゼッテエシバく！）

A.K.A.希死念慮【MASH UP POESY】

鎖から解き放たれ
水を得た公私混同
優しくしないで！
眼を背けないで！
書いた端から死語になる
反体制と云う概念すら朧気だ
異国情緒たっぷりに、
キメ顔連発で
ガンバレニッポンと叫ぶ
その精神自体に腹が立つ！
御無沙汰ディストラクション
スーサイディスクールガールフレンド
（ゴールド・ラッシュ！）
急いでねえのに十秒メシ！
（イリーガル）
ベィビー、ワンモアタイム！
汚れちまった初期衝動に、
為す術なくして途方に暮れる...

或る有名人についてアンケート；結果

「不思議なラップおじさん？」（十八歳 ／ フリーター）
「気鋭のアゲマンフェミニスト！」（三十五歳 ／ ＣＡＤオペレーター）
「ゲーハー・チルドレン？」（十九歳 ／ 鳶職）
「スーサイディ・ロックンローラー！」（十六歳 ／ ニート見習い）
「センチメンタルなバカ？」（二十八歳 ／ 中途半端な専業主婦）
「マゾっ子メグチャン地獄変！」（二十八歳 ／ 自称クリエイター）
「八方美人のケツアゴカリスマアゲ嬢？」（十四歳 ／ 彼氏いない歴；三秒のピンサローネ）
「涙々のイマラチオ！」（四十八歳 ／ 熟女ＡＶ女優）
「下衆の勘繰り最前線？」（十九歳七ヶ月 ／ 中卒ＰＵＮＸ）
「ミスター希死念慮！」（二十九歳 ／ リストカッター（自傷ラー歴三十年））
「サルティンバンコのキラークラウンこと？」（三十四歳 ／ ボランティア狂）
「デリケートゾーンのいなせなマドンナ！」（二十四歳 ／ アンチ巨乳好きスーパースター）
「陰々滅々滅なチンドン屋？」（十七歳 ／ 気まぐれオレん家ロード）
「A.K.A.ビジュアルクソヤロー！」（三十四歳 ／ 旧社会代表；ドラッグディーラー）
「お疲れＳＵＭＭＥＲ　ＤＥＡＴＨ？」（三十八歳 ／ 遺伝子異常の似非イスト）
「・・・・・・・・・・・！」（二十一歳 ／ 脳性麻痺のオレオレ詐欺団ブレーン）
「心の鉞担いだカールおじさん？」（五十三歳 ／ 葬儀密葬のスペシャリスト）
「ファンキー突風隊！」（四十二歳 ／ 自称；高田純次の爪の垢）
「善良なる偽装を有名にした？」（三十八歳 ／ 亭主関白をつらぬく没落貴族）
「エヴリリトルブザマシング！」（二十八歳 ／ 無能力家）
「迷える子羊の群れに轢き殺されたハメ撮り王子？」（十四歳 ／ 汎用人型兵器）
「ザーメンツケメンボクイケメン！」（三十八歳 ／ ブルガリア人留学生）
「ZAYACKで - イク - ヤムチャ？」（二十七歳 ／ 元；ネカフェギャング）
「シャイなこん畜生！」（十九歳 ／ 族車・オア・DIE）
「ノリベンチャンピオン？」（四十二歳 ／ 自称；高田純次の爪の垢）
「鬱病エリート！」（九十九歳 ／ 白寿謳歌中）

既成概念クラッシャーズ・プレゼンツ！

精力的に神宿りし向精神力で
泣き笑い
（怨み辛みを晴らすべく）
同じ人間なんだからと
自らを無理矢理納得させ
（無駄な足掻き）
遅刻はしても空気も読まない
生まれて初めて、
ヴヴヴヴヴヴ...
したみたいな、
右手を天に掲げ、
勘違い系自称；ウィルアイアム FROM HELL バカ一代
（助太刀；プロジェクトエックス）
広告裏に書き上げたリアルタイムアンセム...
ピアノが素敵なリミックス
ダイラケ漫才
アンチクライストスーパースター
リヴィングレジェンド
プロフェッショナルなアマチュア
「今後の課題」
・或る友人に春は来ない。
・お客様は最高です。
・今井メロのラップが耳から離れない...

秋山莉奈さん、（**A.K.A.**オシリーナ）貴女の**K2**しか見えません

今ってさァ？
三十八分だよねえ？
（そうだよねえ？）
あば、あばばばばばばば...
（アヴァンギャルド！）
このセレクトはマジでヤバいでしょう？
へけけの心（by 希死念慮）
街の明かりが途轍もなく綺麗ね♪SADIE! SADIE!
（何か、殺気立つわァ...）
私は、
薄れてゆく景色の中で、
母胎回帰だけを願った...

P.S.WACK WACKさんよりDOKI DOKi WACK WACK してーゼ！ 【前篇】

レッツ公私混同！
それを聴いてけしからんと思ったキミは、
圧倒的に正しい。
そんな
キミとボクのラプソディー
不協和音のセレナーデ
勘違い甚だしい！
初めて実体を伴って現れる他者こと、
待ち人は未だ来ず
テメエ発信の裏情報だけを信じ続けろ！
佐野くん；「大野くんそれマジヤベエッて！」
大野くん；「じゃァかァしいやボケェ！オンドレァ殺すぞ！」

P.S.WACK WACKさんよりDOKI DOKi WACK WACK してーゼ！ 【後篇】

牙を剥く、
遅れて来たヌーキーは
意識下の欲望を汲んで
魂のライヴ。
やったぜベイビー！立候補
スーパーネガティヴな、
売名行為で出来レース
巧妙な手口で、
風評被害も何のその
魂を売る商売を微妙に逸脱
（売り切れ御免！）
マルチ被り商法の判り易さに酔い痴れろ！
ガセ → ガチ → 世知辛い
ノーギミックで当（選）確（実）情報をキャッチして、
@屍ダラケの選挙事務所
達磨女の義眼をくり抜こうぜ？
世界を把握しようとしても
何一つとして把握出来ずにいる
全人民への質問状は、
投函せずに破棄した
いつか死が訪れることだけを希望に抱いて、
アイ・ガッチャ・希望
くわァ〜、 やってらんねえ〜！
（マジ、 やるせねえ〜！）

WACKWACKコニャニャチハ

地獄の果てから、
WACKWACKコニャニャチハ
丑の刻参りは三年前に断念
（前途；多難）
御百度踏んだり蹴ったり参ったぜ！
（七転；八倒）
御遍路さんなんて死んでも行かねえ！
（怠惰；無益）
余命三秒のラストヴァイオレンス眼球に焼き付けて、
朽ち果てぬ
食事会だと？
へっ！どーせコンパだろ？

「オイテメボケコラ、オレの“共通の友人”は何処にいる！？」

クラシック【ill】

慎ましく
暮らしつつ
クラシックを
ループさせつつ
恙無く
夢と現を
紡ぐ
志なく
美しき
鬱屈は
末代
引き継がれつつ
クライマックスは
惜しまれつつ
慈しむ心は
詳らかに
包み込まれ
上の空で
通学路を
突き抜ける...

二十一世紀ノ廃れ慈愛

要はさ？
視点の問題なんだよ
視点の問題
そのことに興味があるか？
ないか？
それに有害情報も何も
オレに取っちゃァ
月九；連ドラこそが
有害情報だよ
ところで、
有識者って何あんの？
知識？
常識？
あんならくれ！
シャットアウトするゼ？
自暴自棄！
メディアエデュケーションに対するアンチテーゼとして。
へっ！
猛烈過ぎる程猛省し過ぎる
アガりっぱなしのアタックア太郎こと、
オレはあの時のオレをオレは呪詛し続ける
PLEASE OPEN YOUR ASS HOOOOOLE !!!!!
（最高の笑顔を見せてくれ！）
CUSTOMIZED BY ... Z
ニュートンューンューンューンューン、、、
P.S.私、乙大出身です。

憂い顔の美女

聴きしに勝る
劇的；シンガロングスタイル
（死人のカタログ）
文句なしに美し過ぎる旋毛
（終わらない夏休み... ／ 途轍もない放課後...）
星紅（HOSHI - KURERENAI）
中学校のHOPELESS 中学生
「ゲロ吐いてもうた。」
貴女、Mですか…？
燃えないMは只のエムです...
言葉に裏切られ、
退路弾け飛び、
絶望の狼煙。
満身創痍（工夫して、）
巧妙な嘘を売り手市場に
祭囃子が鳴り響く
（産後の肥立ち、ファッキュー！）
ビッカビカに光り輝くぁアノ娘ズクリトリス、
今こそ、咬みちぎれ！
≪≪≪≪≪憂い顔の美女≫≫≫≫≫
（男殺し）

芸術は愛を同期化しているか？【改】**part Ⅰ**

死ぬ程つまんねえ
（芸術は愛を同期化しているか？）

向こうはこっちを喰えねえ奴だと
（芸術は愛を同期化しているか？）

ここで無愛想な会釈せず
（芸術は愛を同期化しているか？）

あいいよいいよなんて
（芸術は愛を同期化しているか？）

微笑みコミュニケーション交わして
（芸術は愛を同期化しているか？）

それが切っ掛けでなんちゃらかんちゃらなんて
（芸術は愛を同期化しているか？）

イケスカネエヤローは、
（芸術は愛を同期化しているか？）

「　　」
（芸術は愛を同期化しているか？）

世の中バカバッカ！
（芸術は愛を同期化しているか？）

その中でも稀に見るバカ
（芸術は愛を同期化しているか？）

気分悪くなるぜえまったくよお？
（芸術は愛を同期化しているか？）

芸術は愛を同期化しているか？【改】**part** II

ディスストーリーベースドオン現実
（芸術は愛を同期化しているか？）

みんな大好きでしょ？そーゆー話。
（芸術は愛を同期化しているか？）

別に声荒らげて言わなくてもいいのに。
（芸術は愛を同期化しているか？）

こちとらHOPELESS最前線ダゼ、バカヤロー！
（芸術は愛を同期化しているか？）

余りにも余りにも人間臭くてもう息が出来ません！
（芸術は愛を同期化しているか？）

たまたまこの地に生まれただけ
（芸術は愛を同期化しているか？）

たまたまそれがいいからそれだけ
（芸術は愛を同期化しているか？）

すぐにでも出て行くぜ？
（芸術は愛を同期化しているか？）

何の未練も糞もねえし
（芸術は愛を同期化しているか？）

笑い死にそうになるんだ...
（芸術は愛を同期化しているか？）

芸術は愛を同時期化しているか？
（芸術は愛を同期化しているか？）

右の相方；チューズデイ

狂おしいほど悩ましい！
貴女の声は聴こえがいい！
死ぬほどCOOL DAZE!
COOL BEAUTY!
マッドな気分で、
ハイんなってゴートゥ HEEEEEELL!!!!!!!!!!
何だか無性に腹が立って来た！
くはァ！
オレの醜いツラなんて…！
でも、
きっと、
あの、
ビラビラ、
いい思いしてんだろなァ…
KILL YOU DAZE!
(KILL ME DAZE!)

テケテケドコドン！

殷・周・秦・漢　興味ねえ！
隋・唐・宋　マジ興味ねえ！
元・明・清 ... クダラネことしか興味ねえ！
何かやりたいグループ；所属
魁；スーサイド
マルタンマルジェラアキ ©

環境破壊グルーヴ

「ゲゾイゾガゲエグザイガゲーーーーー！！！！！」
（↑ 今、最もクソアッチイ啖呵の切り方）
PLEASE ! 一寸待ってくれ！ PLAY BACK !
PLAY BACCCCCCCCCK !!!!!!!!!!!!!!!!!!!
今の言葉、 PLAY BACK ! PLAY BACK !
（余りにも怖過ぎてメモ出来ませんでしたッ！）
ノーフレンズでフィニッシュ！
ロマンチックスケベモード全開！
みっともない真似は出来ない
達者だったらもっと違う人生があった筈だ
それにしても、ワルノリし過ぎだよ！
@総てが失望に変わる時。の、心。
それ、即ち、環境破壊グルーヴ。
思い出せないが余りいい記憶ではないことは判っているから、
貴女の穴を塞ぎたい！
「オレの人生、まるで、ラスト・ハロープロジェクト！」
（意味；いつやめていいか判らず、それを見失っている。）

メガネ小唄；

メガネがあれば何でも見えるぜ例えばお前の、、、
丸刈りータで美容院送り。
あなたを好きで良かった♪（寒気＆怖気が走る！）
論理的；つまらん
非論理的；まとまらん
アル中髑髏庶民派ダンシン猫柳
うどんぐんで　涙ぐんで　、
頑張りまスーシー！
（よろこんでおーまー！）
「二階堂！」
YEAH!
SHOKING BAAAAANG !!!!!

爆裂混沌ネガティヴィズム【2010年性犯罪撲滅ソング決定版！】

愛だ恋だ抜かす連中、度肝を抜かせ！
I am マジヤバ男。
千鳥ヅイテで歩いていたら、
野心と探求心で現実とタイマンに発展
バランス感覚をなくし、
I JUST SAY ...
「もう一軒！もう一軒！」
（直感コール）
うお、ゲキツマ！
（意；激烈につまらない！）
タチ悪そうなエンジン音掻き鳴らしやがって！
嗚呼、眼醒めがクソ悪ィ！胸クソ悪ィ！
言ってくれるぜまったくよお？
祝日にシクジッタゼ！
ゆとり世代のインテリ知的障害者も大絶賛！
アッパーチューンでアガり続けるダウン症児の心拍数！
キミも今日から遅刻魔さ！
オレの行くレコード屋はタ行に長けてるぜ？
バカヤロー！

エクステつけてテンション上がりマックスマトリクス【灰んなってゴートゥ**HEEEEEELL!!!!!**】

口うるさいぜ？コンチクショー！
だから厭なんだよこんな時代
湿っぽい空気ガンガン漂わせ、
湿度急上昇
テンション上がりマックス。
エロい奴ほどよく伸びる（髪の毛）
結末を知らない時のオレよ甦れ！
その思考回路自体に腹が立つ！
ナパームデスをズリネタB.G.M.に使え！
明けない夜は来る！
誰の元にも訪れる？
こないだ出来たばっかのケータイショップがもうなくなってゐた...
諸行無常の響きアリーナ
受け付けてくれたキミの、
その、
エアリーなヘアーを、
決して忘・れ・な・い！
「この世の真理なんて知ったこっちゃねえし、
知りたくもねえーゼーーーーー！！！！！」
（撃沈）

EROTICS F

どーもこーもねえ
いや、マジでさ？
「ボクのリアルライフはチェリオです。」
やってくれるじゃねえかよ！
ってか、何様だよ？オレ！
（いいからクタバっとけって！）
余裕のスカシ；汚言症
結局、
人間の根源に在るのは
エロスなんだよ！（EROS）
エロティクスなんだよ！（EROTICS）
エロティクスエフなんだよ！（EROTICS F）
月刊；エロティクスエフの定期購読なんだよ！
月額；　　円＋税の、
未払い要求が、
迫り来るぜーーーーー！！！！！

世界を受け入れることは、世界の痛みを受け入れることである。

初期化進むこの世界で
芸術は愛を同期化しているか？
特筆すべきものは何もない
切断された感情、
継続可能なこの世界で...

「袖摺り合うも多殺の縁か…。」【腐った世の中 **MASH UP**】

狙いや意図が全く見えない（イロモノ扱い）
ビジュアルイメージが収束してゆく（華麗なる似非）
眼を疑いたく（覆いたく）
なるような絶景に、（殉死する）
消せやしない貶せやしない宥めることすら、（何故なら…）
生きていたのに記憶がない（一刻も早く滅びればばいいのに...）
吹きすさぶ（い）凄まじい才能が背中の瘤に満身創痍（工夫して）
ここで、平和惚けした皆さんに朗報 （DEATH !）
「詩人；森高の才能は矢張り素晴らしい！」（拍手喝采）
狂った我地獄で映える天国　「ザマァ見やがれ！」
座像がオレを嘲笑っている...
やり逃げ
やり投げ
如何しても足音が聴こえない。
二番煎じ
何だってそうよ！
それにしても、
豚って、
後ろから見ると
可愛いよね？
惚れたぜ！
「運命って、信じますか？」（運命を信じて、死ね！）

激落ちベイベー

打ち砕かれても心は崩れない
俯き加減で
襤褸は着てても
キャントセルマイソウル
指紋は取られても
言語感覚は決して拭い去れない
人間嫌いが板につきつつある現在
絶賛関節痛中！
バレンタインを考えた奴をぶん殴りたい！
クリスマスを編み出した奴をシバキ倒す！
ジューンブライドの根拠を教えやがれ！
ザケロテメエ...

（禊）激落ちベイベー！！！！！！

もっと救わって行こうぜ？

たまたま生まれた時期が悪かっただけ
いつでも発車可能
走りながら、渡しちゃうぜ？
気に喰わなけりゃ投げちゃう！
もっと救わっていこうぜ？
もっと救わっていこうぜ？
もっと救わっていこうぜ？
（それでも、世界は飢えと闘っている…）

腐っても、コスモス…

勃ち読み一筋三十年
血精；血混じりの精子乱れ散る！
篤志家気取りのダメージド・ヘアー
タイマーつきの押入れで
異母兄弟の為には生きていない
A.K.A.谷川殉死太郎
錆びたコスモス自販機の、
ま・え・で！
今、
朽ち果てる！

ディアレス ／ なんでやねん！

野暮なこと、したくねえし！
「鉄のカーテンて何だっけ？」
（戎顔でほざくぜ、コラッ！）
ファック・明るい男女交際
ファック・勇気ある決断
ファック・給料の三ヶ月分
（アッカンベーであります！）
歴史は夜作られるって、本当ですか？
（寝言ホザいてんぢゃねえよ！）
「大人の階段駆け降りて、健常者の臨界点目指しやがれ！」
（絶大なるスクリーム）
→ 拍手喝采

サークル・クラッシャーズ

デビューしたともったら
いきなし全員スキャンダルさ！
粋だね！
（エロいね！）
乙だね！
（やるせないね！）
あいつら？
別名；サークルクラッシャーズでしょ？
名前変えた方がいんじゃね？
（P.S. A.P.C.でも聴け！）

総てが失望に変わる時に...

自己陶酔で吐き気が止まりませんザケやがってオレ！
（許すまじマジで！）
こちらTENGAで宇宙と交信中...
（この、コロコロコミック化する世界で...）
力強く抱きしめられたい！
（夢のような膣圧で！）
キミのK2を追っ駆け続けて...
（STALKIN'!）
キミのK2に引かれて...
（GANKI!）
イエーーーーース！！！！！！
憂ィア、ダッチワイフ・クラッシャーズ！
（アンチ・全【身】タイ【ツ】主義で御座います！）
総てが失望に変わる時に...
（夢も希望もありゃしねぇ...）
ファック・明るい男女交際
ファック・勇気ある決断
ファック・給料の三ヶ月分
（アッカンベーであります！）

言伝行水

ダラ汽車ブッ込んで
難色示す
ビッチども…
無人駅で、
死後遭遇
身ぐるみ剥がされ
気が狂っても、
気が狂っても、
気が狂っても、
後も
先も
ねえーゼ！

ゴッド・セイヴ・ザ・小澤マリア

援交したらばテメエの娘てそんなんアリーナ？
一発屋特集？
アルツハイマー記念？
N.H.K.アーカイブスと小澤マリアしかマジ興味ねえ！
ッ定家、
テメエの言ったことに責任を持て！
ッ通過、
もう既に遅えよ！
（何を言っても元の木阿弥イン・マイ・ライフ！）
「どーせ、肩たたき券でしょ？じゃァいらねえ！」
（くわっは！）

そうだ！オレたちには、ヒューマニズムがあるじゃないか！

地獄の果てのホームグラウンド！
いつだってアウェイ感覚！
（降って湧いたような、）
急激な寝醒め根性を擁して
ズウェンルウァ（全裸）で突っ走れ！

乳と卵とデブー

終わらない夏休みの放課後に
翼捥ぎ取り
乳と卵とデブー
素敵な場所で豪快にコケる
経験せざるはアカンアカン
悪い噂は一斉に拡がる
他人の評価ばかりだ、
バケモンか？
「その有り難さが判ったか？」
「ははァ～！」

P.S. 十年早いと言われれば、十年待ってます。

天才；おめこぼし
後退りされた、
スタイルで、
疲れを抜き取られた！
強ちそうだとは限らない
ウェア・イズ・ダーガー？
薄っぺら発言の女、
ケツだけはゲキアツ！
（そんなベタな真似出来るかよッ！？）
I JUST SAY !
「グッバイ・ヘロイン！」

冷徹な舌が世界を舐め尽くせえーーーーー！！！！！

鬼の首取ったように、
マジバッカジャネェーノ？
五臓六腑に染み渡る
唄声
サラッと死者を冒涜し
タメからクソ呼ばわり総スカンされる
ファック二ノ宮金次郎
（ファッキュー！）
「仰け反るようなこの痛み！」
超越した物語
（P.S.十年早いと言われれば、十年待っています。）

ビューティフル・美・**SHITER**（訪問者）

キャバ嬢クソボケ色気狂い女
「お口ファックマンか！コラ？」
ソナチネなくした
土曜プレミアもなくした
死んだもん勝ち ／ 狂ったもん勝ち
っつうか、
心の闇を、
吉野家とおんなじカラーリングにしてんぢゃねえよ！
→ 黄昏てんぢゃねえよ！
リヴェンジ・オブ・タムラリューイチ
其処に本人が現れ、
掠れた声で
「熱燗はありませんか？」
と、訊ね...
混血児たちが 、
電車内で
一斉にマスクを装着し
犯罪都市
に一斉に降り立ち、、、
その日は奇しくも。
カウンター残量と時計表示を間違えて、
家を出た日だった...

洗練されたる愚か者

あげなおばあちゃんが、、、
高校の時に好きだった男の子を思い出します。
「あちらの方からです！」
オレンジブチマケ、初めての共同作業。
「いっそのこと、写メりますかァ？」
カッ飛び隼人（地獄変）
自称；パンクパンク郎
午前と午後で作風が違う
如才ない動線計画？
そーゆーあれなら大歓迎DEATH！
FROM；毒吐き屋さん

そうか君はもういないのか…【城山三郎先生のパクリ】

君とはあれ
あれとは君
概念でしか在り得ない
ので
だから
仕方ないか、、、
そうか君はもう
（既に初めから現実世界には）
いないのか
（ぐへえッ！）

漸く詩のようなものが見えて来たような錯覚を起こさせた詩

偶さか
言葉だけがある。

でも、
言葉ではない。

キミが素直にキミだと判った日
助かったよ

言葉だけがある。
だが、
言葉ではない。

F.R.I.S.K.

ブットバしちまおうぜ？
意識なんて！
腰バキ気味で、
千鳥ウォーキング！
ノーパン！ノーヘル！は当たり前！
帰り道は、既に忘れたぜ！
F.
R.
I.
S.
K.
を、出来る限り大きな声を立てて咬み砕き、
風狂；気取りで、
愛　罠 DIIIIIIIIIIIE !!!!!!!!!!!!!!!

MY KILLER 細胞 **IS GONE**【主観野郎、危機一髪！】

三万分の一の確率で
ファンをブッ舐めつづける
バブル永久活動
最早許すまじ！！！！！
新鮮なまんまで
誰ともつながっていない
腐れ縁。
本当に届けたい場所にこの声は届かない...
打たれ弱い叩き上げ
痴呆の確率∞
「メガドッグサーヴィスさえゼロ！（完全無料）」
ファックでんこちゃん
ファックどーもくん
ファックザピーポくんで御座います！

リミッター外して、眠剤かっ穿れ！

風のたまり場。
恥丘の上の小さな雫。
崖っぷちの煩悩。
夢と現、
二足の草鞋を履き潰し
松本人志原理主義の男が、
瞬間最大風速で
ルールなんてものに縛られた。
今こそ、、、

「リミッター外して、眠剤かっ穿れ！」

LOVE IS SUICIDE... 【4EVER!】

生きてるか死んでるか
パクられたニュースで
近況報告
頼りがないのが、
マザーファッカー！
死んだ方が、
死ぬまで、
死んだら、
ってか、
もう大騒ぎしなくていいよ！
（いや、マジで！）
「当たり前なんてマジ興味ねえ！」
それが遺言だった...

鬼の人脈

こ、こ、これで世界が終わりなんだと
下駄を履けたら、
鬼の人脈
ヒロミックス。
腐った世の中イズ、、、
アナウンサー曰く、
「うわァ〜。」

街の、明かりが、消えてゆきます…

天使が舞い降りた。
（でも、人いなっ！）
Ｖ系集団感染
進学校のシールが貼付された、
自転車の荷台に載って、
死に際、
生まれて初めてサインをもらった。
寝ずにこのまま、
高校生をブッタ切る！！！！！！
（魂の抜ける音を聴き、心内は一時騒然となりました。）

夢

追い駆けられるのが夢であり、
一世一代の出オチを目論む
アイム・アフレイド・トゥ M - LINE
（最早、見る影もない！）
午前中、
猛吹雪の最中、
何も話さなくて良い。
好きなだけ、
好きなもんが喰える。
罪の擦りつけ合いなんて、
しなくていい。
（自由に語ることが出来る）
P.S.いつかきっと...

【★】

自分で自分が恥ずかしいわ
あぴゃっ！
しぎゃぴー！
ついてねえ
ノッてねえ
押し問答がありまして
酸いも甘いもへったくれもねえ
知らぬ存ぜぬ突き通すアティチュード！
「憂ィ～ッス！」
大変甚大なるご迷惑をお掛けして、
「すいませんでしたァ！」
 世界で一番、 蹴り倒したい背中
しょんぼりック少年団長の、
突如として現れる快楽感。
心闇に突き刺さり、、、
P.S.「オナニーの神様って本当にいるんですね！」

始末の極意

這入ってキヤガッタよラブホに！
あのもし！
飲食店勤務風のお姉さん！
そうなることは最初から判りきっていた...
ダンマリモードキメ込み前言撤回
醜女が来たりて跪き、
満身創痍の身の上
朽ち果てぬ
「誰か、始末の極意を、乞うてくれ！」

世界 **V.S.** 少年少女

ホームレスの
おっさんが痰を切る
グチャグチャの音声（おんじょう）に
敏感に反応して
少年少女が笑う時
その笑い声は
世界の軋轢を僅かに掠めるだろう...

ヘンリー・ミラーについて【覚書】

オレの中で起こったと想像することは
少なくともオレの中では真実であり
本当に起こったことである
意味があるのは矛盾があるから
人生を把握したつもりがすり抜けた
笑いたくもないのに笑い、
働くありがたさを信じていないのに信じた振りをして、
生きる意味なんてないのにあるように振る舞い
見たことがなかったら決して想像出来ないであろう
何もかも踏み越えて、
過去も未来もない
現実さえも疑わしい
時間の概念すらない
「美しき漆黒の空気の中で、夜の踏子（ペダル）が絶え間なく動く。」
階段を昇って行きながら
私は女の股に手を差し込んだ
すると女は戦慄いた。
矛盾した考えを払拭
自己を抹殺
憐憫自体を超越
事実は一つ！
定めの為に歩いている
ボクの記憶には、
何千もの出来事
全宇宙の全面的な協力を得て、事象は起きるのだ
何か自分のやりたいことを
何一つやったことがなかったのではないだろうか？
一度も経験したことがないことを声高に
朦朧とした気分に引きずり込まれて
電光の閃きの如く
考えられる限り異質なガラクタの寄せ集めから
成る熱帯性植物
孤独者の遡る言葉の
起源は既に失われている
熾烈な渇望と好まざる人物

本当のこと

愛は地球を救うって本気ですか？
夢と希望を我らにって本気ですか？
世界はそれを愛と呼ぶって本気ですか？
愛が総てさ今こそ誓うよって本気ですか？
世界は一つ人類　皆兄弟って本気ですか？
涙の数だけ強くなれるって本気ですか？
総ての事に無駄なことなんてありはしないって本気ですか？
いつかはキミの力になるんだって本気ですか？
自分を信じて夢を、叶えようよって本気ですか？
ラヴ & ピースって本気ですか？
アイ・ウィル・ネヴァー・ダイって本気ですか？
ウィ・ウィル・ロック・ユーって本気ですか？
ロックンロール・イズ・デッドって本気ですか？
ノー・フューチャー・フォー・ミーって本気ですか？

何【NA - NI】

あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、何してんだろ？オレ、こんなところで。
あァ〜あ、本当に、何を、しているんだろう…

君 【kimi】

君とはあれ　あれとは君

概念でしか在り得ない　ので　だから　仕方ないか　そうか君はもう、、、
初期化進むこの世界で　芸術は愛を同期化しているか？　特筆すべきものは何もない　切断された感情、
継続可能なこの世界で...

偶さか　言葉だけがある。
でも、言葉ではない。　キミが素直にキミだと判った日　正直、助かったよ

言葉だけがある。
だが、
　　決して　言葉ではない。

花束抱えて散りゆく我...

ディス・イズ・ラスト・見・ザ・ムーン
ナイス・トーキン！
ストーキンするしかナイッス！
で、
あのさァ？
話は変わるけど、
これでも
「あてにしてるんだぜ？」
プリーズ・レクチャー・ミー・ハクいスケのコマシ方！
派手さはないがポテンシャル高め。
ファックももえりで御座います！
（フツーに在り得ないから！）

N.W.A.（NeetZ With Attitude）

憎しみが
罪滅ぼしに
晴らされる日
うつろいやすさが
失われ
ケアレス！
ナーバス！
ネガティヴ・キャンペーン！
堕落THINGを
喰い止める為に、
いつだって
テンションアゲっぱなし！
宵越しの天麩羅ァーーーーー！！！！！
（言葉のニュアンスさえ打破）

ガチハード容赦しねえファック **2**

駆けつけ三杯リポD飲んで、
物凄い勢いで便所に駆け込む
ションベンだけは、
驚く程にPOWER漲っている！
（これ、本当に効果あんの？）
ハカイダーみてえに、名で体を現してえー！
ガチハード容赦しねえファック トカ してみてえー！
「悪意に偽善で立ち向かえ！」
（最早、打つ手なし！）

少年【SHOW - NEN】

感傷に生活を喰い荒らされた
少年（台本通り）
棟
方
志
功
期成同盟（凱旋）
ロマンチックな狂気
渇いた愛
愛愛愛愛愛愛
狂った夢
夢夢夢夢夢夢
影響下
やっぱ
クソガキセンチメンタリズム
でしょ？
スタバ！
マック！
コカコーラ！
睨みつける
睨みつける
睨みつける
睨みつける
睨みつける

my name is garbage...

蹴っ飛ばす！
軽い足上げて！
禿げ具合が似ていたから、
神主の後ろ姿。
唯一の遺産はヘッドロココだ・け・だ・ぜ！
火のないところに煙を起こす。
メット被って、
フルフェイス
ダイヴ・トゥ・恥丘の上の小さな淀んだ水溜り
マイ・グレイテスト・モリマン・デイズ
カスによるカスの為のカス宣言
誰にも気にされずに
ボクは、
消えます。
性的処理能力ZERO
暗闇にばかり好奇心
my name is garbage...

「雨に撃たれてもそれでも行きたい場所がある。」（それは、十八禁コーナー…）

ペニバン；ペニオ・プレゼンツ！
「爆乳A級戦犯！」
エスカレートし過ぎだよ どしろーと娘。
素人団地妻クロニクル（格が違う！）
借りようともっても、
借りようともっても、
借りようともっても、
いつだって
貸し出し中
それがついに、
念願叶って
返却済み
パッケージから颯爽と抜き取り
小脇に抱えて
スキップしながら店内を
旋回 しているとそれをも凌ぐ
隣の芝生は蒼井そらーーーーー！！！！！
くはァ～！
どっちも捨て難てえ！
（こいつァ有難てえ！）
エロ過ぎる！
（あると思います。）
スペシャルスペルマ
発射準備オッケー！
奇しくもその日は、
レンタルヴィデオショップが
アンチ・ネガティヴ・キャンペーン実施
@シャブ中記念
倖田＊沙 スペシャル×××（トリプルエックス）
自称；蚊柱と本気で闘う男も、
クラッシュ！キル！デストロイ！（マズったぜ！）
クラッシュ！キル！デストロイ！（シクったぜ！）
クラッシュ！キル！デストロイ！（マジキクぜ！）

「嗚呼！意識が殺がれる！」

人海戦術 **V.S.** 人狼情勢

何の 突っ掛かりもなく
窶れる
ホストバブルの
異形遺産を
愛でる
街の中で
草臥れる
わかよたれそ
常ならん
醜い笑顔で
ブチ切れるまで、
駆け抜けろ！
しあわせ咬み砕け、
生き曝せ！
ボクは
今
虚仮にされてます。

「見てんぢゃねえよ、カス！！！！！」

XXXXX ものすげえスーサイド **XXXXX**　【オチはないけれど、落ち度のある話。】

X脚　弄り倒し、
おもくそイエッス！
ロウワンアトキンソン。
前髪パッツンパッツン
ネット牙城にライザミネリ。
ドリームシャワーTV
チラッと見たのですが、
これ、
マジで ヤヴァイです！
（クタバッチマイナ！）
死に損ないの、
思いつく限り残虐な
真夜中の激情！
「面識のない異性との性交、
猥褻な行為、
及び、
出逢い等を主な目的として利用する行為」
禁止いたします。

そして、主題なき展開、、、

ロザリア・ロンバルド

ロザリア・ロンバルドは、
デヴィッド・ボウイのように左右の眼の色が違うので
GREEN GREEN♪
或る日パパと二人で語り合ったさァ！
「生きる前に死ね！」
完全試合V.S.無効試合
「オレはオレにいつも励まされるよ！」
ボクは感情の渦を泳ぎきった
ケアレス！
ナーバス！
パイパンアンダーグラウンドヒーロー！
「歴史の深さに戦慄しやがれ！」
（まさかこんな日が本当に来るだなんて、思いも寄らなかった...）

現実社会接続ウィザード【究極の互換性】

木下優樹菜アナザーライフ
MEETS
元；クレイジーチェインソー
溶け込みまくるこの世界の中で、、、
（最早、為す術なし！）
そんなんバッカッス！
（母校でフルボッコってマジッスか？）
笑わせてくれるぜ！
（笑かせてくれるぜ！）
アイアムアイ！
（フーアムイアイ！）
トレンディなクソヤロー、
このオレの、、、
糞流通信。
（タダマンハメまつりが待ち遠しくて仕様がない...）
「自分、ヘタレッスから！」
（管を巻くこと以外為すべき事がない...）

「廃人になるってそう云うことだから！」

これでオレが、
如何なってたんだよ？
一週間ずうっと
血ィ
流れっ放しだったぢゃんか？
あんだけ
派手に起こされて
今度、
血ィ
流れてたら
もう、
殺す！
意味はねえ
悪戯だったら何度でもやってやる
毎日の日課にしていて
やることがないから
何をしようとも関係ない
脈絡なく
穢れさえも美しき
ドックドク
垂れ流される
血ィ
最早、
笑い事では済まされない
廃人になるってそう云うことだから

K.M.S.D.（欲望にドストライク！）

KMSD
軽妙洒脱なヤリコン魔
いつの時代も変わらぬか
抜き差しならない
抜き差しあり
クソ勘違いだぜ？
ドチクショーが！
華も嵐も起こっちゃいねえ！
捏造された感情
記憶の果てに
呼び醒まされたぜ？
この御時世
禿げ散らかした
浮き世時代
はァ〜ア
マジやるせねえ〜！
紋白蝶
喰らうぜ？
カマキリ！
トランジスタラジオ
かっぽじって...

魂の罵倒【TENGAラヴソング】

ボクたちはいつも病む
そうさ
真っ暗闇のドタマ使って
陽気に病む
尖鋭された無数の刃で
寝たきりの巣窟を脱出
劣等感を餌にして
いつだってえずく
まやかしはもうやめだ
さっきから胸が裂けてきた
凍結された脳漿の夢
契りの限り交わされた
欠愛の熱情
ボクたちはそう
いつも病む...

てんで性悪、黄泉ステューピッド！【悪心の呵責】

キチガイ電波塔
FROM黄泉ランド
殺人的にダサいぜ？
そのセンス！
うちんちを何だともってんだよ？
残してくれんのか…？
オレの確執
流してくれんのか…？
オレの刺青
偶々なんか？
偶然なんか？
金銭感覚がガキのまんまで
変なもんばかり
買っている...

欄干ブギー

ブッタギッてやるぜ？ベイベー！
いつもの橋の欄干なんて、
袈裟を剥げばいつもの俗悪がお目見えサ！
皆の衆ダーリン！
へ、バカらしいぜ？
ストーンドしたマイライフ！
街の明かりで
夢が綻ぶ
ヨ・コ・ハ・マ♪
華麗に咲き誇る糞のように
やっと掴んだア・ナ・ザ・ラ・イ・フ
いつかの
あの日の
映画のように
マッハ飛び込みダイヴまっ逆さま！
（見てみぬ振りしかない...）

合言葉は、「**FUCK OFF！**」【**People To Suicide , Dislike ...**】

人間の屑と褒め称えられ
ありとあらゆる
考えられるだけ
人類史上の
俗称を並べ立てられ
侮蔑話に華を咲かせ
貧しい心で
顔を歪ませ
ブタバナー丁掻き鳴らしながら
意思を持たずに世界の美しさを表現している
そんな奴らに
常に
ボクらは
敗北する

遺妙【S・I・Z・E】

歪んだ世界が父親で
刻まれた遺妙が母親でした
ボクらは私生児
腐った...
腐りきった...
縁て、
こーゆーもんなんだろうなァ～？
暗闇とグルんなって
このようにして
自らの手で終止符を打った
しかし、
WREKONIZEはいつだって
優しく受け入れてくれる...

尽くし抜いた果ての結果は、得てして問題ではない。

記憶に縋り生きている
漠然としたイメージが
次第にはっきりとしたものに取って代わる
天が与える時間に委ねられた
我々の考える時間は失われ
踏み留まるのを押し留まって
未来を馳せる
前進するのは困難でも
或る種の落ち着きを払って
道の先端まで歩き
一緒に安らかに逝く覚悟
そして、
渾身の力込め
ボクら嘔吐く
それしか、
閉ざされた道はないのだから...

絶望と優しい関係...

藝術の域まで高めた
蠅の飛ぶ音
諳んじる
賽の転がし方がうまい
蓮っ葉な歴代彼氏が
礼賛を浴びる
屁っぴり腰で國歌斉唱
噺く恫喝
憐れにすら思う連続テレビ小説
露出エンジェル
寸寸；ズタズタの帳（トバリ）で
即興；エチュード
女三人寄れば姦しいなら
跪き手をついて私に謝りなさい

※ 註；跪き手をついて私に謝りなさい©Ｃｏｃｃｏ

逢死【AI - SHI】ゆきの電車に乗って...（ｌ）

我々の如き
世界の脳髄に対し
アイアンクロウ
をキメ続ける
刹那シバリの幼虫は
ガンギマリチルドレン
世界の歪みで
地上ゼロセンチメートル地帯を俯瞰
地面すれすれ
程ずる場所で
孕んだ空気に
犯される
腐肉を喰らい
蛆蟲からは見放され
腐った畳の上で
誰にも知られず
朽ち果てる
淀んだ
現実に
砕け散る
未解決の問題
最果ての
野戦ＳＡＶＥＤ ＭＹ ＬＩＦＥ
しかし、
蜂起の第一声を上げた
魔を拗らせて
夭逝した者へ報いる為の
努力は惜しまない
我々は
死して
言の葉
舞い落ちる

逢死【**AI - SHI**】ゆきの電車に乗って**...**（Ⅱ）

ことを乞われ
白き影を
量産
することで
それこそが
一矢を報う
ことになり
奴らの
摂取カロリーは
許容範囲内を逸脱
殉死する
我々
蛹が流す
滴る血の海はやがて
魂となり
暗殺力を有する
妄代が
絶日継日に
世界の終わりを支配し終えた時に
何もなくなる
日々の欠片を
いつしか我らに…！
翳した掌を
月に透かして
星空に
唾を吐け！

前口上KILLING ME!(S.O.F.T.L.Y.)

生まれてこの方
性的倒錯
生きるのがつらかった
死ぬのが怖かった
人を殺す快感だけが
私の唯一の
生き甲斐でした
人生において
最大の敵とは
己自身である（笑）
勝手にさせてよ
地獄めぐり
腐った野菜は壊します

いつの間にやら
人の世の旅路の半ば
ふと気がつくと
暗い森に迷い込んでいた...

人間を二度殺す能力が備わった
自称；透明な存在
さァ、
思う存分
唄ってもらいましょう！
元；神戸の首切り小僧
元祖猟奇少年Ａ Ｔｏ Ｚ
東真一郎（仮名）さんで、
懲役十三年
はりきって、如何ぞーーーーー！！！！！

吸う！殺る！フィストファックＯＫ？

生きとし生ける者総てに吐き気
面倒臭過ぎてマジ吐きそうダゼ？
バースデープレゼントは廃棄物処理で頼みます！
（はっきり言って死に体です！）
何でこんな時間に…？
（バカが移るバカが移る）
これでも気ィ使ってんだよ！
脳ミソ蕩けてんのかコラッ？
鮮やか過ぎるやり口
財布の中はゼロマックス
そしてキチガイがお出迎え
（マジでツイてるー！）

Dear；シャイガーーーーーイ！！！！（野ゲロで名を馳せな！！！！！）

愛憎列島キズダラケ
参っちまったな
流離われ
友間引かれ
監視かわすメットで苦し紛れ
鬼若丸の成れの果て
ポン引きエチュード逝き遅れ
一人内輪揉むよなハイテンションで
この夏の、
苛烈さを、
殺ぎ凌げ！

いつしか朽ち果てるエンガチョをキミに...

公開処刑で
メッキは剥がされ
それを拾い集めている間に
化けの皮剥がされ
再構成は既に不可能...
何だか急に
泣きたくなって立ち止まったけれど
感情は喧騒に帰依
失せた
疑ってたけど
総て
明日に任せよう ...

意思が剥奪されるの ｌ**N MY LIFE♪**

ゴーストシティに
雪が降る
今までで最高にしあわせな
木村カエラに
差別されることは許されない
しかし、
蔑まれる存在であるべきだ...
車の警笛鳴らされたから
介護してたんだ
近代芸術館に、
さっきいたよね？
なんて、
言えない　言えない
（果たして、戻ったのだろうか…？）

豊穣な心**ROCK**を焼畑農業！

扁桃腺が熱いから
十勝平野で夢を見る
なきにしもあらずな
人生も
寄せ集めなら
仕方ない
さァ
有刺鉄線
飛び越えましょう
哀しみと云う名の絆で
ゲストの
切り込み隊長さんには
このコーナーにも
参加してもらいます...

不可抗力 **V.S.ME**

魂が
今日も
オレを
滅ぼす
オレの中で
壮絶な
合戦が
繰り拡げられて
凄まじい
暗黒エネルギー
流石
クソの名に
恥じない
恐るべきパワー
オレの魂を
汚す奴ら
マジ
死滅してくれ
マジ
絶滅してくれ
そして
誰か
オレを
救い出してくれ
しかし
完全に覆い尽くされたと思って
諦めていたら
肉体は決して
掻き消されておらず
オレの中で
煌々と燃えてい
暗闇を
燃やし尽くし
救われの記号を
炙り出していた...

私の彼は汁男優

吐血、はみ出し
既に既往症

ヴィトンの店の何処かに
　　私を待ってる人がいる...

補欠、投げ出し
昨日今日に剥がした
暗闇を引き連れて

「明後日の方を向いて唾を吐け！」

Da ! Hoodn' Dah !

社会が停止していることを
オレはバカにする
そして社会は動きだす
その動きだした社会をバカにする奴が
オレをバカにする
オレは逃げ出す
逃げ出した先の
走馬灯には嫌われて
ドロップアウトしたが
アウトサイダー協会にさえ
受け入れられない
→ Da ! Hoodn' Dah !

総ての若者たちのアワソング

何となく時を過ごし
何となく誰を恋して
何となく現を拒む
何となく闇を恐がり
何となく法を犯し
何となく愛を壊す
何となく夢を殺し
何となく奇を衒って
何となく後光が差す

それだけが総てさ...

※ インスパイアド・フロム・大宅壮一

時の声を上げて
暴徒と化した群集は
親兄弟が飢えている
警察官をして、もっと悲惨！
世界の伏線が次第次第に明確になってゆくなら
深く、
民衆を観察しなければならない...

パンドラの匣を手に入れてしまった我々は、

次世代を担う
神と
交わりし娼婦
巫女
言葉により
武装した
我々は
無軌道無頼に
抵抗して
蝕まれた
訓練された
子羊たちは
羊飼いに
連れられ
氾濫した
河へと
雪崩れ込み
こうして
我々は
世界に
汚された
我々の
本性は
痛い...

援助交際の臨時収入、**ROEN**だったらマジシバく！

暴徒ランドで卑屈に墓穴ばかりを掘りまくる
暗闇の中で不義と愛撫を交わす
疑義を持ち掛け嫌疑に心を奪われよ
さいわいにして我々は、
思想と云うものを持ち併せていなかった！
今こそ立ち上がれ！
正しく嘘を吐くのがうまい者たちよ！
未開の地で荒れ果て狂う
永遠に訪れない賞味期限に
何れ胸を躍らせ
狂死講座を乞い曝せ！

今から、子宮に帰りま〜す！

踏み絵状態
@十八禁コーナー
ポルノ女優の顔面広告のように
ドグマと相性がいい
禁止薬物
「この問題如何判断する？」
大声で独り言
同伴チェックで名を馳せた...

トッポギ喰って、死ね！

ガン飛ばしながら
片足捲くり上げ
@気になる関係
（A.K.A.地味にいやな感じ）
睨みが鬼キクゼ！
縄張り意識全開TUNE
威嚇しながら騒ぐのが好きな連中だから、
挑発するようなファッション
カタギ者なのにタトゥー
だからボクらは朝になりました！
（クンニ校訓より）
いらっしゃいませが十八番の...

島**NIGHT**盛れ、テンピューーーーール！！！！！

チェーンアレルギーに蝕まれ
タウリン千ミリグラム漲る
ティッシュペーパーを弄り倒し、
親権剥奪か？
おもくそイエッス！
（地雷を踏んだらこんにちは！）
前髪パッツンパッツン
マジでヤヴァイ！
（100%ノレナイ！）
「くたばれネット牙城！」
（死に損ないのライザミネリ）
思いつく限り残虐な、
真夜中の激情を提供する
隙間産業
（NEW ARRIVAL）

後家に生きて後家に死ぬ...（人生に直談判します！）

縮小されたゴーストシティの
死期が熟したローテンションハイスクール
喫煙席でゲロまみれ
わたしはわたし
キミはキミ
しかし、
いつしか同じ道を歩むだろう...

“の限りではない”

しあわせ
“の限りではない”
くらやみ
“の限りではない”
あいじょう
“の限りではない”
なつかしさ
“の限りではない”
せつじつさ
“の限りではない”

世界

一旦、
世界を
解体して
独自の
メソッドで
再構成する
作業
新たな
装いで
再スタート
何度も
反芻してから
吐き戻して
未発表。
若しくはオルタナ
社会のメタファ
受け入れてくれない
知的生命体。

詩篇；火野正平

これまでずうっと
わだかまっていた
問題が
疑いが晴れて
晴れ渡り
美しい拡がりを見せた
火野正平
いつもより輝いて見えたんだ…
火野正平が、

全然知らない人がライブやりながらアマゾンに向かっている...

生命力としてのゆらぎを得ている訳だから、
意味もなく儚い
それだけで世界は成り立っているのだ
存在されていると云うことは、
裏を返せば、
助けられる可能性も孕んでいると云うことである

レディ・我々

五色（GOSHIKI）の人形を司る
リードボーカルは、
レディ・クパァッ！
ついに桃源郷を見つけた！
オレの枕には、
あの娘の　MELLOW BEATS が宿っている！
他者性と自意識を排除した...
HEY!
YOU!
ポン中BLUES!

裏日本のＲＥＡＬミュ音ージ楽ック「何処ぞのチンピラが、柄の悪い、舞台上で何を、立ち話してんねん？」

百円玉舐めて死んでゆく…
予め、
苦痛から逃れるように設計されているオレは、
マセられるくらいなら、
自ら、
廃れる道を選ぶぜ？
日曜日ちゃうんか？
何連れの行楽客だよ？
ボケ！
（オレのがよっぽど可愛いわ！）

リハーサルをガッツリやる【城東区】

二十歳でボクは死罪に確定し
囚人狂と云う生き方を確立した
アイデンティティークライシスの最中
犯罪の熱を冷ます
行く末は然り
確かにオレは気狂いだけれども
そんなに重症ではない
魂の休みは
名所めぐりと洒落込んで
断崖絶壁に佇む自殺志願者に
こう言うよ？
正に、行くも地獄！戻るも地獄！

「ぐずつけよ？オレの魂！」

太陽を見ることは決してないだろう…
（現実殺しの犯人は、意外にもオレだった…！）

※ インスパイアド・フロム・元ネタ；ブルトンの詩

MASH UP POESY PART・々

彼女は守る　私は問題
二度と這い上がれない土地
いつでも行方不明
劣等感に苛まされて
今宵この命、尽き果てようとも
決して忘れないだろう
満月は永久
しかし、いつの間にやら消え失せた
変わる筈はない
そう思ってるのは、私だけ？
居心地のいい場所に安住している奴らに
光なんて当たらない
夢に追い抜かされて
現実はどんどん近づいて来る
地獄のように果て
諦める　より鋭くなる
光そのものは失われない
四角い夜、月は空　私は晴れ、澄み渡る
いつの世も、暮れかけの空仰ぎて　皆、哀れむでしょう
恍惚の胸騒ぎ　下劣な紙芝居SHOW　滅日に呆けます
洗練された常套句を胸に...

MASHUP POESY PART・啼

オレのやり方で
オレにか出来ない
オレだけしか判らない
下衆でヤバめの
BURSTIN ’
DIRTYなやり口で
CLASHIN ’
AZATOSA全開
SUICIDE KILLIN ’
シースルーで築いた曖昧な人間関係と
五感を超越した超感覚を駆使、
虎視眈々と
現実の破壊をツケ狙い定める
元；特殊学級オーガナイザー
総ての凛々シストに愛を込めて
於；この暗黒時代
ポエジーをナメ切って
洗練された
常套句、
「愛してるだなんて言えるか、バカ！」
履き潰すぜ IN MY LIFE
なかなかいい心掛けだろ？
（ねぇ～？）

MASH UP POESY PART・吃

ムーラン帽子を被って、
ボディ雨量に気が滅入る
マリア観音、
どついたるねん！
街に衝立っから
ボクはもう
脳を撫で下ろす
うまいこと前！前！前！
なんつって後！後！後！
引っ越し屋のトラックが、
蝉の交尾みたいに...

MASH UP POESY PART・破

時間が停滞している...
（紫色の絶望が待っている！）
嗚呼、意識が殺がれる...
（勘で切れろ！）
厚化粧に猿ぐつわ...
（マジシヴィレるぜ！）
「魔ＣＯＭＥやる？」
（ＦＲＯＭ；知的な世界...）

MASH UP POESY PART・淫

仰け反る痛みに心奪われ
全細胞が潤む
一瞬の静寂後、
永劫の別れのような気がして
体を洗う（考え直せ！）
空の地図を描いて、
口遊んだ
血の船と骨の空

直して、
やらなくていいことは、
やらない
過ち、
やりたいように、
やるだけである
世界を把握しようとしても
苦手な
スタイル
よく見もしねえで
ネイリスト
（あんな感じで伸ばしてえ！）
虹の向こうでいっか？
「ねえ、あたしを見て！」
って、
クソザケタオンナが
ア・ゲ・ハ
雨上がりの夜空
いつだってボクらは
取り残された 気分...

暗い方がよく見える
郭で
狂わせたいの！
（寧ろいいよ！）
卑猥ぢゃないねあいつの、
ア・ソ・コ
「狂気を見せてくれ！」
倒れないことを前提として
歩いてる奴の
気が知れねえーぜ！
（人類の代表ヅラしてんぢゃねーよ！）
P.S.九十年代の松本人志が、好きです
（チヤホーヤされて～！）
グローズアップ現在
パツキンだと、
取り敢えず、
ビビッちゃうよね？
（そうだろ？みんなァ！）

受けてた 影響 訳判らん
フォルムはチーター！
あれ何ァ～に？
気持ち千年蹂躙
要はバカだろ？バカヤロー！
ないならないなりに
あるならあるなりに
ファック・ファイナンシャルプランナー、ファッキュー！
やりくり上手のマザファッカー
ギャンブル狂え！

奇を衒い
アベックにニューキャラ！
七・五・三
なんて、
キングギドラが
ああ云う口の利き方するのです
こんな薄汚れた世界なら
ボクは
ライティング瞬間
Ａ.Ｋ.Ａ.偶然の産物
として生きます
荒らされるくらいなら、
みずから、
廃れる、
道を選ぶ...

部屋にずっといたら臭くなった
今、シャブ中？
ガムラ（ツイスター）のキメラ！
何はなくとも咀嚼パブ！
あの日、
確かにハワイアン・ソサイエティだった
ボクら、
嘘なんて全部喰ったっていいぢゃない！
好きなブランド？
エド・ハーディに決まってんぢゃん？
（間違いねえだろ！）

混血児だからと云う理由だけで
よそゆきの晴れ着でバースト
拒絶を表明することは、
果たして、
差別なのでしょうか？
電話つないだら不倫相手
声を震わせながらも真剣に読んでいる姿には
いつもチャラチャラしていた
私の精巣にも激震が走りました

泌尿器科で血液検査
食事は普通に出来る
手をつなげば歩くぜ？
熱が出たから眠剤かっぽじる
ナースはエロチック
オレは、
クールなドライヤーで
世界を照射

おとなしいけれど
派手さが似合う
まあ
だからと
言って
逃げるゃね
美人局
今どきネルシャーもねえだろ？
バカヤロー！

いっつも
たまに
巻き返しを狙い
いそいで
シッチャカメッチャカに
何だか
泣きたくなった
ブチマケてあった
轢死体；少年ブザマ
こっちはこっちで
あっちはあっち
あちこち這いずり廻って
いつもある場所にないから
転倒して
余計な
仕事
質が悪いのは
それが
純粋じゃないから

オレの自由時間がない！
開口一番なんつったと思う？
考えてみたらやる訳ないか
あの、
赤ん坊をあやすような眼差しを
遠くから、
話し掛けられるのを待ってるって云うのに？
気軽になんて、話し掛けんな！
（生き残るには若過ぎた…）

崩壊するみたらし団子を眼前に
テメエから眼を叛け
叛けた眼（まなこ）に血が走る
オレたちは未だに、
キャシィ塚本の、
影を、
追っているのかも知れない...

腐った臭いは
WHAT'S 八分？
改善、
それは自問でもある
「メッチャ、ガーリーやんけェ！」
（オットロシィー！）
もうバカしか相手にしねえから
一足お先に脱け出すぜ？
そらまあ、
賢い人も沢山いると思いますよ？
姐さん！

凌辱に歪む
精神
路頭に塗れ
廃れる
いつだって
ボクらは
必要に迫られて
行方不明
廃人
護送に
まぎれる

気休めに
部屋の外に出ると
張りついていた
風の匂い
落とし所がないくらい
廃れた
霊峰富士
その麓で
呪術信仰が未だ残る
文明の発達が遅れ
孤立した集落で
午後七時に...
オレと世紀末婚しねえ？

ゼリアで乱交
マジっすか？
半径1メートル以内で
微分積分ゴーゴーヘヴン！
無料配布された
札束数え
パッと取られたら
尾行されてひったくり
街中でビラビラ
ATMに
入れたり...
出したり...

ゆるやかに美化され
それを再現することは
懐かしむだけ
何かが
違う
いくら掴もうとしても
零れ落ちる
過言ではない
全世界のあらゆる
欲望@カフェー
遊ぶ金欲しさに
むしゃくしゃしようと思います...

予定運命は未決定
（激しくモリマン）
歩く姿は既に生きぬ
（正に幻影天使）
これからも、
（さして生き草子ではない）
萬さに
（身と刃をおっ立てて）
生きながらえるなら
（いざゆこう）

手の届かない存在
この世の
ならざるもの
私の
手を離れて
一人でに歩きだす
離人症
動かされてる感
尻尾を掴まえたらもう...
無限増殖するよな
マイライフ

無音状態で
欲求を
蓄積し、
一気に
解放する。
純粋に
煌びやか
わてら陽気なケロイド三姉妹！

絶望の潭に
立たされた
ショクブツニンゲンの
握り締めた
掌は
温かく
胡蝶の夢を彷彿とさせ
涙すら
もう出なかった...

拍子木のような子供の頃から
この奇跡
広い世界の中
遅刻バス同乗
オレとあいつは
ダースベイダーみたいな障害者だった...

生きることが
好きだったら
愛でる
奏でる
殺める
厭だから
手紙
詩を
楽しむ
才能

血相変えて
眼の色変えて
血眼が泳いで
血走って
堰を切るように？
勢い込んで？
倒れ込んで？
（いつでも繰り返す…）

気ィ使ってるようで
我を殺してはいない
そんなあいつの
魂は
燃えている...

切り裂いて、
巻いて、
漲って、
ギガサイト。
（P.S.感動で手が震えました！）

眼も眩むようなドブス
煙のように舞い上がる
ストライカー
無駄にながい爪
見上げれば霞
空さえ引っ掻ける...

スカルファックを 試みて
門前払いを喰らう
見えない敵は
唐突などには現れない
ついに来たかと
常に腹をキメてる
麻酔薬からは酔ってねえ！

胎児の記憶甦りし
母体回帰繰り返し
敢えて罪作りなことをして
素性のよく判らない輩を
逆に受け入れる
迂闊に近寄り
簡単に喰い殺された
疑われるような行為は
一刻も早く家に帰れ！

ヤクザの娘。
元祖；メイトジャンキー
苛性ソーダに纏わる噂
シャイニーなケツアゴ
メコスジナシ（タトゥーアリ）
ギランバレー症候群

持て囃される
悪文の名手
先輩殴りつけといて
ガムラツイストて、
マジ舐めてんの？
馬乗りスル歴代ジャンキー
ももえりだったらマジ発狂！
（アブラアセガオゾマシキ臭気ヲ放ツ）
そして、
価値観が今に揺らぐ…

年柄年中
畏怖塗れ
年少体験五千万回
真性真正人間の屑
お婆ちゃんの羊水で
ドライヤー読書

殺気立ってる
欠点された才能は
ジリジリ牽制しあい
水掛け論の泥仕合
感性が正しいことも
死ねって暗号

廃葬する妄式列車
剣客気質の盲人列島
舞い吊る子らは飛び留めて
虹ギリするのに飽き放題
将来夢になる秋は
悪戯書きの空にある

何度声を掛けても
返事がない
綺麗に整った
水になっちゃったから
私は帰ります...

スピードを威してこそ
若返りの為せる業
フットバスで吹っ飛ばすぜ？
オラァ！
エピソードを犯せ！
ロ ザ リ オを翳せ！

待ってましたよ？
我らが下等生物！
筋金入りのバイセクシュアル！
君たちの名前は知らないが、
君たちの思いは知っている...

郷愁に抱かれて宗教に唾棄する
鬼出神没のアシッドレイヤー
生命力あふれる笑みは死に絶え
KRASHedした明日に薄ら笑い
今日も何もかも憎み合い
→ 分散24

部活帰りのクローンが
今日も明日の夢を見る
えも言われぬ
哀しみに
慈しみも
腰砕けさ！

行ったら行ったで
気が抜ける
惚けたような
アナル鑑賞後
数年ぶりに
よくやった昔のオレ！
一生見込んでないから、
田舎で散歩？
（追憶してくれてありがとう…）

少年は只菅に無を夢みた
美女に於ける巨尻の半分は
男たちの
夢と希望で出来ている
これこそが
ベリーベストオブ・ザ・質量保存！

何故、
此処にいるのか？
いつから、
此処にいるのか？
そんなん如何でもいいだろ？
大事なのは
今
此処にいるってことだけだ
息を呑む巨尻美女

犯罪に手を染めて
爪の先まで
褪せることのない藍色
ディア→
夢を見忘れた諸君に告ぐ
戸越銀座で夢を見ろ！

「Ｋ点直下？」
「乳児の情状酌量？」
「街で？」
「憂いを？」
「流行りの？」
「トップスターーーーー！！！！！」（ユニゾンで）
「行くぞ！」
「おぅーーーー！！！！！」

狭い世界で、
オレの知らないあいだに
みんながつながっている
名前を授かった時から、
ボクは、
この瞬間を待っていたんだ...

神は二度嘘を吐く
神風はもう吹かないだろう
何故、
そこまでして約束を死守したがるのか…？

何か妙に
それも終わりが近い
いずれにしろあれだ
それとも嘘を吐いて
生前
つまり
まだ生きていた頃の話
既に凄くはないのに
何をしているんだオレは...

これからの我々の生活には薬がなくなるだろう
あちらこちらで映える
二十日ぶりに現れた幽玄な価値観
そして、
著しくキレがなくなった...

余りに
悦楽
語るに
享楽
孤独と云う概念すら
最早
思い出せない...

復讐心を燃やし
一矢報いて
功を奏せず
滔々と流れる血脈は
笑みもせず
我々は
富士山火口から
流れる
熔岩を
呑み込んで
成長してきた

保育士が陽気に手を鳴らし
手拍子で
はいはいはいはいと
横断歩道を渡る
リズムを操られた
時から
ボクらは
社会に
組み込まれている...

果ては夕暮れ
世は情け
本当の終わりはいつの日か
エクスクルーシヴに人民狂う戦後
この
混沌とした世界を焚きつけろ！

リアルJK臭に導かれて
ザーメンを忘れた世代に捧ぐ
スピードボール投げ出して、
迂濶に無為にする青春
そして、
著しくキレがなくなった...

結婚は生きてきたか？
結婚は姿なのか？
結婚は意識なのだ！

ちゃんとしたライバルが
自主練してる
遮るものが何もない
気持ちいい
娘を引き裂かれるって
どんな気持ち？

【苦痛】
予め
設計された蚊帳の中で
【味わう】
予想を
覆される前に
【今】
旅立とう…

小説篇

AD9十（アディクト）

ZACK - BARANな口淫リップスの動き。カテキョ・ティーチャーに仕込まれた猥褻数え唄が忘れられないで**ILL ,** 人口一人と云う典型的な過疎の蔵の中でオレは、シンクロナイズド**AZAKERI**ング、**GERAGERA**笑いの**ATTACKED**幻覚に苛まれ、淫靡デイズを只管儚む。（NO JOKE！）**SHIKITARI**を破棄し、**TRAUMA**を払拭、**SHIGEKI**的な**MIND**の**PETEN STAR**を目指すアルカイック**SMILE**ノパンクス（エス時代産）ことこのオレは、**SHINEY- NA PUSSY**に**NEGIRAI**の科白を、**THE BLAST BLOW**の最中**GANARI**散らしたい。でもさ？マジヤバくね？何もないから、希望はおろか絶望すらね。口封じにガムテぐるぐる巻きのアワセレヴス。そして、敢えて拡める悪い知らせ。愛すべき**BAD TIME IS STANDING .** 行き先を見失い着地点失敗に成功し叫ぶ事すら忘れたオレたちに明日はねえ。

「厳しい事言うようだけれどさァ？残された道は、自殺か親殺しだろうね？まァ**…**、それもいいんじゃない？」

っつわれたよ。法事で。如何思います？如何も思わねえか？ねえ、みんな知ってたァ？オレ、最近知ったんだけれども、そうなんだってさ？しかも、「文句ばっか垂れてますか？それとも、人間やめますか？」っつわれたのにやめられず、只、只管へらへら笑っていたんだ、オリャア。だってさァ？“うつろいやすさ”を、実感していたいじゃないですかァ？そんで、惨めな思いを、していたいじゃないですかァ？群集を眼の当たりにして、「蟻みてえに塊やがってえ！糞がァ！」って、叫んでいたいじゃないですかァ？ってか、誰に言ってんだ？っにしても、癪に障る物言いだ。「私ってェ、綺麗めじゃないですかァ～？」ほざくセレヴ気取りの糞バカ女みたいで穢らわしい。知るかよ？ぼけえ！って話よ。くわあ嗚呼！ムカツク！フラストレーション激情衝動はガガガガ**…**。いや、同情なんていらねえからいやマジで！同情するならサックマイディック！一寸其処のキミ！夢もチボーもないなんて嘯いているチミ！中々やるじゃ～ん！オレも相当希望ないぜ？オレに青春、懸けてみないかァ！？そうだ！ファンの集いやるから予定を空けといてくれ！場所はここ！時間は今だ！「ってか、あんた誰？」あわわ、これが本当の格好悪い**BREAK HEARTS !**（**NO GIMMICK !**）地団駄を只管踏みそれで墓穴を掘りその中に閉じ隠って籠城、自主的に現実社交界出入り禁止の身となったそんなオレは、道端の狗小屋で行き倒れることが夢だった…。
全く暗い世の中。時代は新世紀なのに気分は既に世紀末だよ、全員集合～！どのツラ下げて生きてゆく？このツラ下げて死んでゆく！ところで私、スカジャン脱いだら凄いんです！だって、二十四時間テレビのチャリティーTシャツ着ているんだもの！それも、春夏秋冬ぶっ通しで！凄いでしょう？これぞ、正に、地球に媚び諂うジャスト・ライク・亜・ステューピッド害！（あとでも、言っとくけどさァ？スカジャン着てるからって、「よおよお、イイナオン連れてんじゃねえかよ？」ってな、チンピラじゃないぜ？ドラマとかであんじゃん？その発想自体がダサいわよ！そんで、「これ、何処で買ったの？幾らくらい？」て、ヤンキーマジ煩っせ！気軽、フレン

ドリーに話し掛けんじゃねえよ！欲しけりゃやるよて嘘だバカ！ってか、何故に昼日中から特攻服？それに羽織んのかよ？「うわァ！」（**IN MY HEAD !**）話し合ってる時間のゆとりはこっちゃァねえのよ！生き急ぐのにいそがしくてさ！今度から、「マミーが全身コーディネート、誂えてくれるから判りませんでしゅっ！」っつおうっと！「オイテメコラ？ナメとんのか？」って、シバかれそうだけれど？）しかも、募金活動をしたその足で踵を華麗に翻し、ラヴァー・ソウルで一撃必殺、慈善迎撃特殊部隊を気取り、募金箱を思いっきし蹴っ飛ばしたんだ、あの日！（あやっぱりやってることチンピラと変わんないか！気が大きくなったちゃうのよね！でもそれとこれとは別なんです！動機は飽く迄も“ムシャクシャ”したからなんです！）あの時、俄かにオレはあの場所を、支配していたに違いない。応援に駆けつけていた泉ピ＊子姐さんは勿論、唖然イン・オウン・フェイスさ！そら、そうなるわな。だって、さっきまでは素敵な、愛は地球を救う世界だったのに、何たるこのザマ！「一寸、あんた！何すんのよ！」って、言いながら腰抜かして見事な迄にションベン洩らしてたよ。それが臭えの何のって！んもう、キッズたちに大受け！正に渡る世間は鬼ばかり！ピ＊子姐さんのファニー・フェイスったら、なかったなァ～？最高だったなァ～！思い出すだけで勃起するよ！なんて素敵な地獄絵図！これが本当のピカレスク・ロマネスク！まあ、その後、え＊りかずき先輩にバッキバキにされたけど！（笑）橋田壽＊子大先生からのドラフト一位指名是確実。これでオレも渡鬼ファミリーの一員だ。そう勘違いしていたオレは浅墓だった！

そんな所謂**ZONZAI**な態度は不協和音を撒き散らし、催促された強制的ボランティア活動即興演奏は枝垂桜の下で乱れ咲くノイズ・コラージュのデス・メタリックな音楽。それを駆使して遍く不快な世の中に向かって嗚咽スクリーミング、**CRY ! & SHOUT !** G / A / N / A / R / I 散らしていた。罪悪感薄らぎつつ罪作りな罪滅ぼし、罪償いの振りをした**B.Z.M.N.I.K.Z.M.**（ブザマなイキザマ）は極めてカラフル。 → 素人のクセして玄人の振りして赤い顔して声を張り上げ黄色い声上げてやめろと言われて青い顔。背水の陣で目論む存在無比の構図は行けども行けども表れず。心ハ常ニ此処に在ラズ。永遠に続くGA如く暗中模索の日々は、今日も頭上で響き渡り、爛々とした眼差しはいつしか地の果てに咲くだろう。脈々と受け継がれた憎しみの血は熱き血潮を巻き起こし、絶対確実の確率で崩れ落散る。襤褸は着てても心は錦、縋る景色の塊は魂の貌をしてい、ズタズタのグラサンを掛けて月光を求めていた稀有な我ソウルは尽き果てた。先は見えず只管涙を流している虚無デイズ。知らず知らずの内に滴り落ちるのは虚無の涙。嗚呼、挙句の果てには魂の**FIRE STORM .** 影を落とすのは頽廃世界。

I was 想 **AM** ξ **PM** リアル・イン・ジパング、鳴り響く亡國アウトロ。彷徨い歩く灰色黒色ジプシー、精神構造は既に、**O.S.S.A.N. SONS OF BITCHES** → 忘却愛 **KIDS ,** 餓鬼っつったら失礼か？糞餓鬼らは**GANG - BANG**に夢中。（生屍少年少女 → 肉便器）唖然 **BOY MEETS** 淫乱 **GIRL .**「大丈夫！大丈夫！誰も見てないから！」と、公衆便所の影で立ちバックするリアル大和撫子・イン・ザ・**21th CENTURY .** 迷い狂った私語；**PRIVATE WORDS**は咲き淫れる。それを眼の当たりにして、有刺鉄線グルグル巻いた愚息も昇天。（進化してんじゃねえよ！退化してんだよ！）でも、まだ昔は良かったなァ？援交にしてもさ？身を引き裂いて金稼いでいた。今じゃ即金、即物主義蔓延る我が國、**KNOCK OUT GANG ,**「**FIGHT !**」。やりたい時にやるが信条か。

アウトサイド・ファックが流行らしい。猥褻カタルシスに夜這いクライシス、痙攣ドラッグ。哀しいことにセンチメンタリズムが欠落してゐたオレは、「そんな世界が大好きだァ～！」ってな意気込みで、何が起きても不思議じゃない世の中を素面なのに千鳥 **WALKING ,** 挙句の果てには殆どビョーキの精神状態で、ワイルド・サイドを頼まれもしないのに歩く。のは、何故か？と問われれば、絶望的な在り様を撥ね退けて暗闇をズゥウェンラァ（全裸）で全力失踪したいからさ！法事当夜に閲覧したのは、汲み掛け錯乱ネガティヴ・テレヴィジョン、「夢中で頑張る貴女にエールを♪」送る**MAKE ME SAD**なニュース・プログラムは夜道で危険を感じたことが在る女が九割！とほざいていた。「冗談マジ顔だけにしろ！」ぶん殴り蹴っ飛ばしブッ込みは当たり前、クレイジー・マッドネス変質者の皆様には是非とも頑張って戴きたいもの**DEATH !** 半裸状態でケータイ片手に**GANARI**歩く汚臭たゆたう糞ギャル**BITCH**どもを片っ端からバッキバキにしちゃって下さい！（笑）なんておっとろしいこと言っちゃう絶対確実女性（全）の敵のこのオレは、六本木の丘に居を構える奴らに献上するが為に腐れおめこの手入れに余念がない、女性占用車輛でビキニ ☆ ラインの無駄毛処理をする、清く正しく美しく生きる現代日本の美しき大和撫子の皆さんにこうエールを送りたいと思います！「如何せなら、これまでの愚かさを全力で悔やめ！」そして私ハ罵**RARE**ル。
NEXT DAY 翌日、速攻煩悩に**I.Z.A.N.A.W.A.R.E.**俗に塗れ、向かった先はガタロ横丁御覧**ROAD**。掃き溜めには反吐、肥溜臭気すら漂い破廉恥ピンサロのビラがたゆたう極東裏街道デンジャラス・ゾーンで、「カァツ！カァツ！」矢鱈と煩せえ網タイ美尻レジェンド超美バニー・ガール女に背後から忍び寄り二度見クライシス巻き起こさせ脹脛（ふくらはぎ）に呑み差しのアンバサ・ドリンクを思いっきしブチマケて速攻逃亡と洒落込む事を目論む絶対確実クライム・フロム・**MURDER**こと、スタンダード・スタイル・オブ・ザ・クライミングで平然と練り歩くエキセントリックどっちらけ害のこのオレ。そんでそれを切ッ掛け若しくは手掛り足掛りにして神憑り的に援助交際 → 男女交際 → 便所交際で華開くっつう訳よ？判るだろこの感覚？そして、「何してんすかァ～？」「何でもないよ～！」しゃがみ込んで小銭を、声。を。上。げ。て。数える乞食とノイジーな絶望対話（不滅版）をしているオレは、溜め息ブレスで世界を俯瞰。腐った魂**SAY GOOD BYE ! DEVIL IS LIVED & EVIL IS LIVE...** NA 世界のことなんて考えちゃいねえ！（この言葉自体が通じないと思うけれど、話せば話す程話が通じなくなるからあいつみてえのとは本当は話したくないんだ。最近よくあいつを見掛ける。急に挨拶されても、うまく返せない。）

…ってえ、**YOU & I** 二人だけの世界って寸法かっ。「オレも混ぜろ！」（混ぜるな危険）← 視野に於ける対象が変化したの**DEATH !**（著者；註）

「うわ美人！」
「そうかァ～？」

それにしても、この意見に対してこいつは本当に反対なのだろうか？もし仮にここであいつが「うわブス！」っつってたら、果たしてこいつは同意していただろうか？否、多分抗っていただ

ろう。「はァ？超可愛いじゃん？」て。テメエの意見なんてものはそもそも存在すらしない。どっから何処までが自分の意見で、どっから何処までが他人の意見か判然としない現代に於いては。

「おっぱいデカイんだろうなァ…？」
「そうなの！？」
「いや、何となく…。」
「何だよ～？」

スカジャン小粋に着流して、こいつらアンチ・カジュアルなナンパ師を真面目に見詰めるチャリマン片手運転常習者のこのオレは、「漢（おとこ）見せんかい！おっとりした惡餓鬼ども！セクシー GUYS！」ほざくぜ？これぞ、如何すればモテるか？ **V.S.** 如何すれば楽に死ねるか？の、構図也！だからいつも陽気にスーサイドさ！（オレはもっと自由に動ける筈だ…。）嗚呼、何たるこのブザマ！腑抜けた面がお似合いか！それじゃあ、**FOR UNKNOWN CRAZY KNOWLEDGE INTO NEGATIVE GENERATION** （ネガティヴ世代への未知の狂気の知識の為に）砕けた物言いで倖せになる呪文をみんなに吐くぜ？「**CLAP YOUR HANDS SAY FUCCCCCK !!!!!** 」って、アブねえ！また現実逃避的コール & レスポンスしちまったい。現抜かしをプラグに差し込むと、ナンパ・ミラクルは駅キャバ裏、「ほい来た！待ってました！」の模様**DEATH .**「それでは、お手並み拝見といきますか？」イエス！如何やら、キメてくれそうたぜ？真夜中のハットトリッキィ・ファンタジスタ。接触を試みる素振り、ついに虚空を斬り裂いたぜ！腐ってもブラザー＆シスター。おもれえなこいつら。苦しゅうない苦しゅうないもうちと近う寄れ近う寄れ。「もういいかい？」「まあだだよ！」無間地獄でかくれんぼをする奴らの鼬ごっこ **IS SO FUNNY !** あたしァ、アリーナ・シート、カブリツキで高みの見物と洒落こみますよ。…あれ？ずうっと、ここにいた？そ。あ、そっか！じゃいいや！え？うん。ってか、うわ！っつか、あれ？っちゅうか！よくよく見りゃあ、美子じゃん？
「**FUCCCCK !!!!!!** 」（したかったんだよなァ…？）「**JESUUUUUUS !!!!!!** 」（IS DEAAAAAAD !!!!! ）「枕に顔を埋める前に電話して♪」とは、よく云ったもので。嗚呼、あの時、電話していればこんなことには成らなかったのかも知れない…？懐かしきは因果律の定める儘に屑呼ばわりされた罵り**TIME .** あなたの子宮の中で産まれたかった。あなたの子宮の中で逝きたかった。あなたの子宮の中で果てたかった。**20XX**年度、ショック・イン・マイ**HEAD**のトラウマだけを残した通り女**KILLER .** 切り裂かれた傷 → 跡。存在自体が限りなく虚だから、その裂け目から生じた腐敗したトラウマ絞り出し、問答無用の自我形成。それを頼りにして自らを築き上げ道を切り開いていくしかないノダ！オレわ！脳裏を掠めるのはあの科白。「オレの話を聴けえ！」もしもキミが死ぬならばボクも死ぬ♪**IS NO DOUBT !** 嗚呼、笑顔が憎い。オイ巫女テメコラ！すかしてんじゃねえぞ？うわ！二度見しやがった！「ジロジロ見んならやらせろぼけえ！」ちゅうか、オイ美子テメコラ！マジ見えてねえのかよ？そんなんある訳ねえじゃん？ってか、何でこんなとこにいんだよ？キョロキョロしやがって！ナンパされて悦んでやがる！わざわざトロトロ歩いて挙句の果

てには立ち止まってんぢゃねえよ！メイルなんてしてやがる！（オレ（様）のメイルはおシカトなのによお！）誰とだよ？こんな時間に！不良少女が！オレのことさ？憶えてねえ訳ねえじゃん？そんなんある訳ねえじゃん？シカトされてるし！何故、こんなことになってる！？うわあああああーーーーー！！！！！
恥の上塗りラメッラメ、**SHIGEKI**が強過ぎるハッタリの大盤振る舞い。こいつら、何食わぬ顔で奏でるガッツリ大胆不敵、命知らずなジサクジエン活動アタックの凄いこと！（どんな願いも哀しみも受け止めてくれそうです。）**GAZEN ,**「女なんて信じられねえ！」値メガＭＡＸを記録更新中。七人の子は成すとも女に肌を許すな **IS TRUE !**（過言だなんて滅相も御座いません。言葉は悪いですけど、インモラル天使の再来を彷彿とさせました。）現実って凄いよね？物心憑いた頃から現実世界の出来事知らバックレ中心のシャドウ生活のこのオレに、予見出来ない突然変異、**SHOW ME THE** 芝居掛かったノー・ギミックのマジ・リアル。**THSI IS WHY IM HOOOOOT !!!!!!**

「判った！判った！じゃあ、こうしよう！ね？ね？いいじゃん？いいじゃん？よし、決定〜！」

二人は仲良し！マザー **&** ファッカー！ってな、クソダセエ男（ズ）に声掛けられて、真っ赤になってよがり出したメスブタ糞ファッキン**BITCH ! THIS IS**「チョゼエ！」 **BUT ALSO** 満更でもない御様子！（チョゼエ！ ＝ 超ウゼエ！）こりゃあ、何とかしナイト！って、だ・け・ど、オラァ、それを醜く眺め、鋭い**MANAZASHI**で睨みつけ、腐った路上に唾を吐くことしか出来なかったんだ！純潔五六四ノメスブタ・スマイル、キリング・ミー！“汚れちまった哀しみ”に、如何でもいい期ンなっちまった。「清純そうな顔してボインちゃんってギャップがいいんだよねえ？」へらへら話す、如何すればモテるか？命の、顔はイケメン、精神性がキモイ男の臭い息。（ってか、清純そうなのは大抵清純じゃねえだろ！？）デヴィリッシュなスマイル擁して、平常不断は乱痴気マシーン猛ファック。ヴァージン・キラー人でなしブルース、偽善偽悪のスペシャリスト。生きてるだけのオムレツ野郎が千人斬り。（こら燻ってる場合じゃねえな。）事も在ろうに、そいつらに群がる**BEAUTY & STUPID - NA GIRLS** 美しき蝿ども。（**AHAHA…**！）「負けてなんかいられねえ！暴れて暴れて暴れ捲くってやるぜ！楽しくやろうじゃねえか？なァ？」それにしてもみんな、イイ女連れてんなァ…。一人くらいさァ？オレにさァ？与えてくれたっていいじゃん？誠に持って、下手撃ったもんだぜ！
ほとぼりが醒めるまでイロメキ立つ精神。それを黒く塗り潰すのが**BLANK GENERATION .** 精神の青春**ROCKN ROLL** ダークデイズ、鬱屈したマイ・ライフを送る。「あァ〜あ、厭んなっちゃった♪」って、ホントそうだよ！「何やってんだよ？こいつ！」フォーエヴァー選手の、このオレは、お楽しみ会連続欠席記録保持者（小学生の部記録タイ）、「楽しいことなんて何もねえよ！」。イタ電ストーカー**PING - PONG DASH**やってる閑がねえ！玄関先、イッチャテル髪型でファック ☆ サインをパジャマ姿でキメ、デモニッシュなスマイルが壮観無比だった咲美田幻無（**SAKIMITTA - GENM**）の末裔である脳なしパンクが意味もねえのに黒髪、「ギャッツビーつけて！」「格好つけて！」バッキバキにおっ立ててジャラジャラアクセで完全武装、白木みのる

に今は亡き父親の面影を見る。スラッシュ・メタルを聴き狂い、アンチ・ライトノヴェルのヘヴィノヴェルを貪り読む日々。影日向なくいつでも何処でも力一杯唾を吐き、その場処へ向かって思いっきしバックドロップを一人ニ役でジサクジエンして大して凄げくもねえのに拍手喝采を浴びる**GLASSY**なライフ・スタイル。（ゆっくりとした変化が必要なのかも知れない。）いつかはきっと、美子を実家に何としてでもガチ拉致まがいに招き入れ、「うちの母親が、あんな娘さんがお嫁に来てくれたらいいのにねえ？って言ってたよ～！」って、ほざくぜ！？（しかも、母親はそんなこと一っ言も言ってねえん**DAZE !?** 逆に、「何？あの女？」みたいな態度なんだ、予想通り。だって、あんたそんな格好してっからあんなことされんだよ？ってな格好なんだもんよ？）そんで、「こ～ら！（笑）調子に乗り過ぎだゾ？」っつわれんだオレはそん時！トドメに、「メンゴメンゴ！あ間違えた！ゴメンゴメンだった！」っつんだよぼけえ！
LEAVE THE 忌わしき現場、居酒屋建ち並ぶ寂れたストリート歩ってたら、金田スペシャルみてえなバイクに跨った女だてらにカッケエ美**GAL**に轢死させられそうになり、「死にてえのかァ、ゴラ゛ァ～！？」罵られてびくとなったんだけれども、それは飽く迄も序章に過ぎなかったと言わんばかり美子を実家に何としてでもガチ拉致まがいに招き入れるどころかのガチ拉致事変。手エ挙げてねえのに（そもそも手エ挙げて乗るもんじゃねえし）後ろンとっから急に出張って来た、軽乗用車**MOVE**カスタムに無理矢理乗せられちまっただオラァ。

「一寸、カレシ～！」

姫マックストランス爆音が周辺地域に惡影響を及ぼすべく鳴り響くガンメタMOVEカスタム、貼付されたる変**KαBET**文字は、**“A”**（何かの宗教か？）、アイドリング音も凄え。そのドライヴァー、猫なで声のパツキン・ダーティブロンド女、威嚇射撃の標的になるオレッ。それにしても、厳ついな。女子プロレスラーみて。顔貌、造作が大雑把だ。こんなんに喰われて堪るもんですか？其処まであたしは身を屑しちゃいないよ！見縊らないで頂戴！伊達に可愛そうな仔を気取ってないわよ！ねえ～！速攻シカトキメ込み事無きを得るしか残された道はねえ～！（いや、マジで！）
凄えな暖簾があんよ。ダッシュボードの上には**WH**フェイク・ファーてあれ？何でオレ車内にいんの？ギャア！手ェ引っ掴まれて無理矢理拉致られたァ！んだァ！やべえ！一瞬の出来事でしたァ！早業過ぎるて！プロの仕業か？ってか、音楽煩っせ！薄暗くてよく見えないよ車内。それにしても豹柄好きだなァ…。煙草の臭いも凄い。噎せそう。閉塞感に窒息寸前です。ん？ってか、オレ、殺されんのかなァ…？「オイ！」うわ何？この女！ポンプ宇野さんみたいじゃないっすかァ？「はい…。」パツキン！ブロンド！パーマネント・ウェイヴ！ウェイトはオーバーＡＴと見たてデータ解析してる場合じゃねえ！（いや、マジで！）え？何々？やだやだ！一寸！ぎゃあ！触らないでよ！痛！ぼぼぼぼ暴力は良くないと思います！「いいから大人しくしてろや！」バックシートに押し付けられたよ。感触が堅い…。誰かァ～？助けて～！超昂奮してる。変な饐えたみたいな匂いが車内に充満してる。消臭剤の香すら凌駕する勢い。眼はイッチャッテはな息はマジ荒い。涎も垂れてるよ。汚な。それにしても凄い力。やだ痛い痛い。「騒いだらマジ殺

すかんね！」冗談でしょ？優しいお姉さんぢゃないのお～？やだもう～！泣きそう。声も出ないよ。一寸誰か助けてよ。フルスモークでやべえ、外から全然見えねえんだ？運転してる女は高笑い。「オラ、ナメろやァ！」はいい～。ショッペエです。ってか黒ぅ。腹が…、波打ってます。あ其処はダメです！其処はダメです！ギャア！パンツ脱がされたァ！恥ずかしい～！うわでも凄え。如何なってんだ？咥内の動き？宇宙空間みてくなってっぞ？あああ…。

オレの純潔を**…**、返せや～い～！

…うわあああああ！痛え！突き落とされたァ！ギャア！痛え！腰打ったァ！うお！また！痛え！このバッグ、オレのじゃん？思いっきし顔面にぶつけられたよ！そんな乱暴に扱わなくたっていいじゃん？（弁才天の刺繍がバカカッケエ）スカジャンパクられたしオレってバカみてえじゃん？メッチャ高笑いされてるよ。キィ～！クヤシー！手に何か付いた？うわ砂利と枯れ葉？取り敢えずパンツ穿かなきゃ。うんしょうんしょ。今何時？うわ！四十五分も経ってんじゃん？そんなに経（勃）ってたんだ？（少し遠めの通勤電車みてえじゃん？）ってか、ここ何処だよ？超山奥じゃね？いつの間に？全然気づかなかったわ。真っ暗だし。人気（ひとけ）、無ァ！捨てられたのね？オレ。チキショー！ゼッテエ訴えて殺る！ゼッテエ呪って殺る！ゼッテエ復讐して殺る！財布もないよ。婿入り前に汚れてしまったあたし成す術失くして途方に暮れる。（オレ、なあんも悪ィことしてねえのに？）何でこんな眼に遭わなきゃイケネエの？何かした？マジ泣きそ。ってか、泣いてる。え～んえんえんえんえん誰か助けて下しゃ～い！

世界は跪き、暫時恍惚として我に帰らず。精神は極めて朧気、現実感はぼんやりと乖離、言語感覚が麻痺する今はその時。溢れ流るる涙を止めずに、只只管魂を幾重にもわかつ者ここに現れし。流れ行く雲を掴むのは月夜の翳りを厭うから。降り荒む雨を砕くのは泥濘に嵌ることを恐れているから。楽園を逃れたくたばりぞこない死にぞこない。祈りは何れ総ての価値観を揺るがすだろう。極めしスタイルイズ浅き夢見し。追放されたのは是倖い、でなければオレは滅亡していたことだろう。生まれ出ずるなき美しき人生の才能、そして超自然的思想を求めて荒ぶる魂。生きていること自体があらゆる信仰をも凌駕する **IS NO DOUBT !** 絞首台を勘違いして自殺する奴らよ **LISTEN !** 不安定要素を吐き出すしか能がない、劣性を帯びたものばかり反映したこのオレの人格は然し、それは今の時代の、社会に於ける否定的なものを掬ったことの証左に他ならないことを認めてくれ！変態は忘れた頃にやって来、狂う。この世は堪え難きを堪え単調さに充ち満ちていると嘆くが、この世は多様さに充ち溢れている **IS TRUE .**

「夢も信念も消え失せてしまいそうだが、それでも我々の時は流れ、続くだろう。絶望的な絶望と云う名の元、希望に充ち満ちた世界を我らに！」

嗚呼、狂おしの涙も枯れ果てて、悍（おぞ）ましき我が身が朽ち果てるその前に、せめて、フラストレーションだけでも爆裂させたい。暗闇に降り立つ我、いざ行かん！物心ついた頃か

らSUICIDE願望に抗うそれしか値打ちがないと頑なに思い煩う、ZIN生ノ欲キュウ不満ニスタ（背徳者）。永久に続くかの如き我が虚しき生活。嗚呼、行く末は人民に依る、来たるべき完全なる忘却。希望を得ると否定される魂の変遷。精神が剥離されたる不完全なる醜い肉体。右脳が左脳を慰めていた…。

気絶っから眼が醒めっと、其処は…、あれ？もう麓近くまで来てたのね？孔雀なんていねえし。（気絶前）→行けども行けどもおんなじ景色、木ばっかYA！もう見厭きた！疲れ果てて何も思い浮かばね心理描写も糞もねえよってんで　I SAID 過激な迄に詩的な戯言 FROM 日々是絶望其レ即チ罪也的 NEGATIVE SPRT（→ SPIRIT） IN THE DARKNESS OF THE NIGHT . そんでうわ、NANDAKA孔雀なんかいんし？糞意味判んねえ～！あの木影でオレァ休むぜ？誰が何と言っても！ええい儘よ、いっそ今宵は此儘で！野狗に殺られてもいいよもう…。って、寝ちまってたんだ。そんでオレは、崖みたいになっているとっから蔦を伝って小高い丘（っつう表現でいいのかな？よく聴くけどそんなんが如何云うもんかはよく判んねえ）へ滑り降り暫く裾野に沿って歩み進んだら、スレンダー・ボディにガーリッシュなスタイル（タイトなシルエット）、男にバカ受け、現代を生きる絶滅危惧種手弱女ガールを発見、しかし、「あ、す、すいません！」って何度がなっても、水を打ったように無反応で視線すら融合しない。挙句の果てには、「あ綺麗！」なんつって、蒼穹（あおぞら）見上げて大昂奮のお漏らし、立ちションしだしたナチュラル・ボーン・ドーリーガール。桃色の裾から溢れ滴り落散るは雫。類稀なるサイケデリアに我が身をなぞらえていたが拝む気には決してならなかった。（倚像に較べ愛嬌は在る。）それにしても、本当にここは何処だろう？次手に凝っと見詰めてから拱手傍観主義者気取り、埒が明かねえからその場所を後にした。
麓、公共グラウンドでは血気盛んにフット・ボーリングする奴ら、これが青春かァ～！パツキン・ブロンド振り乱し、着崩し着エロミニスカ特攻服でスーパー眼力カラコンBLUE EYESから流れる黒い涙もそのままに口角に紅い唾を溜め鬼のような形相で拳を突き上げる極上チアリーディング集団。文部省推奨唱歌、『我、いざ行かん』を咽頭から血ィ吹き出す勢い、“絶”世の嬌声で“叫”び、超高校級の高校蹴球児を援護射撃する武装戦線最前線。迎え撃つのはエイトナインスリーチックな容赦なき極悪野次軍団。田舎ヤンキー・カジュアル、スウェット姿のバリバリ伝説、怒号ミーツ怒声のコラボレーション。純気漲るカタギ者のこのオレは観客席最後列で一人震え乍暫く膝を抱えてゐた。
其処へ、何処からともなく（気づいたら視界に這入っていた）突然突如乱入した、少年少女抹殺スーパー高校生（ポン刀片手にミニスカ制服纏った着エロ仔ギャル侍）は、出逢い頭に辻斬り三昧殺生しまくる公然猥褻地獄変、観客席の野次軍団を容赦なく斑殺している。（試合は続行中。）質（TACHI）が悪いっつうか何つうか、未だにメンチ切ったの切らないので大騒ぎしてい前近代的な、道の其処いら邊りに寝っ転がっているような奴らを無差別にBASSA - BASSAと斬り捨てた！フレンドリーに話し掛けたら命取りなのさ！（チアリーディングは続行中。）そんでその、そいつらから迸る血飛沫が凄まじいの何のって！んもう大昂奮！血の海等々、生まれて初めて眼の当たりにするライク・亜・桃太郎侍、時代劇ティックNA光景マジ狂い狂ったリアルに

オレン中の柄の悪いあんちゃんが、「マジでいいとこに来た！」てえ叫びだしちまった！けれどもオレはそいつらの屍体の山観光ツアーする余裕迄は持ち合わせてねかった。ってか、これって有事じゃねえ？ほらあれでしょ？こう云う時ってあすこ行くんでしょ？だから、**LETS 5 TO THE** 学校の体育館。後方から対角線上に横切り傍らに在った小学校へ、**A.S.A.P.**速攻不法侵入。館内で流れていたB.G.M.は、「瞳を閉じて～♪」って、マジやってらんねえ！しゃっくりも止まらねえ！ってかうわ。餓鬼ばっかじゃん…？

「整形疑惑に年齢詐称！」
「逆ナン無敵艦隊出身！」
「**B**のつく言葉**GA**よく似合う！」
「ライフ・スタイル・オブ**×××**！」
「イン・東京スパーク！」
「偉大なる先輩！」
「その名は神永月姫！」
「影ながら！」
「いつも！」
「応援しています！」
「ボクたち！」
「私たちは！」
「今日！」
「旅立ちます！」

ってか、そんなにみんなと一緒がいいなら集団自決でもすりゃあいいじゃん？卒業式っつうの？やってんよ。それにしても、ディープ**NA**送辞**DANA . DEMO** 可愛いねえあんたちは。髪、艶ッ艶！旋毛が美し過ぎるぜ！え？何？何？うわ。怪しい者では御座いません！決して、妖しい者では御座いません！この通り、地球に優しいナイス害な**んDEATH ! Oooops !What's Happen ? Oh ! Yeah ! FUCK THE POLICE , Too ! SUCK MY DICK ! KISS MY ASS !** 旦那、ケツにキスしな！オレは詫びることなんて考えねえぜ！って、「あ、すいませんすいません、御免なさい。痛え痛え、触んなよ、触んなよ、あ痛痛、はい、すいませんでした。」うわ餓鬼どもにガン視されてっよ。「どうぞごゆっくりクールな卒業式をお続けになって下さい！ごめんなさいねえ、ホンット、ごめんなさいねえ。」ここは一つ、伝説を作らなければ！「あ、そうだそうだ。言い忘れてた。これだけは言わせてくれ！これからテメエラの学校の校歌、**SLAYER**の**“Stain Of MIND”**に変更な。オッケー？オレからは、もう、言いたいことはないぜえ！じゃあな！」

少年少女抹殺高校生のことを言っても、「んな奴ァいねえ！」の一点張りだった。いやいたんだってばよ？いやマジで。んで、何が、「ゴメンで済むなら**K**察はいらねえんだよお！」だよ？チョーシづいてんじゃねえぞ、コラ？ブッナメってっとハチキレっぞゴラ゛？飴と鞭を擁した猿芝

居**MONKEY TRICK .**トドメは、「まあ、お前も本当は真面目な奴なんだよな？罪を憎んで人を憎まず！今回だけは見逃してやるよ！これからしっかりと生きるんだぞ！」って、うまく纏めた気になって悦に這入ってんじゃねえよ？ぼけえ！**FUCK THE** 義理 ＆ 人情、ほざくぜ？この世のものとは思えないストーリー（最新版）、「泣いて！笑って！蹲いて！人生ってそう悪くないよね？沢山笑えてちょっぴり刹那い、心地よい疲労感があなたを包み込み、ささやかな親切をみんなに分けてあげたくなるような、そんな心優しい気分にさせてくれます！」てなもんか？ てえ、バガがァ゛！？**FUCK THE** 糞美談 **IS DEAAAAAD !!!!!** 寝そう **DAZE !?** あんまいい話じゃねえなァ？大体、良くないよ？愛だの希望だの、愛と云う名の元に！なんてさ？物騒な言葉使わないでよ！**DAKAAAAARA ,** 夢と希望あふれる物語を、今、ぶっ壊す！親不孝な声を出して三期連続当選バリバリの風紀委員を、今から、犯すぜ！テメエラ、自らの下した判断の過ちを全力で悔やめ！「はい私がやりました！」なんつって！冗談よ！冗談！**SORENISHITEMO ,** みんな“実”が好きだよねえ？“虚”がダイッキライ！大した“実”も味わってねえくせによ？不倖せは失くならないだからこそ創造（想像）に意義が在ることすら知らずに知ろうともしない。
ライフレッスン社会勉強の戦力外通告を受け精神は虚飾スワロフスキーで輝き、我欲す替え歌は浮き世離れ、舞台上では御法度**DAKARA , I WANT TO SAID** 「それでは、皆さん、暫くお閑を戴きたいと思います！」。**GATA - GATA**抜かす奴らの格好の餌食。オレを見て、シカメッツラした者どもテメエラが一生掛かっても出来ないことを、理解すら拒むようなことを、いつかしでかしてやるぜ！ジャッキー・**O**よりもアザトサを閃かせ、**C**・マンソンよりもカリスマ性を誇示、**B**・スピアーズよりもバカ丸出しで！「まあ精々頑張ってね！」はァ？ってか、頑張ってねえし別に。オレの手には、“永遠に拭い去れないでいる血”などこびりついていないだから、街路樹に埋めた意識を掘り起こす。在り得ない存在から有機的な、感情同士の連結部分を建設的に構築しいとも容易く頽廃的に破壊。それに相通じる連綿とした朧意識はそこはかとなく刹那消え失せる。人生を興じる為に因縁を吹っ掛けられた私は是因果そのものであり、頼みの綱は引き裂かれ、縋る藁束は散乱中。明日から何としてもこれからの私たちについて考慮すべきでこれは切実な問題として懸念されるべきである。旅立つ私たちは在らざるべき畏怖を払拭、洗練されたる劣情を纏いて我らいざ行かん。さらば地上（痴情）よ。その時、幻ＧＥＮＥＩ 影に惑わされ大衆は踊り狂うだろう。片ポンポンが痛い。グッチ裕三の愚痴でも聴け！
公共の精神私的流用疑惑心中で囁かれる最中、ガッチガチに絞**RARE**たオレは、「もう二度と致しません、すいませんでしたァ～！」との証文を取られ漸く解放された。「シャキッとせんかァ！」言わんばかりに肩を思いっきし叩かれて（てか、痛えよ！）、「これは餞別だ。取っとけ！」有限使途明瞭金である御慈悲マネーを戴き、予報に沿ったビニイル製のアンブレイラすらも恵まれ、外へ出ると糞ファッキン**DARK SKY**には自らの不甲斐なさを戒められ、公共グラウンドには**NAZEDAKA**誰もいねかった。有頂天外孤独死に至るべく、差別的発言ジョートークの**INAZUMA - KAMINARI** 被曝者のこのオレは重篤の精神状態で、今日び既に朽ち、廃れ果てた感情表現の極みである“頬を膨らまして怒気を表現すること”に依り憂さを晴らし乍暮れ**NAS**む畦道を只管下を向いて歩いたとさ。
暫く行くと二級河川、濁流流れ溢るる紗良婆川。（っつうの？か。紗良婆**RIVER**てえ看板が

在る。）
橋の傍らには鳥女の醜態が在った。烏の様な漆黒の衣装を身に纏い、無言で立っている。とてもおぞましい印象を受けたオレは、鳥女の前に置いてある笊に小銭を投げ捨て、小走りに逃げようとした。すると、

「一寸一寸！すいませんすいません！其処のイカしたお兄さん！」

言ってるものの、半ば小バカにしているようで、また、それに対して振り向くのも、癪だった。厭々乍振り返ると、明らかに造っているとわかる偽善の微笑、

「ところでキミは今、私が何故こんな格好をしてェ、ここに立っているのかァ、不思議に思っているでしょう？でしょう？やっぱりィ！これはねェ、人間の夢なんてェ、叶ってしまえばァ、虚しさだけが残ると云うことを表現しているんですよォ！藝術家なんですよォ、私はァ。えっ？意味が判らない？それはねェ、今から説明するところですよォ。慌てない慌てない。しっかり聞いてくださいよォ。お願いしますよォ！つまりィー、人間はみんな鳥の様に空を飛びたいとか言うでしょう？ねっ！そう思うでしょ！でもさァ？その夢が叶ってェ、背中に羽が生えてきてェ、空を飛べるようになったらァ、如何でしょう？如何思うかな？他の人たちは？きっとみんな興味本位で近付いて来ると思うんだよね！畸形人間として。そして、見世物として深夜テレヴィジョンや実話系雑誌に引っ張り蛸に相成り、本人は人気者になるでしょう。でもさァ、街で逢えば、「ねえ、飛んでみてよ！」「いえ、今日はプライベートなんで。それに体調も悪いし。すいません。」と断れば、「え～？マジで？ノリ悪！」って、女学生に唾を吐き掛けられたりするかもよ～！そんで、もう、羽が生える未前の平穏なる生活は取り戻すことが出来ません！必然的に空を飛べるようになるより前の生活が懐かしくなり、（嗚呼、あの頃は良かったなァ。）なんて、懐かしんだりします！確実に！そんで、「もっと、普通に生きたいなァ。」なんて呟き、石ころを蹴り乍家路に就く途中、「あっ、阿呆だァ！阿呆がいる～！やいやい阿呆鳥～！阿呆鳥～！」と、おまえらのがよっぽど阿呆っぽいぞ、と云うような餓鬼どもから大いにからかわれたりするの。それで、「阿呆鳥じゃないやい！阿呆鳥じゃないやい！」って道化の振りをして、子供たちをかわしたりするの。それで、（こんな生活もう厭だァ！）と嘆くの。つまりィ、私が言いたいのはァ、人間の倖せって何なんでしょうね？ってことなの！判るゥ？」

って、訊かれても困るんだけど…。人類の夢と、個人としての夢と云う点が微妙に被ってるようにも思われるし。例えば、これは生きとし生ける者総てが空を飛べるならば、丸く収まる。そしてそれ以前に、過剰にフレンドリーな感じで擦り寄って来て、二次的災難が降りかかってくる予感（威圧的に法外な価格の無用の長物を売り付けられるような）がして、「はァ～。よく判らないです。すいません。」つったらば、鳥女は、「ですよね、ですよね。ですよね！」ってかお前煩せえ。煩せえし、唐揚げ臭えよ。

烏女の元を離れたその後、

預言（予言）通り

突然突如、

車軸を流すような黒い雨が降り荒み始めた。

しかし、激烈な突風にブチ壊され、

それは無用の長物と化した。

奴らの謳う希望と一緒だ。

糞の役にも立ちやしねえ。

ボクは風を身に纏う。

吹き荒れる荒らし（嵐）の中。

着ていた**T**シャツすらも、

ビリッビリに破り投げ捨てた。

上半身裸、

オレは水も滴る醜い男。

アバラが折れたから傘はここに置いてくぜ！

※ 参考文献：実存と人生 ／ フランツ・カフカ

P.U.M.A.（プライド・蠢き・また・唖然）

壱、プライド蠢き

ダラシがねえスウェット纏いし後ろ姿からして既に**BADDEST**柄バレッバレ！の**THREE “ B ” WONDER** → パツキン・ミーツ・地黒（もしかして、焼いてんのォ？）派手なナリした **B – GIЯLS , A.K.A.** ガールズ・トーキン ' カシマシ娘ズ（フロム・ヘル）、何が如何やら？何が何でも！男がドSで凄いらしい…。（しかもそれがマジ堪らんらしい…。）ネクラ・ロマンティクスのフロント ☆ マンことこのオレはそれを聴いて**GAZEN**生きる気力を失くしタクティクス。オレの純粋な魂を掻き乱しやがっテスティファイ！そして誓うのだった。チャリマンに貼っつけた、田舎ヤンキーに大人気、“恋人募集中！”のステッカーを外すことを…。こんな現実相手じゃあ全く話にならねえ！嗚呼！思い出すだけで鬱陶しい。**AS SUICIDE AS , BLUE**入りますぜ。（いや、マジで！）しかも、「何処迄お出掛けですか？」「一寸其処まで！」「良ろしいでんなァ～！」でいいのに！まともに答えればプライバシーの侵害にもなる**C**ィ！この問答の本質は、“仲良し！小良しィ！ボクたち友らちィ！”てえ意味だった？それを知らなかったオラァ、「あ今から花嫁探しに行って来ます！」って生真面目至極に答えちまったんだ！あの時！不倖せな人々の笑顔は悉く汚いって聴くから希望に充ち満ちた日々を追い求め**FAKE THIS WAY !** 虚実逆転生活、其レ即チ自我崩壊。阻止する**GA**如く、「格好いいのは名前だけなんだね！」と言われた屈辱に依る不本意な快進撃が今始まる。 → スピリチュアライズド **FROM THIS MOMENT .**「例えばボクが死んだらそっと忘れて欲しい～♪」口笛吹いて不協和音の一重奏、「あの困ります！他の御客様の御迷惑になりますので！」てそれを咎められたオレは口封じに**DEEP** ～インパクト～ な接吻**KISS**を交わしそしてカフェー店員と**C / W**（カップリング・ウィズ）恋に滅びることを目論む。そんな欲望吹き抜けに渦巻く＠メゾネット式カフェー、セカンド・フロアー。**NOW ! IN THE AIR ,** 何が起こったのか？それ即ち**DO THE WORST** 堕落 **THING** やっつけ妄想 **JOB**プロジェクト。嗚呼、**NERVOUS**になるぜ！気が抜けないT.H.C.（TIME HAS COME）**SADNESS COMES FROM THIS SCENE .** オレの**BAD IDEA IS ...** 思い浮かんでは沈み、消えては生まれ出ずる。静寂を斬り咲く醜い音色を張り上げて珈琲を啜るボクの前を、鉛色に染め上げられたネイティヴ・アメリカンのレゾンテートル風の首飾りをした女店員が、涼しげ**EYES**眩しく“虚ろな輪郭”で通り過ぎて行った…。
眼前には発光体が飛び交いバルコニーへ出ずるが為の硝子扉は不定形な周期運動で執拗な迄に打ち震えている。オイラは既にダウナー気味。**I HAVE NEVER SEEN , DIVINE** と夢と希望と、刺し違える覚悟で極道に手を染めず足を洗い生き長らえたこの生涯、喪中のように慎ましい欠損する我が生活（ってか普通じゃねえ！）風吹烏オリジネイター ★ ナイトメア自称厭世スト、ヘンタイズムを継承し、ハカイダーの如く人を喰ったような名で体を表現したい**N.A.S.A.**公認（**N.A.S.A. = Negative And Sadistic Attitude**）、持ち前の売女リティで、「わあ～！」って一寸言って来るわ！衝動に受けて立つ我が身断れず。「覚悟はキメてるぜ？」**DAKARA ,** 硝子扉ブチ破り**DARK SKY** に向かって、今、飛び立つ！オレの意識は宙を舞う。低空飛行で。「伊達や酔狂じゃ

ネエー！」生まれたまんまの姿でナイト・クルージン' **ON STAGE @ COUNTRY SIDE .** 眼下に居奉りましましたるは、「キャア、凄〜い！」あ、すいません、思わず心の叫びが露呈してしまいました。気を取り直して。はい。皆様〜ズから御覧になられる事が出来るでしょうか？上空から見えますのは、彼の有名な田舎名物、ギャルサー（ → ギャルズ・サーカス）で御座います。（ヤン（キー）撲（滅運動）対象車輌、車高短**BOOGIE**で御座います！）、駅前ロータリーをドクダミ・カラーで爆音ドライヴイン '、間違いなさ過ぎるセンスのなさ、絶対確実**MUSCLE BRAIN**のトップ・ランナー、**BLACKIN' LIGHTIN' DRIVEIN' WITH MOVE**カスタム。って、どんだけ？無茶振りが烈しいんだよ？そんでもって、路駐して「**BURRRRRN !!!!!!**」てドアーを思いっきし乱暴にしめてっから、「グゲェ〜〜〜〜〜、カァッペ！！！！！」と首ィ振って痰を勢い良く吐き、＊改札口前＊へ徐に出て来たのは、「一寸！一寸！凄いんじゃないですか？」オレをしてそう言わしめる、ホットパンツで腰をクネラセ、カァツ！カァツ！カァツ！カァツ！矢鱈と煩せえ、**LOUIS VUITON**のBAGぶんぶん廻しトータル**B**（ → **TOTAL BEAUTY**）を眼指すジャキモ（ → 若干キモい）変な女によるEGOIST臭撒き散らしながらのジャスト・ライク・亜・モンロヲ**WALKING .** それが臭えの何のって！んもう、堪んねえよ！そいじゃあここいら辺りで？**MY FIRST LITTLE RESISTANCE**こと**TOUCH THEAIR ,** 一丁やりますか？「**LISTEN TO MY HEARRRRRT !!!!!!! LOOKING FOR YOUR DREAAAAAM !!!!!!** 」けっ、如何せなら、自己啓発にでも励みやがれ！スレ違った者らはキツいEGOIST臭に吐きそうなツラしてらァ。うわ、水溜りをピョ〜ン！て跳んだよ、むかつく〜！（地球が揺れる揺れる）そんで、出ました！始まりましたよ！ケータイ取り出し血気盛んに赤裸々TALKIN',「こないださァ〜？マイミクの男と逢ったんだけどさァ〜？そのおっさんがサイアクでェ〜！へ？うんそうそう。へっ！マジ、喰えねえ〜！サイアク〜！そうそう！ってか、話のツマンネエー男って殺意を憶えるよねえ〜？廃棄物以下〜！処理費用も出したくねえ〜！しかも、禿ダゼェ！カァ〜！ヒデエーーーーー！！！！！」…って、**WAAAAAO !!!!!! YEEEEES !!!!!!** こら只事じゃねえなァ！ジャスライクアメーーーーージン' **!!!!!! FEEL SO BAAAAAD !!!!! OH , SHIIIIIT !!!!!** 生かしておいて為ンならねえ！ゼッテエ叩っ斬る！女の子なんだからあんまり無理しないでね？なんて、滅相も御座いません！滅相も御座いません！オレよかガタイが超絶にE（喧嘩したらば5秒でK.O.ガチ確実）女、マジ破裂しそうだな？それにつけても信じ難いくらいに大きな背中！これを見て仔は育つのですね！だから如何ぞ御自由に！御自由に！思う存分**SOMETHIN' BOUT** 無理をしてくれ！てか、話のつまらねえ男に殺意を憶えるだァ〜？**WHO SAID THIS W.O.R.D. !?** どの口でそんなデケエ口利きやがる！？その口でかァ〜！？どんだけテメエに面白え話が出来る！？仰げば尊し、**GOLD FINGER**キラキラ光り、**BLACK BODY**テラテラ輝く加藤鷹大先生を師匠と仰ぎ、**I.W.G.P.**てえ言葉の響きに格好良さを見出し、それについて話し出したら誰にも止められねえ！その熱き語りに一昼夜費やすことすらありヤガル。（ってえか、深夜再放送しつけえよ！と思いつつ観ちまってたんだよなオレって奴ァ…。）スーパー・サイヤ人みてえなドタマにメッシュなんか入れて、源氏名は不埒若丸。白眼引ン剥き、テレヴィジョンに頻繁に出てい女仔供にだけ騒がれてる**NEWESTEST**最旬藝人の物真似をし、「まあ、呑んで呑んで呑んで！」テンションだけでその場を乗り切り、げに凄まじきは内容物極めて稀薄、カルピスを一〇〇倍薄めに薄めたよな宙にふわふわ舞い踊るブチ

アゲ ☆ トーク。その日のことは翌日決して憶えていず。大して泥酔してた訳でもねえのに。って、そんな感じのホストの話並みにクソツマンネー話で盛り上げるようなのがいいんだろ！？そう云うのが面白えっつうんだろ！？イマドキはよお！？**I SAID ...** ト・ホ・ホ。っつか、禿の何処が悪い？糞豚がァ！**FEEL LIKE A** 少々、否、多々御冠。禿は自ら講じた防御策だけでは抗いようがねえんだよ！でも豚は自己管理責任だろ！？こちとら産む為の道具じゃぼけえ！言われて激昂する時点で既に自らを卑下してい更に卑屈になってい、逆に男女同権を蹂躙していると云うパラドクスに気づかない地上の生物よ、**AMAZING BITCH ! ILL KILL YOU !**（因みに好みは速水でもこみちらしい！）ってか、マイミクて何だよ**...**！？それに、「**...**うん、**O**型だからあたし超面倒臭いよ！ははっ！」っつってるとことかが超絶面倒臭いよね！“O型だから”とかっつってる時点で見事な迄にチョゼエ！（いや、マジで！）血液型で人格を判断する奴ってインジャン？あれ、あに？人間として如何かと思うよ。どんだけ科学的根拠があんだよ？臨床試験結果とか、あんの？自らの性格診断結果をそれぞれに照合し、「如何考えても、私はB型の筈だ！」つって、A型だった奴が精査したらばB型だった！とか、ある？むしろその逆だろ？検査結果通りの性格を確信していたのに、本当の血液型は違った！とかだろ？大体、浅く拡く取れるような意味でそれぞれ掬われた診断結果（また、誰しもにある一面）を頑なに信じきってるって如何なのよ～？へ、バ～カ！て、それを指摘すっとさ？また、烈火の如くマジギレすんだわ！それがまたバカウケ～！「いいじゃねえかよ、別に！楽しけりゃァよお？テメエに迷惑掛けたかよ？それに、そんなん言ったら、何も話出来ねえよ！」確かに出来ないねえ～！だからずうっとクダラネエ～！て**COOL**害を装い涼しげ**EYES**で眺めてん。生まれてこのこの方口を利いたことがねえんだよ。言語下のコミュニケーション能力に於ける想像力異常欠落者（**REAL**）は卑屈になって、「ねえ！何処が面倒臭いの？」「はっきり言いなよ～！」「っつか、お前が死ね！」で・す・と。物は相談だが、**SUICIDE**を希望します。テメエだよビッチ！ま無理だろうけれどさ？死んだ方がいい奴は死なないで死ななくてもいい奴に限って自殺する IS 定説！久し振りにおぞましき光景を思う存分見た私は、ヒューマニズム的に跋の悪い顔披瀝スル、マイナーの極みカントリー・ボーイ、イン・ザ・スカイ。自家発電の**HOPELESS**まどろみスーサイド・サウンド・システム↓↓で、こっちゃァプライドはズッタズタ、精神状態は既にガッタガタよ！腹癒せと言っちゃあ何ですが？オレは傍ら日系ビルディングの定礎ブチマケ発狂クライシス！気分は既にアジャ・コングさ！それを嘆**KICK**してフルシカト**JKT**を気取リング。**I FEEL SO GOOOOOOD !!!!!!!**

犯行現場を逃れ辿り着いた中央分離帯には、汚ギャルが二匹。これこれ貴女たち、如何かしたのですか？嫁入り前の娘さんたちが、そんなことしちゃァいけませんよ？チューブ・トップの裾を思いっきし捲くり上げいきなし**SEXY SHOT** カマしよる。無茶しよるでえ。思わず、**I SAID** 「きょきょきょ今日は綺麗処がお集まりになって！」。そしてGIЯLS TALKは乱れ咲く、下劣話で**ZOCK ON** メイキン'ノーーーーーイズ！！！！！ってか、凄えとこでやってんなァ…？ゴミ屑、堆く積もりし掃き溜めみてえなとこで宴をしている。んあ～あ、見なきゃ良かったぜ。んで、**RANZUKI**読んで爆死して、ゴミと戯れ、やりたい放題。POLICEでもねえのに、「テメエラ！飲酒運転したら、逮捕するぞコラ～！**AHAAAAAA ???????**」

行き交う自動車らに向かって拡声器で**GANARI**散らしてらァ。しかもそれ見て、「先輩、格好いいっす！」だ・と・よ？っつかさァ、おたくら何？狂暴な女の爛れた**PUSSY**に、**THE BLAST BLOW**の最中、**SUPER NEGA**をブチマケ子宮破壊！**NEW STYLE OF** ハカイダーを気取るぜ？**I HATE THIS ROAD ,** こいつら監査員二名が、地下ガードに連なる階段（横断歩道がねくって地下道に入って中央分離帯、つまり地上に一度出でで地下道をまた通って横断するっつう奇妙な造りとなっている。ずうっと地下道を通って渡ることも出来るのだが道路に沿いつらぬいていている部分と“Y字状”に繋がっているので遠廻りとなるのですてえ、何で説明してんだ…？）の手摺と同化する、地上では一段飛び出て高くなっている縁（へり）に座っていて一人一人通過する男を懇切丁寧に解説付きで採点（百点満点）していたからわざわざ遠廻りしなければならなかったんだいっつも…。
因みに（何が、“因みに”なのか判然としないのだけれども…）、パンチ（若しくはボーズ） **MEETS** ジャージがこの街の正装だから、そっち系は悉く高得点を弾き出す。他の都会だとかは如何だか知んねえけどさ？この田舎では未だに**BE - BOP HIGH SKOOLIZM**が跋扈跋扈蔓延ってて、その格好で街を闊歩する、そいつらが道のド真ん中威風堂々と歩ってて。そいつらが誰もが憧憬すべく存在な訳っ。そしてだから、って訳でもねえんだけれども、因みに、オレの母親（この土地から一度も外へ出たことがない）の唯一好きな俳優は舘ひろしで、どんなに若いイケメンの俳優が出て来ても気に入らないみたいで、そんでオレの父親を振り返ってみるとやっぱりそっち系なん **DA / YO / NE !** あ、そっち系そっち系ってさっきから言ってっけど、“そっち系”って、頬を人差し指でなぞる系のことなんだけど。だって頭パンチ当ててその当ててもらう床屋ってのがさァ？何でも頭皮に鑁を触れさせ火傷さたらタダつううう、エイトナインスリー御用達の店で。金のアクセジャラジャラでセット・アップの真っ赤なジャージで休みの日はブラブラ出掛けたりしてた。元；トラック野郎だからそう云うファッションが好きなんだろうね？身長は180cm以上あったし、可也イカツイ。“サラシ”をいっつも巻いていて、オレは子供の頃、何処の家のお父さんもサラシを巻いているんだとずうっと頑なに信じてきっていた。流石に“スミ”はなかったんだけれども。まあ、ぶん殴られたりしなかったし、別に理想的な父親でもなかったけれど、息子で良かったと今になって思うよ。そうだ、もう、亡くなって、何年も経つ…。ってえ、オレ以外の人間に取っては如何でもいいことを感傷的に思い出しちまったぜい！すまねえ！あ、で、反面教師って訳でもねえけど、小生いっつもパンッキッシュな格好してて、まあ、パンクっつっても色々あって、別に革ジャンとか着てねえし。「ダセエ！」とか言われそうだから、どんな格好してっか言いたくねえし…。そんで、そんな格好で街をダラシなく徘徊すればさっき言った、そっち系の奴らにオレはよく吹き出されるんだぜえ！「ぷっ！オメ、何ちゅう格好してんだよ？」てな感じで。「オイテメコラ！何処中だ、コラ！」て、「はァ！？」そんなんとっくに忘れたよ！それに、だから何だよ？それ聴いて如何すんだよ？でも、これが定番の挨拶なんだよ、哀しいかな。**GIVE'EM SOME MORE**ガン飛ばしこそが最高のコミュニケーション・ツール、狙った獲物は決して離さないんDEATH！屋上呼び出しタイマン張って両者引き分け、夕暮れ時の茜空を見上げて、「オレたち、何で喧嘩してたんだっけ？」互い笑い合い肩を助け合って階段を降りる二人はこの経験こそ最大の遺産、それから無二の親友となり、今では土建屋の社長と副社長

である。（「うわガチありがちや、在り得ねえ～！」と罵られようともオレの身の周りに実際あった話なんだから仕様がねえんだよ！）ってのがスタンダード・モデル・オブ **THE** みんなの憧れ。ってか、今、いつだよ？（いや、マジで！）在り得ねえって！（いや、ガチで！）考えられねえだろ？でもこれがリアルなんだよ。まあ、もしも興味とかあったらみんな一度はおいでよ！何の見所もないし名所すら一つもないけれど、（如何せなら、ドンキホーテへ行ってごらんよ！相当、凄いから！殆どの若者が“ボンタン”みてえなの穿いてるんだ！）とっても素敵にグロテスクだからさ！今言ったみたいな天然記念物は沢山いるしィ～！それに、駅前の看板は、消費者金融ばっかなんだよ～！（てへっ！）

THERE IS NOTHIN' ,

BUT I WILL COME HERE

LIKE THIS PLACE .

NOBODY STAND BY ME .

今、中央分離帯に意味もなく立っている。

其処には誰もいない。

何故ここにいるかは判らずにいる。

本質的には、この状況を誰かに見られたくない

と云うことに起因する類の苛立ち。

果たしてそれは生涯改善されないだろう。

うたた寝ドリームで見ることになる風景

とは明らかに異なる景色が、

オレの眼前に拡がってゐた**…**。

弐、また唖然

「女廻そっか？」
「マジで！？」
「最近やった女、十人くらい？」
「マジで！？どんな女いんの？」
「誰とでも寝る女ばっかだよ！」
「マジで！？でも、具体的にさァ、どんなん？」
「え？痴女とかァ？ハーフとかァ？**M**女とかァ？」
「何だかＡＶみてえだな？」
「そうだよ、ＡＶだよ！」
「何だよ～？そっかそっかァ**…**。」
「最近いいの入手してさァ**…**？鼻血ブーだよ！」
「マジで！？で、いつ貸してくれんの？」

ヒビ割れ剥き出しコンクリート壁ハリメグラレシ地下道。南蛮渡来**FUCK ENTERTAINMENT , LIKE A** 奇祭ノリ、吊り提げられたる蛮族直系原色過多配色鬼シカトの猥雑至極な平成地獄絵図。作成サレタ**NEW**ジェネレーション地獄絵師虚飾チルドレン、 鬼集院高等学校イラスト美術部の皆さんには是非ともこれからも頑張って戴きたいもの**DEATH !** そして、こんなエールを贈りたいと思います、「やる気ねえんならやんなよ！」だってさァ？マジ在り得ねえって！炎上する宮崎アニメのキャラクター※※※※のポスターなんだぜ？他の奴とかも、全然カンケエーねえじゃん？その下に靡いてるラヴホテルの入口みてえな簾、ピラピラァ！嗚呼、鬱陶しい～！マジ、何とかならんのかァ？これ！やる意味あんのか下品な装飾やる前に街の集客力について熟考しやがれ！ところで冒頭は、通り縋りの名もなきズッコケ二人組ズテメエにノロケた**THEY SAID , VERY BEST OF THE** グダグダスペシャル **IN** 地下道、**I SAW** 悪ノリ悪フザケダラケまくりの猥褻与太話。そいつらの視線の矛先地下道Y字中心点、交差する動線の溜まり場には、「こら負けちゃいられねえ！せめて引き分けぐらいには持ち込みてえな！」と言いたくなるような、**BLAZIN' MY HEART CRAZY BAKEMONO GIRL ! SHE COMES FROM** 墓場の運動会。ハラコ**SNAKE**和柄、墨入れ二ノ腕から一ノ腕に掛けてびっしりの蛇女 **IS HERE .** 胸部肌蹴て超ミニスカ、グラフィティ・モドキ描かれしストロング**BITCH**スタイルで、**BITCH ! BITCHY ! BITCHEST !** ジャラジャラアクセで完全武装、パツキン髪結い**SET ME FREE** （「うわ、こっち見たよ！」の、）鬼美人**NEW STYLE OF GREATFUL JAPANESE ABAZURE**（命 & 恥シラズ）、**WOULD YOU LIKE** 逆セクハラ？（大歓迎！）ってな、セクシャル浴衣（マジック・モンスター？てえ、ブランド名か…？）小粋にいなせに着流しやがって！しかも、ヒール × 網タイだぜえ？キャンペーンっつうの？チラシ配り？じゃねえや、慈善活動。ミスXXXてえ襷をして募金活動、突っ立ってる。緑のないコンクリートの上、迷彩服の活動家らに取り巻かれて。（ってか、どんなだよ？こいつらズ！）そして、ミスXXXのヒップ ★ ラインったらなかった、ぜ！いい喰い込み具合にオイラ

は首っ丈！涎が滴る勢いで**THANK YOU FOR THIS MOMEEEEENT !!!!!** 勘違い系自称**1107.com**とは一線を画す！願ったり叶ったり（不貞腐れたり）。迂闊に可愛いから、**I LOST MY MIND**の最中から愛を込めて **IN YOUR FACE .** 偏愛ズム取扱責任者の草臥れパンク、（我が）麗しの大明神・オブ・オシリーナに足元を掬われ弩壺に嵌ってさァ大変！**YOU DONT NEED THE EVERYTHING !** 正に言うこと**NAS**だね！**CRAZY FOR YOU !** もしもし？其処においでになられる方？**ONCE AGAIN ,** 二度見プリーズ！しかし、お色気シーンやセクシー・ショットは時に残酷だ。何れ暮らしに影を落とすことだろう、ってか、よくよく観察したらば手首の傷跡が凄え！眩し過ぎるぜ！そんで、早速だよ！早速、自傷ラーの面目躍如 → 本領発揮！儚げソングを口ずさみ始めたよ！「夢は時を裏切らない時は夢を裏切らない～♪」（どっかとどっかで聴いた科白だな。）ってか、そもそも裏切るだろ？余裕で！（いや、マジでさ？）

「声、掛けてみっか？」
「はァ！？マジで？」
「“沢木和也ナンパ帝國”で予習はバッチリよ！」
「マジッすか！」
「マジっすよ！」
「じゃあ、行きますか？」
「行きましょう！」

御主達、正気か？顔だけにしろよ冗談！「ナンパ行為は勢いに限るな！」てんで、見様見真似。無茶しようるでえ。するってえと何かい？“沢木和也ナンパ帝國”を完コピしただけで女が斬れるとでも思ってんのかい？こいつらの了見がァもうテッペンから間違えている！何れ劣らぬ華菖蒲中でも街道一の大親分、別嬪の総大将みてえなのを斬ろうてえのに、“沢木和也ナンパ帝國”にマニュアライズされたやり口で斬ろうなんてそんな了見じゃナンパはァ出来やせん！**BEAUTIFUL LIES**を武器に完全武装しなけりゃあなりません！「向き合って浮き世話しようぜ？」「オレらと共鳴しようぜえ？」「あちきは厭でありんす！」てなもんよ。ほらね？言わんこっちゃない！速攻、玉砕したじゃんか。凄んげえ顔して、「はァ！？」っつわれたじゃん！まあね、その心意気だけはでも買ってあげたいよね？身の程弁えてるオイラなんて、ゼッテエ無理だもん。そんな本当のことなんてゼッテエ言えねえからケレン味ガカッタ仕草でその場の空気を煙に巻く。意識無意識の**GET2**（ゲッツー）とはこの事か。これを（初）したのは十三歳の時。記憶は遡り思い出したる、サーティーン・デイズ。
何処の何方か存じ上げませんが、私の個人的体験を披瀝してあなたを退屈させても良ろしいでしょうか？**O.K. ? O.K. ? O.K. ? O.K.** コンピューター！なんつって！（ROCKN' ROLL JOKEで失礼致します）如何か失望しないで下さい。そう云えばこれはあなた独特の表現でしたよね。観音開いた**LOST MEMORIES ,** 行楽客で賑わう群衆の最中、「こいつら全員死ねばいいのに**…**。」そう思いながら、“蛍の光”をヘッドフォンで大音量聴きまくっていたオレの、ライフタイムデストピア。人生の黄昏 **IN** ドブネズミランド。家に帰るまでが遠足だった！身も蓋もないちょっと溜息しか

出ない話。身につまされる話です。「ボクは生まれつき障害があってうまく話せませんそれを笑わないで下さい困った時は助けて下さい。」これが俗に言うゆとり教育の歪みなのだろうか？**CAUZE & EFFECTS - MANDALA .** アバタＦＡＣＥで精通直後、陰毛生え初めしセクシャル・デイズ。“ジーザス栗と栗鼠スーパースター”、そのタイトルを心底格好いいと思ってい、シリーズ総計（全）タイトルを大人買いすることを夢に見ていた。パンツのゴム紐は伸びっ放しで悪びれた様子すらなかった。怖いもの知らず最旬ボーイ **IN** ザ・性的秘め事。大大大好きなあの子の渇き掛けスク水の生臭い香を舐めて、天に向かって飛躍した虹色に輝くザーメンのように美しかったキミの瞳は和製パメラ・アンダーーーーーソン！！！！！於：或る日の出来事。**IN EARLY SUMMER DAYS ,** 誰もが愛おしむ世界を追い求めてゐた**…**。

「テメエ〜！シカトしてんじゃねえよ！？」

何の躊躇いもなく溜まり場付近のコンクリート壁に凭れ掛かり時間閑潰しの人間観察、それから徐に行動を起こし、時は過ぎ、場所、既に此処。そして、覆水盆に返らず地獄変。募金活動を思いっきしドシカトしたオレにキコエヨガシな罵声を浴びせ掛けた女。思わず振り返り向こうの様子**SCENE**を凝視していたらば、顎を引き口部尖らせ、思いっきし睨まれた。**I was** 〜 **SHOCKING** 〜 **A - BOY** 状態（ → **“A”ZEN BOY**状態）。けれど例え、舌打ちで奏でられたるメロディーの最中、下を向いて歩き、「よくぞ言ってくれた！」と言わんばかりに周辺住民の温い拍手に迎え入れられたとしても挫けませんよ、だって、男の子ですもの。そもそもテメエラ本当はどっかの策略に嵌っているんだぜ？**ZAMAH MILLOW !** ってか、KIGA（飢餓）に苦しむGAKI（餓鬼）らが有無を言わさず“善”的存在で、飽食に愉しむ我々が問答無用に“悪”の存在っつう図式もむかつく。発展途上国の者らは肉体的にギリギリの生活を強いられているが、オレらは精神的苦痛によってガッチガチに縛られている。じゃなきゃみんな、自殺なんてすっかよ！？いや、マジでさ？セレヴとかって騒がれてる奴らとかもさァ？それわそれでつれえんじゃねえの？じゃなきゃいきなし**SKIN HEAD**なんかにすっかよ？何か、追い詰められてんじゃん？もう、殆どノイローゼだろ？あと、喰い物を粗末にするなって言うがなァ？喰えねえもんは喰えねえんだよ！今の教師は如何だか知らねえが、全教科の何よりも給食の時間が厭で厭で仕方なく地獄だったオレが、如何しても喰えねえもんが出た日、昼休みを奪われ五時限六時限ブッ続けで喰わされ放課後すら帰してもらえず、「全部食べるまで絶対帰しませんからね！」ってえ女老教師**SOCIAL**糞婆に思いっきし睨まれ給食を喰わされた、その惨めさがテメエラに判るか！？（無理矢理喰わされた）“喰い物の恨み”はゼッテエ忘れネエ！挙句の果てには、もうお皿洗っちまうからってんで一つに纏められて。グリーン・スープ（グリーン・ピースをグッチャグチャにして煮込んだような代物）にトマト・サラダをブチマケられてよお？もう、何が何だか訳判らねえ！味も糞もねえよ！糞ンなる前の物体にしか過ぎねえこんなもん喰えっかよ！って、思ったぜ！あの時！多分これから災害か何かでとんでもねえようなヤベエ状況に陥って、そんで、総てを失ってその日のメシにもありつけず配給を只管に待ち望み、そん時ンなって漸くその有難味を身を以って知り尽くし、挙句の果てには、人と人との絆を大切に思うだろうよ。クソッタレが！そん時までは美味いもんも不味

いもんも喰いたくねえ。ずうっとカロリー・メイトだけを喰っていてえんだけれどそうもいかねえし。あとそれに金だけで解決するって訳でもねえし？少しは解決になるんだろうけれど。今、其処に在る、尊い生命は決して粗末には出来ねえけれど、育てられもしねえのに次から次へとポンポンポンポン産む方もあれだぜ？言っても仕様がねえけどさ？**FUCK**しまくってんだろ？こっちゃァしたくても出来ねえのにさ？それにだってさァ？育てられそうもなかったら、快楽に身を委ねる事なく理性で抑制すんじゃん？オレっちは。其処までバカじゃねえよ！それにはやっぱ“教育”があっからでしょ？違いは。教育制度が整ってねえから、育てようなんて端っから考えてねんだろうから（考えてんのか？）、そっから建て直さなきゃなんねえんだろうけれど…、て、あれ？何でこんなこと考えてんだ、オレ？

「格好つけたらブザマになった！」
「運がいいことに運がなくなった！」
「周りからのプレッシャーに耐えられなくなった？」
「今更、信頼を得ようとしても！」
「無理なんじゃねえの？」
「確かに際どいよね？」
「あはははははは**…**！」

CLOSE MY EYES , 今迄眼を瞑り通し遠慮していた真実をオレに対して曝露され、この状況を思い出すことによってこの先あとどれだけ苦しめられるのだろうか？と云うことを考えた。そして、**THESE THOSE** 大事なものを置き忘れて来たような気がして、内省的に改めて確認する。想像を“絶”する“望”みは高く果てしなく、行き悩んで倒れる@路傍。死にたくなくても死んでいる。未練がないと殺し甲斐がない？（死神曰く）希死念慮的ナイス我意は甦る。生きてるだけで罪。（普通にジョーシキがねえ！）守備範囲を超えない生き方をして意味のない話をダラダラと、そして、意味もなく修羅場。意味なんてねえよ、あっても言いたくねえし！持って生まれた畜生ライセンス、ドチクショーだよ、人生は。**I DONT LIKE DESPAIR , BUT DESPAIR LIKES ME .** テメエのツラは忘れ、確認する気力はないオレの**THE OTHER SIDE OF ... DARK SIDE OF THE DARKNESS .** IN 愛は生じないであろう腐った世の中の**LEGEND OF ...** いっつも四角い空の下で蹲っていた。くわァ、鬼悪ろし。**PUBLIC UNITED NEVER KNOWS ...**（結合する公衆は決して知らない…）包囲襲撃人心頽廃邪鬼**IZM**継承者、掟破りの要注意**DAYS**危険日に愛されていると云う前提なしに憎まれ口を叩く、クリスティーナ・破れ被レラことこのオレの、**MY RADIKAL** ブザマ**ROMANCE**をとくと眼に焼きつけろ！（O.K. BABY !?）テメエラ、パンティラインばっか観てんじゃねえよ！っつか、それ、オレだよ！
シャッターの降りたDEPTの前で車坐になってさっきからオレの悪口を言って騒いでいやがったから、「言っていいことと、悪いことがあんだよ、ぼけえー！何が可笑しいんだコラァー！？（可笑しいことなんて何にもねんだよー！）」てな感じで、言ってはならない忌み言葉**NeGative W.O.R.D.** → “確かに際どいよね？”を口にした奴に気づかれないようにして後方に廻り、模造

のJACK KNIFE鹹筋に当てがい「あの、すいませ〜ん！この人死んじゃいますよ〜！いいんっすかァ〜？殺しても、いいかなァ〜？ねえ？ねえ？殺しても、いいかな〜？んだよ？いいとも〜！っつってよ！てバカッ！」キャア〜！イヤ〜！じゃねっつの、ぼけえー！そいつをシカトし背中押し退け撥ね退けて速攻逃亡と洒落込む今現在のオレは因縁吹っ掛けて来たテメエラが悪いんDAZE !? そんなん喰いつくに決まってんじゃん？てえ自己正当、疑惑ディナーのフルコース。「第一印象がやっぱ大事だよね？」なんて言わん許りにTRAVIS4649鹹括る覚悟で包帯片手にぐるぐる巻き付けて中学校（初）登校したのはいいのだけれども、入学式当日門を潜るなり飛び蹴り喰らい速攻奪われ先輩ラーズにバッキバキにされた阿呆伝説残し別の意味で一目置かれる存在となり地獄のような三年間を送る羽目になった爾来眠っていたSOMETHING WILD野性味は矢張り眠ったままだった。って、嘘だよ、そんなことしねえって！でも、洩れ聴こえた会話内容から、そいつらが一体何について言及していたのかは果たして今以って不明だ…。
そんなことラーズをふと思っていたオレは、駅前ステーション・ビルディングへと連なる連絡通路地下道の入口、清涼飲料水メーカーのキャッチ ★ フレーズが背凭れ部分に刻まれたベンチ附随されたる、紙製コップ受水方式の自動販売機にて珈琲を購入しようとしたらば、「あら？出て来ねえ！」。周囲を見渡すと、狂的に故障中なのか？ブチマケられた黒い液体やミルク、及び砂糖その他が散乱し、それをつなぎ着た作業員らしきが一生懸命片付けている。オレは仕様がないからお湯だけが入った紙製のコップを側溝の鉄製格子状蓋に傾け内容物を零しその場を立ち去ろうとしたのだけれどもそしたらば、「珈琲を飲めえええええーーーーー！！！！！」てうわ何だよ？え？オレ？オレ？バケツ一杯に黒い液体を入れそれを抱えた黒髪で浅黒く小柄な、学習塾へ通っているのだけれども成績はオール１みたいなうだつの上がらなさそうな餓鬼がメタリックな金属製の絶叫不協和音ことA.K.A.金切り声を上げて追っ掛けて来オレは勿論速攻逃亡とキメ込み思いっきし猛DASHで兎に角に駅の在る方角へ向かったのだけれども、行ったら行ったで其処（連絡通路の途中）から流れるB.G.M.はB.G.M.で巷で鬼流行り、手垢に塗れた歌詞の壮絶バトルが繰り拡げられるKICKIN' ASS HOLE MUSIC 刹那 SONG KILLER TUNE なんだぜ？「涙の数だけ強くなれるさァ♪」「無駄なことなんてありはしないィ♪」「逆境を撥ね退けてェ♪」「それがいつかキミの力になるさァ♪」「未来を信じて、キミなら出来るさァ♪」って、バカ言うでねえよ！「テメエラは一生掛かってもオレらのようには成れねえんだがな、まあ精々KIBAれや、かはっ！」と思いながら唄ってるくせによお？まあ、嘘は言ってねえんだよ。ア●ウェイだとかと一緒でさァ？「私はこんなに儲かっていますよ成功していますよ倖せですよ。」って、それはそれで其処に在る事実として実際まあ在んだけど、でも、言わないだけでそいつの足許にはそう成れなかった奴らの屍がゴロゴロ転がっている訳でさ？そんで、知ってる？みんなァ！そう云うことをする奴のことを、“ペテン師”、っつうんだろ？っつうんじゃねえの？違う？何か、間違ったこと言ってる？オレ？テメエラはそいつらのザァーメエンに群がり悶えてイヤガルがよお！それに、いいよねえ〜？周りに合わせて、みんなで唄って踊れる、誰もが愛おしむ世界を求めて、クソ似たようなもんばあっか出しゃあ間違いなくバカ売れ〜！餓鬼とか女騙して儲けるレーヴェル、札束抱えてドス黒え奴らが何の躊躇いもなく高笑い〜！と、来たもんだ！こりゃあ、参ったぜ！正に、BUSINESSヤクザの華麗なる世界！「でも、テメエにそれを否定する権利はねえよ

！大したこと、してねえくせに！クソみたいな話ばっかしてんじゃねえよ！」って、煩せえよ！それでもやるしかねえんだよ！中身がねえから、 そっち系の道しか行くしかねえんだよ！掻き消すようにして、逃げつつ、惑わず、ささっとイヤホン装着し、スウィッチ・オン。「**CHILDREN OF BODOM**演奏で、**“oops … ! I did it again !** ”です！張り切って如何ぞ〜！」ってな感じで、MP3 PLAYER大音量で聴きだしたオレはいっつもこうやって来た。いっつもこうやって厭なことがあるたんびに、只管現実から逃げようとして来た。でもここまで来ちゃったからもう後戻りするにもこのまんまじゃ帰れねえし何とか歩いていかなければなんねえから、恐る恐るオレのいる現実に意識を戻すと其処に在る現実は眼を覆いたくなるようなもので皆は意味もなく争っている。別の作業員がいてサラリヰマンと軽い揉み合いみてえになってて、イッテエ如何なってんだよ？マジ無茶苦茶や！なんてえ思っていたのだけれども、そしたら（あいつはまだ来ねえ、見えるけど足が遅えみてえで全然こっちに来ねえ）、オレの心の恩師である咲美田幻夢（**SAKIMITTA - GENM**）先生大先生が偶然通り掛かり、礼儀ってもんを知らねえ！最近の若者たち代表のこのオレはグラサン掛けたまんまで、「**OTHER**ッス！」。「如何ですか？最近は？先生！」つったらば、「いやァ何かいきなしつなぎ着た奴に殴られるし最悪だよぉ！」そう云えばチミドロだ。「そうですか！頑張って下さい！それではまたよろしくお願いします！」てえ何がよろしくなのか全く以って判然としないのだけれども、手短に挨拶を済ました。そしたら、“あいつ”はこっち来る途中で思いっきしズッコケてバケツの内容物である黒色の液体を見事な迄に派手にブチマケた！自らの體躯すらもビッショ濡れて奴の態度は一気に鎮静化し荒ぶる魂イズ**DEAAAAAD !!!!!!!** そんでそのまんま、一度跋の悪い顔をこっち向いて披瀝してから、「うわあああああああああああああああああ！」なんつって、素っ飛んで行っちまったよ。で、更に現在の狂騒を斬り裂き**JA●K ,**「ガガガ**…**！」て、うわ、今度は何だ何だ？物凄んげえ爆音掻き鳴らしてんのは、いってえ何処のどいつだい？（まあ、大体予想はつくのだが…）ロータリーに繋がっている連絡通路側面階段（オレの今いる場所とさっきまでいたＹ字溜まり場の間にあり、ちょうど２：３でこっち側に近い）の蹴上げ部位欠けさす勢い、ガガガガガガガ降りて来た、地上世界から降誕、神出鬼没、“あなたの知らない世界”からの使徒こと、“廃人同盟”、っつうの？こいつら。タンデム・シート旗持ちに依って掲げられたる旗にそう勘亭文字で書かれてイヤガル。ってえ、また、ネーミング・センスあんだかねんだか？乗ってんのは旧車か、**CB**ィな。糞車ファッキン・ライトが問答無用に眩しい。そんでやっぱ、二人（ドライヴァーとタンデム）ともボーズ、メットなし。動物的な求愛行為である徐行運転、鬼ハンアクセル全開フルスロットル（…てえ言いてえんだけれどもあのスピードでアクセル全開は、ないか…？）、「グォ〜ングォングォングォングォングォ〜ングォングォングォングォングォ〜ングォングォングォングォン…」て、凄えなァ。マジで。憎悪ブチマケ爆音炸裂、不可視火の粉撒き散らしまくりカオス全開、地下道内で大反響。バイオレンス上等、凄まじき初期衝動を原動力にしてＹ字溜まり場へと向かっている。激情剥き出し一辺倒不変のリズム、で。（ってえか、どんだけ頭が悪いってことを主張してえーん

だよ？）そして、公衆道徳掻き乱す迷惑行為等防止条例違反即適用、卑猥な文言を超絶叫、周辺住民に浴びせ掛ける。「ちんぽ！ちんぽ！ちんぽ！ちんぽ！ちんぽ！ちんぽ！」てえ、他に言うことねえのかよ？何でこいつらなんかにこんな罵声を浴びせ掛けられなけりゃいけねえの？それしか言えねえのかよ？まあ仕様がねえか、あいつら日本語喋れねえから。（てえ、またこのメタファーが通じねえでやんの！）**PLEASE COME ON** 御咎め様！**I FEEL** 不快感 **FROM** ビビりソウル。我々の神経逆撫で迸る緊張感。それを大爆笑に昇華する人間集団。またこっちも凄えな、ミセス・ファッション地獄変（**FROM HELL**）サイケデリック色彩やかに殆ど裸。まだ六時半だぜ？時間は関係ねえか？糞ブランドもんなんか着曝しやがって！周りの迷惑考えろよ、ババア！っつったら失礼か？クソババアらが大勢いて、っつか、大体こいつら周りが見えてねえんだよ！それにまあ、見ててあんま気分のいいもんじゃねえな？黄昏恐怖に狂気が生じオレの魂既にトランス状態。奴ら（族TRIBE）はさっきのミスXXXに向かって、「お姉さん～！お姉さ～ん！お姉さ～ん！」ってえがなってイヤガル。叫ばれてテメエもテメエで手ェ振って大よろこんでんじゃねえよ、糞**BITCH !**サカッてんじゃねえぞ、オイテメコラ！？あんなんでうれしいの？ねえ？この、ボケエー！こっからでもそんな光景がよく見えた。そしたらば、「ってか、あれえ？ミカ ★ リンゴじゃん！イメージ変わった？」こいつら知り合いなんか！「嘘ォーーーーー？？？？？？」プチプチ同窓会開催してんじゃねえぞ、ボケコラ！感動の再会って言葉が聴いて呆れるわい。（大声で互い叫び合っているからここまで聴こえるのです。）異様な スーパー**HIGH -** テンション・ガール、親しみ易過ぎるこいつらの関係、おもろそうだな。もっと、近こう寄ったろ。黒い水溜りとかジャンプしてそいつらの方へ方へ。オイラは通り縋り、高みの見物と洒落込みますよ。そんで、そしたら奴ら、駐車して、「ドルドルドルドルドルドル**…**。」“咲いて魅せます地獄華　貴女の為に狂い咲き　我が儚き命尽きようともそれも定めと受け入れて　美しき死に様乱れ散る　この世の果てで灰と化す”てえ丈のながい外套に於ける、大腿部位へと覆い被さる部分、右から左に掛けて刺繍が編まれた純白の特攻服を纏いし背に髑髏、廃人同盟てえ文言が刻まれているドライヴァー野郎降り立ちミスXXXの方へ歩み寄り、え嘘？何々？おやおやこれはいけませんね。うわ無茶苦茶や。フザケチャイケネエ、コンチクショーがァ！無言で見つめ合いぶうちゅう！っておっ始めやがったよ！そんなヴァギナ→！こんなこと、アルカイーダァ→！デレデレしちゃって！プンッ！んもう、知らない！男はつらいよ **IS TRUE !** 何でもないようなことが倖せだったと思う **IS NO DOUBT !** 虚し過ぎ呆れ果て、**I SAID** ヒューヒュー **IN MY MIND . AND YOU ,**「如何したの？うかない顔して！」**SAID TO** マイ・セルフ。グズグズしてりゃァいっつもこんな感じでトンデモねえ眼に！次から次へと刺客**KILLER**が尽きることなく来襲して来やがんのサ！やってらんねえよ、まったくよォ？タンデム野郎は薄ら笑い、見て見ぬ振りキメ込んでイヤガル。自然と（ミスXXXの）取り巻きらに依って湧き巻き起こった拍手の嵐は暫時鳴り止まなかったんだけれども、これ和姦？判んねえや！ミスXXXはこっち向いて、**NAZEDAKA**潤んだ瞳、メスの発情臭漂わせながら助けを乞う仔狗の如きイヤラシイ眼差しでオレを見つめて来ヤガル！（泣いたり笑ったり怒ったり糞いそがしい女だな…。）ところが、人間てえもんは妙なもんでござえまして…。「なんやのあんたこれ！？どないしたん？ギンギンやないの？なァ！あんたこれ、どないすんの？あかんよ、こんなん。ほんまにあかんよ、

こんなん。みっともない！」はい、本当に、すびばせん。シャバ僧のオイラはこの期に及んで猥褻三昧、思いっきし昂奮していたんだ！（いや、マジで！）物凄っげえ、ダメさ加減でしょう？いや、だってさ？あんま人と人がディープな接吻**KISS**とかしてる場面**SCENE**って、出くわすことねんだもん。**NO MORE MOZAIK !** 心ン中で叫びマジマジと見入っちゃったよ。さっきまでのことなんてマジ忘れ。それから**NAZEDAKA ,** こいつらが一瞬だけ、とても神々しく、聖人の如く極めて美しく見えた…。
あ、で、それであとさァ？言っとくけど、止めないぜ？（冷酷人間ですいません！）あんま拘わり合いたくねえし、それに、何の力にもなれないし。っつか、如何せあれでしょ？痴情の縺れ綻び解け感動の再会とかそんなんでしょ？クダラネエー！ってか、女のくせに泣いてんじゃねえよ！「それってさ、人間として如何かと思うよ！」へ？誰だ？曲者め！御主、何者だ？名を名乗れ！オレを誰だと思っている？（誰でもねえ！）ここで助けて何れ二人が恋に堕ちるようなハート・ウォーミング・ストーリーがいいって？それあんたが可愛いからだろ？だから優しくされて、それの思い出とリンクして泣けんだろ？本当に醜くかったら、この世の中に憎悪しかねえよ！**CHARLES STARKWEATHER S.A.I.D.**「誰もオイラに優しくしてはくれなかった！」のソウルだぜ！こう云う時は死ぬに限るな。ってな感じで魂は既に即死状態。饐えた様な異様な匂い**SMELLS LIKE A SHIT**すらもそいつらから漂って来オレ泥酔。周囲を見渡したらば、事態は更にニュー・レヴェルな混乱を極め至る処で怒号 **MEETS** 罵声のオン・パレード！作業員 **V.S.** 一般人の押し合いへし合い揉み合いのゴールド・ラッシュ！ウィズ・アイドリング爆裂音！「現場は一時騒然となりました。現場からは以上です！テッド・バンディ先生！世界はこのように、相変わらずの模様であります**DEATH !**」

咽喉が渇いたから、

どっかのカフェーにでも

這入るか。

無慈悲に踵を返し、

混乱の狭間を縫い

這い擦り廻るようにして

駅に向かい、

地上へと出ずる。

ノイズに囚われて

気づかなかったのだけれども、

MP3プレイヤーが

ぶっ壊れていて

何度再生ボタンを強く押しても

無駄な足掻きだった。

天に見放された超弩級の糞田舎で

冴えない男一人。

ファイナル・スタンダード・ライフ

オブ

ザ・グロテスク。

キリサメの最中、

バリスカ！

箱乗り！

壮絶ドブス！

が、オレの

GANZENに

思いっきし

痰を吐いた。

今日は今日で今日も何も変わらず。

最高についてるぜ？

嗚呼、やっと日が暮れやがった。

また今日も一日生き延びてしまったのか…。

真実ノ光景ヲ描ク度ニ穢レル心

壱

I.K.S.M. PSYCHEDELIC SUICIDEに憧れるオレは、新興ステーション・ビルディング、附随都市型複合商業施設、戦場のメリー・クリスマス激情爆裂爆音トランス・ヴァージョン音楽の洪水、それをシカトし撥ね退けてブレイク・スルーを試みる。完全燃焼ガチ確実、「ヌリイぞ、コラ！」。なるほど・ザ・ファック・ザ・ワールド**- evil realize ,** 現実なんてチョロいもんよ。「んあ～あ、死にてえ。」（っつうと、何だか、気持ちが、楽になんだよなァ…？）そして、私は、「やば、ミスったわ！」ってな現実の報復が恐ろしい。オレのソウルは、ぶるぶる震えていた。**HATE THE LIVING & LOVE THE DEAD**精神の賜物である、ニュー・タイプの（バ）ケモノ・ライフ、数奇な運命、**IS NO DOUBT ! I WANNA ASK YOU ,** 「如何やってそのドタマ作んの？」そんなあなたたちに**FALLIN HATE .** 音楽とファックする **TO THE AIR .** ライク・亜・レイヴ空間（ナンパし放題）的**MUSIC SLAVER**かっつの、「弩畜生がァ！」の感情 **IS SURE .** ここ、「発狂寸前牙狼**KIBA - OHKAMI**！だ！何か文句在っかよ？バカヤロウ！」たちの聖地エルサレムで思わずキョロキョロしていたら不慮の接触事故、「あ、すいません。」「あ、すいません。」（って、意外と、優しかった。）その純潔さが、逆説的に悪目立ちするオレは、唖然ポカーン、開いた口フォーエバー。「ってか、マジ、うっせ！」瀕死の精神状態で逃れ、辿り着いた地上の、日和イズム、その落差たるや筆舌に尽くし難く、それを現実の粋にまで高めたビビリ・ソウル冷めやらず降臨する地上ロータリー、死んだ魚の眼で自らの殻に引き隠りバリゲード封鎖**Frozen to myself ,** 強制送還させるライク・亜・キャッチ**THE BITCH .**（**No Reazon !**）混凝土森林の非連続性人心退廃常習者、予見出来ない猿芝居、寸劇アドリヴ無音の威圧撃ち捲くりで、今、話の腰を折る！ねっとりどろりとした空気に映える荒んだ眼差し、光る一つの慧眼、**IN THE DARKNESS OF THE LIGHT .** ファースト ★ インパクトでインプリントされた妙女、こいつは、関西人とのクウォーターで、さァ、それでは皆さん御一緒に！「らら♪拉致りま・せ・ん・かァ？」脳内拉致。そして私は、こいつの腐乱屍体を俯瞰したい。@ ＴHE END OF THE 最期の晩餐会。これこそが、極東 **INAKA** 流儀、妖艶吃音カニバリズム信仰主義者のこのオレの、エスカレートするドしろーと娘（最近の最大関心事）好き。ダマクラかして、華奢な体躯を拘束していたエッロ～いウェア、引ん剥いちゃいましたァ！（笑）シャシャリ出て来たブス女、「ダメェ～！出ちゃう～！」、それでも、やっぱ**ZENRA**でしょう？今、私の脳内で何が起こったのか？それ即ち、やっつけ暴走ジョブ。**It takes a nation of millions to hold our IMAGINATION bacccccck !!!!!!** 史上最大の後盾ケツ持ちである、“誰にも止められない妄想”に弄ばれニヤける私は、敢えて自らを陥れるべく、無邪気に戯れる為の場所を追い求め、正常な精神を取り戻す。確かに、オレは近寄り難いかも知らん。オレの心内語は読まれ難いかも知らん。バカ田大學出身、オレの英語は似非かも知らん。オレは勘違い野郎かも知らん。片腹痛いかも知らん。でも、茶化すのだけは、やめてもらいたい。これでも本気でふざけてんだから。ニートズ・ソウル炸裂虚

仮威しスタイル取扱注意キズモノ**KILLER .** って、うわ！凄え！あんなとこ歩いてるよ！ロータリーを斬り裂き**JA●K ,** わざわざ道なきけもの道を歩き、ベンチが在るのに敢えて地ベタに坐る！これぞ、正にストリート★スタイル！わざわざあいつら、あんなとこで話してるからね、確信犯的に。眼立つ場所で。ナンパされるように仕向けるが如く…。
くえいッ！こいつらマジフザケンナ！そこのけそこのけそっちのけ、マザー・ファッカー野郎が通る。でもなかなかのもんだな。ってか、なかなかって？何言ってんだ？オレ。キコエヨガシな強めガールズ・トークに華は咲く。「男だったら〜、一つに賭けるう♪」ってか？男が割引券使ったらあかんのかァ！？（いや、マジで！）ドン引くとか言ってんじゃねえよ、糞ビッチ！まあ、でもさ？大変だよねえ、イケメンズは。だってさァ？いっつも流行のデート・スポットとかさ、チェックしなきゃなんねえんだろ？マジクダラネエ。オレなんて三百六十五日**ROCKN' ROLL** 自家中毒 **TIME**を生きてっから、そんな閑ねえだよ！自分の相手（御守り）するので精一杯なんだよ。そんでよお？オマエラ、タフタフタフタフ…ってよお？そんなにタフ害が好きならよお？ゴリラと付き合えやあいいじゃんか！アイツラ相当タフ**DAZE !?** もっと人間らしい（絶望的に病んでいる、殆ど狂っている、一寸可也アブナそう、殆どビョーキ、バケモンみてえな爆裂感性しかねえ、だとか）特性に惹かれろ糞バカ女どもが！タフとバカ、鬼のように混同してんじゃねえよ、この糞餓鬼！バカをウリにしている奴らこいつら、これでブス女だったら、「ああ、バカとバカが騒ぎ合ってでらァ。勝手にしやがれ！」ってなるのだけれども、これが類稀な程に可愛いのよ、こいつら。「寒い日でもォ、毎日迎えに来てくれるの〜！」って、ようやるよ、ゴリラ先生！オレは足がねんだよ。カジュアル感覚の残酷さで現代を生きるガールズはオレを痛めつけてくれる。「こないださァ？ナンパされてェ、いきなし首締められたァ！**(笑)**」「カァ→ヒデエ〜！**(笑)**」くは！正しくタフ害！そんな感じで案内板に腰掛けて調子こいてたら、何だか周りの様子がおかしい。ぽつりぽつり揉めている奴らがいんなァ？と思っていたら同時多発的に発生、盛んに殴り合いをしだす若者たち。オレの真横に擦り寄り、トライヴァル・アートのタトゥびっしり、キャップ被った白人男子が頬に拳を突きつけ高笑い。やばそう**DAKARA ,** 破滅へのカウント・ダウンを喰い止めるように病んだ速度で行き急ぎ、**ROAD TO CROSSWALK TO ROAD**歩きだすストリート**Brazing roads killer on the front line** 駅前大通り。すると、**UWAAAAA !!!!!!** 歩みを進める度、次第次第に増殖してゆく**LIKE A ZOMBIPHILIA** 人！人！人！あれ？そっかそっか今日は祭りだ祭りだ祭りだ。押すな押すな（押せ押せ）の大盛況。**The DARKNESS of the NIGHT** 露天商 **in the AIR 4 EVA and EVER** の錯覚呼び醒ます。あ、駐車場に何か**ILL .** 闇に咲き、華は散るらむこと田舎名物ヤンキー様だ！（特攻服仕様）ってうわ、「ンダコラ！ナニミテンダ？チェリー★ボーイ！」って、いきなしこれだもん！勘弁してよ〜、**MAKE ME BAD** 現実さん。**I THINK** お戯れは、およし下さいませ。**AND （ANOTHER） MOTHER FUCKIN'** お痛をしてはいけません！怖！逃げよ。「あ先〜輩！何か“狩”って来る〜？」然し、これが現実である。そしてこれが無益ならば総てが無益だ。ヘンリー・ルーカスは矢張り正しかった。（人間どんな奴でも大抵役に立つ、例えば洋服の生地。）それにしても、マジ怖！逃げよ。 こいつら祭りんなんと、冬眠から眼醒めっからな、平常普段何処で生息してんだよ…？そんで、青いコンタクトレンズを装用し自転車に寄り掛かるテキ屋者、「意外と癖ないでしょう？意外と癖ないでしょう？意外と、

癖ないでしょう？」てお前が一癖ありそうだわ。露店商焼き鳥売り。「よし、買うたろ喰うたろ。」あぐあぐあぐ…。うわ、「**THAT'S GREAT !**」凄え味だなこれわ。**TASTE OF** 大雑把！正に王道 **JUNK FOOD JUNKIE STYLE !** 筆頭にしたそれらに挟まれし大通りに接した街道ストリートは、ライク・亜・鈴香容疑者のオンパレードか！（正に鈴香ちゃん祭 @ バトル・ロワイヤル状態）こんなん罷り通っていいのかよ？（ってか、通れねえ、うまく歩えねえ、元々ヘタだけれど。）**YOU CAN SEE** 田舎イズム継承者たち！オレみてえな都会派モッズ ★ ボーイはいんかい？（お前らとは、一線を画す！）金銀パールプレゼント♪一気にされたようなジャラジャラアクセ際どくつけ過ぎ男、**I WANNA TELL YOU ,**「あの、豚に真珠って言葉知ってます？」に寄り添い煙草を吹かし高笑い（にしても、うなじから垣間見える刺青、昇龍の雁首が凄いな、その時点でもう…）、シックスティーズ・ビッチ・スタイルを未だに引き摺っているよな（“十七歳のカルテ”でA . ジョリーが着ていたベージュのボアつきコート一丁前に着こなした）女、あこっち向いた！そしたら、「ぶう～！」と、吹き出しちゃったよ思わず。その振り向いた顔貌が可笑いしいの何のって！んもう大爆笑！エンドレス！それがストリート ★ キッズたちにも大受け！ってな感じ？笑われてますよ、オレ！「キィ～！クヤシィー！」（**REPEAT AFTER MEEEEE !!!!!!!!** ）散髪したてのドタマ**“MODS HAIR”**を虚仮にし倒されたこれは“鉄板”だ、と思い込み**NEVER ENDING** 傷心マイハート、千々に乱れる。それの早いこと早いこと。**Screaming M.A.D.** 魂、「誰か、お医者様はいらっしゃいませんかァ～？…って、いねえか。」 **I WISH** 人間としての必要最低条件、いつかは手に入れたい。「其処を何とか！」日常生活では決して味わうことの出来ない屈辱的な讃美歌の戦慄**BEAMS**を体中思う存分非日常に浴びたオレはそれを払い除けるが如く一人孤独に、ライク・亜・ライフ・セイヴ・コール、子供電話相談室よりも的確な指示を与える！困った時の**OASIS**頼み、**“LITTLE BY LITTLE”**を口・ず・さ・む **ENDLESS REFRAIN ,** 手動で陽気さを手に入れて。ついでと言っちゃあ何ですが？**TURN TO THE RIGHT** 「右へ曲がりま～す♪」ってな感じで、十三階段を二段飛ばしで昇り詰め私的参拝させて戴いた本殿は、嘘？こんなんだったっけ？御布施菟集の賜物、脱法アーキテクチャーか！こりゃァ一本取られましたY！そして、所謂詐病疑惑の最中曰く憑きで実しやかに囁くよ、「他人事じゃねえな！」って。やっぱオレも燻ってなんかいられねえな？

和洋折衷の不適切な関係。和魂洋才の腐った魂。新旧の不調和な混在。双方に於ける悪しき劣性の結晶。金に物言わせたライク・亜・フェイク甚五郎スタイル、彫られた水仙は決して咲かない。過度な装飾が施された（鷹龍虎髑髏だとかの彫刻が混在）ジャンク・スタイルの奇抜な意匠が施された拝殿、石畳で連なる本殿。権現造、本殿と拝殿しか、ね。神社なのに**NAZEDAKA**観音菩薩が収監されている本殿はこれと云った特徴もない典型的なるもので、木格子越し（本日御開帳也）、有刺鉄線に縛られ執拗な迄にアザトサを封じ込められたが如く（何か、他にもゴチャゴチャ在んだけど、別に状況描写する必要ないっしょ？ってか、暗くて、よく見えね）それらが張り巡らされた**D.O.P.E.**観音菩薩像、男性的且つ女性的フェミニンな面差しは聡明さを擁し男女の区分は不分別。髪はザンバラのダメージド・ヘアー、仰げば尊し天を仰ぎしかし刺すような鋭い視線は我々を見下してい哀しげでもあり泣いている、稀有な眼差し。ピアスのような装飾品、そして首飾りの如く有刺鉄線が巻かれ口はひょっとこ、口角からは血が滴り、肌蹴た襤褸襤褸のサ

ラシ纏い全身血みどろ。腰巻はサリーみてえの。またそして指先がしなやかに張り、伸ばれた両掌、それすらも天に向け恰も降り荒む雨を嘆くかの如くアメリカ★ナイズされたスタイル。台座には蓮の華。力強く踏み躙られている。
そして、奇跡的に実現されたこのタイマン！否、タイメン！「現実って凄げくね？」案外見所あんじゃん？結構やるじゃ〜ん！邪魔するぜ？**Such A Beautiful** リアル・ライフ！**T.H.C. FROM THIS MOMENT .** 一見の価値は在るね、こりゃァ。あ、「こっち向いてんの？」視力落ちたかな？ってか、マジ、超カッケエ！**I have never seen ,** 眼付**KI**が鋭い銀髪のロシアン・サイバー・パンク！**Remind Me** ペリー来航、史上出来事。**AND Remind Me FUCKIN' SKOOL DAYS .** あれ同じ人間だぜえ？在り得ねえって！一緒の**FRAME**にいること自体が恥ずかしい！天と地の差くらいあんな。（つっても天が善性を持ち、地が悪性を持っているっつう発想も妙な話だが。）ってな女がガン視、否、**GAZE**か、でもないか、英語圏じゃないし。またそして、ロシア人と云うのは勿論雰囲気からの推測に過ぎないのだが。はい！ええ、ええ、お先に如何ぞ！急ぎの用事じゃないんで。あ。やべ。うっかり財布出してた！「なかったことにして下さい！」ってなことァ、もう出来やせん！こりゃァもう、引っ込みはつかないや。ダーティ・ブロンドのパツキン、ブラックの草臥れたセット・アップ、スウェット着曝したヤンキー女、「あ、ハンカチ落ちましたよ？」（奇跡よ奇跡！しかも、ハンカチ持っていることですら奇跡よ奇跡！）ってか、「はァ？おまん、そのレヴェルで、ナンパかァ？バカにするのもエエカゲンにせんかい！」（あんま苛めないでよお〜！）って言われんのやだからほっとこシカトシカト。偽悪者を気取るオレは神前で。そもそも御利益なんか望んじゃいないのさ！ここで逢ったが百年目、百獣の王にして百薬の長と盲信されてい人に非ず百面相、またそして、百害在って一理なし！その名も神。（百聞は一見に如かず！）オレが神なら今すぐこの世界をぶっ壊すぜ？だって、その方がみんな倖せだろ？（**KILL THE** 生善説！**FUCK TO THE** 生死乱視！）
こんなんと御縁が在っちゃァならねえから遠縁に当たるべく十円玉を投げつけようと思ったのだけれどもしかし、御生憎様なかったから、「仕様がねえな！」ってんで、稲穂描かれし五円玉を思いっきし賽銭箱に投げつけたったわ！（これも功徳ですから！）ザマア見曝せ！そしたら角部で跳ね返って傍ら、白幕で覆われた箱の内部に陥落した、寂しげに佇むその五円玉の勇姿をオレは忘れないぜ、ピース！（二拝二拍一拝）絶望ファン感謝デー、**“ KISS THE DEATH ”**「本当に（希望）、捨てたんですかァ？」絶賛開催中！在る時払いの催促なしでその幻影トラウマを今でもオレは引き摺ってるぜ、っての！（しかも、プライド高さ制限三センチメートルで！）神像傍らには詩篇。戯言か。

「LAST DAY」

地は割れ
空は落ち
山は火を吹き
海は大いなる飛沫を上げ

雲はうねり
風は荒れ狂い
雨は降り荒み
雷鳴は轟き
綺羅星は降り注ぎ
何処からが地で
何処までが天なのか
境界線は失くなり
退屈過ぎる我らが
望み恐れた
“地獄”
絵図的修羅場
乞い焦がれた
“不滅”
カオスが
眼前に拡がり
立ち竦み
その無力さに民は狂い
そして絶え果てて
立ちすくむ独りの
“最後の人間”
それは両性具有盲人唖者であった
滅亡と復活

マジ、極物的美貌。ちと卑近、日常的な例でそれを例えるならば、企画モノ女優 → 単体モノ女優への昇格とでも云えばいいのだろうか？タメのお姉さん。これこそが、通過儀礼。**THIS IS SUPER MAKE UP.**「**THAT' S RIGHT !**」間違いなさ過ぎる言うことなさ過ぎる美しさ！しかし、オレは真実を描くと**NANDAKA**汚れた、穢された気分になる。虎の化けの皮被りし指導者、妃巫女。もし、我が身を委ねるのならば、偶像化を拒み、可能性不可能性すらも超越しなければならない。あれ？もう閉まるの？御閉帳。現代社会流行り廃りの蚊帳の外で箍が外れ戯れる、塀の外の懲りない面々こと我々、田舎の大衆に語り掛けるセクシャルな格好し曝した巫女、「だって、もう、お終いなんだよ！」って、煩っせえよ、判ってっよ！我々は尚も執拗に喰い下がる。
「え〜！」

「ってか、早く帰って糞して寝ろ、カスども！」

ライク・亜・憑依体質者の絶叫巫女、眼は虚ろ、**WITH** 猥雑な言語活動 **FROM** 大袈裟なボディ・

ランゲージ。「汝、私の内を愛せよ！」的な態度。若しくは、「私と云う見本を真似しなさい！」的なスタンス。ア゛ァ〜ン！？オイ巫女テメコラ！チョーシヅイテン゛じゃねえぞ、コラ？可愛い顔してっからって、何してもいいと思ってんじゃねえよ？ぼけ！言っていいことと悪いことが世の中には在んだよ。**I show you** 教えてやろうか？まず一から。手取り足取り。流石は我らが不穏分子出身！**FUCK THE BITCH .** あんあんと、赤子の如き叫び声を私たちの元に頼みもしないのに届けてくれ、おぞましい気分にさせてくれます。そして私は現状把握の異常発展に苛まれる。孤独！絶望！**LIFE IS SHIT ！**結局、オレが総て悪いのか…。
まるきし現を抜かしていたら、「あたっ！」、肩が触れてしまった。スーパー・サイヤ人みてえな物凄えドタマした制服着崩し野郎と。そしたら、「痛ってえっ〜！超、痛ってえっ〜！」近隣住民は顰めっ面者続出、迷惑行為等防止条例違反級でがなり散らしオレの、「あ、すいません…。」っつう、蚊の泣くような声の謝罪体験の存在自体を見事黙殺、決して眼は合わさない。「おいおい、何だよ？あいつ〜！マジ勘弁〜！」「在り得ねえ〜！」連れドモーズに話し掛け、そいつらも便乗、悪ノリ & 悪ふざけのコラボレーション。「やべえ！折れたかも〜？」「カァ→ヒデェ〜！」これは、全世界のシック ★ ボーイを敵に廻したぞ？何で普通の対応が出来ないの？ってか、そもそも何でこっちが謝らなきゃならねえんだよ？
なんて更に、そんな腐った油を売っていたら、「一寸、待って！」事変。**ARE YOU SERIOUS ? THAT' S RIGHT ! YES ! YOU KNOW** 罰当たり！「**HEY ! HEY ! HEY !** 時には起こせよムーヴメント♪」上には上がいるとはよく言ったもので、「ねえ！違うよねえ！ねえ！違うよねえ！このメイル、男友達からじゃないよねえ！」周辺住民に影響を及ぼすべく怒声、地平面に向け手にしていたケータイを思いっきし叩きつけ見事に玉砕、（くわあ、ヒデエ！）飛び散る機械的破片、拾おうとして腰を屈めた男の背中を速攻ヤクザ**KICCCCCK !!!!!!**（うわ無茶苦茶や。）その威力が凄いの何のって！もう、可成の距離ぶち飛んだよ？（いや、マジで！）一大センセーションを巻き起こし、ストリート感覚、及び遊び心満載で見世物サーカスの華は咲き乱れる。黒山の人集りはドーナツ化現象引き起こした。男は振り返り睨み、「バキバキにすんぞ？コラァ！」。DAGAしかし！「バキバキにされんのはそっちだけど、いいかな？」よくぞ言ってくれた！マジ、うれしい誤算**DAZE !?**（疑いようがねえって！）女の科白には威厳が充ち満ちていた。「無駄な抵抗はよしなさい！」思わず心内で降伏要求しましたよ。醜い争いは接近戦。ハッタリのカマし合い、強過ぎる刺激の大盤振る舞いオン・パレード。「跳ねろや！」「弾めよ！」これがヤベエ感じの男女だったら納得が行くのだけれども、 〜 不思議、発禁！〜 普通**BOY &** 普通**GIRL**のリアル顔容ーションなんだから現実は魅力的だよね？絶妙のタイミングで閉じ込められた、「現実との距離感考えろや！」凸電状態。正に激情型漫才！これはもう、背徳の金字塔をおっ立てたと言って、いいのではないでしょうか？「おめえ、この始末如何してくれんだよ！」「え？おめこ？」「違えよ！普通、聴き間違えるか？この状況で！ネタは挙がってんだよ！グダグダ言ってんなら、死ね！」**HEY YO !** これぞ、オレ（アタシ）たちのおめこ曼陀羅劇場也。粋にいなせな現実に、引き締まる心、メリハリがつく生活、**MAYBE , I AM WALKING** 生き字引（修羅場傍観項担当）。ってか、毎日毎日クソクダラネエ揉め事でいそがしいなァ、**FUCKIN' LOVES**わ。でも、「バイオレンスは良くないと思います！」。って、オレ退散。（絡んで来た奴らはもうい

ない。）
一段抜かしで階段を降りつつ、抗うことが出来ない超的な力に彩られてオレは思いを巡らす。確かに賽銭御布施であるべく貨幣は穢れの吸引装置かも知らん。厄祓いになるかも知らん。でも、切りがねえよ。それに、お金って大事じゃん？なきゃ死ぬし。自給自足の生活をしろって？原始人じゃねえんだからよお？エコロジーには貢献しているかも知らんが、そんな奴らばっかになったら、文明は怒濤の如く退化すんぞ？人間なんだからさ？もっと現代的な生活して生きて死にてえよ。でも、六本木の丘に居を構えて、高級外車乗り廻して、女侍らしてハーレム作って逆につらくね？そんなんで寄って来る**DQN BITCH** どもの相手すんの。そんでさァ？その、穢れの吸引装置であるものが宗教団体に付与され、しかし、それ（矛先）が自らの団体の威力拡大など“俗”な方向に向かって使われるのならば（“穢れ”が“穢れ”として使われる）、それは“聖”とは正反対な訳で、糞意味なくね？流行遅れの糞因習だ！
…って、あれ？正面から迫り来るのは…？うわ**SOW - Z?**美**GAL**軍団だ逃げろ～！「こう云う歩き方して欲しいんだろ？」**WALKING .** 双手を拡げ肩組み両手に華！華！華！（正にナハナハ状態！）の男。でも、そんなでもないよなァ？連れてる女みんな。豹柄による露出の強調だとかに騙されて、雰囲気DAKEは凄いけれどさァ…？ってか、あ！謎は、今、総て解けた！こいつ、オッパイ・マニアや！間違いなさ過ぎる！それで統一されてんもん。自らの性癖、「おっぱい好っきゃねん！三度の飯よりパイオツメッチャ好っきゃねん！」（NAZEDAKA関西弁似非）って、喧伝して歩いているようなもんだぜ？誠に持ってこいつは、粋にいなせなこん畜生だぜ！ント、好きだな、お・ま・え！率いるライク・亜・ハーレム男、よく見りゃァ、あいつじゃねえか！ド畜生がァーーーーー！！！！！
街行けば、皆が振り返る程、フリーキッシュ。イザナギノミコトの生まれ変わりを自称、怖いものなし、バカみてえなドタマしやがって！今●諒気取りか？端正な顔立ちを怨むべく、「また悪ふざけだよ！」てな髪型を偶にする。ド派手な格好でバリバリ伝説、正に、“うれしい知らせ”ばかり**GA**舞い込み、それの連鎖連続に依るエブリデイ・スタイルか。ティアドロップのグラサンがまた糞似合う。道を歩けばモーゼの如く人波ぶち割る、田舎のプチ・セレブ。屋根裏部屋から、スターダムを駆け上がる。オープンの外車（それも悪趣味な彩りのBMW！）乗り廻し、「颯太先生、お世話んなってます！」「お～っす！」双手を掲げて応え、ジャスト・ライク・亜・政治家、手無し運転常習者。神主が急死、二代目を引き継いだドラッギーな息子ドラ息子、移住転入者、イケメン・ジュニア、ファックの申し子こと**A.K.A.**ヨハネ・エロ・パウロ二世、不可颯太**IKASAMA - F.K.S.T. is FAKE STAR** とはこいつのこと也！（話を交わしたことはありませんが、怖いもの見たさの賜物である、周辺住民の噂（糞閑だから、他にすることが、ね！）には聴いております！尾鰭が鬱陶しいくらいです！あなたの御姿を眼にしてからは、動悸息切れ救心救心♪が手放せない毎日なんDEATH！そして、ラララ、ＭＵＳＩＣ ＦＡＩＲ～♪な毎日なんDEATH！（御馳走**SUMMER DEATH !**）街道傍らに、「これ、マジイ！」吐き捨てたジャンク・フード。テキ屋者は勿論、抗えず見て見ぬ振りィ！憎むべきこいつのギラギラ、少しでもお裾分けしてもらおうと浅墓なオレは、堕落志望、**I WANA BE JUST LIKE YOU !**「こいつみてえな充実した毎日を送る人間になりてえな。」（**BY** リア充ディゾン）て、あ言っちゃったよ。オレ。大きく出た

なまた。しかし、オレは、「言ってることがよく判らねえ！」そんなビジレーク（ジョートーク）をぶつけられる毎日。何れ暮らしの果てに散るだろう**...**。（腐った世の中は身を生じない…。）
蔓延る悪。悪いなんてもんじゃねえよ！それを救うのはあの女しかいないの**DEATH !** 如何せやるならリアルでしょう？こんな狂った世の中を音楽で変える弁天ギター・サウンド。エキゾチック・オリエンタル・ビューティ、女だてらに超カッケエ、小粋に惡男シガレット咥えた弁才天A.K.A.衒木薫率いるドラァッグクイーン・ミーツ・花魁のギャルズ・バンド。斜に構えて掻き鳴らす。奏でるのは勿論、激情直系轟音爆裂ギター・サウンド！末法思想に彩られ、淫ら乱れるこの腐った世界、浮き世華、咲かして魅せます狂い咲き。起こす**KAMIKAZE** イカレタ社会にカウンター・パンチ、腐った世の中にスカル・ファックで反吐を中出し。網膜的且つ鼓膜的に**CKY**（チョ→糞ヤベエ）リリック、**FOR MANY PEOPLE .** その**OF THE ONE**のこの小生オレ、その他大勢とは格違い段違いの実力を魅せつけられた昨日！只、只管平伏し、速攻絶望するしかなかった！話ンなんねー！マジ、シャレンなんねー！ヤベかったねあの**MOSH & DIVE & SUICIDE** わ！て、あれ？そう云えば！あんなイベントこんな糞田舎でやるなんて如何も奇妙だと思ってたんだよなァ…？（いやマジで！）それもこれも、こいつの御影だったんかァ～！ドチクショーがァー！
速攻逃亡とキメ込んだオレの真横、暗闇の静寂（しじま）を切り裂く、甦ったジャック・ザ・リッパーこと、**A.K.A.**サイレント ★ キラー、居酒屋ではざわめきが噎せ返る。「はァよいよい♪」ってか、どんな集いだよ？
そしてそれから約十分後、現世（安心）御利益なんかは勿論なあんもええことは矢張り起らんかったからジョージアエメラルドマウンテンブレンドを清涼飲料水自動販売機で購入し暖を取りながら就く家路。歓談して祭り会場へと向かう、オレの恋敵こと、インディゴ・ジーンズのヒップ★ ラインを覆い隠す糞忌々しい、**FUCKIN' LOVELY - NA FLOWERS**が咲き匂うスカートを振り返り様睨みつけその女を連れたヤサグレ男、を、後眼に眺めつつ…。
前方不注意、「いい度胸してんじゃねえかよ？」と、言わない事が暗黙の了解となっている昨今。明暗を別けた、片や天上天下唯我独尊バリバリ伝説夜露死苦、片や虚しすぎるぜ**MY LIFE ,** 恥の上塗りラメッラメ。もがき苦しむ。そして敗れる。杜撰な生活、ここに極まる。解毒剤、誰か、くれ！
帰宅時、まずやることは犯行直後のミステリアスな殺人者と同じでまずは手洗いだったオレの使命は、「こんな現実が欲しかった！」ってな、妄想を現実化さすことなんDEATH !

弐

IKASAMA - F.K.S.T. is FAKE STAR , REAL FAKE 不可颯太を心底逆恨みするオレは逆ギレ。（極私的且つ利己的な）リアル“雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズ”を実践すべく、自らに課す、惨めな身の上状況下、「友達いねえのかよ？」って感じ？独りふらふらせっせと阿呆面提げて通い盆暮

れナッシング、あれから毎日、初期衝動にかられ狂ったようにして十月十日、カフェーの近く、立地条件は抜群でその定休日すらマジフザケンナ！って鬼シカト、人知れず朝駆けせずに夜討ち足しげく通い詰めたのだけれども、鈴っつうの？正式名称なんつうか知らねえんだけれども。阿呆の一つ憶え、連日連夜午後九時頃三回掻き鳴らして。二拝二拍一拝。穢れの吸引装置、ぶん投げて。パーソナル ★ ジーザス信仰の呪縛 **IS TRUE ,** それでもなあんもなあんもいいことなんてねかった。総ては悪しき方悪しき方へ、と云う訳でもなかったが、なあんも、変わらんかった。最期の砦は、今、ぶっ壊された。それにしてもしかし現実よ、そう来たか！**ONE FINE DAY** 或る日、ライク・亜・**BAD TRIP ON AFTERNOON .**本日、御参りしようとしたらば、「あら、ねえ！」“風の又三郎”かっつの、ファック！更地んなってイヤガル。バカにし腐りやがって！オレの許可なく勝手に消えやがって！ってか、寒！信心の踏み倒しか！クソッタレ！御利益の借金抱え、頸部固定、挙句の果てには夜逃げとしゃれこむこいつら、“地獄”へ堕ちやがれ！クーリング・オフ、宗教法人には勿論、適用不可だろう。オレの瀆神は勿論、不可効力。やりたい放題だなァ！（いや、マジで！）嗚呼、何故？如何して？オレだけこんな眼に遭う！？なァ？「ってか、シカトしてんじゃねえよ！」ド畜生がァ！一寸くらいさ？言ってくれたって良かったじゃん？昨日今日の関係じゃねえんだからさ？毎日通ってたじゃん？まるっきし！なあんも言ってくれないからね、昨日迄涼しそうな顔してオレを見下し平穏にしてたのに！裏切られた気分だぜ！しかも、御利益問い詰めるセコい奴って、思われてんDAZE !?
それでも、**LONGER THAN FOREVER**これから毎日、やる（生きる）しなかない。これがずうっと続くの？マジウンザリだ。誰を？如何云う風に？信じていいか判らない現代、絶望的に病んでるオレは、「ってか、テメエ、死ね！」売られた喧嘩は横流し、「そうじゃないって言ってるでしょう！**(笑)**」相手にしない。拒絶しているから拒否られる。力技で捩じ伏せアティチュード解禁。「存在すらしねえ神の奴隷になんてなってたまるか、ぼけえ！」立ちすくみ、そして天を睨みオレは唾を吐いたが風が吹いて顔には掛からなかった。しかし、ここに立っているオレのブザマさとあなたのブザマさ、何処が違うと云うのだ！？**PLEASE COME IN** 絶望**com . S - LIFE**（→ しょぼい生活）野郎、**IN WE ARE FUCK THE WORLD** → デモニッシュにプリーズ、あの素晴らしい**XX**をもう一度！在りし日の姿が永劫に麗しき姿で佇んでいる。マジ、イヤだと言っても愛してやるぜ！**CLAP YOUR HAAAAANDS ! SAY FUCCCCK !!!!!!** マジ、なあんもなあんもいいことなんてなかった**…**？**UGAAAAAAA !!!!!!!** わざと思い出さないで、滅茶苦茶忘れてた！そして私は頭を抱え込む。

「あんたの為にこんなことやってんだよ！」

どいつもこいつも糞バカにし曝しやがって。ヒデエ現実だ。ガンガン！バキバキ！現実をぶっ壊していたら、落とした筈はないのに。何かの弾みで落としたのかしら？もしかして、パクられた？そりゃ、ねえだろ？いいですいいです。大丈夫です大丈夫です。「其処に交番が在りますから、訊ねてみたら？」いえいえ、何でもないです。おまわりさん、あんま好きじゃないし。多分、見つけられないと思うんで。はい。オレはなあ？“希望”を探してんだよ！私は暗黒の闇に立ち尽

くしていました。其拠には光明がありませんでした。嗚呼、糞判断が鈍る。ってか？え？人、いんのかよ？最悪～。ってか、何でいんだよ？え～？あるか？この偶然！何してんだよ？ここで！忍び寄る汚れた影。ってか、うぜ。ふと眼線を降ろすと視界の狭間、其処には“あいつ”がいた。ってか、何しに戻って来たんだよ？オレの天敵ランキング堂々第一位（十四週連続、歴代男性ソロ・アーティスト記録タイ）不可颯太、いきなし馴れ馴れしく接する男、あいつがやって来た。厭！厭！厭！
見知らぬ人に声を掛ける達人。初対面でも仲良くなれる意識過剰。何だ？何だ？こいつの、いきなしこのテンションの高さわ！？それに煩っせえよ、陰々滅々で悪う御座んしたね？紛う方なき気紛れな紛い者体現者。きっと、「虚しい別世界へ思いを馳せることなんて無意味じゃねえ？」「戯言操り人の揚げ足取りしか能がねえ！」「忘れていた感情を呼び醒まして如何すんの？」と、言うだろう。架空の世界が逆説的に現実を際立たせることを知らない。

「あれ？死にそうな顔してないっすっか？手伝いますよ手伝いますよ！さァ、ほらほら！」

え？如何やんの？それで？ああ、うん。次は？そっかそっか。んで、最期は？あ、そうやって死ぬんだァ…。変な動きしてんな。「んぐぐ！」あ、死んだ！おっ死んじまっただ。こん畜生！やってくれたぜ、まったくっよお！粋な演出してくれるぜ！

「やっぱ、死ぬのよそっ！」

本当に狂言だったのだろうか？無意識の中にもしかしたら、何かが在ったのかも知れない。そんな訳はないか…。それは、オレには判らない。**How It Does FEEEL ?**哀切の念は、微塵も感じない。哀しみはすぐに失くなって、消えた。これこそが、御利益だったのか！アイ・ガット・ザ・光・フロム・**DEATH MATE !**オレの中の不穏な魂、本当の未来なんて知りたくないと嘯く、“絶望”的虚無を**RAPE , I JUST KILL YOU ,**その亡骸が腐敗し裂けたマイ・ソウルから新たに、鈍くしかし美しく光り輝く、人間本来の生命力を孕んだハードコアなリアリスト、**ANTI NEGATIVE APPROACH**が誕生した。極めて晴れやかな気分、また明日から頑張って生きよう！生きる気力が溢れるようにして湧いて来、その表情にはきっと、“希望”が充ち満ちていたことだろう。これぞ、自らを放免し自らを戒める生き様。春にして新しきことに出逢うべく、悔いのないようにいきましょう。立ちすくむバケモノ青年。青年はこのオレで、語り掛けられる。「それでいいのだよ。」え？ふと視線を揺り動かすと、隣に、子供なのか老人なのか判然としない顔つきをした畸形がいた。車輪付きの巨大な樽に収容され杖のようなものも立て掛けて在る。「でもさ？それで象徴のつもりィ～？浅墓じゃねえ～？」と、身を乗り出し体を摺り寄せて来やがる。（気味悪イなァ。触んじゃねぇよ…。放せよ。それに、誰だよ？）と、手をいやんいやんしていると、RIGHT NOW！「賢くもないのに他人をバカだと見下しているでしょう？この身の程知らず！」煩っせえよ！何故、こんな面倒臭いことになっている！？それにしても、**Such A Grotesque LIFE !**訳判んねえこと言ってんじゃねえよ！

オレは常時携帯、機械文明の賜物である機械文字明朝体で記された、手製の爆弾的遺書、

「先立つ不倖を顧みず、彼の人、“絶望”と互いに深く言い交わし、人眼を忍ぶ仲と相成りました。ついには御腹に仔、“虚無”を宿し、それは幼いと雖も、尊き命を殺生するには哀し過ぎます。如何か私めの身勝手をお許し下さいませ。遅々として進まず、漸く書き上げた本文、乱筆乱文失礼致します。それでは。」

を奴の懐に差し込み、何故ここにいるか理由は判らずにいるオレはその場を立ち去った。振り返ると、もう“あいつ”の姿は跡形もなく既に消え失せていた。事在る毎に現実に起こった或る事象を考察分析し、其処から最大限の利益を捻出することに努めるオレは、しかし、本当はこう訊きたかった。「あのう、突かぬことをお訊きしたいのですが？すいません、あなた、バカじゃあ、ないですよね？」言えなかった脅威的科白たけが蟠り、心残りで御座います。羽ばたこうとして羽根を拡げているのは烏、オレは自らの影踏みに夢中。合掌。

※ 参考文献：実存と人生　／ フランツ・カフカ

※ THIS STORY BASED ON SHINSHOW'S RAKUGO FUTANARI

少年ノ祈リハ総テノ価値観ヲ揺ルガス

一、狂騒ロック

“引く”と書かれているのに、敢えて“押す”ぜ、オレは！嗚呼、そんなオレって悪だよなァ？一寸、格好いいよね？しかも、時刻が十六時三十八分ってとこがいなせだよね？なんつって、サード・フロアーのドアを蹴破る事なく退場した。イン・ザ・雑居ビルディング。セカンド・フロアーはテナント募集中の看板が掲げられている通り、瓦礫が降り注ぐ恐怖蔓延るしかしミニマリズムに彩られし廃屋ちょい手前状態、「何もねぇな！」って感じ？だった。それも今では昔の話。古き良き平和な時代は今何処？行き倒れになりそなライク亜レイブ空間的虚飾に彩られたおギャル様ウェア販売施設、黒色蛍光灯に照らされし回廊が交錯している。時代は変わったぜ？いつからこんな世知辛い世の中になったんだよ？陰鬱なる熱狂もさることながら狂騒トランス爆音が、耳を劈く。地平線がないと云うことは、ここは死者の國？あ、頭部のみ髑髏で頸部以下がスフィンクスみてえ、この施設のファック・イコンがこちらを向いて吠えている。人集りを払い除け、遠方、今にも動き出しそうに聳えているぜ！

「あのォ、何されている方なんですか？」
「訊いて、如何するんですかァ！？」
「・・・・・。」
「なァんつって！でもさァ？如何でもいいけどさァ？逆に危なくね？だってさァ？オレがメチャクチャヤベエ奴かも知んない訳じゃん？ってことで、そんじゃ！」
「そんなァ…。」
「それに、見ず知らずの人にはついて行くなとは、親の遺言でありまして。んじゃ！」

そら、言われるわな。「あ、待って！」あきらめろよ？「仕様がねぇなァ…。」ふざけんな！「何だよ～！？」「人間だよ～！」「あはは、面白～い！」ってか、面白くねぇし！騙されることを承知で騙されるギャル、また悪いビョーキが始まったみたいだぜ？殺気立った多感な歳頃特有の精神は既にガッタガタ。まやかしファッキュー・アティチュードの（ファック・ザ・）偽悪野郎に成り下がり脂下がるヴィヴィットなラスタ・カラーの瞳（片眼のみ）を擁しコンクリート壁に掠ったような頬の引っ掻き傷が在る逆ナンかわしギャル男、そいつはあからさまなフェイク野郎を演じる。牙、抜かれやがって！今に、その化けの革を剥ぐぜ？嗚呼、オレ様なんて弩壷に嵌って精神状態ガタ落ちよ。奴の我流フォルムは血腥いスタイル、型破りのろくでなしＢＬＵＥＳならず者。それがオレにはお見通しでい！なんてこったい、傍観するだけのこのオレの体たらく！未熟児出身の私めことと自己喧伝するアンチ自滅男のこのオレの精神は裏腹に破滅まっしぐら。だがしかし！「ぶん殴り蹴っ飛ばしは当たり前、粗野粗暴粗雑（且つ、猥雑）なＤＶ男の皆様には、是非とも、これからも如何か頑張って戴きたいものＤＥＡＴＨ！バカな真似をこれからも如何か如何か何卒よろしくお願い致しします！減らず口叩き曝しやがる、現代に於ける戀愛地獄

絞め殺し天国を生きる乙女ども、可愛い顔してＸＸＸ丸出しのマザ・ファッキン糞ビッチどもを入れ替わり立ち代わりバッキバキにしちゃって下さい。容姿端麗眉目秀麗のマジ糞ファッキン超美人、跡形もなく見る影も消え失せプレデター化した面が、もう、可笑しいの何のって！それが、キッズたちに大っ受け！」なんて、おっとろしいこと言っちゃう、ネイティヴ・ジャパニーズのレゾンデートルこと“もののあわれ”を愛するこの私ことこのオレは、永遠の、箸が転がっているのを見て笑い転げる世代に捧げるぜ！ってな感覚の女性蔑視小説を書きあぐねているから今日も明日も明後日も、病の床に伏せっているような、若しくは、病み上がり直後のような精神状態。これと云ってビョーキでもねぇのに何をするのにも躊躇躊躇い曼荼羅、愚図愚図しているような状態。
佇み、うだうだ油を売っていたのを中止し、精神を、誰も見ていないのに誰にもバレないように必至の形相で汗だくになりながら立て直し、セカンド・フロアーを後にし、そしたらば、階段踊り場（無闇矢鱈に暗い！）で、「ぶう～！」と吹き出しそうだった。凄えなァ！今時の若者は！（いや、マジで！）だってさァ？全身全霊白濁男ことブタメン塵蟲ＤＡＮＳＨＩがドルガバのセット・アップ、ジャージ着曝してんのよ？一丁前に。在り得なくね？しかも、可愛い可愛い女、超ギャル連れて曝しやがる。マジかよ？こいつら！ゼッテエ狂ってんよ、世の中は。ってか、嘲笑ってるオイラの方が寧ろ惨めなんだろうね？サンデー毎日気分の着崩し外しまくりの糞若えダサ・ファッッッッッキン・アベッッッッックがァーーーーー！！！！！乳繰り合っていた、脇眼も振らず。またそして、やめる気配を微塵も見せずに一心不乱、ペッティング行為には余念がなかった。気取ったリズム、で。キコエヨガシに、「失せろや、ぼけ！」女が乱暴に吐き棄てる。真面目に生きてんのに、「これじゃあねえ？」。鞄なら置きっ放して来た便所にマジ親に迷惑掛けた本当にだが時は経ち今じゃこんなに格好よろしい筈のオレ様はこのＡＴＳＵＫＡＩ体たらく。過酷な世界現実に引っ掻き傷を切り刻まれて視界は揺らぐ。糞厭気が刺すぜ、マイ・ライフ！間の悪きがオレの人生をまったくの台無しにしてくれるぜ、いっつも！まったくっよォ？厭んなっちゃうぜ！男は、「お母ちゃんの乳でも吸うてな！」嘲りを擁した挑発か。「何だと？テメエ、言っていいことと悪いことがあんだよ、ＶＯＫＥＥＥＥＥーーーーー！！！！！ってえかさァ？Ｙｏｕ ｍｕｓｔ ｂｅ ｓｔｕｄｄｄｄｙーーーーー！！！！！」と、叫びたかった、ぜ。伏眼がち且つ遠慮気味、またそして屈辱感に苛まれながら、手摺の援助を受けしかし一段飛ばしでかろうじてグランド・ラインに辿り着いたオレは、如何にかこうにか行き倒れにはならなかったようです。大事に到らず何よりです。家に帰るまでが遠足です。天気は気分に連れ気分は天気に連れ。暗黒的雰囲気の空模様に引き込まれ暗くなりそうだったから、手動で陽気さを手に入れよう。

ニ、仏陀上等、俗に塗れたファッキン坊主憎けりゃ袈裟まで憎い

ざわめきが喧せ返る、群集。その中にいる一個人は或る程度分類することが出来る。例えばボクは大きな声ではとてもじゃないが言えないが、アンチ触らぬ神に祟りなし、地獄の沙汰もソウル次第精神の賜物である仏陀上等らららららら♪俗に塗れたファッキン坊主憎けりゃ袈裟まで憎いを

地で行き、バカにされ恐怖も何のその、珍毛なソウルを擦り減らし、心ない人たちから掠め取られていると云う錯覚を自覚しながら生きてい、暗そな奴は大体ソウル・メイト（選り取り緑）、暗そな奴と大体同じ裏の道歩いて来たこの街♪（だがしかし、どうせオレの没後なんてだあれも話すらしねえよ！）絶望すら、一度掴んだら決して放さない、指折り数えて六日知らずの吝嗇漢。挙句の果てには新興宗教自分狂（教）のアイデンティティである自分で自分を激励す祝詞を。「あんたがしっかりしないで如何する？」非道い奴があるもんで！思えば恥の多い人生を送って来ました。「あの女を倖せにした奴はマジ殺す！お楽しみはこれからだ！」の、遺言と化すべくリアリスティックな殺し文句が玉に瑕、毎度お馴染み生誕二十四執念の虚仮威し男、ピュアネスとダークネスが混在しています。って、自己紹介をし、“勘違い系”と分類されることだろう。ボクは。否、オレは。
本日（初）の本格的始動、雑居ビルディングに隣接、ビデオ安売り王のショウ・ウィンドウに貼られし優しく微笑み掛ける朝河蘭のポスターに重ね合わせる美しき幼馴染幻想、学生時代の席替え時、「あいつの！あいつの！あいつの隣だけは死んでも、いやァーーーーー！！！！！」泣き、叫ばれたおぞましくも麗しき思い出甦り脆くも瓦解、それでも見守り続ける。「お這入んなさいお這入んなさい。」と、朝河蘭が手招きするから、導かれるようにして這入り、歳末助け合い運動盛んなこの時期、スキャンダラスなこのオレは敢えてポルノを購入するぜ？これこそがオレの自作自演慈善活動なのさ！こう云う人間も世の中には存在したっていいでしょう？そんで、初め、私、お姉ちゃんかと思ったよ。ってか、あれ、如何見積もっても格好いいぜ？後姿からして…。って、ほらね！やっぱり！出たよ、ヴァンキッシュ！名前からしてイカチイぜ！（しかも、ブランド・コンセプトが、ＳＥＸ ＩＳ ＨＥＡＶＥＮて、マジ凄過ぎる！理解不能！）…じゃ、ねえや！パチモンだ！また悪ふざけだよ！でも、糞似合ってるぜ、逆に！ってか、派手だなァ！ラメラメ・ゴールドのスカルがプリントされたタンクトップにＪＫＴわざと肌蹴、ネルシャツ腰巻きダメージド・ジーンズ、ブーツ。（← 尖がり過ぎだよ！）それにしても先取りし過ぎだよ、そのファッション、気分はアクセル・ローズ？どんだけテメエに自信あんだよ？颯爽と現れたギャル男見習、自ら撮られてそれを見る！読者なのにモデルと云う、よく判らない職種、読者モデルが夢か。（でもさァ？あれじゃね？街角スナップとか眺めっと、凄えことなっとんな世の中は？特に渋原辺りは？なんてビビるんだけれどもしかァ～し、意外と専属モデルとかがそれに出ていて、つまり重複？っつうかさ？絶対数としての登場人数はそれ程多くはなく、それが見事功を奏し、独自の世界観を創造する手立てになってね？そっち系の雑誌とかってさ？じゃねえ？如何でもいいけれどさ？こんなこと！精神が不安定な時に読むと死ぬ。）あれ、渇く閑ないんだろうなァ？フェラチ王子ってきっと、呼ばれているんだろうなァ？そんで、格好いいって言われ捲くってっから、もう、把握出来てないんだろうなァ…？そのことに対して。オレなんてさァ？言われたらその日はそのことを枕元まで持ってくよ？大事に大事に。（ファッキンおべんちゃらだったとしてもそりゃァうれしいさ！）プライベートが不明、何を考えているか判らない。「何も考えてないっすよ！」と、答える。逆ナン地獄ライフ、「ナンパ？しねえよ？そんな度胸ねえから。（笑）うちら、専ら逆ナン待ちだからさ？（笑）居酒屋行ってさ？黙ってても向こうから、「一緒に呑みませんか？」って、来るからさ？いっつも。マジ、うぜえんだけど

！（笑）「すいません、今日は男だけで呑みたいんで。」っつったらさ？「折角、出逢ったんだからさ？この広い地球上で。奇跡的だよ？何十億人もいる中でさ！電話番号くらい教えてよ！」ってなるんだけれども、勿論、全部シカトよ？（笑）」ってなもんか？「イマドキの女の子は強いからね？ってか、端っから、逆ナンとかしてる時点で在り得ねえから！碌な女じゃねえよ、ナンパする女なんて！（笑）」とか嘯いてんだろ？そんで、トドメは、「へ？“サシ”で呑めることにもっと感謝しろよ？男が奢るのなんて当たり前じゃん？まあ、オレの場合いっつも奢られる側なんだけれどね。(笑)」ＤＡ！女どもに、「キャー！」って言われてんだろうなァ？だったらオレは、“ザ・キャーズ”を独り孤独に結成し、こいつらに女どもが喰われそうになったら、割り箸で十字架を模り突きつけてやるさ！今時ガールズはヴァンパイヤじゃないって？知ってっよ、そんなこと。冗談冗談！でもさァ？アイツラーズ日本語通じないからなァ！可能性としては在り得るぜ？それでも喋るしかないのか？熱く！敬虔なヴァンパイアらは、苦しみだした。なんてなテンションは奴ラーズ、持ち併せておらず、「なめとんかコラ？オイテメコラ？オイテメコラ？コロスゾ？マジ、ウメルゾ？ガキィ？」って、言われるだろう。ってか、アダルト・コーナー脇のミラーなんかで髪型チェックしてんじゃねえよ？イケメンギャル男！ゾッとし、思わず身震いするよな、水が滴り落ちるくらいのイイ男。あれ？こいつ、どっかで…？っつうか、そもっそも、さっきの逆ナンかわし男だ！（結局、交渉決裂破談したのね？）そいつは陳列されたる大量のポルノＤＶＤら一瞥、退店して行った。「こら！お前にはこれだ！」だったらこちとら、悔し紛れ負け狗の遠吠えをあいつに捧げるぜ！買う必要もないのに敢えてオレは手の甲に“コンドーム”と記しているのさ！見せびらかすように！ひけらかすように！流石だろ？これで、ＰＬＡＹＢＯＹを気取るのさ！このように矢張り弄ばれた筈の純潔がそもそも存在していなかったのだ。自生しているＨＡＲＤ ＫＯＲＥな美意識を玉砕すべく、都合の悪い結果から自らを死守する為に最重要な問題から眼を背け、咲き逝く不しあわせからの脱却逃避行を、今、図る！でもさァ？オレも満更でもないんだぜ？罪な男だよなァ？いなせな男だよなァ？てなもんよ。肩で風斬り街を歩けば、「格好いいね～！」って、言われ捲くりだもんなァ？女には言われた事はないが、な！谷川俊太郎似の乞食オンリー、「あんちゃん、格好いいなァ～！格好いい、うん、格好いい…。」と、ワン・カップ大関片手に呟かれるのさ！囁かれるのさ！それもさ、一回や二回じゃないんだぜ？三回なんだぜ！奴は判ってるよ、違いが。

それにしてもしかし、Ｊ.D.A.S.K.を拝みてえよ！（ＪＤ → Ｊｏｓｈｉ−Ｄａｉｓｅｉ，ＡＳＫ → ＡＳｏＫｏ）

そして、「あ、すいません！」事変。中腰でスライドしながらポルノＤＶＤを真剣至極な眼差しで検索するこの私との接触を横眼尻眼に鬼シカトし、しなやか、且つ、鮮やかな手つきでＤＶＤケースを小粋に取り扱うシロート離れした職人技を誇示する宮崎勤似のイケメン、ヴィデオ・ショップ店員に、オレは惚れたぜ！「好きになっても良かですか？」“ＨＡＲＤＣＯＲＥ ＯＦ ＴＨＥ ＤＡＲＫＮＥＳＳ”を勢い、その店員がレジに戻った途端に其処へ駆けつけて、乞うたのだった。しかし、退店時の掛け声がオレには何も聴こえなかった…。店外に脱出するともう既に泣

けてくるくらいの晴天。糞忌々しいＦＵＣＫＩＮ ＢＬＵＥ ＳＫＹが痛めつける。癇に触る熟女遊郭の女衒野郎（現代版）を粋がって擦り抜けて、陰鬱なる熱狂冷め遣らぬ我が心内で残虐と孤独が互いにリスペクトし合う。今にも爆発しそうだ。Ｉ ＴＨＩＮＫ ... マジでヤバイ！「倖せなら手を叩こ！倖せなら手を叩こ！倖せならＡｔｔｉｔｕｄｅで示そうよ！ほらみんなで手を叩こ！（ＹｏｕＫｎｏｗＳａｙｉｎｇ？）」何喰わぬ顔で大胆不敵な私によるオレオレ発言、自らに言い聴かせるようにして呟き手を二度叩く。祈る前に信じる必要はないことを証明するように。喧騒に塗れ、何処でもない此処@商店街には鳴り響かなかった打ち消された。
センスの一欠片もない下品な原色系統のぴらぴらする装飾を天井部分に施し、正月の準備で賑わいを見せている、反吐の臭い蔓延る仲見世商店街は午後五時三十五分（は、二度と来ない...）。所狭しと暴れ捲くる賊集団、ってかさァ？こんなとこで蹴球すんなよ？不法駐車されし改造車輌は新しいスタイルのクラクションで咆哮している。虚を突かれたぜ！そんで、意外に兇暴なのよね？普通っぽいのに限って。「この、糞餓鬼、蛆蟲どもがァ！」とか、言っちゃてる。苦界の最中、オレは、「そんな格好してたらシメられますよ？」を地で行く、キチ＊イズム継承者エリートの猛者。（想像出来なくても教えないぜ優しくするのが厭なのさ！）だがしかし、おっかないから賊どもとは決して眼を合わせない。から、彼奴らの顔貌が判らない。（くはァ、しょっぺえー！）面識は勿論ない。悪そな奴は大体友達♪的イカツイ友達いっつも連れてっから、誰が住んでんのかすら判然としない隣家。挨拶しないしされない。しかも可也の歳下、らしい。凄ぇ女連れ込んでよォ？タフネス擁したアマゾネス！おいしい生活してんよなァ？連日連夜セックス・オージーか！黒人音楽の、重低音部分だけが洩れ聴こえる壁伝いに。反吐が飛び出そうだぜ？ってか、「何でそんなことばっかすんの？」。ファニー・フェイスのはいからな奴らは、電車ごっこなんてしてやがる！思わしくないまがいもの、御邪魔蟲に対する、茶化しおちょくりのちゃんぽんか？オレさえ、やったことないのにィ！嗚呼、厭だ厭だ。現実を汚される汚される。汚れなき魂マイソウルが。そんなんＤＡＫＡＲＡケータイパカパカやって存在を誇示、「魅せつけてくれるぜ、まったくよォ？」処刑ライダー気取りアベックにチャリマンで神風特攻し間を割って這入り、ドリフトをして停止、「え？何か？問題でも？」呟いたのは昨日のように憶い出せる。憶い出せるが事実ではないかも知れない。記憶の裂傷から腐敗は始まる。ややあって柔な我が仔倅マイ・ソウルは、マジ、泣き入れた。連続猟奇殺人事件現場跡地、一面に咲くライラックの美しさをあいつらにも教えてやりたいと思う。小さく浅い水溜り、水飛沫を上げて歩く。跳ね上がるぬるい泥水マジぬりィ！足許はグジャグジャ。コイン・ロッカーには立ち寄らずダイドー・ドリンコ自動販売機に向かう。ってかさァ？ついてねぇっつーかさァ？行ったら行ったで品切れだし。デミタス。え、ないの？じゃァいらん！もういらね！（食欲自体がキモチワリイ…。）

「何か、一時的な、歳末助け合い運動サポーターになってんよな、オレら！」
「ＷＡＨＡＨＡＨＡＨＡ！！！！！」

敢えてオレは生理用品を購入した中学生をガン視するぜ？バカでしょう？佇む写真館の男の背中に突き刺さり鳴り響く商店街と交差する@公道上、軽自動車ＭＯＶＥの急ブレーキ音。非ギャル

の聡明そうな女学生は、「すいませ〜ん！勿体ないよォ！心臓の音を聴かせて下さ〜い！」と、オレににじり寄って来る。訳が判らない。敢えてシカトするぜ、オレはよォ？罰ゲームなんだろう？挨拶して返して来たら千円だとかよォ、やってんだろう？腋臭と体臭と経血臭に対するオレからの回答、即ち我意だもの、これが。これこそが無言の抵抗、Ａ.Ｋ.Ａ.ＳＯＵＮＤ ＯＦ ＳＩＬＥＮＣＥ（→ ＩＮＮＯＣＥＮＣＥ）他人を悉く拒絶してこれまでやってきました。だから、トラブルに巻き込まれたことありません。嗚呼、テメエでテメエが気分悪くなってきたわ…。
意味を重複し、同じ事ばかり言っている事が気掛かりなまま読み進めた、「…会場のゴミは勿論、今回も八十八種類に分別処理され、様々な物に再利用されます。市民の皆さんは、積極的に参加しましょう。」と謳う掲示板のイベント告知に暫時心奪われ見惚れ、本当に中身がないなと文章に苛立ちながらそれを読み終えた。ＤＡＫＡＲＡ悪意を孕んだ心ない発言をするぜ、オレは。「うわァ、楽しそう！」。って、嘘だバカ。またエコロジー・イベントかよ？エコロジー訴えるんなら、端っからイベント打たなきゃいいじゃん？それが一番地球に優しくね？（ってえか、地球に優しくなんて上からの物言いする程人類は尊くなんて全然ねぇんだけれど！）エコロジーの押し売りはマジ苛吐くぜ！
「ホロコーストこそ究極のエコロジーだろ？」と、言わんばかりに陰鬱なチンドン屋は、街頭で煽り行為、ライク・亜・野辺送り。みんな避けて帰って行く。
どっこい、ストリートは日和ったエコロジー・イベント告知とは対極をなすが如く荒れに荒れていた、と、言えばいいのか？緊張と緩和の賜物である笑いとそして涙溢れる、あらゆる世代のファック野郎必見、心温まるエピソード、象徴的な出来事、と、言ったらいいのか？それは、命名；「何事ですか？」事変。地平面に横たわる女を男が無表情で只管蹴り上げている。がつんがつんと。腹部を執拗な迄に。女のミニスカからはあそこがチラリ。しかも、ノーパンだ！両者共にウォーター・ビジネス関係者か？周辺地域は、「嗚呼、やっちゃってるよ。」の、トホホ・ムード一色に。いいねえ超弩級の活気が在ってこの街は！気持ちがいいねえ！ゴッド・ブレス・ユー！ピース！（ファッキュー！）
その様子を優しく見守るポリス居座る（気づいていないのか？んな訳ャねぇ！）ポリス・ステーションこうばんＫＯＢＡＮ（交番）の御前でくしゃくしゃの千円札を拾得するも敢えてオレは届け出ないぜ？紐がつながっていて、「オイテメコラ！御用だ！」ってなったら、ＸＸＸＸザ・ポリス精神の面目躍如たる狂的公務執行妨害強行突破を敢行、拳銃を奪い曝しそのままポリスを引き摺りながら簡易型牢獄に突撃激突する決死ダイヴ、ブルックリン出身（嘘）のオレもやっぱり日本人、「ヤッホーーーーー！！！！！」って一度咆哮してから、自らの法に則って頸部を圧迫されたこともそれは所詮成り行きに過ぎないと自らを納得させ独自の理論的統一を全うするが為に自らの米神に拳銃突き付け誤射、否、正射爆死する運命 イズ ＮＯ ＤＯＵＢＴ！なんてえ度胸はないけれど、「バカにしてんすか？」ってくらい言える度胸はあるぜ？ってか、千円拾得してもどーせ、千円遺失すんだろうけどよ？ほっといて頂戴！（ＦＲＯＭ；正負の法則）嗚呼、行きづれえ！生きづれえ！
んで、商店街を更にぶらついていたら、そしたら、「また、おまえかよ！？」。さっきの奴だ。一寸、追いかけよう。何としてでも。（脈絡もなく。）駅前に憧れる素振りを見せたような気が

したイケメンギャル男は、Ｇｏｉｎｇ ｔｏ ｔｈｅ ＤＯ／ＫＯ／ＫＡ…

三、碌な死に方は、「罰、当ててみろよ？」精神が作り出す。

誠に以ってオレ様はいじらしいくらいであり、霊峰富士の麓に聳え立つ幾多の新興宗教団体総本部、それらに半ば近接した地域に住みながら、イニシエーションまがいマルチまがい商法、奇跡体験見学は御免を蒙って不貞寝の床に、襤褸襤褸のＮＥＷＳ ＷＥＥＫ誌を自室に持ち込んで、ジョンベネ・ラムジーの艶気めいた笑顔の近影を眺めている姿は、果たして一体如何なる不逞な屑男に見えるであろうか。最新のレッテルを打破すべくこんな才能が怖いわ。マイ・ネーム・イズ…、自堕落（先生）！碌な死に方は、「罰、当ててみろよ？」精神が作り出す。そんで、隠れグロゲロテロリストを装い気取って叫ぶぜ！「地獄？堕ちてみてえなァー！」って、アブネー！案の定、現実感がぼんやりと剥離しているよ狂癖だ。ズッコケ・トークはこれくらいにして。本題に移ろう。
バチカンの宿敵、ダーウィンの進化論に則れば、地球が誕生し、海が出現し、微生物が発生、それらが淘汰、進化してゆき、我々人類霊長類ヒト科まで辿り着いた訳だから、母なる大地、マザー・（ファッキン・）アースに感謝すべきである。自然物を信仰していた古代人は或る意味正しかった。太陽光が二酸化炭素と海水内で奇跡的に融合しバクテリアが発生、そのバクテリアこそを神と崇め、その奇跡自体を尊ぶべきである。新興宗教入信するにしても、どれだけ知ってんだよ？日本全国津々浦々に在る有象無象の宗教法人を虱潰しに当たって、それで自らの考え方に合致する…、しかし、その途中でバカらしくなって、バカな真似は中止するだろうけれど。だからこそ独自の精神の登場である。（三太郎直伝！）これは全くの無から生成されるのではなく、様々な思想、及び哲学を踏襲して形成され、しかし、その総てを鵜呑みするのではなく、疑わしきは取り入れず完成されゆく。曼荼羅の如き。（それはとこしえに未完成なのだが…。）自らの意志そのものを反映した宗教など絶対的に或る筈はなく、入信するなんて糞意味がねえ！（それならいっそのこと、教祖様にでもなっちゃった方がまだマシだわな。）そう思えば、破壊的集団（に至る）の狂気に属する恐れは或る程度回避出来る。我々はこれから、個人的狂気を如何すれば取り除けるか？若しくは、二次元と三次元の狭間でもがく者の欲望をどのように昇華させるかを検討すべきである。権威を振り翳さないで社会奉仕を本義とする素晴らしい宗教家もいるにはいるだろうが、それ以外の宗教野郎を扱き下ろしても罰なんて当たるかよ？ＶＯＫＥＥＥＥＥ－－－－－－！！！！！似非宗教家の付け焼刃を、今、剥がすぜ？持ち前の陰鬱さと、暗黒的雰囲気で神経を逆撫でし挑発するさ。（ファック・ザ・）糞美談 ＩＳ ＤＥＥＥＥＥＡＤ－－－－－－！！！！！カタリ野郎、胸糞悪ィぜ！
進化論が提示され科学的に受け入れられた現代、この世が神の創造世界であるとされていた杜撰なる幻想は脆くも崩れ去った。我々自身の誰かががこの世界と同等、雁字搦めの人間関係を共有出来る第二の（ヴァーチャル・リアリティ）世界を創造することが出来たらば、それはまた別の話だが…。（必然的に我々も造られた事の証左と相成るから。）狂信的基督教信者はホザく。「動物園の猿が人類に進化するのですか？」ってさァ？ガッカリさせるようなこと言うなよ？また

それかよ？もう、帰るぜ？そんな下らねぇ文句垂れんなら？「種が違えよ！」それに対し、「そんなバナナァ～！」なんて、陽気に呟いても無駄だぜ？信仰心主義者の心内にこそ、神は存在するのだろうけれど（またそして、死を宣告されて神に縋る人らとかは否定なんて出来ないけれども）、マーク・チャップマンの忘れ形見こと、そいつらに全力投球で手厚く逆らっているオレだけれど、オレもそりゃァ、寡黙に薄ら笑い浮かべてうっとり迂闊に暮らしてえよ。「お祈りさせて下さい。」って言われたら、そりゃァ、断るけれど。「在り得ねぇ！拒否られたよ！」そう曰うが然し、「わいは新興宗教自分教の教祖兼信徒や！布教活動（合理性ＺＥＲＯーーーーー！！！！！！）にいそがしいんや！」。趣味はお墓参りで御座います。でも、生きて行く上で絶対的に縋るものがあるって、本当に気が休まるんだろうなァ…。オレたちは無意識的に他者を邪悪だと思っている。そして自らは潔白だと信じ切っている。しかし、それを打破すべく優秀な判断がそんな貧しい考え方を凌駕するだろうと云う半ば幻想に近いものにコントロールされている限り我々は自滅しない。

…って、うわ！何だこいつら？スクール水着のみを纏った奴らが血気盛んに討論している、ライク・亜・しゃべり場状態、今は亡き。地味な水着に派手な会話、周辺地域をメッチャクチャに菓子の殻袋で荒らし、泥臭い吐息が洩れる、@至る処で。「だからさァ？あたしの考え方を言わせてもらえばさァ…。」「みんなで同じ目標に向かって何かをやり遂げる、ってこの感覚？一度味わったら忘れられませんよね？この世でいいことをして、あの世で救われましょう！」って、それが気持ち悪いっつうんだよ！無私な雁首揃えて、「…超最高～！」って、壮大なる内輪話と嘘の吐き方を披露してるぜ？「ホンット、こいつらは仕様がねえな！」迎え撃ちがなるのは、柄の悪い奴。
さっきまでは素敵に笑っていたのに（そして、これからも笑っていたいのに…）、またしても泣き出しそうな空に異質な存在。生憎の糞模様か？歳末助け合い運動介入運動家集団、神仏別離を大前提とした噂の慈（偽）善家集団、“ハートウォーミング・廃仏毀釈”の断末魔、叫び声咽び泣き鳴り響く街頭、@キャンペイン中、オレは敢えて素通りするぜ！（ってか、新興宗教団体が、何故に歳末助け合い運動に便乗してんだよ？）そして、地獄に堕ちた時に、（嗚呼、あの時、矢張り救いの手を差し出していればこんな時、誰かに助けられていただろう…）そう、後悔するのさ！だがしかし、本気で世の為人の為に働き掛けようとしたらこいつらなんか通さないで（何故なら搾取している可能性はＺＥＲＯとは言えないからね。奴らは、真性真正偽善の魂を炸裂させ、「嗚呼、オレたちっていいことしてるよなァ？」死んだ魚の眼を擁して呟く）直截、暴大なる偽善的意識に彩られていることを自覚した上で慈善金を付与（その時オレは、「ってか、育てられない教育受けさせられないなら産むなよ！」と云う浅墓極まりない愚言を呟く）するぜ！
設置されたる純白のテレヴィジョンから垂れ、流されている映像。素通りする筈が思わず立ち停まってしまった！
始まった十分程度の映像小品。八百萬の神々、全人種、野生動物百獣のありとあらゆる交接シーンをちりばめた鳥山明風のアニメーション、Ｂ.Ｇ.Ｍ.はノイズ・コラージュ。それが見事にミスフィッツ！そして、処々フラッシュバックされる盆踊り大会の中央お立ち台櫓上で踊り狂う肌

も露わなるドラァッグ☆クイーン・ミーツ・花魁な女たち。終いには豚が釈迦を喰っちまってら。（あ、これ観るだけでも行く価値があると思うので夜露死苦お願いしますッ！）
そして、いつのものだか知らんが報道番組に於けるインタビューらしきが始まってしまった。

「…慈善活動全般が好きですね。え？ああ、さっきの？ええ。毎日。そうです。ニートなんて早く死ねばいいとかって、そんなこと言っちゃいけないんですけれど、心の底から思っていますね。（笑）親殺ししか、することないんでしょ？それなら、うちで面倒見ますよ？（笑）もう、そう云う時代じゃないと思うんですよ。年齢に関係なく。働かざる者喰うべからず。昔の人はよく言ったものですよね。そして、ボクらはもっと、ボクらの言葉で話していい筈だと思うんです。また、やっぱ、泥臭く生きたいじゃないですか？（笑）腹を割って本音トーク、酒でも酌み交わしながらね？其処まで真剣に人とは向き合いたいですね！泥臭い人間の方がきっとみんなに共感されると思うんですよ！（笑）奇麗事ばかり言ってるのは、女の子に騒がれたいだけって感じがします。（笑）ボク、そんなキモチ、更々ないっすから、マジで！（笑）男から好かれたいっすね。「おまえ、気持ちいいなァ！」って、言われたいっすね！（笑）」

四、何だよ？こいつら！苛吐くぜ！なんて、
　　うだうだ言ってる間にもう第四章だよ、
　　ってかさァ、これは誰の嘆き？

…って、ＶＯＫＥＥＥーーーーー！！！！！本音と建前があるからこそ、世界は成り立ってんだろが？本音なんて今の今まで唯の一度ですら言ったことねえよ！オレなんて、一寸肥えている奴が眼前通っただけで、しかもそいつが喰い歩きなんてしてようものなら、「糞豚がァ！そんなん喰ってっから、肥えんだよォ、ヴォケェー！視界から早く退けやァ！」って、心中思ってんＤＡＺＥ！？それが例えば、そいつと知り合いンなって、体型の話になったとしたらば、「いいんじゃないっすか？最近の女の人って、みんな痩せ過ぎだと思うんですよ。男側の意見を言わせてもらえば、比率で言ったらポッチャリ系の方が人気あるし。それに全然肥ってないっすよ、いや、マジで！」って、虚妄をのうのうと垂れて円滑なるコミュニケーションを図るのさ！サイテーでサイコーだろ？それに、この世の中はギャルの為に成り立ってんだよ！ギャル礼賛だよ！そんなん常識だろうが？しかも、オレはまったく相手にされてねえんだ。笑えるだろ？ない物強請りのファック野郎が！テメエはイケメン街道まっしぐらＸＸＸＸ渇く閑ないかも知らんがな。金も地位も名誉も見目も中身も身も蓋も（在り得）ないから色眼使われねぇよッ。ってか、こいつ、笑い過ぎだよ。何がそない可笑しいか？毎日、きっと楽しくて仕様がないんだろうなァ…？

「ストレスないでしょう？ってよく言われますもん、実際ないですからね。（笑）基本的にナチュラリストなんですよね。（笑）おちゃらけがメチャクチャ楽しい。（笑）楽しんだ方がいいじゃないですか！今を楽しむ！これがモットーです。（笑）我慢したっていいことないし。

（笑）」

松田優作のプリミティヴなソウルも吃驚の、「何じゃ、
こりゃァーーーーーーー！！！！！！！！」ＤＡＺＥ！威圧的無法弾圧に徹底抗戦するオレは、何故、悉く拒否拒絶されるのだろうか？

伍、物憂い奴ら

胸糞悪く、物憂い気分にさせてくれる奴ら。ＡＺＡＴＯＳＡの足音を執拗な迄に掻き鳴らす歳末助け合い運動戦国時代、慈善事業従事者以外は蟲螻の如く扱われる今日この頃。そんな風潮を焼き尽くし忘却してしまいたいが、哀しいかな、“忘年会”に呼ばれたことがない。一世を風靡、今世紀最大級のセンセーショナルを巻き起こした、“ＡＮＴＩ ＦＡＫＥ Ｌ●ＶＥ”に代表されるように、至る所で遍く慈善偽善の嵐。オレ、唖然呆然アンビリーバボー。非納税者のニードレス・ニートらによって結成されたグロ可愛いを地で行く、“レンタルお姉さんを、今、やっちゃいます！”。三年間で援助金を見事喰い潰し（…ってか、ほっとけよ？）ヘンリー・ルーカス張りの奇矯さで孤立無縁の世界を空中崩壊させた。流石は無気力世代。「非国民！」と、罵られる事然り。激化するのは矢張り、ニードレス・ニート排斥運動。「お母さん！お宅の息子さんの首、代わりに斬って差し上げましょうか？取り敢えず、家、ぶっ壊しちゃいなさい！」統一された足音が聴こえて来るのはオレだけか…？

三つの“毀”が、ちょうど正三角形に於ける頂点の位置に刻まれし巨大碑、

毀

毀　　毀

プラカードにペンキで“ＲＩＳＥ！（決起せよ！）”と乱暴に大書されてい、それを抱き抱えるイケメン軍団。拡声器で、「総てはまやかしである！」壇上から読み上げる新興宗教団体教祖。教祖の名はその名も上辺頭艶也（ＪＯＷＢＥＴＴＯＷ ＴＳＵＹＡＹＡ）。「…この地上は蛆蟲によって既に覆われてい、人類は恐るべき苦悶を擁してその餌食となり、絶滅する。ＯＨ！ファンタスティック！しかし我々は翼を持っている。中空でじっと身動きもせずそれを眺めるだろう。」って、そら、言う罠。あの顔であんなこと言ったら、そら落ちる罠。それならそれでよし！あ、よし！もう、コンプレックスＤＡＲＡＫＥの奴が新興宗教団体の教祖になる時代は終わったらしいよ？知ってた？オレ、知らなかったよいやマジで。鳴り響くＢ．Ｇ．Ｍ．は、「憂鬱などォ！吹き飛ばしてェ！みんなァ！元気出せよォ♪」ってね、それが出来たら苦労しないって！いや、マジで！出来ないから困ってるのよ。「若い内はァ！やりたいことォ！何でも出来るのさァ♪」って、そうもいかないのよ！いや、マ・ジ・で！レイプでもしたろか？責任取ってくれるのあ

んた？…って、ふう。やっと終わったよ。それにしても、人を喰ったような内容ＤＡＺＥ！ってか、何で、テーマ・ソングがあんだよ？ 仕事着っつえばいいの？公衆便所でスーツに着替えて来た、オレがストーキングしたイケメン・ギャル男様はまんまホストだった。新興宗教“ハート・ウォーミング廃仏毀釈”構成員。そして、統一された、スクール水着姿で駅前広場に屯、体育坐りで鮨詰め状態ぎゅうぎゅうの女ドモーズ。その隙間を縫うようにイケメン・ギャル男様ウロチョロウロチョロ蝿の如く、いそがしげに其処いら辺り中を縦横無尽に駆け擦り廻っているのだがしかし、何か用を足すが為のようで内実、只、只管無闇矢鱈に何かすることが在るように全力疾走しているだけであった。（何だ、これ？）同じくホスト崩れ若しくは、ホスト上がりみてえな他の連中は、街頭演説の掩護射撃的歳末助け合い運動募金促進活動に精を出していた。総ては改札口前広場街頭で。市内の地図案内板だけがぽつねんと在るのみの其処は、異様な熱気に包まれたと云う手垢の付いた常套句がしっくりと当て嵌まった。それにしても、深夜番組に於けるそれの如く無駄な露出が甚だしい女どもが！ だがしかし、ここで抗い難き男のＳＡＧＡ（性）と云うものが存在している事は是、否定出来ず。視線を向けざるを得ず。その証左ともなる事実は国営放送に於ける中国語会話講座に在る。他国の語学講座には明らかに不必要な、煌びやかさと艶やかさを兼ね備えた女が必ずと云っていい程、訓練生として登場するのだがしかし、中国語講座だけは男らしい、とでも云うべきか？見眼麗しき女が一人として登場しないのである。無目的に語学講座を閲覧したりしている、図書館では社会病理学コーナーに入り浸り厭な事から逃げ捲くる選択の余地先延ばしの鬼こと私ことこのオレだったが、中国語講座だけは全く閲覧する気にならなかった。この事実には脳内で衝撃が走った。オレは真のヘテロ ☆ セクシャリストだったんだ！その時漸く気づき、確信したのだった。「ぶっとんだ誤算ＤＡＺＥ？」またそして、そうすると“めざテレ”その他、朝の情報報道番組は女側に取ってはお天気お姉さんなど鬱陶しくて仕様がないだろう。それを承知でオレ（ら）は騙されるのだ。
水着ＧＩЯＬＳたちは唱える。

「あ・え・い・お・う～！あ・え・い・お・う～！あ・え・い・お・う～！」

ボクは気が利くから気づいたけれども何だい？あれは？キミはキミ自身がその実例となることで、絶望の発作に襲われた時に漸く、キミの自慢していたクールネスを維持する事がどれ程難しいか判ることだろう。成り振り構わず天衣無縫。常識度外視、自己陶酔的なこいつの驚愕スタイルＸ！上辺頭艶也は今日び既に朽ち、廃れ果てた愛情表現の極み、アンチ・ネガティヴ・ソウル炸裂した“投げキッス”カマした。カマしよった。カマしたか！ともったら、既に其処は一大ムーヴメント。艶也は、「ぴゅっふ、ふるるる～！」と、鳴っては伸び縮みする笛の玩具を徐に咥え、そして息を吹き、戻した。その度に怪音が虚しく鳴り響き、それに反応して女どもは悶えだした。「艶也様～！艶也様～！艶也様ァ～ア・ア・ア！」現場は既にセックス・オージー寸止め状態。そしてそんな救いなき惨状蔓延る其処に、グラサン掛けて、フードを眼深に被り黒で統一されたベロアのセット・アップを小粋に着流したギャル軍団登場ーーーーー！！！！！うわまた凄えのが来たなァ？ガチンコ対決だよ。おわ、旗持ちすらいんよ？旗には黒地に桃抜きで、“殺害予告

；二十七日会”。あ、唾吐いた。悪そな奴は大体、集結か！エヴリ・マザ・ファッキン・ギャルズ、仔ギャル・イン・ザ・パーク。（こいつら全員死ねばいいのに…。）って、早速、何だか揉めてんぜ？喧嘩仲裁すんの？マジで無理。面倒臭いこと極力避けてきたからさ。マジうんざりだから非力な傍観者を気取る最悪な奴それはオレ。出たよ黙認。教祖様は？あら？いねえ！じゃあ、やりますかァ～！一寸待ったコール！レスポンスは不要な。いや、しねえ。助け合い運動の活動家を巻き込んだ助け合わないストリートは爆裂、「だからさァ？アタシらからケチつけたんじゃないって言ってんだろ？コイツらがしつこくつき纏って来たんだよ！けしかけて来たのはあっちなんだよ！」ギャル軍団の威嚇は、美しい。恨まれているだけこいつらはオレよりも生きている意味があることをオレは知っている。「それは私たちだけではなく神への冒涜と受け取っても良いのですね？」慈善団体も負けてない。でも、発展し過ぎやないかい？「訳の判らないことを言うな！」とはギャル軍団の部隊長らしき銀髪の娘。その通り！「ほらほら、落ち着きなさい！しかし、キミらも何だぜ？あれだぜ？もう一寸さ、女らしく…。」漸くポリス介入、しかし、今頃そんなこと言ってんのかよ？「…ってかさァ？アンタち、“ギャル”のことバカにしてんでしょ！？」何で、唐突行き成りにそっちについて喧嘩腰なんだよ？「まあまあまあまあ。」「煩っせえよ！下がってろや、ＶＯＫＥＥＥＥＥーーーーー！！！！！」脅し文句に対し、しかし、ポリスは、全く以って動じなかったのだった！流石は、悪そな奴は大体手懐けてきたエキスパートである。「テメエラ、何、見てんだよォ、ＫＯＬＡＡＡＡＡーーーーー！！！！！何、こんな街んド真ン中で水着ンなってんだよ？ドタマ、イカレテンじゃねぇかァ？失せろやァーーーーー！！！！！」わあ恐い恐い。「煩っせえよ、ドブス！これは修行なんだよ！」水着ＧＩЯＬＳも応戦す。「シネ！」「シネっつー、テメエがシネ！」「地黒！」「地黒じゃねぇよ！焼いてんだよ！？バ～カ！」「もしかして、焼いてんのォ～？」「だから、そうだッつってんだろ？ってか、恋人同士みたいな会話させんじゃねぇよ！」成程、なかなか洒脱な受け答えをするものである。「オマエラはいいよなァ？気楽で、ちゃらんぽらんで。」「そんなことねぇよ！見ためで差別されて、超苛酷よ？」「マジで？」「マジで！」「でもさァ、ガンバル・マンなんだろう？」「はァ！？」その異様極まりない場は長期戦の様相を著しく示してきた。
他者を見下し下眼遣いの物言い、「上から眼線で遜れ！」社会を見下ろしながらこう呟く、「何だか、寂しいの！」。マスメディアが創造した理想的不良少女像に当て嵌める努力堕落する努力、視線をやらざるを得ない格好で生きた証を残すべく。自堕落では心は充たされず。考えてることはオイラと大して変わらなかった。男に媚びないスタイル精神性然り、生き様自体が男前だった。
因みに、オレは産まれてこの方、大人しい女に出逢った事がない。

一斉にみんなが或る方角を向いた。

何だこいつ？ゆらゆら現れたのは狂気を仄めかし、「あ、そう云う系なのね？」的毬栗坊主にジャパニーズ・フンドシ・スタイル、天才肌のバカ、ライク・亜・ホーキング博士（動きがね）。狂人酔狂者が武装戦線最前線フロント・ラインに飛び込んだからさァ大変！ザッツ・ライト！オ

レの許容範囲を示すリミッター、エラー表示が出ました！半裸に、“スケベ代表”の襷（パーティ・グッズ）を掛けた男、流石はクール ☆ キッズ代表！颯爽と大衆の面前に現れたかと思うと急激に顔面の弛緩を緊張に変換張り詰めさせ、背筋を伸ばしズバッとファイティング・ポーズを構えキメッ！、そして、一旦、聴衆の御機嫌を伺い、しかし全くの無反応、正に不態な身の上だった、そんな自らの様にならない格好を嘲笑うかのように突然突如感極まって大笑いしだした。これにはオレもヤラレタゼーーーーー！！！！！その手が在ったか！狂騒は収束に向かって行った。我々に取って無益で希望のない慈善程恐ろしいものはないと恐れおののき、煤けた人間愛を味わうや最早地獄の闇の中に帰りたくなった。これで賢明なる読者諸君はもうお解りだろう。彼が不条理な英雄である事が！その情熱によって、また同じくその苦しみによって、彼は不条理な英雄でありスケープゴートなのである。更に自らの悲惨な在り方を隅々迄知り尽くしそれらが迫り来るのを手を拱いて見物している。大衆に対する侮蔑、死への憎悪、生への情熱が全身全霊を打ち込み、しかも何物にも成就されないと云う、この、言語に絶した責め苦を自ら招いたのである。これがこの地上の情熱の為に支払わねばならぬ代償である。慈善と偽善は同じ発想から産まれた一卵性双生児である。偽善とこれ程間近に取り組み苦しんだ顔は最早それ自体が慈善である！これは偽善に慈善が勝利した事を意味する。彼はズタズタの精神を立て直しシーシュポスになりきり、この微細な瞬間、この相互につながりのない一連の行動こそが我々の運命になる事を、彼自身によって創り出され、彼の記憶の眼差しに結びつけ、やがては滅亡によって封印されるであろう運命と変わるのを凝視している。こうして、人間のものは悉く総て只管偽善を起源とすると確信し、盲目でありながら見る事を欲し、しかもこの世には始まりも終わりもない事を知っているこの男つまり彼は常に生き続ける。運命賽子もまた転がってゆく。それは人間たちの間で解決すべき方向に向かっている。不条理な人間は自らの責め苦を凝視する時、一切の大衆を沈黙させる。

すると今度はそれとは別の処で盲人が何もないところで何故だか蹴躓いて転倒していたので助けようと歩み寄ろうとしたらば、「近寄りたくないから離れているのだけれども、敢えて歩み寄って来る豚ども！くわァ嗚呼！薄汚え好奇眼でオレ様を睨みつけるんじゃねぇよ、ＶＯＫＥＥＥＥＥーーーーー！！！！！美しき障害者（様）が困ってんのに、シカトしてんじゃねぇよＫＯＬＡＡＡＡＡーーーーー！！！！！糞豚どもがァ！死んで償え！生きて出直せえやァーーーーー！！！！！」喚き散らしだしたからオレは逃げた。流石にそれはないだろう？って。

ここでふと考えたのは、盲人の倖せは、全人類が今其処に全盲となることにより生じるのではないか、と云う事である。人間と云うものは五感によって探りを入れて平常生活しているものであるが、それがもしも第六感の存在が全人類的に常識と云う世界に我々のような人間が独り、「ポン！」と投げ込まれたら、肩身の狭い思いをするだろう。そして、不倖せに嘆くことだろう。またそれは、周囲の糞外道どもがファックし捲くっているのに対し、テメエだけ何故やれねえんだ？と云う煩悶に置き換えられ、その他総ての倖せ不倖せの対比（相対性による）に用いることが出来る。これは、自らを正義と疑わない者らによる特定少数の犠牲を代償とする不特定多数の倖せを目論む者らの破壊行為につながるのではないのだろうか？危険極まりないユートピア

思想。答えはない。
@路上、机上の空論愚考に華を咲かせてい、盲人に遠くから見惚れていたら、いつの間にやら、「結局それかい！」。双方リーダー格と幹部格が抱き合って有終の美ＨＡＰＰＹ ＥＮＤＩＮＧ．終いには互い見つめ合って抱きしめ合いハグまでブチカマす始末（の悪さ）。水着ＧＩЯＬＳらともいつの間にやら打ち解け合ってい、「メイク大変でしょう？」「そうなの、行く前に疲れちゃうのよね？」「そのバッグ何処で買ったの？」「あ、これえ～？」「ところでさァ…。
」「嘘ォ！？世間て狭いよねえ？」「え～？見えな～い！」ってな感じで戯れてやがる。下らね。やってらんねぇよ、まったくよォ！自然と湧き巻き起こった拍手の嵐は暫時鳴り止まなかった。
平和を願った魂、ボクは後悔する事にしました、（ファック・ザ・）糞美談に強いられた不本意な苦痛の最中で。燻ったような意義申し立てをするぜ？ＤＡＫＡＲＡ，一杯のかけそばが在ったらオレは速攻ブチマケル！そしたらきっと、「オイテメコラ！ナニシトンジャ？コラ？ハヨウコッカラデテケヤ、ボケエ？」この街を追い出されるかも知れないけれど。打ち消すように手動で嘔吐感を手繰り寄せてゲホゲホゲホゲホホゲホゲホゲホゲ噎せ返るオレを冷視冷遇に至る唖然キョトン・ウィズ・ホワイトアイズが痛めつけたからもう身も蓋もないくらいに襤褸糞さ。必殺！物笑いの種撒き也。アルコール中毒患者の父親に密着、寄り添い脅えながら頑なに眼を瞑る少年の祈りはきっと世界の総ての価値観を揺るがす平成※※年十二月二十八日平日午後六時五十五分。この子は、自らをこの世界につなぎ止める唯一の絆が父親の角張った掌だと云うことを知っている。狂ったように吠え捲るダックス・フンドも去ることながら、その光景をじいと見詰める中学生の類稀なる麗しき眼力は極めてエキセントリック吸い込まれそうだった。「こりゃあ、ＮＡＮＤＡＫＡ倖先いいじゃねぇかよ？なァ？」それにしてもしかし、こいつら祭りかなんかと勘違いしてやいないか？オレの愚考はさて置き終いには皆で万歳三唱迄する始末。そしたらもう、万歳三唱から逃げ帰り、独り孤独に自室で志ん生師匠のお世話になる訳ですよ、はい。貯水タンクみたいに肥えた女は、ギャル軍団が去った後、「何だよあれ？人間？」と吐き棄てた。

六、失敗した、オレの今日の人生。

それから暫く経ってテレヴィジョンに現れた上辺頭艶也は何だかシリアス感がＳＰＡＲＫしていた。スケープゴートの振りしたニセモノ。サード・サマー・オブ・ラヴを地で行く強欲無道のクレイジー・メシア。ゴッド・イン・ザ・ティーヴィー、ライク・ア・カリスマ。陰鬱なる昂奮、下卑た笑いを排除して。駅前を散歩しているところを捕獲され、泣きじゃくりながら強制送還されたネイキッド餓鬼イズムの如くじっと見詰めるＴＲＵＥ ＥＹＥＳ装うＦＡＫＥ ＥＹＥＳ．一寸イカレテルけれどあれのリズムは最高だって噂の男；艶也は、妖しげな雰囲気の煌びやかさに彩られたケバケバしいロン髪を執拗な迄に撫でつけながらテレヴィ・カメラに一度キスをカマしてから徐にステージ上からこう言ってきたんだ。

「お前らは世界の破壊を横眼にテレヴィジョンを観ている。総てはまやかしだ。狂った世界を破

壊しろ。オレは確かに狂っている。だからこそ、道化の振りをするのだ。あいつらの罪まで背負わされるのは御免だ。そして、今、心に在ることだけを伝える。そして、オレがお前たちを救う。破戒か？救済か？総ては解釈による。オレの言葉は永遠に残り、数百年後にこそ真意を理解されるだろう。オレたちは死なない。リヴ・フォーエヴァーだ。この世界に厭気が差して一日に現実逃避を千回以上やったことのある奴、手ェ挙げてくれ！」

オレたちは素直に手を挙げた。そして、艶也はこう叫んだ。

七、「ＤＥＡＴＨ ＴＯ ＰＩＧＳ！！！！！（豚どもに死を！！！！！）」

時は来たりだ、もっと凄いことが起こるぜ？時は来たりさ、そいつは極めて確かなことさ！我らが待ち望むべきは、ほんのそこまで来ているのさ！

「オレはただ、やり方を教えるだけだ！」

…って、アブネー！騙されるとこだったぜ？オレはこんな奴なんかに騙されまいとエア・ピストル（㊟モデル・ガンではない）を握り締めて、テレヴィジョンん中に我が物顔で居坐る上辺頭艶也を、今、撃ち殺してやったったぜ？まあ、それで、殺しゃいいって話でもないし。殺さなけりゃ、それわそれでつれえ。死刑反対論者の奴らにはこう訊きたい。「あんたの嫁と子供、眼前でぶっ殺されてそれでも死刑反対主張出来んのか？」って。話よ？

八、「飛びたいけれど飛べないよ。もう、ホンット、誰も信じられない。だってさァ？どれだけあたしがあいつの為にしてきたと思う？あれだけあいつの為に尽くして来てそれなのに捨てられた。こないだだってさァ…？ああ、もう、厭だ！キメたい！神も仏もありゃしない。私の魂は無に限りなく近い。きっと誰かが私を導いてくれる。私を染めてくれる。そうずっと信じていた。そして、私はあの人に救われた。あの人に少しでも近づきたい。一秒でも多く一緒にいたい。嗚呼、なんと我が生活の虚しきことよ。あなたのことを思うたび、それを思わずにはいられないのです。狂った世の中だから、如何なったっていいと思えば、楽に生きられる。けれども、諦めるには早すぎる。生まれて来なければ良かったなんて思いたくもない。」ほざく、そんなイカレタ麗しきベイビー佐伯美草（２４）は信じる宗教の集団催眠、その呪縛から決して逃れられない。

日は暮れて、

暮れて、それでも平和だった。

結局、何も変わらなかった。（少なくとも、オレの知り得る限りでは。）

九、地獄の二ノ宮金次郎の帰還

「またつまらぬものを喰ってしまったＧＷＯＧＵＥＥＥＥＥＥＥＥぐおえげえええ
ええ・・・・・。」と高架橋から嘔吐した、サラリヰマンの吐瀉物を全身に夥しい量浴びた今日、オレは既に何にも感じなくなっていた。それを絶望と云うのです？知ってるとも〜♪これも功徳ですから。絶望性疾患に苛まれそのコアと、「睨めっ子しましょ！アップップ！」ってか？感覚の共有を拒み、絶望の連続。現実は溶解してしまった。煙のような生活。夢のような情熱。死の威厳。最果ての打開策…。しかも、生憎その光景は、予め用意されていたが如く、違和感を全く感じさせない程にオレは余りにも醜過ぎた。虚無に依って囚われの身となったオレはファンキーなリズムでハイハイをして帰る。

※ リヴ・フリーキー！ダイ・フリーキー！ ／ ランシドのティム・アームストロング
※ ビューティフル・ピープル ／ マリリン・マンソン
※ アデン・アラヴィア ／ ポール・ニザン
※ シーシュポスの神話 ／ カミュ
※ マルドロールの歌 ／ ロートレアモン伯爵

哀れであると同時に、宿命的ですらあると感じる或る種のブザマさ。

一、ドラマ仕立て

おいおいおいおい及川奈央。何なんだよ？南波杏。なんつって。自らは決してエロい話をしない。蔑んでみても、やっぱり下らない話をしている。超エキサイティング！ハプニングのない人生なんてハプニングのない人生のようだ。ミニスカ清掃婦（推定年齢五十八歳）が向こう側を向いてスカートの下の暗闇、観音様をこれ見よがしに突き出してキヤガルゼ、ベイベー。ベンチを只管に暖めているオレの人生の縮図のような現在のこの身の上、それを嘆きながら我が運命を呪詛呪詛呪詛。心して聴きやがれ糞外道ども。これはこれは。とんだ粗相を致しました。私の一存では方向性は決め兼ねます。はい。申し上げ難いのですが、これには検討の余地があります。拝み倒して、ドロップ・アウトとのことで御座いまして。はい。御機嫌よう！そんな感じで、ダラケ三昧風太郎、グウスカピイと惰眠を貪り喰らう毎日終わってるって？「そんなバカなことあるか！？」ガッ、ビーン！左様で御じゃりますう。
違反はなし、しかし、常軌は逸しているオヤジ。ドカチンの格好で、しかも歩き方が、（微妙に）ヘン。ガイキチ？キョージン？キチガイデオロギー体現者？いえいえこれでもれっきとした健常者なんです。「ここら辺の人？ねえ、ここら辺の人？何、それ？ケータイ？おいちゃんにも見せてくれよお～！」と、うわ、凄え弩美人！余計なものを見たもんだぜ。貴方の為にこの儚い命、捧げてみせます咲かせます。我が命、朽ちようとも全く以って構いません。眼を見張るものが在るイカした麗しきＤＩＶＡ．愛しのＢＡＢＹ！アトピーに侵食されたその艶かしい御御足がまた堪んねえのよ！（それがまたそそるのよ！いやマジで！グッチャグチャで！）咬みつきてえなァ！血湧き肉踊るぜ？あ、パンツの喰い込み直したよ、世紀の衝撃的瞬間。ってな感じの、可愛い可愛い女中学生（もう、食べちゃいたいくらいよ、佐川くんみたいに！）に絡んでいたアルコール・ジャンク、夢と希望を股間に詰め込んでその言い訳だけで生きつないでいるアヴァンチュールおじさんは通り縋りにさっき、オレに対して、「あんた、男だよなァ？」と、訊いて来た。
「一寸だけ呑ませてよ～、お嬢ちゃ～ん！」そう言って女中学生の手に握り締められていた清涼飲料水を強引に奪い取りその場で味見し、その場で、「ぶううううーーーーー！！！！！」と吹き出し辺りに霧を発生させ口に含んだそれを一気に撒き散らしたアルコール・ジャンク。「ぶえええ～～～～～！！！！！何だこりゃァ？これ、ザーメンの味じゃねえかよ～？なァ？今の若い衆はこう云うのが好みなのかい？え？ドスケベがァ！じゃあさ！じゃあさ！キスしていいか？キスしていいか？なァ？キスしていいか？」こんな奴が“キス”と云う文言を口にした違和感。そして、類稀なる論理的思考！陰鬱なる昂奮を擁しつつ捲くし立てていた。おお、ファンタスティック！これはモノホンだ！虚無に揺られること十数年、ゆらぎゆらめく丼感情、傍観者の分際で否定ばかり、自らは決して何もしない奴ことこのオレは、「アブネー奴！地獄絵図だな、こりゃ。好きだけれど。」そう呟く。そして、基本真面目ベースだからこそ、蝿が体に集る。こいつァ、縁起がいいや！「ねえさ？一寸、希望ヶ丘迄行こうよ！」って、一寸、行くなよ！ってか、何処

だよ？それ！うわ、飯、拡げちゃってるよ足許で。ここで喰ってたんかこいつ…。
何も感じないが、感じたい。感じないからこそ、感じたい。やりたいことを只やるのではなく、やらなきゃいけないんだ！でも、其処迄しなきゃならねえんかよ？其処迄しなきゃならねんだよ！ガタガタ言うならやらせろぼけ説も飛び交う中、「今、困っているんでしょう？」的ＧＡＮＭＩって、調子ン乗ってんなオレ。仔狗の如き助けをオレに乞うているような気がするぜ。エロイヤラシイ眼差しを武器にするちゃんちゃら可笑しい上眼遣い女中学生。「いそがしいんで、それじゃ！」と、立ち去るのを我慢汁たらたら我慢して、「久し振り～！」と、知人を装い、女中学生、今、奪還するぜ？“正義”の為に、今、立ち上がるぜ、ＤＯ ＴＨＥ ＲＩＧＨＴ ＴＨＩＮＧ．さァ、気づいてくれ！無理矢理に男らしさを誇示しようとしていることを承知の上でその努力ぐらいは買ってくれよお？「久し振り～！」と、言ってくれ！そうして意を決し重たい腰を上げ、「久し振り～！あの、元気？時間ある？一寸さァ…。ってか、その人、知り合い？じゃ、ないよねえ？」。ところがどっこい、女中学生は、「は？」。（また、ヤベエのが来たよ、マジ、勘弁！）的怪訝な眼差し。いや、違うんだって！オイラは味方だってばよお！だから、喰い下がるぜ？その意気が功を奏し、ついには最悪の結末を迎える事になった。（ぐすん…。）
長期戦の様相を呈して来、アルコール・ジャンクの発言に対しオレは、「そんなこと言ったら、やっちまうよ？」つったらば、赤い髪の毛の、次世代サイバー・パンク・ギャル（進化形）みてえな奴（集いの誘い断ったら絶対キレる系）がやって来ていて、「やってもらおうじゃないのさ？」。英雄は遅れて現れるとは正にこの事か。そして更に挙句の果てには、声には出さずに、「な・め・と・ん・の・か！」。（読唇術を駆使して読解。）脅威的発言で始まる、ＴＡＫＡＲＩの恐怖から逃れるべく、ＩＳＡＩＤ，「あ嘘です、すいません…。」退散。くわァ、だらしなくなっちゃったよ！カス野郎はカスみたいなドラマに出演しているとはこの事也か。ってか、「あの人は今！？」。アルコール・ジャンクは既にいね！そして事態は一気に収束に向かって行ったのだった。一件落着か。ありゃねえなって思っていたが、オレがこりゃねえな。我が身を儚むぜ。
背中越しがなり聴こえたのは、「危ない処を助けて戴いて、本当に有難う御座います！流石ですね、姐さん！」「まあな。昔はあたしもこいつら、あ紹介するよ…、」「憂い～っす！」「憂い～っす！」「あ、今日は！」「色々バカやったなァ…？ヴィダルサスーン狩りとか、よくやったよ。はは、丸くなったよ、これでもうちら…。」こりゃまたオールド・スクールな。遠い眼をして呟いてんだろ？ってか、ヴィダルサスーン狩りでヴイヴィ言わせてました話？そんなんいらねえから！（いや、マジで！）翌日、オレは原因不明の全身関節痛に見舞われるだろう。赤鬼にビジレークを並べ立てられ哀れな容貌に崇高なる勘違いの才能を擁したオレは、救出劇に関するガセネタ掴まされた感覚を払拭出来ずに見事ブチノメサレ、砕けた、屑の如く夢と希望を抱いて、それでも格好つけることが仕事だと自らを慰めた。釣果たるレゾンデートルを狂い狂った会計から弾き出し、その、雀の涙を呑み込み血の涙を流す。暗号化された都市で襲撃される恐怖に怯えながら。そんな胸中の諸事情から、オレを呼ぶ声がする。だからオレは敢えてこうレスポンスするぜ？「生を憎み、死を愛す！」正に、ガッチガチのウルトラＣだ。

二、スキゾディアックに妬けるぜ！

ジャ、ジャ、ジャ、ジャスト・ライク・亜・プップピドゥ、再現者か！派手な足取りモンロヲ・ウォーキング！「あたし、振り返ったらもっと凄いわよ！」って、背中に書いて在る女。そして、何て素敵な素っ気ない態度！チラシ配りのあのテンションに対する反応が見事な迄に軽〜くあしらったような気怠げリアクション！いなせなリアルでしょう？嗚呼、格好良過ぎるぜ、ＣＯＯＬ☆ＢＥＡＵＴＹ！愛し愛しと伸ばされた手を払い除けて、「鬼さん、こちら！」か。しかも、問題はあの着こなしだよ。敢えてスタッフ・ジャンパーみてえのを纏う事なく羽織る事もなく、腰に巻きつけちょい悪気取るなんてクールな着こなし！嗚呼、素敵過ぎる！艶やかなる後姿の強烈な印象とベイビー・ドールの激烈な残り香、甘き香だけを果敢に残し、オレから去って行った。
そんな後姿に憧れているからオレもこないとこで何故にやってっか判然としない桃色の作務衣着曝した訳の判らないチラシ配りはモロシカトし、歩速度を上げてじりじり近づき、そして女を追い越した。そうしたらば…、って、振り返って損したよ！オレの頸部回転力返せ！そんなこと言ったって無駄だって？知ってっよ、そんなこと！知ってて言っている確信犯なのさ！オレは！
この、心内に於ける嘆きの呟きすら返せって言いたいわよ！それはさて置き、それについては改めて詳しく述べるとして。（大してその必要性は叫ばれていないと云う事実は否めないが、）バス停留所ベンチの在った場所（先程の事件現場）から停留していたバスらに沿ってステーション・ビルディングに対し横断し右折、公道を隔てて居坐る駅前広場を更に伏目がちに縦断し、駅改札前に出たところを更に左折し、直進、また右折、高架下を掻い潜り、擦り抜けて徒歩約十分？充分過ぎる程に寂れ果てた雰囲気の坂道周辺、両脇に在るのは、閉鎖されたホーム・センター、及び私有地の看板が突き刺さり雑草に塗れ柵に囲われた空き地ぐらいなもん。民家も疎らに在るあばら家みてえのが。それが現在地。（ってか、こんな描写、意味あんのか？そもそも！）んで、さっきの女、モデル立ちして信号待ち、ボディ・コンシャスな衣装はピッチピチ、マジ、堪らねえ！ジャンパー腰に捲きつけてんのに、ヒップ・ラインが浮き出てやがる。そのヴォリューム感が凄いの何のって！くねくねくねくね歩っから果たして一体、どんな女かと思って歩みを進め振り返ったらよォ？全っ然！大したことねえじゃねえかよ？いやマジで！勘違いファニーＧＩЯＬが！しかし、オレのＡＫＡＲＡＳＡＭＡなる振り返り、その事実の存在自体を否定するように視線は決して融合させず、意識下眼中に全くないことをＭＡＺＡ-ＭＡＺＡと魅せつけられた。偶然性尾行を撥ね退けるが如く威嚇的歩行は確固たる自我、「え？綺麗だって？あたしもそう思ってっから。いや、マジで！」に裏打ちされてい、それに対しオレ動揺を隠し切れず、またそれすらもシカトして女は建造物に威風堂々と這入って行った突っ込んで行った。
そんで思わず立ち止まったよオレは。ってか、こんなんあったっけ…？果たして一体いつの間に…？変わっちまったぜ、ここいら辺りも…。オレの知らねえ処になっちまった…。元からよく知らねえけれども…。それにしてもこの壁、どんだけあん（続くん）だよ？さっきのサッチ・亜・ファニーＧＩЯＬが吸い込まれて行った建造物。デカ！何だこれ？マジ、何だこれ？凄え建物だなァ？これぞ正に田舎の金持ちが建てる、周囲の自然環境を著しく害している事に気づいて

いるのか？いないのか？判然としない、白亜のライク・亜・ヴェルサイユ宮殿也。滅多矢鱈にデカ過ぎる、眉唾カルトの脱法異形建築物。（一応、宗教法人らしい名称が門扉横の壁面に切り刻まれていた。）ぶっ壊し甲斐がありそうだ、ぜ！ま、どっちにしろオレには縁も縁もない代物だぜ、ど畜生がァ！しかも、今日、花曇りなんだぜ？在り得ねえって！それは関係ねえか。でも、映えるんだなこれがまた。うわ、怪しく蠢く厳ついオーラ、真ん前開放サレタ門扉から、何か出て来たぞい？眉間部にハーケン・クロイツの焼印を刻まれし十字牛（国産黒毛和牛だと邪推される）に跨って。フリーキーでミニチュア・サイズのクソオヤジ、アルコール・ジャンク登場！楢雄＠六白金星（ＢＹ 織田作）直系、「おまえらとは気合いの入れ方が違うんだ！」と言わんばかりに総髪、紋付羽織袴を纏い白足袋姿の正装で。ってか、「何でこんなとこいんだよ？」。水戸黄門じゃねっつの、ファック！そして、猿芝居寸劇が始まった。何だ？この、茶番。「私の仇を取ってくれ、天下取りしようではないか！」十字牛の手綱を取る、ライク・亜・ゲバルト・スタイル、ドカヘル！グラサン！バンダナ！顔を覆った迷彩ギャングスタは、九十度以下に内角腰を彎曲させて、「有難う御座います！しっかりと、使命を遂行します！」だとよ？顔（てか、そう云う顔なのかよ？赤ら顔っつうの？素面なのか？）をこちら側に突き出し、「判るよなァ？」的雰囲気で眼を剥いて「暴力はやめて下さい！」とこちら側が言う隙を与えずオレの腕を取るアルコール・ジャンク。何だよ？「今から、さっきの女、ガチ拉致すっからっよお？見てなあんちゃん。」誰があんちゃんだよ？そしてギャングスタを更に数人引き連れ坂を降りつつ去って行った。わ、凄えな、旗持ちすらいるよ。黒地に白抜きの勘亭文字で、“殺到可何流”だって。何？意味不明～。すると振り返り、ゆったりとした速度でわざわざ戻って来て、「はい、拍手～！」。何でだよ？しかも、やる気ねえんなら、よせよ？テメエラも。って、うわ！ギャングスタに刹那眼配せしたかと思うと懐から何か出した。「持って来てますよ～！はい、ジャポニカ！いらん？ジャポニカ学習帳。あると便利だよ？いらん？あっそ！あと、そうそう！言い忘れてた！儂は指名手配中だからよ、先を急ぐぜ？それじゃァ！元気でな、あんちゃん！」だから、誰があんちゃんだよ？そして、風のように嵐のように去って行った。指名手配中と云うのは洒落なのか？本気なのか？それとも、ハッタリなのか？判然としない。世代間の軋轢特有、感覚の相違によって。そしてあいつは、単なるバカなのだろうか？はたまた天真爛漫な阿呆なのだろうか？
それにしてもまったく、あいつは、粋にいなせにいい趣味してやがんなァ！なんて思っていたのだけれども、そしたらばあやつらの後方、オイラの周辺視野に収まっていた上空の鳥、疲れ果てたように見事墜落。正しく飛ぶ鳥落とす勢いだ。オレはその屍の近くに徐に近寄りそしてつううう～ッと、粘着質な唾を垂らして周囲の闇に開かれた眼差しに気味悪がられた。オレはシャイ害だから、「そうだァ、オレも大事な事、言い忘れてたよ！お倖せに～！是非とも結婚式には呼ばないで下さいね！（笑）マジ、キツイからっ。街でまた出逢ったとしても、勿論、声は掛けないで下さいね！（笑）マジ、知り合いだと思われたくからっ。Ｐ.Ｓ.それじゃあね～！バイバイ～！」と満腔の謝意を込めて心内で大きく呟き小さく手を振った。

三、蹴るゥーぜ？Ｊ・Ａ・Ｍ・Ａ・Ｄ・Ａ！

そして、ここ蒼穹（あおぞら）広場で髪の綺麗なキッズたちを眺める。「ここは、みんなの広場です。ＤＢＺ（童貞ボーイズ）は、仲良く遊びましょう。保護者の方はお子さんから眼を離さないようにして下さい。」傍らには、“草枕”。つまらねえから、捨てた。傍らのゴミ箱に。突っ込んでやったったぜ！ってか、夏目漱石て誰だよ？「いやさ？一寸、幼児拐しでもしようかな？って、思ってさ。」なんてな冗談を知り合いに声を掛けられたら即興ＫＩＬＬＥＲ ＪＯＫＥ装い披瀝しようと企んでいるのだがしかし、知り合いなんていねえし！妖艶なショッキング・ピンクにてらてら輝く、補導員の腕章を二ノ腕部、これ見よがしに装着しメルヘンチックな衣装を纏ったクソババアがイケメン優愚連男様とエロいディープ・キッッッッッスをしている。粋な計らいしてくれるじゃねえかよ？なァ？なかなか見処在るじゃねえかよ？リアル・ライフさんよお！こりゃあ、燻っている場合じゃねえな？「Ｉ'ｍ ｎｏｔ ＲｏｃｃｃｃｃＫ！！！！！Ｉ'ｍ ＣＲａＺＺＺＺＺｙ！！！！！」叫びたかった、ぜ。
そんな出来事がＮＡＮＤＡＫＡ… 心のどっかしらに引っ掻き傷をつけたのだろうか？狂い狂った記憶が甦った。ドタマん中に左利きの女が落っこちて来て、其処から在り得た筈のない記憶が生成。果たして一体、これら一連の出来事（及び、発言）は錯誤行為の賜物なのだろうか？しかし、経験は常にイメージにしか過ぎない。ＮＡＺＥＮＡＲＡ，経験自体を実感した刹那、もう、その経験自体は過去の遺物と成り果てているから。偶然にしては出来過ぎてるって？そもそも現実なんて如何でもいいだろ？現実の皮膜を引っ剥がして。幻覚に襲われた精神は判断力を失い、絶望に蝕まれた精神が自らの病と遊び、精神が本能に打ち勝ち、苛々と恥じ入っている翼で心から遠く離れた処まで二度と帰って来ないように逃げて行く…。
「知ったこっちゃねえよ！」と泣き崩れる、現実の延長線上に位置する彼氏いない歴１００年の哀しき遊女の恥骨にクラッシュ＆ ヒットした現実の破片。過酷な世界現実にセカンド・レイプされ全身全霊でおぞましき我が身をぷるぷる震わせながら、自らの影を血で濡らす。果敢に無害の甘き香鱗粉を撒き散らし吐瀉物舐めて、ちらちら死ぬ蛾の如く。ギミックなしの、ジレンマと葛藤しよっかなァ？（Ｓ）の足音掻き鳴らし精神的歪みを矯正す。恐慌状態で、女は狂気を撒き散らし叫びながら駆け寄って来、オレの眼前急激に立ち止まり暫時恍惚として我に帰らず状態であったが、「あんま見ないでよお…。」と、頬っ被りするように、頭部を覆い抑え込み徐にしゃがみ込むとゆっくり自らの両腕を左右に拡げながら双手を挙げ立ち上がり体中血みどろではあったが、またそれは然し極めて美しく、翼を拡げ地獄で踊り狂う堕天使、はたまたそれは堕胎告知をされた女神のようであった。
巧妙に仕組まれた象徴が現実に世界の危機を呼び醒ます。これを只の偶然と呼ぶか？奇跡と呼ぶか？同じ事象を目の当たりにして、或る者は単なる偶然だと嘲笑い、また或る者は神の思し召しだとほざく。阿呆かっ。まあ、結局は、その人の持っている常識がものを言うんだろうね？

四、ＬＯＳＴ ＯＦ ＭＹ ＬＩＦＥ

若者らしく、ふと絶望に眼が眩んで覚醒した翌朝。そんな精神状態の朝はロックン・ロールの自殺者を聴きたくなる。気休めの希望？なんてなもんはもうとっくに買って在るよ、否、買って在

ったよ。そんで、とうに売っ払っちまったよ！矢張り、全身を原因不明の関節痛が蝕んでいた。有害物の博覧狂気（敢えて、スペリングをミスするぜ？）、誠に以ってオレ様はいじらしいくらいであり、街の喧騒、夏祭り自体は御免を蒙って不貞寝の床に、子宮破壊をＢ．Ｇ．Ｖ．として、ザックリ風流三昧のこのオレは、古本のライフ誌を自室に持ち込んで、チャールズ・マンソンの狂気めいた顔の近影を眺めている。その姿は、果たして一体如何なる不逞な屑男に見えるであろうか。誰もいないところで狂人の真似をする誘惑に打ち勝つオレは、花火の爆裂音すら聴こえない。
「クソみてえなドラマ垂れ流しやがって！下らんテレビだ！お母さん、ＮＨＫに変えなさい！」「お父さん、これ、ＮＨＫですよ！」って、アブネー奴！そう云うことはちゃんと観てから言えよ？面白えかも知んないじゃん？オレは好きだぜ？（只、あんまキョーミねえけど？）と、まあ、あいつがそう言ったあの日から総ては狂っていたのかも知れない。差別的発言、公の場でそんな物騒な発言したらマジ、即消されるぜ？ここでしか出来ない事をやろうとしている少し恥ずかしがり屋の愛さんは（あオレ愛さんじゃねえや）オレは、現実世界に魘され積極的に拒否られる。感情表現が異常発達しそれに見合った適語が常に見つからない。このようにして、言語化後即刻価値ガ暴落スル。そして、森脇健児をブチノメス為だけに生きている。（よい子は真似しないでね！）またそして、生きているか死んでいるか判らない生活を送っている。
岸田劉生の麗子像ようなこいつ（義父）なのだが、官能小説ぐらいしか読んだことないから（官能小説は、断じて素晴らしいものですが、そればっかと云うのはちと少し多少ですが問題があると思います。はい。）オレの小説なんて理解不能だと思っていたのだがＮＡＺＥＤＡＫＡ，小説を書いていると言ったらば如何しても読んでみたいとか言い出してプリント・アウトして渡したのだが、“贋世捨人”てえ作品で描いている場面と同じようにして、「糞の役にも立たねえもん、書きやがって！」っつわれて、千切り、投げ捨てられ、オレは急いでその破片を拾い集めた。原稿は作家に取って命である。…なんてなことは勿論なく、矢張りと云うか、感想は、「いやあ、面白かったよ～！」と云う、頓狂なものであった。面白く書いてねえし！しかもその作品に於ける自らの言動の純然たる戯画化にすら気づいていなかった。家事手伝稼業、家業の害虫駆除作業をしている間は、マジ専ら、生きているか死んでいるか判らなくなるから、オレの頭ン中では、その煩悶している姿を打ち消すが如くＬｉｆｅＷｏｎｔＷａｉｔ … が常時爆音で鳴り響いている流れている。

「お弟子さんですかァ？」
「いやあ、あはははは…。違うんですよ、息子です。」

って、バカか？こいつわ！？何、上機嫌なっとんじゃ？でもさ？そう云う単純単細胞ピュアネス、好感が持てるなァ…。

「じゃあ、ここ、ＸＸＸＸくん（オレの本名）、やっといてくれるかな？」

って、単純な奴！何が、ＸＸＸＸくんだよ？平常普段は「おい！」若しくは、「バカ！」な、くせによお？まったく、オレの研究テーマ、“いつも心に太陽を男を捜せ！”調査対象物であることについての期待を見事な迄に裏切らない無茶苦茶な野郎ＤＡＺＥ！？（いや、マジで！）想像を絶するべく、マジ、信じらんねえドタマしてんなあ？「嘗てこのような者が地上にいただろうか？」こんな近くにこう云う人がいるんだァ？って。それだけは、色々勉強になり考えさせられるが！

「先に黙って呑んでんじゃねえよ！」

はァ？今時、そんな事言う奴いるかァ？「オレの酒が呑めないのかァ！？」ぐらい、ライク・亜・天然記念物的絶滅危惧品種並に稀少価値あんぞ？「呑めねえよ！」そんな事言う閑在ったら別のことしてりゃあいいじゃん？大体、今時そんな事言ってたら、下から阿呆呼ばわりされね？痛恨の時代錯誤主義めが！大体、こう云う事言う奴ァ、能＊しに限ってる、オレの超個人的統計、及び見解によればだが。それにだってさ、敬いの念が在れば、しねえからね？（ダチとかと飯喰う時だってさァ？先にオレの注文した品が来たらば、「喰っていい？あ、頂きます！」っつうもん！）オレは、くすくす笑いが止まらなかった…。
レディオのヴォリューム捻り大きくし、

「ん？オウムか？あいつら全員死刑にすりゃあ、いいのになァ！なァ？」

って、マジで、ヤベエー奴！あいつらにはあいつらの論理、及び宗教観が在って、何故、（犯行に）駆り立てたのか等、慎重に問うべきだ。でなけりゃ、糞意味ねえ！それをば只、否定して死刑にすりゃいいって問題じゃねえべ？中傷するのは簡単だ。そして、つまらなそうな奴はつまらない話を本当につまらなそうに語る。
首謀者は幼少期に耐え難きを耐えるような貧困を生き、謂われなき差別を受け、そして挙句の果てには自らの体躯を蝕む身体障害。貧困々窮家庭、貧民窟、スラム（んなもんねえか？）、及び被差別部落出身者が悉く世界現実に対して憎悪の念を抱いていると云う構図は浅墓だ。そのフラストレーションを昇華させ、この世の苦しみ総てを引き受けようとし宗教家になろうとする者すらいる。（特定少数の犠牲を伴わずに。）しかし、「オレは何度もこの世に甦り、世界を地獄に落としてやるぜ！」ってな烈しい憎悪を抱いている者は少なからず存在する。いつの時代に於いてさえも。首謀者に憎悪の念を抱かせる要因となった世間俗世間に対し、「本当の加害者はあなたたちなのではないでしょうか？」と問い掛けることは出来るが、その問い自体、「はい、ザンネンでしたァー！」みたいなノリで、「本当の加害者は我々なのではないのでしょうか？」と云う自問に帰結することになる。我々総てが加害者であり我々総てが被害者であること、若しくはそれぞれに成り得ることを我々自身、つまり大衆はマジ、ゼッテエ許さねえ！そして、世界を変える鍵は善意の連鎖に在るのかも知れないが、単純な実験の結果からは複雑な結果は導けないかも知れない。ま、要は想像力の問題よ。これやったら如何なるかって判りゃさ、普通に暮らせる

よね。理性のタガが吹っ飛んじゃったら意味ねえけどさ？誹謗中傷批判批難するにしてもさ？「死ね！」とかじゃ、全く話になんねえ。
そして、こんな時はこう思うんだ、「テメエなんて、マッ＊ル・ミュージカルでも見てやがれ！」失礼。じゃなくって。本当の父親が本当の父親で本当に良かったァ。本当の母親が本当の母親で本当に良かったァ。そして、本当の自分が本当の自分で本当に良かったァ。って。しかし、こうも思う。御免なさい。いっつも非道いことばかり書いて。表現しなければならないなんて、烏滸がましい。表現ではなく只の薄汚い暴露でしかない。そして伝えたい衝動に苛まれ、常にネタを探している、欠落している大事な部分が。他人を曝しもんにして、なんと卑しい。嗚呼、なんと醜い。

五、闇に一筋の光、光に一筋の闇、或いは暫く経った或る日の出来事、其ノ壱

「総てが行き詰まり、漠然とした不安の時代であった。その閉塞感は新しい勢力によって打ち破られなければならない必然が在った。この時代に湧き上がったのは、一九九五年の宗教テロ以降、沈静化していた（仏教系）新興宗教団体の新たなる台頭であった。そして、平成に於ける維新気取りの行為であるそれら新興宗教団体狩り、及びその行き着く先として殆ど自明のことであった聖戦現象とは、果たして一体何だったのだろうか？如何云う思惑でそれは行われたのだろうか？或いはその主体であった、歳末助け合い運動の釣果たる募られた慈善金を搾取、二代目石原軍団の異名を取る元ホストらが起ち上げたイケメン・セクシー集団、慈（偽）善団体宗教法人、“ハート・ウォーミング廃仏毀釈”とは一体誰だったのか？
そしてその破壊のエネルギーは一時的であったにせよ、源泉は如何なるものだったのだろうか？等々、疑問に思う。一般論としては、単なるの狂気の沙汰であったことは判るが、それだけではとてもじゃないが片付けられない。何故、一部の狂気が、全国に波及して行ったのか？そして、結果的には挫折したにせよ、何故、その狂気が許されたのか？具体的なところは如何だったのだろうか？云々については全く理解出来ていないというのが正直なところである。新しい神様と云う名の元に、“ＤＥＡＴＨ ＴＯ ＰＩＧＳ ！！！！！”をスローガンに、革命を呼び掛け（ＧＯＤ ＩＮ ＴＨＥ Ｔ．Ｖ．ＳＨＯＷ）、更に、トランス状態で聖戦（Ｇ．Ｏ．Ｄ． Ｖ．Ｓ． Ｍ．Ｅ．）が繰り拡げられた。」
しかし、結局、何も変わらなかった。バカとバカが殺し合ってらァ。共食いしてらァ。ってな、感じだった。ってか、大体さァ？廃仏毀釈は尊皇攘夷として皇室と密接に絡んでいて、我が国の神話世界に歴代天皇を連ねさせ、そんで、王政復古を目論んだ思想家らが仕組んだ、絶対天皇主義的なイデオロギーを形成するが為のものであったのだから、全く関係ねえだろ？（何でこんなに説明的？）糞意味を履き違えている。情報が交錯し、混濁しているぜ？

六、汝、隣人を憎め、或いは暫く経った或る日の出来事、其ノ弐

うわあ、あいつ、こんな処にいた！灰色の映像に陰鬱なナレーション、続いて報道番組に登場し

た男は、オレをあんちゃん呼ばわりした男だった。そんな感じで割と早い時期から殺到可何流（ＳＡＴＴＯＷＫＡ－ＮＡＮＩＲＵ）に着眼していいたオレはこいつが主催する、最近の悪い宗教ランキング第二位に君臨する宗教法人セックス狂団、“無碍の揺曳（むげのようえい）【仮】”を憎む。だから、オレはエア・ピストル（㊟モデル・ガンではない）を握り締めて殺到可何流（ＳＡＴＴＯＷＫＡ－ＮＡＮＩＲＵ）を、今、撃ち殺してやったったぜ？テレヴィジョンの中！まあ、それで、殺しゃいいって話でもないし、殺さなけりゃ、それはそれでつれえ。死刑反対論者の奴らにはこう訊きたい。「あんたの嫁と子供、眼前でぶっ殺されてそれでも死刑反対主張出来んのか？」って、話よ？それでもテレヴィジョンの中では生き続けている、ポリス・メンのコス・プレでスクール・ガールとファッキングする奴こと、本当は死んでしまった殺到可何流（ＳＡＴＴＯＷＫＡ－ＮＡＮＩＲＵ）の眼前で踊り狂う女は、トップレス半裸状態でホット☆パンツ、狗の交尾みてえなダンスで挑発しまくり。

「冗談抜きでさ？厳戒態勢じゃん？最近！こいつらの所為で！マジ、うぜえんだけど？マジ、キョーミねえよ！こんなガイキチ！それに元ホストだか何だか知らねえが、変な奴らが持て囃されている。狂ってねえか？いつまでこんな時代が続くんだ？もう沢山だ。ファッキン・おべんちゃらなんて聴きたくねえ！お呼びじゃねえんだよ！「ＹＯＵＲ ＦＵＴＵＲＥ ＩＳ ＷＡＩＴＩＮＧ！」、輝かしい未来だと？ふざけんな！格好つけばかりで中身がない？上等じゃねえか？それにしても、このダンサー、十七歳にしては大人びてんなァ？きっとおまんこもビロビロなんだろうなァ…。」

引き隠り界の草分け的存在、パイオニア、第一人者、狂える十代のカリスマ、またの名を童貞貴族こと高田殉似（ＴＡＫＡＤＡ－ＪＵＮＺＩＥ）が吠えた！その、デモーニッシュに天真爛漫な態度で得体の知れない初期衝動に彩られた文言をシャウト！気とスパイスの利いた、おぬしなかなかやりおるな的ナイス過激発言である。 すかさずホステスに、「ズバリ言っていいかしら？あんた、そんな狭小な視野の、餓鬼みたいな蒼臭いことばっか言ってたら、もうすぐ死ぬわよ！」そう叫ばれたのだが…。

七、わざとする溜め息

拝啓、月が冴えて美しい季節、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。あ、もう死んでいるから、ご清祥も糞もお慶び申し上げますも反吐もないかっ。すいません。失礼ぶっこきました。足コキパブで、「アチョー！」って、奴らに肘鉄喰らい、アクメ顔でそのまんま逝っちまったぶっ殺されちまった、哀れであると同時に、宿命的ですらあると感じる面白可笑しい或る種のブザマさで死に桜を咲かせた、見事な迄にタッパがない、平然と、「あ、サイン？いいよ、全っ然！」訊かれてもいないのに答える常習犯だった殺到可何流様、（えっへん！そんなことまで私は知っているのです！）ところで、宗教はドラッグのようなものですよね。初めは優しく振舞って、じわじわと人間の肉体と精神を蝕み襤褸襤褸にし、そして、殺してしまいます。しかし、

そ（宗教、若しくはドラッグ）の力によって死人は甦りません。勿論、死後の世界など在る筈もありません。だから、自業自得だと思います。（笑）宗教によって救われ、そして、宗教によって殺されたあなた。冥福はすいません祈れません。ＮＡＺＥＮＡＲＡ無意味だと判っているから。

誠に恐縮ですが、今は亡き、殺到可何流さん（江）。今、私は或る場所に向かっています。

漸く見つかり、身嗜みを諸共やっつけようと這入った其処は障害者用トイレ。しかも、女子便所。こんな場面を誰かに見られたら恐ろしいことになるぅ〜。幾ら擦ったって、取れやしないんだぜえ♪矢張り見られていたァ！もう、仕様がない！あきらめよう。オレはこう言う！「それ、ゼッタイみんなに言って下さいね！もっと嫌われたいから！」オレのどんな過去を見て笑っているかなんて、既に判ってんだよ！もういいやッ。出よッ。ってか、先が、全ッ然、見えねえ！こっちじゃねえじゃん？オレの行き先！マジでオレ、何やってんだろ？凄えさ？遠廻りまでして！出口がマジ見えねえ。何処だよ？ここ？それにしても、眩し過ぎる。何でそんなにヘッド・ライト、アップにしてんだよ？ってか、バカじゃねえの？この糞風？糞雨？流石はファック自然、誰にでも平等に無慈悲だ。痛え！何かにぶつかった！あ、また笑われてるよ。いつもと同じ声音がする。やべ、また死にたくなってきた。マジ、泣きそう。「今やりたいことがあってやっているからさ？」「それって逃げじゃない？」そいつァ、聴き捨てならねえなァ？でも、言われると思ったよ。ご安心あれ。三十歳で、魂は崩れ始めるだろう。いつからか、自分はやられる側なのではなくてして、やる側なんじゃないだろうか？と考えるようになった。だったら、やってやろうじゃねえかよ？ しかし、きっちり一ヵ月後、その意気込みは死にました。何れまたお便りします。
“自殺は果たして、解決なのだろうか？”断末魔の叫び声のような新聞記事。生死に於ける、「善」「悪」のことを考えるとオレは笑わずにはいられなかったＪＵＳＴ ＬＩＫＥ ＹＯＵ． ＮＡＺＥＮＡＲＡ生きることにしか意味はないから。どれだけ多くの人を感動させるような生き方をするか？それでその人の価値が決まるだァ？ふざけんな！どんだけブザマを曝け出せるかだろ！

※ マルドロールの歌 ／ ロートレアモン伯爵
※ アデン・アラヴィア ／ ポール・ニザン
※ 神仏分離・廃仏毀釈の歴史経過
（http://www.d1.dion.ne.jp/~s_minaga/myoken43.htm）

本心は云わないよでも嘘は吐かないよの××××青年世代は叫ぶ、【前篇】

一、当日

「サイクリンッグ！サイクリンッグ！ヤッホー！ヤッホー！」徒歩なのに心はサイクリング気分。格好の餌食に成り下がろうとしているオレは、“（ゴッド・セイヴ・ザ・ファッキン・）プレミアム・シチュエーション”へと向かっているのさ、さ、さ！匕首を持っていないから、暴漢に襲われたら熱血漢に助けを乞い、阿呆漢の振りをしようっと。爛々としている眼つきを隠して伏目がちなる我が実像、ストゥーピィーな姿勢を覚られないようにすれば、きっと平穏無死に辿り着けることだろう。自滅期に於ける悶々とする焦燥感をぶっ潰すが為に、行くのさ！そんなオレは本当にマザーとファックする寸前のマザー・ファッカーだから、自らに相応しい、トイザ〇スで購入した対象年齢三歳以下のラヴ・リングを右手薬指に嵌め、刺青を彫るとアトピー性皮膚炎が完全治癒すると云う奇説を本気で信じ、自慰意識過剰摂取で美意識過剰欠損だから、自美淫行科へと週一回の割合で通院する予定を念頭に置いて、蒼穹（あおぞら）から降り注ぐ陰気な光を浴び骨の髄までずぶ濡れになりながら、「今日は世界がどどめ色に染まるでしょう！」今日の占いカウント・ダウンを半信半疑に疑念を抱きつつ何の切っ掛けもなしに後ろを振り返るんだ！「よし、誰もいない！」呟いたら、不条理なる出来事に境遇、否、遭遇、「もしかして、REKISHI（轢死）寸前？あ、本当にREKISHI寸前だった！」と、叫びて絶命寸前、そんな展開になっても物怖じしないような心構え（そりゃァ、いい女連れてるよな、あんな糞ダッセエ真ッ黄ィッ黄ィの改造車乗り廻してりゃさ！）を持つべきなんだろう、本来は。堕ち着き払いながら国家権力に助けを乞うような。そんな。「でもさ？死んだら、極楽浄土へ行きたいよね？やっぱり！」（あれ？そうしたら、乞食ぐらいしかいないかな？じゃあ、無間地獄がいいかもね！だってさ、歴史上の人物たちに沢山逢えるんだもの！ど・ち・ら・に、し・よ・う・か・な？神・様・の・言・う・通・り♪）思うがしかし、果たして一体、極楽浄土とは何なのだろうか？そして、何処にあるのだろうか？多分何処にもないのだろう。信仰する人間らの心の土間ん中にある筈だ！（P.S.ファック・ザ・信仰心主義者なんで、死ぬのが恐いです！）うわ！何だこれは！？数え切れない程の羽虫がオレの体中を這い廻り、穴と云う穴を塞いでいる。天から降り注ぐのは、二折れ財布（中身はレシートだけ！）の大群だ。オレはそれらが地上に触れるのを防ぐように遮二無二蹴っ飛ばしている。絶望的な才覚によって絶望的な未来を見、そしてそれ自体にキレてることにさえ自己嫌悪。判るだろ？このメタファー！判らないなら、呪われやがれ！でも、このテンションがずうっと続くと思うとうんざりするぜ！（しかし、このテンションは永くは続かないだろう。そして、何れにしろ内実、まったく意味がないのだろう。それは恰も、虚し過ぎるMY LIFEの如く！）傍らの電柱支柱には、「KONISHIKIってさ、あれだよね？小顔だよね！」と云う謎めいた文言が刻み込まれているのが見える（不意を突く単純意見に顔面蒼白だ）、通称、曼荼羅横丁。
溢れ返る御襤褸掘っ立てバラック群の垣根には公明党のポスターポスターポスター。大衆酒場、『サイド・キック』は今日も繁盛してやがるぜ！煩せえよ、軍歌がよお！そんで、さみーよ！心

身ともに。ライク・ア・（半狂乱）みすぼらしくて美しい世界か。誤解と悪意と社交辞令だらけ、昂奮し緊張し雑談に塗れた大衆ども。大衆どもは、オレのセンスなんてものは老婆の帽子にコサージュを飾りファッショナブルだと思っている田舎娘に等しいと曰うが、「そこがいいんじゃねえか！？なァ？そう思うだろ？」まさに、トータル・フラストレーション・イズ・ビッグ・××××だぜ。傍らでは、狗が糞してる。「汚ねえなァ…。」
オレはぶらり一人カフェめぐりの旅。でもね、死化粧を施すでもしないと外出出来ないような年齢なのよ、あたし！（可愛い子にはナチュラル・メイクをすればいい！）瀟洒だが朽ち果てる寸前の近代化遺産カフェ、『蹴る鳥』に半死半生の精神状態で辿り着き、突入！したんだ。理由はねえ。否、ある。ふう〜、着席。「ご注文は？」「おすすめで。」「けっ！」えっ？メニューの札は唯一つ、『栗地獄』と書かれたものだけだった。骨董品みてえのがこれ見よがしに飾ってある店内。B.G.M.は勿論、民俗（調）音楽。片眼が潰れているのを隠すようにシルク・ハットを目深に被り、小洒落た感じのする乞食（只ならぬ雰囲気男）が隣に坐って来、「私はね、あの街から来たんだよ。」そう呟いて虚脱感丸出しの姿勢で坐り込んだ。あの街って、何処だ！？そして、落花生の殻を割るオレの仕草を見て、こう言ったんだ。「あんた、左利き？右利き？」その訊き方は、物凄く格好良かった。小脇に抱えたステッキ、その先にはスタア、小粋に被った三角帽、その先にもスタア、好奇心剥き出し、歩き廻る甚平さんを羽織った餓鬼（ってか、茶髪になんかさせんなよ？）と虚脱感全開の乞食。その対比！何だかオレはくすくす笑いが止まらなかった。くすくすくすくす…。それにしてもまた、「凄えのが来たなァ。」。餓鬼の母親らしきヤンキー姉ちゃんみてえの（身に纏うは勿論、ALBA ROSA !!!!! ）が不審そうにオレをガン視してきやがる。「藝術大賞奨励賞受賞したんだよ！今度はね、もっと上を目指そうと思ってるんだ！」「うわァ凄い！凄い！」「でもさ、オレに取ってはさ、壱円も壱萬円も同じ価値なわけよ！」「何か、意味在りげ〜！」斜向いのアベック。糞うぜえ！格好も、ダッサダサ！似非Ｂが！彼女は不美人！なんでやねん！関西人でもないのに関西弁を使った自分にも厭気が差すぜ、まったくよお！しかし、我が街、地方都市の藝術祭に於ける受賞で（自己）納得。地方画壇に未来なんてねえよ！こない糞田舎で何やってもダメでしょう？「ワタシニハワカラナイ！」傍らのアンケート用紙に附随、ボールペンでテーブルに直截切り刻んでいる記している現在のこの状況 IN 終りの見えない自堕落な日々。（判っちゃいるけど、やめられない♪）ダメなのは多分、そして未来がないのは寧ろ、オレの方なんだろうね？実は。こんなことやってて何になるのでしょう？何にもならないね、絶対。「近くにいたじゃん？何アレ？何か書いてなかった？」「きっと、呪文か何かじゃねえの？」「ああは、成りたくないよね。」「恐い恐い。」「そうだね、恐い恐い。」「恐い恐い。」「恐い恐い。」「お〜恐！」オレには聴こえんだよ！ど畜生が！って、あ！（ヤンキー姉ちゃんが）こっち来るこっち来る。如何しよう？如何しよう？やべえよやべえよマジでやべえって！うわ、来た！「あのう、ドラングリン・ネーム、『透ける頓（スケルトン）』さん、で・す・よ・ね？」テーブルにオレが切り刻んだ文言を横目でチラ見し乍いきなり訊ねられたよ。何のことやらさっぱりのオレは伏目がちに、「え？いえ、違います。」。するとヤンキー姉ちゃんは、「そうなんですかァ？じゃあ、私、何に見えます？」。何？何って言われても…？「あ、女？」「女ですね。あ、そうですかっ！そうですかっ！判りましたっ！よ〜っく、判り

ましたっ！それじゃっ！」踵を返し、足早に去って行ったのだった。そして勢い良く自らの席に着き坐り厨房の在る方角を向いて、「まったくもって、卑劣な奴だよなァ！それに、面倒臭え男！」大声で叫び更には色気艶気のない大きな大きなくしゃみ。「ぶえっきし！」冷やかしのくしゃみであることは明白至極だった。その場の空気に耐え切れず堪え切れず、不態に転げ堕ちるような身の上を紛らわすようにして、「トイレッ！あ、トイレッ！」なんつって、トイレに行くとそこは呑み屋のトイレみたいに薄暗く、しかも和感丸出しだった。小便器の上部、リス〇リンが天地逆様にして注入するよう設置して在った。用足すと自動的に少量流れる仕組み。オレは平常口を濯ぐ為にリ〇テリンを使用しているが為、「厭な感じだなァ。」と思った。仄暗い薄灯りに照らされし姿見に顕在化されたる実像を凝視、それは決して他人事で済まされるような容姿ではなかった。鏡の前に立つオレを見、入って来たおっさんが大仰に驚いたのはオレが女（の腐ったの）みたいDAKARA也！再び席に戻ると餓鬼は、「やだい！やだい！そんなんやだい！オイラ、カウンセリングなんて、やだい！」一叫びしてから、テーブルに載って、ゆらゆら踊りだしてしまった。恍惚の表情で。暫時恍惚として我に帰らず状態か。母親は、電波通信ネットワークを駆使したコミュニケーションに夢中だ。乞食は、事切れた…？注文した（したのか…？）品は待てど暮らせど来なかった。けれども、希望すらないオレは絶望すらしない。否、出来ないのだ。何故なら、「ボクの背中の肩甲骨からは何も生えて来ない。」からだ。だから、「損得なしの在り得ない話をこれからも続けよう、なしの飛礫で延々と。」。そして、「朽ち果てたる諸刃の剣を徐に差し出す。」しかない。また、「混沌と成れの果てから出（いずる）、存在無比の構図は、盛者必衰、垂れもせず、錯覚はこれからも続く。」だろう。またきっと、「ボクの魂は最高過ぎる。」んだ。（半ば意味のない奇跡的）奇想天外パワーで溢れるどぶ河、しかしそんな時も、オレは至って無表情なんだ！
『蹴る鳥』脱出後、ZINXを逆手に取るオレは、缶珈琲を購入する。赤信号で停滞し乍缶珈琲をゆっくり飲みたいと思うがしかし、そんな時に限って青信号で通過スルー。だから、そのZINXを逆手に取って、急いでいる時は敢えて缶珈琲を購入して飲み乍青信号を通過スルーのさ！って、臭っ！周辺住民に被害を及ぼすべく甘き香を撒き散らし作業服を着た男、しかし、モロヤクザバレッバレ、ヤバそうヤバそう。眼鏡は勿論、チンピラ・グラサン。ヘア・スタイルは勿論、囚人カット。チャールズ・ブロンソン顔の男、斡旋業なのか？「あ、ママァ？今、女の子募集してる～？」ケータイ電話越しに話している。足元は猫のバケモノが、「こんにちは！」って会釈してる絵が描かれたるサンダルだった。「お洒落は足元から！」とは、よく言ったものだ。そいつと、腰骨剥き出し超美形B-GIRL、化粧圧塗り超美形キャバ嬢。肩を組んで歩ってたんだ。オレは何だかいきり立ち、それから盛りの付いた狗のように街中をほっつき歩いてみたら、奇跡が起こり、まさかの逆ナン？、しかしオレは気後れし、何も言葉を発することは出来なかった。しかも、説教されたんだわ。「違うのよ！あんたねえ、何だかんだ言う前にねえ、個性がないのよ！個性が！その格好だってあれでしょ？誰かの物真似でしょう！？」って、説教されたんだ。あれでしょ？の「あれ」とは一体なんなのだろうか？そして、何が、「違う」のだろうか？
そのショックで歩き方を忘れたオレは、両腕の振り方さえ判らなくなった。右足と左足とを交互に踏み出すが、しかし、手持ち無沙汰とでも云うべきか？バッグなどを小脇に抱えていれば持て

余すことはない筈なのだが、上手に両手を振れないのだ。決まり悪く跋が悪いので、ポケットに両手を突っ込むのだけれども、しかし、ポケットがやや上部に設置されたるジャケットを着ているが為、肘部が歪曲し過ぎ、姿勢が前のめりになってしまい、猫背だから、益々自信喪失したように見られてしまうのだ。それはいけない。再び、ポケットから両手を出し、右足が前方に出たら、左手を前方に出す。左足が前方に出たら右手を前方に出す。それを意識して歩き出したら、なかなかなかなか。いい調子ではないか！よしよし、この調子！この調子！そう思った途端、紗那楽橋の手前でオレは寝っ転がっていた黒髪が多い未就学児童らしき少年に躓いて転倒した。
「あ！いけねえ！」
少年はオレが躓いたことに関しては全く気にしていない様子で、徐に眼前に立ち上がり、無表情で呟き始めた。「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」ん？「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」　褒めて、欲しいのか？「おおー凄い凄い。」「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「おおー。」「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「おおー、じゃあ、三の段は？」「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「…あ、あれ？次の段は？」「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「おっ、おおー、凄い…凄い…。はは…って、うっ！」「はァ！」と云う掛け声と共に、突如背中に熱き衝撃が走り、ズドーンとオイラは前のめりに転倒。振り返れば、鶴のポーズをした若い女。（「また、こいつかよ…。」さっきのヤンキー姉ちゃんだよ！しかし、餓鬼は違うぞ…？）背中を蹴られ、少年の寸前へと突き飛ばされたのだった。左足膝頭と額を強打。「あたたたた…。」
「一寸、あんた！うちの子に何やってんの！？変質者！ふんっ！汚らわしい！」そう言い終るか言い終わらないかの内に、ヤンキー姉ちゃんは、蹲るオレに対し、「はい！はい！」と雌なのに雄叫びを上げながら、更にけつを二度バシーンバシーンと蹴り上げ、オレは、「おう！おう！」と声を洩らした。そしてヤンキー姉ちゃんは、ぷいと振り返り、そのまま少年の手を曳き去って行った。「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「よーしよしよし。」「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「よーしよしよし。」「ににんが四！にさんが六！にしが八！にご十！…。」「よーしよしよし。」と、繰り返していた。オレは呆然として暫く路上に蹲っていた。周囲には誰もいなかった。
　ように思われたが、否、虚無僧だけが、橋梁の手摺に腰掛け佇んでいた。ジャック・ナイフを、中空に放り投げくるくる回転させ、落下して来たら掌で柄を掴んで、そしてまた中空に放り投げ、、、と云うような動作を繰り返して遊んでやがった。尺八と深編みがさを傍らに置き、剥き出しになった顔貌をよく見れば、ダーティ・ブロンドの仏蘭西人だった。眼差しは、何処を見詰めているのか判然とせず、何やらぶつぶつ呟いていた。
　起き上がり歩き出し、虚無僧の横を通り過ぎる刹那（傍らには実は、狐と狗の間ノ子みてえ兇暴そうな生物が放し飼いでいた！）、その虚無僧を横目にオレは思ったのだった。そうだ、この橋梁はこれから、餓鬼橋と呼ぼう。そうしようそうしよう。そうしたらさ、
「ちょいとちょいとそこのあなた、自殺なんておよしなさいよ。ほらほら、こんな世の中でしょう？生きてたって仕様がない、なんて思うでしょうがね、何かしらいいことあるわよ。生きて

れば。そりゃあね、月並みな戯言云うんじゃねえよ、この糞異邦人が！って、思うかも知れませんがね、ちょっとお待ちなさいお待ちなさい。あなたの人生、私程ではないと思いますよ。話せば永くなるので端折りますが…。私ね、この歳で！この歳でよ！セクシャル・ハラスメント受けてるんですよ！でもね、それ、誰にも言えないんですよ！いや、マジで！あとさ、一寸聴いて一寸聴いてよ。これだけは言えるの。そりゃあね、仏陀曲げるようなことはこれから起こらないかも知れない起こらないかも知れない。それでもさ、ね？「生きてて良かったァ。」って思える夜は必ず来るわ。そう、必ず絶対に来るわ。初対面で絶対なんて言葉安易に使うような奴を信用出来ないなんて思うかも知れないけれどね、絶対、そう、絶対に来るのよ。これだけは憶えておいてね！まあね、縁は奇なもの粋なもの。縁は異なものさて味なもの。独活が刺身のつまになる。袖摺り合うも多少の縁。躓く石も縁の端。って、云うじゃありませんか？ねえ、そう、思・う・で・しょ！」

　だってさ！一応、報告しときます。（追伸。立ち止まっている最中、自らが思い患っていたことを異邦人の口を通して発露したような錯覚が過ぎりました。それにしても、「必死だったなァ…。」。）

二、その前日から当日に掛けて

「あの、一寸退いてもらえます？」

って、このぼけいやマジで邪魔だってことが判んねえのかよ邪魔なんだよ邪~魔！どーのこーの口を動かす前に手を動かせ手を意味のない行動すんじゃねえよそれさゼッテエ片手間だろ一人でやった方が数倍捗るわオレなんかにトロイトロイ言われんのなんてよっぽどだぜ解決策は？傍観するしかねえのかァこれでも敬うべく年長者なのだがしかし弱者斬り棄て御免の世の中オレがこいつの立場に成り得ることも多多ある筈だから何とも言えねえや嗚呼ダリダリダリイよサルヴァドール・ダリ大先生！害虫駆除のバイトのMEBARIマジダリダリダリイよウィリアム・バロウズ大先生！溜息すら出ねえし句読点の打ち方すら忘れたよ（正に、句読点HATES ME CRAZZZZZZZZZZZZY !!!!! ）それにしてもマジ金がねえんだよ兼ねがね金がねえのよてか誰に言ってるGAL誘うことも出来ねえよってそもそも誘いに引っ掛かるべくGALなどいやしねえ（必殺、「この映画観たいんだけれど如何する？一緒に観る？もしあれだったらオレ観ちゃうけど！」（飽く迄も本旨は映画鑑賞）の術！「いいよ～！」返事は来るがしかしドタキャンされたのは一度や二度じゃねえんだよ！）一銭も出せないってよオレにはケータイも止められそうだぜ必要最低限の粗食＆DRUGS（薬）で生活しブック・オフにファック・オフ！叫び（B-BOYお断りの）純喫茶では珈琲一杯で二時間粘り女店員に怪訝な表情披瀝され新書店では立ち読みで必要事項暗記ライブラリを活用し活路を見出すべく我が絶賛堕落中脱落落伍者の夕べ♪ってか、さ！マン○スうれＰ～んだけど！いや、マジで！こっちちらちら見たりしてさ艶艶（あでつや）GALの事務員お姉さんオレの方見て、「後はよろしくお願いしま～す！」だってさだってさ凄え凄えうれしかったよいやマジで！いいねいいねいいねにやけてしまったよ会釈したけれど判った…？でもさ！どーせ男いるんだろう？ど畜生が！【帰路（其之壱）】うわ轢かれる轢かれるそして惹かれる可愛い可愛い娘だったなァだったなァそれならば（自転車に）轢かれるもよし！よし！あ、よし！【帰路（其之弐）】吃驚したようにこちらをガン視絶対視線を離そうとはしない「ここで

負けてなるものか！」メンチ切りってオレはヤンキーじゃねえじゃん！調子乗り曝した格好してますか？それだったら相すみませんしかし何か用ですか？なんて話し掛けたら勘違いすなぼけかす罵られること必至也糞可愛い女！イン・シバキヤ、けつが兎に角エロい！【帰路（其之参）】「おいおいねえねえあれ見てみん！バカが通る！バカが通る！きゃはっ！」仲間を手繰り寄せて好奇の眼に曝されて…でも、一言言っていいかしら？「端っから存在しねえで呉れよ！容姿端麗眉目秀麗のマジ糞ファッキン超美人どもがァ！」
存在自体を不条理に押しやるべく近所の木賃宿に泊まり、桐箪笥の鏡、その御前、オレは、『自分自身ノ純潔ニ獣姦サレル若イ処女』の如くポージングで、孤独な生贄の儀式。出来るだけ永く永く引き伸ばそうと努め、記憶の彼方にあるイメージを一つ一つ呼び起こす。望み通りの姿態。中学生セックス・オージー V.S. 童貞少年。さァ、今日の最優秀「二の腕ちゃん」は？（そう云うコーナーがあるのDEATH！）ベスト二の腕スト（直訳するとBEST UPPER ARMIST. またそして訳した直截の意味は全くない！）と云う名誉ある称号は果たして一体、誰の頭上に輝く…？そんなこんなで疲労困憊した死人の如く十五分が過ぎ、握り緊めたる動物的な力を振り絞り熱い焼けるような涙と共に極度の快感を迸らせた。「私は自らの精子を失ってしまった！」（と、同時に自らの才覚を失ってしまったようだ！またそして、それは勘違いだろう！才覚なんてものは元からないのだ！）その時、脳内に於いてイメージではなく、「死」と云う文言が煌いた。（エロスとタナトス？）多くの肉片があったが、オレの元には誰も来なかった。ベッドの中でオレは独り、何も考えないでいる。しかし、オレはオレで在り続けるだろう。そして、オレは行き、オレは来る。
「あたしのおしっこ飲んで呉れたら付き合ってあげる！」って超美GALに言われたら、そりゃ、素直に飲むよ。（超汚GALに言われたら、そりゃ、断るよ。）でもさ、「おしっこ飲んで！」って言う時点でそんな変態女、願い下げだよね？普通は。でもさ、オレは、大歓迎だよ。それでしかも、欠損フェチだから、救いようがないんだ！そんなオレだけれど、もしも女に××××だと言えば、きっと一層興味深く映るだろう。しかし、オレは本心を言うんだ。「オレは決して××××じゃないんだ！」飽く迄も、狂言なんだよ。そして、××××は何も信じない。だから、不可解を描くんだ！（若しくは殆ど何も描かないんだよ！）それを埋めては掘り返し、掘り返しては埋める！また更に新たに掘り返す為に埋めるんだ！
幼児性愛者（と云う自己暗示をかけている）のオレは、中島美嘉に惨殺される。そして、それを俯瞰して眺めていた。告白メイル、しかも場末のスナックから（！）。その他諸々連続断続的に受信する。（しかし、現実世界では鳴りやしねえ！）日当たり良好のアトリエでは、オレをモチーフにデッサンが！（しかし、現実世界では誰もオレのことなんて気に掛けてねえんだよ！）おじいの家でSAYUKIちゃんと、飯、喰ってる。最近観た映画の話など、当り障りなく。近くで見るとそうでもないね。白髪も在ってさ。なんだか変な匂いもするし。（しかし、現実は、現実のSAYUKIちゃんは、SAYUKIちゃんはよお、狂おしい程に美しいのだ！ど畜生がァ！）喰い終えてから場所を変えてどっか行こう、なんて思ってる。そして、愛し合っている。（しかし、現実世界では片思い也！）愛し合っているがしかし、「キミを愛してる。」そんなことを口に出したり身振り素振りで表現したりしたらそれこそ消えてしまうような愛情でなくてはならないのだ。

そして、SAYUKIちゃんとは別れてしまう。SAYUKIちゃんは誰かと結婚した。或る日。不意に憶い出す。短かったその、共有した時間を。その追憶は美しいけれど、哀しい。玄関先にはヴィンセント・ギャロとその友達が待っていた。陥没してきた生殖器、しかし乳房はない。オレは挿入される恐怖感に苛まれる…。ど畜生が！最悪だ！アクロバティックな寝返りを中断、紫色の空が垣間見えた午前四時、覚醒して！何でこうも毎晩出て来やがる！？さァ、二度寝！二度寝！
題目、『援交されるって、本当ですか？』。
「他の人から見ればあなたは普通の人でしかないのかも知れません。他の人から見ればわたしは普通の人でしかないのかも知れません。わたしはあなたがいなくても良かった。あなたはわたしがいなくても良かった。しかし、出逢ってしまった二人はもう互い離れることが出来なくなってしまったようですね。あなたはわたしに取って世界で一人の人であり、わたしはあなたに取って世界で一人の人である。かけがえのない者同士に、なってしまったよ・う・で・す・ね！Sくん！」
　「たとえばぼくが死んだら♪」の着信音で覚醒午前五時、って、何だこのメイル！？うわ、何だこれ！？凄えな？やばいんですけど、いや、マジで！ダメなのよ、こーゆーの、あたし！うわ、気色悪！久々に鳥肌立ったわ！よっぽどじゃなきゃ、鳥肌立たないのに！あれ？この内容、でも、どっかで…？ま、いっか！気にしない気にしない。それに、一方的にっつーか、自己完結っつーかさ…、ま、いっか。ほっときゃ、いっか！シカトシカト！それにしても 憶い出すぜ、「蛹（SANAGI）くんは、××××なんだもんねェ〜。」って、こいつに言われたのを！その後、「何へらへらしてんだよテメエ！？」って、周りから言われたけれど…。しかし、大体こいつ、「Sくん！」って、如何云うことだよ？蛹（SANAGI）って、何で名前で呼ばずに仮名で呼ぶん？意味が判らねえっ！この、K-GIRLめがァ！（注、K-GIRL＝KANCHIGAI GIRL.）嗚呼、嘆きのセクハラ・ダイエットか…。
　三度寝の後、覚醒。テレヴィジョンはサスペンス・ミーツ・ポルノグラフィなドラマ。超能力者の男が笑い乍FUCKしている、『トライヴ・アタックド・レイパー』。芝生を雑巾掛けする乞食がいい味出していた。コマーシャル・メッセージの謳い文句は、「もっとみんな、本音トークしようよ！」。だってさ！言うがしかし、したら滅茶苦茶になるぞ、世界は！その後、レプラ夫婦が、「はい、すいませんねえ。あの、またトイレ貸してもらいますよ〜！」呟き乍不法侵入で怖気、部屋を駆け出てチェック・アウトしたオレだった。
（ファック・ザ・）ポリスのパトカーに何の躊躇いもなく神風特攻、自転車でおかま掘る。そう云う風に、私は生きたい。
夜廻り先生に廻し蹴り喰らわし昏睡させ幌馬車使い仲見世商店街に於いて真っ昼間っから道中曳き廻しの刑に処し、それを察知した（輪姦から立ち直った）更正ヤンキーどもに狩られる。そう云う風に、私は生きたい。
「へい、らっしゃい！」言った傍から呑み掛けの缶珈琲をぶち撒け乍気さくな男商人（あきんど）に投げ付ける。そう云う風に、私は生きたい。
田舎のプチ〜阿呆〜セレヴの飼い慣らされたるミニチュア・ダックスフンド見止め認めた直後、憤怒激昂し、狂人の如く憎悪の集大成を爆発させるようにして踏み潰し圧死させる。そう云う

風に、私は生きたい。
偶然通り掛かった倖せそうな妊産婦、渾身の力を込めて下腹部を足蹴にし堕胎スル。そう云う風に、私は生きたい。
TRAVISの如くモヒカン刈り、木刀片手に縛り付け現場強行突破、から騒ぎしているビッチどもを滅多矢鱈に撲殺する。そう云う風に、私は生きたい。
片眼瞑って爽やかウィンク、親指立ててグッド・ラックなサイン、ボディ・ランゲージ、そいつの拇を日本刀ですぱと斬る！そう云う風に、私は生きたい。
鈍臭いドン小西を鈍器で惨殺、ど〜ん！と大盤振る舞いを見知らぬ人に施すような突っ慳貪。そう云う風に、私は生きたい。
しかし、それらが出来なかったのが現実だった。（ドクター・コパを木っ端微塵に玉砕することすら出来なかった。）
三、再び当日
手で押すとぐらつくガード・レール。その寸での所をどーどどどーどど勢い良く駆け抜けて来進入、屋根のない停車駅にトロッコ電車の如き路面〜ちんちん〜電車、到着！扉が開け放たれ乗り込もうとしたらば、客車に於ける或る乗客の遺失物拾得発見美談で持ち切り、乗客らは拍手喝采の嵐。主賓の如く扱われし禿爺本人はステッキを小粋に抱えて気色の悪い照れ笑いをへららへらら。洟水を垂らし垂らし。オレはそんな光景に厭気が差したのだった。FUCK THE 糞美談 IS DEAD !!!!! 寝そうだぜ。だから勿論、乗車拒否してやったさ、自主的に。だから勿論、御足労願われたのだった。
COOL SHOCKを買うが為に訪れた、『食品とドラッグのフロアー』 IN THE 駅前雑居ビルディング地下階。『食品とドラッグのフロアー』と云う文言で思わず笑みが零れ不審がられるオレを見下し蔑む美GAL店員FEVERは、「あ、マニキュアしてる〜！」「本当だァ〜気色悪〜い！」「ああ、あれね？あの、変なのね？困ったちゃんね？よく来てるよ。Such a KANCHIGAI-BOOOOOOOOOOOYがァ !!!!! 」って、叫ぶだろう。それなら、オレは反対にこう叫ぶよ。「Fuck The Friend Shiiiiiiip !!!!! 」ってね。（オレの科白は耳の遠い人間にも届く力を有してるのさ！）そして、外国語の上っ面表面的ヴィジュアル・イメージだけを搾取し乍、空威張り暴威を誇示しつつ、更に叫ぶんだ。「Are you fuckin' READY ????? 」って。しかし乍哀しいかな、オレはこう思ってしまっていたんだ。「あ、普通に可愛い！意外と好きよ、ああ云う娘！うん、好き！」（って、一体、何が「普通」で何が「意外」なのだろうか？）でもそれにしても、「良かったァ、顔上げなくて、本当に、良かったァ…。」。さっきの出来事。もし、仮に顔を上げていたらばそれこそ、「この、素っ頓狂野郎がァ！」って、叫ばれていたよ。いや、マジで。「可愛い可愛い。」女学生らが曰うその矛先は、狗っころだったんだわ。座敷狗みてえの。傍らの陳列棚、檸檬味のする錠剤は肉体への酸素注入を本旨とするらしい…。
「このチェーンソー下さい！」店員に訊ねる白痴の少年、しかし紙片にはエロ本のタイトル。「何れ第二第三のマッケンジーが現れることだろう。」絞首刑直前の遺言を糧に生きて来、第二（第三）のマッケンジーを目指し乍、『マッケンジー自伝』を熟読、立ち読みしていたのだが振り返りオレ、安心安堵。隣で自己啓発本を同じく立ち読みしていたハーフの失敗作みてえな巨漢の

女学生も（セーラー服着曝した）、ぎょっとして振り返っていたっけ…？筋彫りオンリーのタトゥー野郎、ダサROCKツッケンドン（FROM MARS.）は、「ハ〜イ？生きてますかァ！？」。ケータイ電話越し誰かに話し曝してやがる！「あ、坐った。」チャールズ・マンソンがガン飛ばしてるシャツに漆黒のジャケット羽織り、蝶が所々描かれたる迷彩パンツを穿いたオレ（KING'S ROAD OF KANCHIGAI -GIGOLO- FASHION！これぞ、勘違いファッションの王道、最高峰、頂上決戦を制した様式也！）は「別世界だ！」的B系男雑誌を遠目に見乍、超美形男子表紙の、平置きヘアカタを引っ繰り返してから、『マッケンジー自伝』を購入、ブック・ストアーを後にした。でも、一寸だけ、「ショッキングだったなァ…。」。オレが購入を申し出ようとした途端、蜘蛛の子を散らすが如くの書店員らだったんだもんよ。ま、いっか！気にしない気にしない。

真っ昼間から、仲見世商店街を特攻服来た連中が闊歩し跋扈しているそんな日常。「人はよ、大概見た目で判断するんだ。だからな、気を付けた方がいいぞ！」「押忍っ！」（「押忍！」なんて今時言うなよ！あとさ、ヤンキーって、『マミー』好きだよね？）後輩に曰うそいつは勿論、紫の特攻服を着用。『天上天下唯我独尊』の文言が垣間見える。そんなら、他人の眼なんて気にすんなよ。奴らは胸部に狗が描かれたるジャージを主力商品とする洋品店の御前、しゅんと佇んでいた元右翼政治家の爺を突如取り囲み、「写〜メ！写〜メ！写〜メ！撮ろうぜえ！撮ろうぜえ！みんなで、撮ろうぜえ！」って、KASHAKASHAやりだした。果たして一体、撮って如何すると云うのだ？「てめ、何やってんだ！？おら！おい！てっめえだよ！聴いてんのかよ？ぼけえ！」IZARIが木造町屋建築の和菓子処入り口壁面に火を放とうとZIPPOをかちかちやっているのに対して罵倒する巫女。バケツ一杯の水をいざりに向かってざば〜ん！ぶち撒けて、尚且つその後、そのバケツを思いっきりそのIZARIの頭目掛けて投げ付け、がこ〜ん！といい音がして、IZARIは口を阿呆のように開けてえへらえへらし乍頸部擡げてびしょ濡れで放心状態、その異様なる光景に厭気が差してオレは仲見世商店街を小走りで後にしようとしたのだが、恩師の（ファック・ザ・）ティーチャーを見止め認めたから、急激に左折左折。「私はこんな素晴らしい文章を書く生徒は一体どんな生徒なのか？希望に充ち満ちてこの学校に赴任して来たのですが、余りのギャップに失望しました！」厭な記憶が甦るぜ。さんざっぱら苛められたっけ…？（市が主催する作文コンクールに入賞したことがあったのDEATH！）

ぴょんぴょん跳ね乍歩いてたら、水玉模様のエキセントリック婆に激昂された。「気迫が足りないのよ！」責め苦にオレは号泣寸前。SAYUKIちゃんと擦れ違う（何たる偶然！オレの偶然の才能にはいつも驚かされるぜ！ベイベー！今日は…？（SAYUKIちゃんのお店の）休業日だ！だから、沼津に買物に来てるんだね！そして、集団美に対抗すべくSAYUKIちゃんの唯一美は流石だった！）のだがしかし、群集に塗れてオレのことなんて勿論シカトシカト。雑踏に塗れ消えてしまう。徘徊する（旧）御用邸跡地の更地。そこは、お祭り騒ぎの抽選会場。当選最高位に君臨するのは、一日市長。パフォーマンスなのだろうか？煽動する司会者は両腕を天に差し出し、「オイオイオイオイ！」がなっている。その正体は元金ピカ先生。屯ってるのは、B-BOYとGALの餓鬼ども。内閣総理大臣（フェイク、ってか、「誰だよ？」）は、総理なのに舞台中央、プレジデント・チェアーに腰掛けている。至って無表情。その総理にがぶり寄り、椅子の後方接地脚部を支点

に肘掛の前方二箇所を抱え、段々と椅子の角度を傾斜、更に総理の耳元でぶつぶつ呟いている元金ピカ先生。ついには元金ピカ先生は、総理の頬を舐め始めてしまった。総理は相も変わらず無表情だった。傾斜がきつくなる毎にオーディエンスの昂奮は最高潮に達する勢い。「オイオイオイオイオイオイオイオイ！」それを遮るように、「たとえばぼくが死んだら♪」、露骨なる嫌悪の表情を数人に披瀝され、オレ、「あ、すいません！」の平謝りのHIRAYAMA AYA状態。『逮捕！自殺！磔！死して屍尚も動ぜず。』なる題目のメイル、添付された写メはオレが入院している場面。「何じゃこりゃあ！？…って、あ、すいません！」それにしても、合成か？いつものあいつからだよ！ま、如何でもいいや。シカトシカト。って、あれ？疎外されたる武田鉄矢（モノホン）は一方舞台端でしゅんと佇んでいる。体育坐りで。眼は遠い。アジテーション V.S. 御説教に敗北を喫してしまったのだろうか…？舞台装置には、『ようこそ、金八先生！（本日のゲスト＝ 武田鉄矢さん）』と、大書きされている。金八先生が元金ピカ先生に喰われたのだ。一体何が起きたと云うのだ！？ま、如何でもいいけど！そう云えば、関係者スタッフ各位もいねえ！そしてオレはSAYUKIちゃん目当て、人波掻き分け彷徨するも行方不明、捜索願、願われたし。GALの餓鬼らが執拗な迄に行く手を遮る。それを何とか凌いで。更に小僧らが、半分本気半分ふざけてきゃっきゃきゃっきゃと押し競饅頭をやっていて。その被害を被ったオレは、「止してくれよ～！危ないじゃないさ～！あんまりふざけると、承知しないぞう～！」片手を振り上げお道化てみせるも、素っ気ない態度・ウィズ・冷酷至極な眼差しで思いっきりシカトされたのだった。「何だこいつ？さ、帰ろ帰ろ。」とでも言いた気に去って行った。「こいつァ驚いたなァ！へっ、勝手にしやがれ！」って、あれ？ちんちん♪ちんちん♪ちんちん♪ちんちん♪鐘を鳴らし鳴らし舞台上に這い上がって行く坊主を発見。一人だと思ったら、後続坊が大勢いた。何だあいつら？こいつらの支持者が多くいること自体、オレは考えられなかった！こいつら、マジ、バッカじゃねえの！？な大衆だった。「おまえら、何やってんだよ！？」
街道へ抜け出ると、阪神タイガース・ファンが凄惨なテロルを繰り広げ、女子供を惨殺しているらしい号外。ばら撒かれたものらは雑踏に塗れ蹂躙されている。テロルの恐怖に慄き乍尚もSAYUKIちゃん捜し。「美しい人生に二十年後は在るのだろうか？」知らんおばはん（アルマジロのミニチュア・サイズ（生きている！）を掌の上で飼い馴らしている、全身湿疹だらけの気色悪い婆）がオレに問う。しかし、答えはない。だから勿論、シカトシカト。ディーラーには幟、『￥1,000,000で買える倖せ！』んだと！？ゼッテエ買う！ゼッテエ買う！ゼッテエ買う！って、嘘だろ？どーせ！虚妄をのうのうと垂れるコマーシャリズムは、吐き気がする程ロマンティックだぜ！駐車場は黄昏時に映えていた。「うわ、速っ！」って感じの競技用自転車野郎、「在り得ねえ！」って！いや、マジで！地下道へ連なる階段に、一直線に突っ込んだんだよ！「如何云うセンスしてんだよ？」の、全身杜撰なる構図の枯れ葉ジャージ纏いしヤンキーは意気揚揚と歩ってた。
「汚ねえなァ…。」って、排泄物や吐瀉物が傍らに散乱し醜悪極まりない路上に猥雑至極のポルノ・ショップ、それは果たして幻想的で奇跡的な完全なるシンボルとして我々の前に出現したのだろうか？そんな感覚を他所に、SAYUKIちゃんが十メートル先の名画座の前に再度現れた。（何たる偶然！オレの偶然の才能にはいつもいつも驚かされるぜ！ベイベー！肉感的、再び…。）

十七歳の誕生日に性衝動自体を棄て去った筈なのに、筈なのに！何の因果か、SAYUKIちゃんの所為でそれが甦ってしまったのDEATH！だからオレは黒薔薇の模造品を常時携えて、××××青年を気取るようになったんだ。「SAYUKIちゃんはオレを呑み干すのではないだろうか？」初めはそう思っていたのだがしかし、実際のSAYUKIちゃんはオレに実在を喰い荒らすことを教えて呉れたんだ。SAYUKIちゃんなしではオレは最早（速）存在しない！しかし、そんな黒薔薇色の日々はいとも簡単に、そして脆くも瓦解、崩れ去った。

　もう、これしかないんだ。あんな奴とセックスするくらいなら、SAYUKIちゃんなんて、殺してしまった方がいい。きっと、厭々セックスしている筈だ。心ここにあらず、オレのことを思い乍セックスしている筈だ。だから、もう、殺すしかない！おまんこにおちんこ、ぶっ込まれて入れたり出したりしてグチョグチョになって、いやんあはんしてんだろうなァ…。「さっき、ケータイ、鳴ってたよ。」「え？ああー、いいのいいの。あの着信音は如何でもいい奴の着信に設定してあるから。」「ああ～、いつものね！」「そうそう。いつもの。」「大変だね～。」「大変だよ～。」ケータイ電話を持っている意味がないから壁に投げ付けて破壊、その後、「ああー、如何しよう？如何しよう？」。嗚呼、死にて、否、死にたくね。一人でいたくねえ！誰ともいたくねえ！糞が！ど畜生が！総てネタにしてやるわ！って、そんなこともあったさ！でもね、もう、堕落した精神は堕落し切ったんだ。三年三ヶ月の賞味期限は切れたんだ！きっと、逢って、堕ち着いて話も出来る筈だ。そりゃ、頼りGUYないボクだけれどさ！後ろを向いて前へ進む、後ろ（めたい過去ばかり）歩きのボクだけれどさ！取り敢えず、昔とは違うところを見せようじゃないさ！男らしいところを見せようじゃないさ！

オレは違法駐車中のプレジに徐に近付き、眼を瞑ってリア・ウィンドウを右手拳で思いっきり叩き割り返り硝子を浴び、瞬発的に迷彩パンツの左ポケットから差し出したるジャック・ナイフを、運転席でえへらえへら笑い乍ケータイ電話で話し仰け反っていた、そしてその動作を止めて突き出したのに対し有無を言わさず、米神、思いっきり突き刺したんだ！硝子の割れた音に吃驚してこちらを凝視していたSAYUKIちゃんから視線を逸らさずにな！（その感触にオレはNAZEDAKA母胎回帰を喚起させられたのだった。）男らしさを誇示するが為にやったんだ！如何だい？男らしいだろ？オレわ！時が止まったが如く爺の動作は氷結し、眼は剥き口はひょっとこ、舌は地平面に対し水平方向に差し出された。血は出ていない。ケータイ電話はぼてっと堕ちた。

　そうしたらSAYUKIちゃんは、、、

「いやあああああああああああああああ！！！！！」

　って、叫びやがったんだ！

っと、ここで真摯な態度を取れば減刑に誘われること必至、更に滅茶苦茶やれば非人間的人間性の吐露と断定、厳刑に処せられること必至である。また、「意味不明の供述」を意図的に遂行すれば如何なる…？それら感覚の狭間、若しくは感情の板挟みで苦悩していると言ったらいいのだろうか？オレは…、オレは…、刹那、追憶の劣情が甦った。学生時代、席替えを籤引で決定した際、「厭だァ！、あいつの隣だけは、絶対、厭だァー！」そう言って、泣き出してしまったクラスの女。その嗚咽は、勿論、オレにも聴こえていた。オレのことを蔑ろにしてきた、女ども

とは、SAYUKIちゃんだけは、違うと思っていたのに…！
体育教師をぶっ殺してやるぜの高校時代は、苛めっ子をシカトしてやるぜの中学時代を経て、しかし元を辿ればそれ以前、母親の呪縛を解き放ってやるぜの幼小時代に拠って育まれたと言っても過言ではないのだった。この瞬間の為に総ての憎悪が予め用意、周到に準備温存されていたのか…？なんてドラマティックな運命なんだろう。
しかし乍オレ（様）は、「殺した気がしねえ！」かったのだった。只単に、（精神的に）イッただけだった。正にスピリチュアル・エレクト・アンド・リリース。（恍惚、万能感、及び優越感を呼び醒ます！）一生に一度ぐらいしか体験出来ないようなことをしてみたかったのさ！美し過ぎて溜息が出るよなこの状況。私は如何にして（どのようにして）道を誤ったのだろうか？それは判らない。また、凄惨なる光景は恰も絵空事のようであった。何故ならオレは、前世はシュールレアリストだったと自負する勘違い甚だしい輪廻転生否定主義者だったから。存在自体が超現実的なのだ！（一瞬の内に実在の秘密に突入することが出来る視覚過敏！何と云う至福！何と云う完璧！そして、何と云う美を直視しているんだろう！）そして、精神的危機回避能力保持者なんだ。蔑称は、『紫の廃人』。（そう、呼んでください！）
ボンネットの上を女郎蜘蛛が這い廻り、取り巻く人らの顔が遠ざかって小さくなったり、急に大きくなったりして呆然としていた。現在の、この特異な体験を披瀝した小説をこれから執筆しようと思っている。多分、それは獄中で書くことになるだろう。総ての薔薇は牢獄で成長すると云うらしいし…。「でもさ、殺人鬼の書いた小説って、意外と意外性ないよね？突飛な発想とかさ、ないよね？斬新さが、なかったりするよね？特異な体験を披瀝するだけに終始してしまうようなのがさ、多くない？じゃねえ？」だから多分、オレの小説は、尽く「斬新さ」を欠き、「偶然性」に頼り過ぎ、浅墓なる「感傷性」に彩られ、そして、誰にも支持されないだろう。
狂的なさ、ストーカーの話、書いてるんだよ、書いたんだよ。は？だからね、こう、なんて云うかさ、読んでて吐いちゃうくらいのインパクトがある作品が目標なんだ。何、それえ？今日の藝術は、巧くあってはならない！綺麗であってはならない！快くあってはならない！ってね、岡本太郎大先生も仰られてるわけ！…もっとさ、読んでて楽しくなる作品とかさ？無理！へ？無理でごんす。うねうねうねうね独自の曼荼羅に裏付けられた説明不能なさ…理解不能！時を語るのは過ぎるから、場所を語るのは離れるから、人を語るのは死ぬから。って、云うじゃない？だからさ…。（想定されしキャバクラでの会話。）
そんなオレはトッド・ブラウニングの脳髄に恋してるから、死にたくねえよのハプニング恐怖症患いつつU.M.A.の雁頸でオーラルすることを常に夢想している。そして、排水溝を駆け廻る胎児のように自由でありたいと願う。
　すると、（って、何がするとなのか判然としないのだが）同時にオレが大大大リスペクトするPUNXが突然突如眼前に飄然と現れてこう言った。
「散るも果てるも火花の命。」
二時間サスペンスに於ける逃走中兇悪犯の報道の如く、テレヴィジョンのスウィッチを捻ると同時に都合良く映像が流れたんだ。心地好い疲労感と類稀なる万能感が全身を貫いた。ナレーションは言うのだった。

「国営放送、平日早朝4:05、放送開始時刻の映像美は人間どもを錯乱させた。改変された内容は、朝焼けと、善人が照射する眼光が融合、溶解して行き、妖艶なる狼煙を上げることを余儀なくされた観音菩薩の映像愚。甲高い声の虚無僧は磔にされ、串刺しにされた。滔々と幼き頃の思ひ出を語った老婆は強姦菩薩…。」

それから始まる音楽は勿論、サディスティック・マゾヒスト！昂奮の余り、オレはブラウン管に向かって思いっきり唾を吐いた。

その後、閲覧した音楽雑誌に於ける、MY FAVORITE MUSICの特集は、いっつもこんな感じだった。格好良すぎた！余りにも、格好良すぎたんだ！

「聴いたことはねえし、聴く気もしねえ、マジ興味ネエ、でも、オリコン・チャートで一位になったみたいだから選んだんだよ！」

（だけれども、）奴らの奏でるノイズは最高だったんだ。

「永久（とこしえ）の夏に、貴女はもういない。だからこそ生じる、儚げな海のようなめくるめく輝き。閃光を放ち乍やって来た、あの響きはもう忘れたい。そうすることに拠って決まりの悪い嵐は去って行くだろう。日々は只、温もりだけを求めていけばいい。されど、金色の杖は何処で探しても見付かりはしないだろう。雨は只管降り続け、雲はうねりを上げる。寂しさを孕む荒涼とした原野の春の穂は、もう其処にはない筈だ。嗚呼、嘆きの矛を喪失したのは、かれこれ十数年前のこと。もう、波乱の予感はしない。鬼籍と云う崇高なる乱調は、到底及ばない日常。相槌を打てば、それは虚しく響く。存在意義を求めても、散々な光景を眼にするだけ。爛爛とした珊瑚礁は紺碧の空に映えるから、ぞんざいな態度は果てしなく。貴女はいつも微笑んでいた。夢の中では蔑んでいた。濃縮された果実の蔓延する二十一世紀、錯綜する混沌。混迷の乱世。乱一世。波紋を呼ぶ麦秋。ロッカーに忘れられたラグビー・ボールを跳ね、突き、そして爆破した時、狡猾なる人物が、誓いを立てるだろう。阿漕な猛者に鉄槌を！不埒な盛者に鉄コンを！惨愴たる惨劇。葬送たるもの、荘厳なる雰囲気でクラクションを鳴り響かせるべし。べし。べし。何を叫んでいる、この糞外道が！青森から裂けた唇の女がやって来て、きっとこう言うだろう。「私は、世界が滅んでもきっと、あなたを愛す。」半減した残骸。尊厳なき死。散乱した屍。おまえは、何を信じて生きるのだ？明滅する明り。灯火は消え失せ、風化するのは強い強迫観念。「花は散り、地は裂け、山は唸り、空は落ち、人は死に絶える。形而上の概念だけが狼煙をその時、上げるだろう。」預言者はそれだけを言い遺して廃人と化した。蹉跌を含んだ淡い色の硝煙。叛旗を翻した金剛力士像。さあ、ゆけ！さらば、地上よ。見世物小屋から飛ばせてもらうさ。さあ、早く。一刻も早く。さあ、早く。私は自涜に酔い痴れて、脈絡もなく戯言を申し上げる。さればとて、我、行かざるを得ず。狂った世界に解き放たれた一矢。弾道は世界中を駆け巡り、生物は枯れ果てた。富士山の厚化粧。雑念を排除しないイデオロギー同士に拠る論争は何の成果も我々に齎さず、只、屍の山が互い見詰め合うだけに過ぎない。流石は我らが暴君。力の配分は何処へ？執拗な迄に奏でられる心の口笛は、鳴り止むことを知らない。」

って云う内容の手紙を大大大好きなSAYUKIちゃん宛てに送ったんだよ！だがしかし、待てど暮らせど返事は来なかった。本当に返事、返して呉れねえんかい！この手紙の真情真意深層心理は、実は、「返事下さい！」って意味なんだぜ？判るだろ？そんくらい気ィ付けよ、「ビイイイイイ

ッチがァ！！！！！」。「深読みなんて、あたし、マジ、出来ないから！する気もないから！ねえ、はっきり言って！」ってなもんかい！そんなオレは洟水垂らして待ち惚けさ！嗚呼、死にて！

　ふと、我に返ると、プレジのおっさんが、助手席の婆とペッティングを始めてしまっていた。SAYUKIちゃんなんてものは、もういなかった。だから、名画座で、『（ゴッド・セイヴ・ザ・ファッキン・）プレミアム・シチュエーション』を鑑賞したんだ。

しかし、何が、「あの担任さァ、マジ、むかつかね？」だよ！？微妙な距離感の男女学生アベックが！「You must be studddddddddddddddddddy !!!!! 」咆哮して唾吐き掛けたかったぜ！（返り討ちにされるだろうけど！）近くにいたんだ。映画館の中には勿論、SAYUKIちゃんはいなかった。視線が無意識に探っていたのだが…。

四、当日の続き

それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。それにしてもやっぱいいよね、映画館は。堕ち着くよ。

狂った外の世界から、解放された気がする。だって、ここでは常識も非常識も関係ないんだもの。只、この世界（観）に身を委ねていればいいんだよ。在り得ないとは言い切れないが、現実世界に於いては滅多に起こり得ない、そんな出来事に遭遇することが出来るんだ。なんて、素晴らしいんだろう！なんて、美しいんだろう！ しかし、物語に於ける偶然とは果たして一体、何なのだろうか？「偶然性」と、「感傷性」を裂いたものこそ、とは横光利一。しかし、それらを尽く包括したものであったとしても、崇高なる作品は少なからず存在する。それを証明するかの如くが、正に、『（ゴッド・セイヴ・ザ・ファッキン・）プレミアム・シチュエーション』だったんだ。

本心は云わないよでも嘘は吐かないよの××××青年世代は叫ぶ、【後篇】

主人公がちんどん♪ちんどん♪ちんどん屋さんの後を付いて行くとそこは無我の境地、否、無我の極地だった。具体的内容を列挙するのなら、以下の通りである。
原稿用紙、書いては投げ棄て書いては投げ棄て、背中越し後方紙屑だらけ・イン・裸電球に照らされし四畳半・ウィズ・蜜柑箱。ベレー帽を被った藝術家。蕎麦屋の出前配達夫、出逢い頭の接触で転倒、ソバージュに。寝鼾に洟堤燈。私立高校の屋上、殴り合いの喧嘩をした後、蒼空を眺めて互い笑い合う二人。「それ、如何したんだ？」「転んだんですよ！」唐草模様の風呂敷包みを背負って泥棒髭を生やした泥棒。「～アルよ！」曰うチャイニーズ。図書館で、同時に同じ本を選んで、ぽっ。オフィス廊下でガッチンコ、書類バラ撒き初めての共同作業。公園で待ち合わせ、後ろから目隠し、「見ぃ～っけ！」。冬の砂浜海岸、「好きだァ！」叫んだ後水を掛け合い、「やったなァ、こいつゥ！」。屋上呼び出し、「唖、付～けた！」。食パン咥えた美形女学生が美形男学生と曲がり角でガッチンコ。「遅刻だァ遅刻だァハァハァ…って、きゃあ！」まあ、素敵！ロカビリー・チックな不良少年らの、「よォよォ！いい女連れてんなァ！」。「勝手に死なせて！」「ばっかやろう！」バシッ！「わァ～、ギター持ってるんだァ、なんか弾いて！なんか弾いて！」（B.G.M.は勿論、『たとえばぼくが死んだら』）「釦、下さいな！」（B.G.M.は勿論、『仰げば尊し』）別れ際、背中越し抱き締めて、「行かないで！」。本命彼女との電話口聴こえる、「バスタヲル、取ってえ！」。「お父さん、娘さんを下さい！」「貴様なんぞに娘はやらん！」プチブルチックな一軒家、その御前、高級国産車を洗車、そんな日曜日、午後の昼下がり、芝生が広大に拡がる公園でブルー・シートを拡げて愛すべき我が子と至福のひととき。キャンプファイヤーを取り囲み、肩を組み合いしみったれた反戦歌を大合唱、左右にゆらゆら揺れながら。男の為にセーターを編む女。オフィス街の昼休み、カーディガンを着ずに羽織り矢鱈デッケエ財布を小脇に抱えて小洒落たレストランを一心不乱に目指すオーエルら、若しくは屋上でバレー・ボール、「そーれ！」。隠し藝披露で、隠し毛披露。暗号化されたダイイング・メッセージ。「刑事（デカ）長！犯人（ホシ）は見付かりましたが、仏（ホトケ）は依然見付かりません！」「被害者遺族の皆さんの気持ち、よ～く判ります。」「亡くなった妹さんも、そう願っている筈です。」「天丼でも、喰うか？」「ぎゃふん！」
　そんなレヴェルが延々と続く（コラージュされた）映画だったんだ。果たして一体、主人公は、間違った方向へ流されたのだろうか？謎だけが残る作品だった。
五、その後の或る夜
「おまえさ、黒子（ほくろ）の毛が凄えんだもん！後頭部の。取ればいいじゃん！マジでさ！鏡ではそんな気にならないかも知れないけれどさ、実像は凄いんだって！いや、マジで！その年齢じゃまだ判らないか？あはははははは…。二ヶ月に一回生えて来るの？何？この表？年六回？じゃあ、抜けばいいじゃん！え？抜いてんの？あ、先生！先生に抜いてもらえば？はァ？先生、あんたそればっかじゃん！煩っせえよ！先生、こいつが大袈裟に騒ぐんで煩いです！先生！」唇べろんちょの角刈り女と、超美形女教師。オレは爆笑。後ろのヤンキー女らは冷視線を浴びせ掛けていた。期末考査開始。「これはね、解けないの。同じ症状出てるわね、あなたも。」「神

～酒、カンニングなんて、無～理！」テスト中なのに喋ってる生徒ら。デッケエ百科事典を小脇に抱え差し足忍び足で席に持って来た男子生徒。こいつは昔、トイレの個室から出て来たのを見られたことを逆恨みし逆切れ、或る男子生徒を半殺しにしたことがある。名前だけ血文字で書いて即提出即退室、オレはトイレに駆け込む。糖尿病の不安から、舐めてみる尿。「うん、よし、甘くなかった！」安心安堵、弛緩し切ったオレは、そのまんまその後の課程をブッチギル。泣きたくなるような蒼穹、オレはT.P.O.を執拗な迄に弁える方だから、薄っぺらの学生鞄から差し出したるエメラルド・グリーンのレイン・コートを羽織り、眼部のみ開放。「へへ、段々といい色褪せ具合になってきたな。」と、呟く。あれ？道路狭くない？道路狭くない？って、視界不鮮明なる辻で躊躇していたのは専らオレの取り越し苦労だった。出ました、嘆きの骨折り損の草臥れ儲け！…（中途省略。って、そんで突然三人称に変質するハッピー・エンド、ド、ド、ド、ドは！）「ヘテロ・セクシャルに未来はない。」ガゼッタ岡の預言成就の名の元に、自ららを死に追いやろうと決意した恋人らは同性愛者の元へと走り、去り、人類は滅亡。ドンクサビビリ鳥は孵化し乍こう啼いた。「全部、使わないでェ！！！！！」（了）（注、自らを「オレ」と呼称している少女の物語DEATH！）

　オレは小説を執筆したよ。処女小説それは、その名も、『世紀末不思議ガール・デス・コミュニケーション列伝「何、CHOKKAIダシテキテンダヨ！？」』って云うの。凄いだろ？精神科医を紹介されるような衝撃度なんだよ！（普段から猥褻至極の生活態度ならば只の変態さん。作品ぐらいはせめて、卑しく下品に行きたいものです！）

常に別のことを考えてい、堕落する為の努力は惜しまず無意識的に自らの頸部を締め付ける狂癖があるオレは、それを、『添削天国』へと投稿したんだわ。試しに。そしたらよお、「内容は兎も角、前置きはやめ！学園祭でクラスが揉めた風景や猛練習のエピソードを詳しく書こう！それが、キ・ミ・に・し・か・書けない文章なんだよ！」って、コメントと共に添削されたんだ！「言ってろや！ぼけえ！」って、誰もいない所で中指立てたさ。ファック・ザ・『添削天国』だぜ！改稿する気は、SARA-SARAねえ！その、『添削天国』の講師御推薦の女作家ってのがさ（リテラシー不在のタレント作家、「夢はでっかく直木賞です！」ほざきやがったあいつだよ！「我が国の文壇を背負って立ちたいと思っています！」なんてビッグ・マウス叩いたあいつだよ！猥雑至極なアーティスト活動、凄いね！でも、ムカツク！って思われてるあいつだよ！）、あ、あたしって、あ、こんなに美しいのに、あ、こんなに赤裸々な体験（ソウ・グロテスク！）を告白、あ、そして、複雑怪奇な文章も、あ、書けてよ。あ、美貌と才能を兼ね備えた、あ、あたしは、あ、しかし、この作品に描かれている通り、あ、常に苦悩に充ち満ちているわ。あ、才能が在るってのも考えものね！って、常にこんな ～勘違い～ 感覚なんだわ。しかし、支持者が多くいる限り、只のK-GIRL（K-GIRL＝KANCHIGAI GIRL）では決してなく、あなたは矢張り凄いのかも知れませんね！ああ云う生活をしている人が只、そう云う出来事を羅列しただけではないのですね！特異な体験を只披瀝しただけではないのですね！ってかさ、美人じゃねえよ！おまはん、自分が思ってる程美人じゃないですから！（いや、マジで。）まあ、不美人ではないかも知れぬが…。バケモノみてえなメイク施してるだけじぇねえ？そいつはよお、しかししかも、作家デヴュー時にはこんな駄文を寄せていたんだぜ？笑えるだろ？

「この賞を頂けると聴いた時、何か、とてつもない、得体の知れない強大なる不可抗力に突然襲われたような、またそれは恰も今まで自分自身が無駄だ無駄だと思っていたことらが決して無駄ではなかったと云うことを教えて呉れたような、そんな感じがしました。そして、私の存在自身が認められたと同時に、また総てが報われ、もしかしたらこんな私でも生きていてもいいのかも知れない？そんな気がしてならなかったのでした。」

　みんなにさ、「何だこいつ！？」って、思われてたよ、多分、正直。「何、自己陶酔してんだよ！？」って言われてたさ。「ばっかじゃねえ！？周りが迷惑なんだよ！」って、叫ばれてたよ。（いや、マジで。）しかも口癖は、「ねえ？誰か、珈琲入れたでしょ！？ねえ？珈琲入れたでしょ！？ねえってばァ！」だってさ！「あんなの、何処がいいの？」訊きたいな！あいつ（ら）をぶっ殺す為に誰か何かやって呉れよ！あいつ（ら）がゴミ屑以下だってことをみんなに気付かせてやれよ！あいつ（ら）を引き摺り降ろす為に誰か何かやって呉れよ！オレは勿論無理。（いや、マジで。）挑発出来ないのさ！公園で乞食が徐に近付いて来、「キミの存在は、意味がないねえ！」言われ、「そっすねえ！」って、答えたオレはよ！（初対面で本質を突いた物言い、流石は人生の覚悟者、人間観察の極みDEATH！）

だから、誰か、一刻も早く、新たなるイヴ（その人刺し指の先には創造すべき世界が在る！）を産み堕として呉れよ！

なんてなことは実は如何でもいいんだ。スカトロジー・サド・マゾ・アナル・オーラル・ヴァイブレーターその他、変態行為は一切強要致しません！だから！SAYUKIちゃん！（否、敢えて実名で表記します！）芹沢咲江さん！ボクと付き合って下さい！死にそうです！

ボクの宗教へようこそ【前篇】

一、子供は天才だ

「子供は天才だ。」とはよく言ったもので、猫のバケモノ縫い包み小脇に抱えながら、「あのね、お父ちゃんとお母ちゃん、昨日、おまんこちたの。あははっ。うちょっ！」なんてなことをいとも容易く簡単簡素に口走り可愛い可愛い言われるのだから、そのリリック・センスもろとも尊敬の眼差しで見詰めざるを得ない。描く、倫理の箍が外れたアウトサイダー・アートの如く幻想的な絵画なども感涙至極、平伏すしかない。しかも平気でオレを足蹴にして、振り返ったら、「そこのキミ、NO！NO！NO！」なんて、存在自体を否定してくれる。オレは米神指刺し、「おじさんね～！頭、イカレテルの！」と言ったら、「きゃあああああ！」。蜘蛛の子を散らしたが如く。救いがないのが唯一の救いなんだよ！
慈愛精神ZERO度の結晶、社会憎悪の賜物であるオレの不穏な魂、即ちソウルは虚無に塗れ、閑潰しの為に、常にヒツマブシを喰らうことを欲していた。AZATOSAを執拗な迄に前面に押し出しうんざりするような破壊的虚無に後退りすることを恐れず三分の一の純情な劣情を殺めて、カジュアル・ショップの鬼と呼ばれたる所以である、単純単細胞ピュアネス、プア・ボーイのこのオレの、腐敗することのない魂の進化形、即ち恍惚を呼び醒ます。それ（ら）は果たして一体、他者との性格のWHITCH（不一致）に至るべく要因と成り得るのだろうか…？ネヴァー・マインドな焦燥感が潜在意識の果てに在り、彷徨の果てに惨憺たる結果を見れば、希望は絶望へと昇華されるだろう。そんなオレは即座に左腕を切り堕とし細木●子大先生に献上すべく（その大前提として）、右手で左腕を掴んで大先生のドタマをガンガンぶん殴ることが出来る。但し、それには重大な条件が要る。それは即ち、この世に蔓延る淀んだ眼つきをした奴ら全員を、左手に握り締めたる兇器によって惨殺することが出来たらの話だ。夢想しつつ、偏屈偏狭で珍妙な所が屈強だが打たれ弱い荒涼たる我が魂は、何れ暮らしの果てに散るだろう。電球を取り付ける際の灯りのように多くの人には在り得ないだろう、親が突如発狂し物凄い形相で襲い掛かって来る突発的な恐怖畏怖。それがオレには常に在る。スピリチュアル・ギリギリ・ボーイなんだろうね。多分。
屋号を、“WORLD IS MINE.”と云い、昭和初期に建てられ乾物倉庫として利用されていた、朱色と灰色の入り混じった概観で煉瓦造りの建造物を改装して、再利用されているものだった。造り付けられた回転ドアーの上部、極大なる重厚な鉄製の看板は、“WORLD IS…”と、力強く殴り書き。「ってか、デカ！この看板デカ過ぎね？」入店すると、中央に設置された一基の瓦斯灯（街灯として利用されていたものを移設したものらしき）が小気味良かった。しかし、店内の壁伝い一間ごとに裸ん坊で蛙逆立ち（しかも、壁の方向を向いて）をしたギャルの珍妙なる彫像がライト・アップされて飾ってあって（それらは量産されたように寸分違わずどれもこれも同一の彫像だろうと推測された）、これらはきっと店主の知り合いかなんかの（或る特定的な（自称含む）文化人、作家の出身地域地元住民、及び仲間内での評価が著しく高いだろう）藝術家の作品を置かせてもらっているのだろうと邪推された。

無償の愛を説く無償の愛。「ってか、判る訳ねえだろ！？本当にそれどころじゃねえのによ！？（いや、マジで。）ねえ、巻き込まないで！誑かさないで！絡まないで！オレのビューティフル ～ ピュア ～ マインドを掻き乱さないで！戀愛相談なんか受けて、如何すんだよ！？世間体考慮済みで一般大衆了承済みの（全）人類的に正しい判断なんて出来る訳ねえだろ？ぼけえ！人間的に多くの精神その他が欠落欠損しているから、それを補う為に…ってそれ程高尚なものではないけれど、治療するが為にこんなことやってんだぜ？しかもその女はオレが大・大・大好きな女だからね！NAZEDAKA訊いて来るんだよ！お人善しの極み、REAL B - BOY（REAL BAKACHIN - BOY）だよ、オレわ！」（と云う主旨の内輪話を披瀝したんだ。）「へェ～！そうなんだァっ！」のキャバクラ嬢婦イケメン喰い、存在感皆無で失神寸前。だから、誰にも知られず事切れるオレ！嗚呼、阿呆らしっ！何やってんだオレは！？こんなところで！嗚呼、 ～ 月！火！水！木！金！土！日！ ～ 死にて。「それで普段は？」「え？特に…。」「何もせず？」「何もせず。あ、ぼちぼち書いてます…。」「ふ～ん。ちゃんと食べてる？」「ええ、一応…。」「如何やって…？」触れる腕が、堪らなかった…。一方、手袋嵌めたくなるよな、汚らわしい、腐敗臭のする熟し切ったSHIKOMEが行き成り跳びつき縋りついて来やがったから、「テメエ、ふざけんなよ！ぼけえ！」払い除け、化粧室のドアーを蹴開けて飛び出したのさ！（それは嘘。）でも、あれは確かに凄かった！EMIちゃんを更に洗練させたが如く！久々に汗かいたぜ。流し眼スタイル、見られていることを前提とした立ち振る舞い！自分が美人だと云うことを充分認識、オレが見ていること了承済み、同性にすら見られていること了解済み。ところが何の因果か、あんなのに限って、み●をの世話になってんだよなァ…。それにしても懐かしいなァ、昨日の出来事だけれど…。

田舎の仲見世商店街。居酒屋店員の気さくさに憎悪の集大成をぶち撒けたい。高校生のアベックに割引券渡そうとしているのに憤ってるオレは、本当に、いや、マ・ジ・で！真面目だ。真面目過ぎる程、真面目だ。（そして、何も言えない真性真正ビビリである！）だからオレは今日の予定を（って、何もないのだが）指折り数え手頸部のゴムぱんぱん。あ、女学生が騒音鳴り響く娯楽遊技施設から出て来やがった！不良少女め！「何、やってんだよ！？」って、うわ！凄え美人だし！「綺麗でしょ？ア・タ・シ！」てな感じの上眼使い、雌の匂い漂わせて…。「気色悪っ！」昨日のキャバ嬢みたく多分、自分に自信があって、それが今迄きっと…、そしてこれからも罷り通るんだろうなァ…って、男連れかァ。ど畜生が！それに、「あんな格好でどんな学校行ってんだよ？おまえら！？」

地下階がリラクゼーション施設になっている雑居ビルディングの一階、純喫茶カフェー、“ペロリーナ”の手前を通り過ぎようとしたらば、窓際の席、自らに対する誹謗中傷記事を達筆に書写するガゼッタ岡を発見！（何で此処に…？）それを、「あっ！」と覗くオレ。NAZEDAKAオレは有名人によく出逢う。また、その出逢った者らは悉く愛すべき者らばかりだった。「行くっきゃない！」って、這入ったら、「いねえし！」何処行ったァ！？あら、もう店外でした。仕様がねえ、ってんでてんでダメ男のオレ（身を滅ぼすべく我が間が悪きソウル也！）は適当に注文。妄想を現実化すべく逆ナンの期が熟すのを待ちつつウィンナー珈琲を啜りながら二皿に盛り付けられしサンドウィッチをそれぞれ交互に頬張っっていた。暫時経過し…え？何々？ちょいちょい

あんた何してんの？頬が矢鱈エロい女店員がにじり寄り憂い香漂わせたる残パンをもう一方の皿によそり纏めだしたよ？余計なことして！わちゃァ！零してんじゃん！ってか、え？厨房に戻ったけれど…って、うわ！もう一皿持って来た！ってか、もう喰えねえよ！なんてなこと思っていたらそのことには一切触れず女店員は徐に話し掛けて来たんだ…。それにしても、頬が矢鱈とエロい！「あのう、パンダとかって知ってます？」「はァ？一応、知ってますけど…。」「あ～！本当にィ！？マジでェ？ねえ、マジでェ？じゃあところで、知ってます？JINMANパンダ、知ってます？JINMANパンダ！ねえ、JINMANパンダ知ってます？」意味が判らねえ！でも、もしかして…？「え？あ、それを云うなら、JINMEN（人面）パンダのことじゃないっすか？」「あはは、そうですよねえ？そうですよねえ？JINMANパンダだと、人間のあそこしたパンダになっちゃいますよねえ？あはははははは…。」この女は何を一人で盛り上がっているのだ？テンション高過ぎる。ってか、「KARAKAIかよ！？」。しかし、近くのギャル風情はニヤニヤ笑いをしていたのだった。って、あれ？いつの間に…？「KANCHIGAI野郎は一刻も早く即時即刻退却退散せよ！」ってことか？四方八方、オレをチラ見する威圧ギャルどもは取り囲むように着席、覆われていた！女店員は去り厨房からこちらをほくそ笑みながらしかし眼は睨んでいる！このフォーメーションは…？正しく、ペンタグラム（！）也。ってか、「煩せえよ！」特に学園祭実行委員の先輩後輩二人組（盗み聴きから邪推）！何がそない可笑しいか！？「何がそんなに可笑しいんですか？可笑しいのは私ですか？」思考回路は迷走SAKURAN状態、反射神経過敏に条件反射で直立不動、「あのう！この中で！誰か！厄年の方は居られますでしょうか！あのう！この中で！誰か！厄年の方は居られますでしょうか！祈祷してしんぜましょう！あのう！この中で！あ、あ、あ、はい！はい！すいません…。」絶叫するおしゃまさん。対するは冷視冷遇に至るキョトン唖然、そしてZAWAMEKI、嘲る笑い巻き起こすギャルども。ケラケラケラケラケケラケラ…。何であんなことを言ったのか訳が判らず更にまたオレはどんなに大声を張り上げても自分の声が聴こえなかった。
近代化遺産店舗は典型的町屋建築、しかし、信じ難い似非感全開の安穏なる田舎風情（和洋折衷の不協和音）を漂わせるが如く店内、暖かなる木目調テーブルにニス、塗りたくってある。椅子はディープな色合。木張りの壁面にはラッセンの画。読み合い雑誌は、“HARD CORE MAGAZINE”オンリー也。（なんて男らしいんだろう！）珈琲豆を煮詰めたような異臭群が犇く。乱暴に、カランカラン♪鳴り曝すドアーを開けそして閉め。ワイルド・パツキン・ロンゲスト・ヘアーの黒服、タナカ ～ 鼻ピアス ～ メグル店員に陵辱される勢い、我、魂は滅多斬り状況且つ略玉砕状態で、摘み出されたのだった。屈強なるタナカ ～ 鼻ピアス ～ メグル店員に取り押さえられ掴み抱えられながら引き摺られて退場したオレは、店先で立ち直り（身体的に）、「あんたが正しいですよ！」言うが如くタナカ ～ 鼻ピアス ～ メグル店員の顔前、手拍子「ぱん！ぱん！」したらば、「ぐおん！」と云う音が耳元でして、気が付いたらガソリン臭漂うアスファルトから染み出た苦々しい汁を舐め舐めしていた。正に、地獄行き寸止め行き倒れ寸前の、ギリギリ・ボーイ・ライク・ア・キリギリス状態也！嗚呼、醜い。嗚呼、憂いの青春か。（本当に其処に在るのかすら判然としない、挙動不審なこのオレのミドル・ネームは何を隠そうって、隠す必要もなく、“不可解”なのDEATH !!!!! ）

@店先にはぐにゃぐにゃに成り果てた、蒼く彩られていた、そしてそれが剥げた鉄製のベンチが在った。其処から活動しだす、蒼穹模様に従って行動すると謳われている（本日はバカっ晴れ）、メット被ったハリキリボーイの乞食、仲見世キーヲ（そう、オレが勝手に呼んでいるだけ）、通りを挟んでオレと対面するように立った。「あ、取った！」メット取ったら断髪、横分けにしていた。以前はロン髪だったのに！壁に凭れ掛かり撫肩を更に撫でオレはくすくす笑いを止められず不審がられ、且つ、近隣の婆に変態阿呆漢痴漢扱い的眼差し浴びて。「あ、被った！」オレのくすくす笑いを受けてか含み笑い、それを咬み殺してメット被り直した仲見世キーヲは、（キーヲの斜向いでオレの横に在った）木製の掲示板目掛けて猛突進、背中から思いっきり体当たり。勢い、どーん！とその傍らに坐り込み、着曝していた何処で拾ったか、“I LOVE N.Y.”シャツを頸部から一気に渾身の力を込めて（推測）裂き、脱ぎ脱ぎして半裸状態、左手で吊しにやつきながらもう片方の手から差し出されたるZIPPPOでそれを燃やしだした。オレはと云えば、チラ見チラ見。「危ねえ奴だなァ…。」恐っ！逃げよっ！したらば今度は、これだよ。一難去ってまた一難。女難の相アリ。ウェディング・ドレス纏いし好奇心旺盛超美形ガールはバレリーナみたいにひ〜らひら♪く〜るくる♪こりゃあ凄えや！でも、あ、そう云う娘なのね…？それに、ウェディング・ドレスっつーのがまたそそるのよ！でも、可愛いけりゃ、何してもいいのかよ？何でもいいのかよ？顔DAKEだろ！？って、いいよ！顔DAKEで！ってか、「何だこいつ？」。ミニスカ・ウェディングドレスで、（ノット・ソー・ビューティフル）ヴァージン・ロードを駆け抜ける。跡にはキラキラと輝くラメ、ラメ、ラメ。直前で歩き終えると青少年健全育成ボックス（A.K.A.悪書追放投函ボックス）をすっぱ〜ん♪と見事に乗り越えた。このタイミングで行くかァ？空前の偶然かァ！じゃ、納得！それにしても、仕様がねえ女だな、こいつは！顔（天然ナチュラル100%）DAKEだろ？マジで！しかも、「下、穿いてねえし！」。マジで、K2丸出しじゃん？ほら、見える！見える！あのツーケー、マジ堪んねえ！接吻（キス）させてよ〜！しかし、謎とラメだけを残り香にウェディング・ドレス纏いし好奇心旺盛超美形ガールは風のようにそして嵐のようにとっとと去って行った。ボンテージ・ファッションの店は、「いらっしゃいませ〜〜〜〜〜！！！！！」って、永いよ。ってか、「日本人じゃねえし！」。上手だな、日本語。

それにしても見渡してみればみんな、「いい女連れてんなァ…。」。しかも、メガネ・キッズじゃん。メガネ・キッズ、オタク・トライヴがァ！「あんなのがいいんだァ？」連れてるようなのと仲良く成りてえよ！黒髪美人、吃驚したように眼が合ったよ。そして、他者との距離感が妙なおばはん。「何だか臭うわ、ここから…。」って、気ィ付けよ、その人腋臭なんだよ！こっちは繊細くん（若しくは繊細さん）だから、言えねえんだよ。「あ、それ、あたしかも…。」「それにしても、凄い臭いだね！」って、突っ慳貪に乾杯っ！歩きだしたら、あ、異邦人だ！（訊かれることはまずないかも知れないが、）「Are you PUNX？」って、訊かれたらこう応えよ！「No ! I’m a KAKKOW - DAKE death !!!!! & I’m SICK !!!!! 」そうしたらば、「Oh ! Yeeeees !!!!!! 」（若しくは、「Oh ! Nooooo !!!!! 」不問。）って、叫ばれることだろう。しかしそもそもあんたたち、PUNK = SKULLっつう一考え方発想自体がダサいわよ！（アクセの話。）うわ、「凄え美人！」って、自転車の後ろに、“ジ●ス”の看板があっただけじゃん。頭にタケコプターを付けたリーゼン

ト野郎（学ラン着曝した）接近！こっちを見てない！って、うわあああああああ！（もう、ここ、スクランブル交差点じゃん！？）

「オイ、テメ、コラ！**HENSHI**（変死）サセルゾ！？」

ってか、肩怒らせ過ぎだよ！そりゃ、ぶつかるさ！こいつ、他人の迷惑考えて歩いてんのかよ？死ねばいいのに！直後、えへらえへら笑いながらケータイ電話で話し仰け反りやがって！ハプニング時は、珍妙なる空気との一体感が、類稀なる残骸に成り果てるべく決意を呼び興す。「殺す殺す殺す殺す殺す殺す殺す殺す殺す殺す…。」B（ぶん殴って）、T（叩いて）、K（殺す）、伝説的連続殺人鬼、超個人的正式【尊】称B.T.K.ことマッケンジーにオレは憧れる。それにしても、亜米利加人の娯楽は、殺人以外に絶無なのだろうか？“ぶん殴りS.P.”と銘打たれたその放映。オレは感動しか出来なかった。水を飲ませて命乞い、安心させて、はい、撲殺！シリアル・フレーク無造作に、公園各所に仕掛けて。挑発しまくりです。しかし、誤字脱字だらけの犯行声明文はケレンじゃなかった！（前頭葉が発達した殺人鬼は冷静沈着に犯行を遂行出来るが、言語能力に劣る！）オレにはいつになったらそんな能力が備わることになるのだろうか？あ、そうだ、蔦屋行こうっと。あ、チャリで。（運転すると綺麗に鬱陶しくぴらぴらする淡い色の造花が籠に飾ってあるチャリ。そんでさ、よくあんじゃん？街中に。不法投棄なのか駐輪してあるのか判然としないショッキング・ピンクのチャリ。そこはかとなく××××的雰囲気漂わせ下品に塗りたくってあるチャリ。「果たして一体、どんな奴が乗ってんだよ！？」ってやつ。あれだよ、正にそれ、オレのチャリです。）あ、駐輪場から約十分。あ、狗の糞！これぞ、アウトドアの醍醐味也！漸く着き紫色の空に彩られた駐輪場から見える、線路越し、ラヴ・ホテル“666”は近いようで途轍もなく遠く感じた。一億万光年は在るように思われた。嗚呼、ダリ…。

二、昔と何も変わっていない

下を向いて歩くオレは本質的には昔と何も変わっていない。そして、いつもの場所に来てしまう。またかよ？この曲！「憂鬱などぉ！吹き飛ばしてェ！みんなァ！元気出せよぉ♪」ってね、それが出来たら苦労しないって！いや、マジで！出来ないから困ってるのよ。「若い内はァ！やりたいことぉ！何でも出来るのさァ♪」って、そうもいかないのよ！いや、マ・ジ・で！レイプでもしたろか？責任取ってくれるのあんた？…って、ふう。やっと終わったよ。次は？今度の曲は…？これもまただよ！ギャル男歌謡（！）かよう！？そして、“逆に、こっちが緊張したよの蔦屋ナンパの真相（蔦が絡まる男女の性欲欲望劣情情♪）、及び顛末”は、「何時迄、邦楽コーナーにいんだよ！？」の、超壮絶美形キャバ嬢（職種は邪推、しかし、容姿については過言ではない！）に端を発する。って、「ナンパ待ちだったのね？」ってか、レンタル・ヴィデオ屋でナンパ待ちなんかしてんなよ？「あの、何、借りるんすか？」「あ、これ～！」「あっ？マニアック過ぎて判んねえや！」「あはははは…。」って、うれしそうにっ！オレは一人で昂奮至極、NAZEDAKA緊張しっぱなしだったんだ。現場からじりじりと退き、遠のいてから現場を観察して

いたら、その女、超壮絶美形キャバ嬢（職種は邪推、しかし、容姿については過言ではない！）と眼が合った。男は、ニット帽を眼深に被った長身の男。暫く店内を巡回して、「そっちがその気なら（どの気かは判然としないが）、よし！こっちは“ナンバガ記録シリーズ”だい！“おしっこ大好き”を一応念の為、借りとくか！そうそう、あと、“女子アナアクメ顔グランプリ”もね！」（不意を突いた吐気に襲われるアダルト・コーナーで、イマラチオ説とイラマチオ説を検証するもしかし、回答は得られず。）ってんで借りようとしたらば、超壮絶美形キャバ嬢（職種は邪推、しかし、容姿については過言ではない！）、まだいたよの邦楽コーナー。（レジカウンターへの道のり、其処を通らなければイケナイのDEATH！）擦れ違い様、ギリギリ・スルー、否、鞄に腰がぶつかっちゃった也よ！しかも、後追い、オレの隣で貸し出し申し出ていて、NANDAKAオレはまた昂奮至極、緊張しっぱなしだったんだ。しかし、あ、本気で見て見ぬ振りをしている！「何アレ？」「バカかなァ？」「バカだろう。」「バカだろうなァ…。」って、話し込んでいて受け付けてくれない。アレ…？視線の矛先にはタンクトップ・ナイスGUYがいた。男店員と女店員は仲睦まじげに微笑みカンヴァセーションしているからオレは透明な存在。「ちっ、オレには、尊き孤独によって純化されたる才能があるのだ！」（KANCHIGAIの才能が！）何とかそれを凌いで。そしたらばっ、女、超壮絶美形キャバ嬢（職種は邪推、しかし、容姿については過言ではない！）は、去り際、「あの、何、借りたんですか？」って、訊いて来たんだァ！「何だチミは！？」って、イエス！イエス！イエス！あははえへへの微笑みコミュニケーション取り交わし！落ち着き至極、「“女子アナアクメ顔グランプリ”ですけど、何か、問題でも？」答えたのさ！

過度に緊張を与えられ警戒を促される余り、少数の事例を普遍的な事例と混同してしまうオレは、これが総てだと信じ込み、第二次逆ナンブームの到来を予感した。なんて、嘘だよ！眼中ねえよ、オレなんてものは！起こる筈のない奇跡は今日も起きなかったよ。それにしても、「“みんなの唄”なんて借りてんじゃねえよ！…ってか、金ちゃんヌー●ル、買い過ぎだよ！」だから、そんな家畜P.I.G.みてえな体型に成んだよ！（大きなお世話か。）でもさ、オレって非道いと思うよ。だってさ、実はその独居中年独身貴族（邪推）を見ての（心内語）第一声がそもそも、「豚じゃねえかよ！」だったんだもんよ！口には出さなかったけれども。中学生と思しき女学生徒らは、「そうそう！うちねうちね、お姉ちゃんが確か土星人だったよ！」マジでっ！？凄えじゃん！国際的超越、宇宙的ファミリーなのね？って、ああ、あの占星術師の婆（「シネ！」って言う奴が、「シネ！」よ）の話か。じゃ、納得。しかし！「今時、在り得ないでしょう！在り得ないでしょう！マジ勘弁！」って、おまえらが在り得ねえよ！そいつらは更に、こう言ったんだよ！ひそひそひそひそ…。「あれあれKANCHIGAI！KANCHIGAI！」振り返って、「Realy？Oh！This is Truuuuuth !!!!!」DAZE？って、煩せえよ！オレには聴こえんだよ！「何、見てんだよ！？」ってか、「何なんだよ！」。太腿噛み付き喰い千切り、貪り喰いてえよ！そんで、ネルシャツ！バンダナ！A - BOY！（AKIBA - BOY）「こいつら、マジ、そればっかかよ！」携帯GAMEに夢中なんよ。って、あれ？A - BOY入店拒否？自動ドアーに認知されないのだが…、「そんくらいで帰るなよ？」。一応認知され、自動ドアーを潜りオレは店を後にした。

三、うわ、来た！

「EMIIIII !!!!! 」って、××している最中に、「うわ、来た！」。類稀なる罪悪感。外は、「変な天気だなァ…。」狐の嫁入り？出戻り？死ぬ程待ち望んでいたものが急に手に入りそうになると、恐ろしくなってしまう。刹那的愛と恒常的愛の狭間で。死のうと思った日々はNAZEDAKA憶い出せない！地獄からの生還。あんな美人を振るなんて、在り得ないぜ。玉砕精神で行くか？この、あばずれマイ・ハニーが！（死にたくねえよのハプニング恐怖症ニ浸蝕サレテ…。）そして、オレはEMIちゃんなしでは何者でもない。野鳥の会名誉会長が鷹匠を見詰めるようにオレはEMIちゃんを見詰める…。

「カレの気持ちが本当にキレたみたい。行く前に言って欲しかったって。色々な面であたしを信じられなくなったみたい。リセットしようと言われました。信用は、また取り戻せるのかな？…後悔ばかりで…何を言っても言い訳に聴こえるし。なってるよね？…あああ…治（直）そうと思っても意識しても足りないし厭だと思われてることしてしまう。性格の不一致？そうなんだ。…こんな感じ…カレにも訊かなかったし。カレの行動も判らない状態で。…先に言わずに後になってしまったの。…カレは純粋だから。あたしも幼いけれど…。過去の経験からもう傷付きたくなかっただろうし、私も傷付かせたくなかった。でも、結果、私も信じてもらえなくなってるし。カレの厭ってことを繰り返してた。復活出来るとずっと信じてた。カレも気持ちは同じだったみたいで。私だったら信じられると思ってくれていたみたい。だからね、相当…。私がそうしたことにより、別れると云う結論に。これからは如何接して行くか判らないけれど線を引かないと訳判らなくなる。違う道を行くか、交われば一緒にいるだろうし。総ては因果律の定めの儘に…。何か、アドバイスあるかな？」

…って、「面倒臭え女っ！」だな。女のくせに男みてえ女々しいこと言ってんじゃねえよっ！ってか、これ載せてることバレたらそれこそ怒られるだろうなァ…。ってか、載せてんだけど…。そんなんDAKARA捨てられんだよ！呆れられんだよ！逃げられんだよ！三行半突き付けら・れ・ん・だ・よ！（でも、ファックしてえんだよなァ…？）

四、**F.U.C.K.**やってんじゃん？

「日曜日にね。」「うん。」「急に電話が掛かって来てさ。」「それで？」「迎えに来て呉れて。カレの家に行ったの。」「そうなんだ？あれ？月曜日も遊んだんだよね？」「え？そうそう！それでね…。」「何々…？」
え？と、云うことは…。やってんじゃん？F.U.C.K.やってんじゃん？つい一昨日！うわあ、本当に、「何でこんなことを言うんだろう？」この人は！ヤッテニゲテオハリナゴヤハシロデモツか！（意味不明！）でもさ、だってさ、バレバレじゃん！もう少しは相手の気持ちを考えて発言してよ！キモチワリイ…。吐きそ。如何してさ、オレが大大大好きだってことに気付かない訳？こ

の人は！でなきゃさ、こんな親身になって相談受けたりしねえっつーの！こんな、「糞くだらねえ話！」聴くかよ！それに、くだらねえこと訊いて来んじゃねえよ！自分で解決すべき事項だろ？二十八歳にもなってそんなことも判らねえのかよ？今迄何して何考えて生きて来たんだよ？何で歳下のしかもこのオレみてえのが恋の伝道師みたく説教してんだよ？（ってさ、言えたらどんなに楽だろうか…？）
だから、こう返したよ。「取り敢えずはさ、毎日一方的にメイルしてさ、それは短く簡潔に！その日にあったこととかさ。それでね、もし逢うことになったら相手の話をよく聴いて、相手の求めていることは何なのか？よ〜く考えて。適切な態度を示してね。また、カレと逢わないにしても、慎重に、よ〜く考えて行動した方がいいよ。って、まあ、こんな一般論しか言えなくてゴメンね。」真面目にアドヴァイスしたら爆笑されて。（「あのさァ？こっちはこんな夜中相談に乗ってる訳じゃん？そんで真剣に考えてるんだけど！なのにさァ？何でそんなえへらえへら笑っていられる訳？大体、今の状況判ってんの？（それは自問でもある！）ねえ？もっとさ、真剣に考えてよ！でなきゃ、もう相談に乗らないよ！ってか、笑ってんじゃねえよ！」なんてさ、これも言える訳ないじゃん！）
連絡してくるのはうれしいけれど、逆にプレッシャーにもなり、ノイローゼ寸止め、着信音が鳴る度にびくとなる、オイラは真性真正ビビリである。まあ、閑潰しなんだろうけどね。でもさ、何でこんなに自分勝手なんだろう？時間を選ばずに電話してきてさ。自分中心で世界が廻っていると思っているのだろうか？それにしかも、オレは果たして一体、「何をしているのだ？」。大大大好きな女の色恋相談を受けて、「粘った方がいいよ！」言うてるオイラは真性真正お人善しの極み、B - BOY（BAKACHIN - BOY）である。
にしても、険悪ムードなのにコンパに行くこの人の神経をオレは疑う。言ってることとやってることが違いすぎる！オレには判らねえ！（言動非一致性質者の対応は真に受けないことを第一に！）論理的思考は玉砕状態。でもね、「言ってることとやってることが全然違い過ぎる！オレには判らねえ！」なんてさ、実はそうも言ってられないのよ。だってさ、現カレとの関係を継続させることは略不可能だと思っているのにさ、それとは裏腹、真逆のこと言ってるんだもの！しかしオレに至っては、「一応、事実は事実として認めておいて、その事実が違う意味も持つように説明しているのさ！」。ってかまあ、別れてもどーせ、別の男に奪われてしまうのだろう。「そんなの厭だ！」でも、如何したらいいか、判らない。「オレの子、孕まねえ？」ってさ、言えたら苦労しないって！（いや、マジで！）本当に悩んでるのはこっちの方なんだよ。「向こうはあたしのこと思ってくれていないような気がしてるの。」「メイルが来ないなんて在り得なかったから。」「「早番だから迎えに来なくて、いいです。」だって。」だって！（「返事来たなら一歩前進だね！本当に断ち切りたいのならアドレスを変えられてしまうと思うから大丈夫だよ！若しくは、「連絡して来ないで！」って、言ってくるから。」とかさ、言ってんじゃねえよ、オレ！）無償の愛を説く無償の愛なんだよ。（終わってる！）それを知ってか知らずか、あれ？もしかしてこの、毎日連絡し合う関係がずるずると続き、恒久的に継続して行き摺りの関係、「もう面倒臭いから付き合っちゃおうか？」ってなるのか？若しくは、「コンパなんかに行くんなら、オレの女になっちゃえよ！」（って、言えない言えない！でも、）言いてえよ言いて

えよ！
只、オレがさ、終りの見えない自堕落な日々。わかっちゃいるけど、やめられない♪この、降下する時のような快感が、マジ、堪らねえ。好きなことばかりしていたら喰いっぱぐれる。社会とのつながりは必須で厭なことも経験すべし。人生是修行也。そうは言うが喰えてしまうから恐ろしい。流行の最尖端、下を向きながら猫背でだらだらと歩く現代社会の病んだ象徴、またの名を生きる屍、ゴミ屑以下の人生を送る者で御座います。趣味は生きることで御座います。って感じだからじゃん！常時即時返信態勢待機、しているから只の閑潰しとしてね、連絡してくるだけだろ！こっちはこっちでいろいろいそがしいんだよ！嘘だよ！全然、いそがしくねえよ！それにその内厭きたら、「ポイ！」ってなもんさ！相談相手すら却下されたら、それはそれで一寸、キツイなァ…。嗚呼、死にて。正にラヴ・イズ・スーサイドだぜ！
でも、あんな総ての心情を吐露、ぶち撒けたような相談を普通の男友達に相談するものなのだろうか？女友達なんていたことないから判らないが！突っ込んだ話？ってか、突っ込みてえよ！これが普通のなのだろうか？だとしたら、世の男たちはこんな糞くだらない話にいつも付き合っているのか？「本当に御苦労様です！」知らなかったァ！尊敬の念すら抱いてしまう！きっと、REAL G - BOY（REAL GIGOLO BOY）だったら、こっから口説きに掛かるんだろうけれど、そんな経験是皆無也！如何していいか判りません！きっと指を咥えて次のカレシが出来るのを傍観しているんだろうなァ…。
少なからずとも好意的に思っている相手としてオレを選びそして相談をしているのだろうか？二番煎じか。それとも、もう、居ても立ってもいられない、如何しようもないような喪失感を埋めるが為、友達程度にしか思っていない、若しくはそれ以下で逢うのも憚れるような相手だが電話程度なら、「まあ、いっか！」って相談をしているのだろうか？これは重要だぞ。そんなスレイヴがいるだけ、オレよりも可也救われている。あんたがカレシ出来たって聴いた時、オレ、マジ、「死ぬかと思ったァ…。」んだぞ！（いや、マジで！）相談出来る相手すらいねえし。正直、その時判ったね。本当に困っている時って、だあれも助けてくれないね。（いや、マジで！）つながりを求める相手すらいなかった。（いたとしても、本人の意識の問題であり、時が総てを壊すことを只、じっと待つしかないのだ。）それに結局さ、人間なんて一人で産まれて一人で死んでゆく。孤独との戦いこそが人生な訳だしっ。寂寥感を玉砕するが為に恋人を求めるんじゃねえの？違う？愛なんてねえよ！ファックだけの為に生きてるんだろ？みんな！大体さ、「EMIちゃんのことが好きなんだよねェ…。」って、CHIYOちゃんに言ってんだからさ、伝わってるのか？だったら、生殺し、敢えて焦らすと云うか…？「好きだ！」って言わせてやるぜ的高等テクニックスを駆使しているのだろうか？厭な女だ。だったらこんな愚問でさえも策略？恋愛上級者なのだろうか？それなら口説きの魔手に嵌ってやろう！敢えて！オレが好きだと云うネタは既に挙がっているのだろうか？裏はもう取ってあるのだろうか？だから毎日連絡…？「ねえ！あの娘に言ってないよね？」訊くっきゃない！
ってかさ、「好きなら好きって言えばいいじゃん？」オレのこと。ってか、それはオレだよ！しかし、そんな思惑を見事に玉砕するのは、「〇〇くん（現カレ）が好きだよ！」。って、オレはなんて返したらいいんだよ？「あっそ！」なんて返せねえし！オレのことなんて好きじゃねえん

だよ！（元カノに対する）対抗意識の賜物として、只の閑潰し兼じゃん。「夜、眼が醒めたらケータイを見る癖がついてしまって、中々眠れないよ…。」だって！こんな時、そいつなら如何言うのか知らんが（って云うか、そいつの場合は自らの身に愛情の矛先向かっていることが前提で優しくしているのだから、オレのそれとは雲泥の差がある！）、「誰かのこと思ってる横顔でも素敵だったから♪」なんてオレにはマジ、無理。気遣うことはオレには出来ねえ！心は狭小至極、器は御猪口並。だがしかし、そのカレシってのも相当なBAKACHINだぞ？「ボクだけを見詰めてくれる女の子が好きなんだァ！」って、オイ！そんなん当たり前だろう？そんで、鍵を握るその、そいつの元カノも相当な厭女だぞ？元カレと別れた後も連絡取り合ってること自体考えられねえし如何かと思うが、メルアドに元カレの名前を混入させるて、如何云うこっちゃ？マジでサイアクだろ？また、それを真に受けて、「いぇいいぇい！」言うてるそいつも御目出度いぜ！それにしても、毎日毎日、何をそんなに話し合うことがあると云うのだ？「カレね、常に冷静沈着で、優しくて男らしいの！重い物を持ってくれたり、私の身体を大事にしてくれるの！」って、厭らしい男だ。はい、そうですよ、オレとは真逆ですよ。（「そんなことないよ〜！」言われると逆に傷つくんだぜ？）優しくなんて出来ないから。いや、マジで。だから？何か迷惑掛けました？だって仕様がねえじゃん！出来ねえんだもん！仕方ねえじゃん！弱音を直ぐに吐くんだよ！ど畜生が！大体、その男はどれだけ人間として魅力あんだよ？オレとは棲む世界が違うのね？現カノ元カノから愛されてよ！しかし、「ナンパした娘とさ…。」とか、平気で言う奴なんだぜ？在り得ねえ！そんなん付き合ってるカノジョに普通言うか？考えられねえ！そして、そんな男が好きなこの女も考えられねえ！そしてまた、そんな女（しかも、アドレスが、「負ける気がしねえ！」。）を好きで全く相手にされていないのに希望を持っていて、更に、そいつらを阿呆だ阿呆だ罵りつつも賢くないオレが一番性質の悪い阿呆だ！ってか、相談乗るよう促したんはオレやないか！（何気に関西弁）KANCHIGAI男は正にオレや！（同上、そして厭気）
それにさ、コンパ行っといて、オレの説得の成り行き上、逢うことになっていた約束は中止にせざるを得ないじゃん？逢うことも出来ねえのかよ？準備万端ドラッグス（薬）！健康状態極めて不良！この、ANNA SUIの香水は如何してくれんのよ！？花束抱えて突っ込もうと思ってたのによ！ってかさ、言わせたいんだろ？そんで、それで満足なんじゃねえの？「あれ、観た？」「観てないよ！」「いつ、観られるかなァ？観たいなァ…。」って、誘わざるを得ないじゃん？でもさ、結局ね、他の女にしてもそうだが、「そう云うのが好きじゃん、あんたち！」ってことじゃん！子供作っといて、「堕ろせ！」って言いそうな軽い奴だとか。大好物じゃん！大体、子供は如何やれば出来るかくらい判んねえの？カレが厭がるからって、そう云う問題じゃねえだろ！？一つの命の、その尊さすら理解しねえで、ファックばっかやってんじゃねえよ！それに、「キミが一番だよ！」（その時点で二号がいること必至）なんつってる第五夫人くらい迄い曝しやがるバカ王子とかがさ。好きじゃん！大好きじゃん！「あたしはそれでもいいの！」だと！？「一緒にいるだけで倖せなの！」だと！？「ほっといてちょうだい！」だと！？ああー、ほっときますよ！勝手にしやがれ！浮気の意味も判んねえ！何で、カノジョがいんのに、他の女とヤルんだよ！？それに、ヨメがいたら、家に生のダッチ・ワイフがあるわけじゃん！？（って、意味が重複してしまうが。）しかも、誘われて否応なくして、ならまだ判る気もするが、大した面

でもないくせに必死こいて口説き倒して浮気する奴なんて糞だ。バイアグラの意味も判んねえ！性欲程鬱陶しいものはなく、これさえなければ、どんなに、どんなに楽に生きられるだろうか？と、オレは平常思っている。それなのに敢えて蒸し返すなんて、正気かよ？それに、DV男と別れられない？それも意味判んねえ！まあったく、意味判んねえ！だってさ、そもそも、暴力を振るう予兆を感じると云うか、察することは不可能なのか？顔貌姿貌容姿容貌印象雰囲気言動、及び思考傾向などのデータ集計から、予め推測出来ね？まったくの大人しい男が突然怒鳴りだして暴力を振るうのなら予期せぬ出来事だが、それにしてもその時点で別れればいいじゃん？その時点でアウトじゃん？「でもね、殴った後、優しいのよ、カレ。」って、言ってろ、ぼけ！そんで、殺されろ！どしどし。いつかきっと直ると信じているのならばそれは殆ど不可能だ。持って産まれたものであり、一生涯、弱者に対して威力の矛先を向けない奴は一生向けないし、向ける奴は死ぬ迄それは変わらないだろう。更正の希望なんて持ってはいけない。何の罪もない子供に迄影響するのだから、尚更問題だ。そんなトラウマないくせに偉そうなこと言うなって？ああー、そうですよ！虐待も何も、親から手すら上げられることなく何の苦労もなく育ち、万引きする度胸すらない腰抜けですよ！そして、女ども、誰からも相手にされていないですよ！色目なんて、使われたことありません！って、云うか視界に入っていません。身長、五尺弱じゃ無理もないか？子供ですよ！お子ちゃまですよ！それが何か？迷惑掛けました？
だがしかし、それらはきっと、「言わぬが華でしょう！」。思考言動一致説が流布、蔓延る現実世界、信じ難い幻想幻覚妄執の靄が掛かる。

そもそもカレシの立場に立ったら、男友達に相談する時点でむかつくんだが。それはそれで矢張り言えなかった。
既存の悩み。まず、それをぶっ壊そう。次に新たなる方法でそれを更に固めて、再構築するんでしょう？相反することは思考停止、心を揺さぶる為に叱責と賞賛か…。出来るかな？末法思想に抗うべくエレメントと化すような強固なる独自の幸福論を説くんだ！それでラスト、「付き合えますか？」だ！よし、準備完了！

五、「ボクの宗教へようこそおおおおお！！！！！」

「性格を直す必要はないと思うよ！二十年以上掛けて形成され培われた性格を急に直せ！って、言われてもそれは無理だよね？だから、相手の立場に立って考えてみた時に、こんなこと言われたら厭だなァ…、と思うことを極力言わないようにする。そして、柔らかく言う努力をすればいいんじゃないのかな？でも、相手のキレるスウィッチが判らないんだよね？それは彼が今迄キレた場面から類推してその地雷を踏まないように。要は、一緒に過ごせば過ごす程、それは回避出来るんじゃないのかな？どんどん学習して。ところで、彼がキレる時に暴力を振るったりしない？もしそんなDV男だったら別れた（付き合わない）方がいいと思うよ。それさえなければ、しがみついた方がいいと思うよ。不態でも。結婚とかも考えてるのかな…？要は、相手の気持ちを考えることが大事だと思うよ。

でも、よく見返りを求めない無償の愛とかって云うけれど、そんなのキレイゴトだよね。宗教家…？宗教家でもそんなことしないよね？あいつら金の為オンリーだしっ。だから、相手がそれに気づいてくれるのを只管待つしかないのかも知れません。
過去にこだわるのは、う〜ん…。「人間と云うものはそれぞれ抱え切れないような、若しくはそれに近いような心の闇を抱えていて、それは誰にも相談出来るような代物では決してなく、また例え家族や恋人であってもそれは打ち明けられない。そのようなことを人間は少なからず抱えて生きているのだから、それを踏まえて人と接するべきだ。」ってことを言ってる、尊敬に値すべく人がいてね？オレは成る程と思いました。だからさ、過去に拘り過ぎるのは自らの頸部を締めつけることにもなりますよ！ってさ、それに近いことを言ってみたら如何かな？
それでさ、オレは全然気にしていないし、勿論、怒ってないよ。マジで。映画も日にちが合えば一緒に観たいと思ってるよ。それを前提に話をするけれど、三日ってことは観ることになってた日だよね？そして、用事が出来て中止になった理由は、そのコンパなんだよね？ってことは映画観ることの方が先の約束だったんだよね？また、その事実を今、知った訳だけれど別にそれはオレには知らせなくていいと思うんだ。あ、でもそうしたら何が原因で状況が悪化したか判らないか…？だからもしオレに言うんなら、三日とは別の日にコンパに行ったって言えばいいんだけれど。判るかな、その意味が…？そうすればオレは、「そっか、夜に何か大事な用事があるから映画が観れなかったのか。また今度誘ってみよっかな？」って、なるけれど、コンパに行った事実を知らされることによって、「ああ、そっちを優先させたのね？」って思っちゃうんです。
まあ、色々な思惑や事情からそっちを優先させたのだろうけど…。言いたいことは伝わったかな？それと同じことがカレシに対する態度にも表れていると思います。また、そのロジック（論理）がカレシの意見にも応用出来るんじゃないのかな？コンパに行ったと云うことについて言及すべきではないと思うんだよね。嘘を吐くのも場合によっては大事だと思うよ。だって、いい気分はしないと思うんだよね。コンパに行ったって、聴かされて。判るよね？逆の立場に立って考えられる？まあ、バレたらマズいけれどさ。共通のトモダチがいたから絶対にバレるって言ってたけれどさ、うまくいってないってことを知らせているのに、態々コンパに行ったなんて言うの？その人は？
でも、正直に言ってしまうところが逆にEMIちゃんのいいところでもあると思うよ。素直と云うか…。それに、EMIちゃんは自分を過少評価していると思うよ。とても魅力的だと思うよ。内面も外面も。でなきゃ、相談に乗ろうと思わないよ！性格の不一致を乗り越えて互い歩み寄り思いやることが信頼を回復する手立てになるんだろうけれど…、女の人は、「ほっといて！」言いつつも構って欲しい場合もあるかも知れませんが、男だと多分本心だと思うんだよね。人にもよるけれど…。あ、でも、リセットってことはゲーム・オーバーではないから、あれ？やり直す意思があるのかな？う〜ん、どっちだろう？マジキレしながら言ったならあんまいい意味で言ってないかも知れません…。如何なのかな？あとは向こうが寛容な心を持って、若しくは寂しくなって連絡寄越したりして来るのを待つしかないのかな？めげずに連絡した方がいいのかな？でもやっぱ、相手の気持ちを考えて行動することが大事だと思うんだ。ゴメンね。偉そうなことばっか言っちゃって。長いしっ。

あとさ、理由とかないと思うよ。顔とか性格とかを超えたような何か惹かれるものがその元カノ？にはあるんじゃないのかな？更にそう云う人を好きになる傾向がEMIちゃんにはあるのかな？それとも今回が初めてですか？それは一寸判りませんが、もう一度振り向かせるのはもしかしたら難しいのかも知れません。EMIちゃんがどんなに魅力的であったとしても。あとは祈る！これに限るよ！オレは何の信仰もないし、神なんていねえ！って普段は思っているけれど、困った時だけは神頼みするよ。って、こんな感じです。それでは！
そうそう、オレだったら、真夜中にメイルしても構わないけれど、そして成るべく返すようにするけれど、相手はお勤めしている人だから、時間帯をよ〜く考えて送信した方がいいと思うよ。相手の生活を考えて。うまくいくといいね、色々と。それじゃ！ダメならダメでさ、それはその時ってことで…。健闘を祈ります。」

「…的確なアドバイスありがとう。内面も外面も魅力的だなんて言われるとうれしいなァ。でも、素直によろこべないよ。こう云うのがイケナイのかなァ…。後悔ばかりだよ…。可也ズレた行動してるし…。いつもは別れる話が出たら別れていたよ。こんな状況を知りながら、まだ振り向いてもらいたいと思っている人は初めてです。元カノは歳下で、手が掛かるけど、ほおって置けないタイプなんだろうね…。自分でも何となく感じる。お互い判り合えたら、そしてそんな時が来たら、また歩いて行きたいと思う。キミに相談して判ったよ！やっぱり今の儘の自分じゃダメだよ！まず、あたしの弱いところを強くして、そうじゃないと話、進まないね。そうだよ、それを始めるよ！二十八歳。内面外面共に素敵な女性を目指します。ドキドキ。やっと前向きになれた気がします！」

強がってねえよな？嘘を吐くなら吐き通してくれよ！中途半端、不態ニ転ゲ堕チルような、根拠のないポジティビリティはヤメテクレ！身を滅ぼすだけDAZE？
しかし、結果論（「あっそ！」ってなもんで軽くあしらい、カレシ動揺、「あれ？オレのこと好きじゃなかったの？やべえ！」って、そんで復活！と云う逆説は思い当たらなかったの DEATH！）としては突き離すことに成功したのだろうか？の、「ボクたち、私たち、付き合うことになりました！はい、チーズ！」って、イエス！イエス！イエス！マジで！マジで！死ぬ程うれしいんだけど！いや、マジで！マジ、やべえって！マジ、やべえって！マジで！やべえって！上手く出来過ぎだって？煩せえよ！現実なんてそんなもんだろ？
六、意外と素っ気ないのね？

P.S.三日でフラれました。意外と素っ気ないのね、EMIちゃんよお！EMI（LY）ちゃんよお！何故なら、「やり直そう！」と言われたらしいのです！元カレに！結婚すんのか？余命幾許もなく嫁行かず自爆しやがれ！ファックもさ、きっと上手いんだろうなァ…。って、男前だし！「イケメンじゃないっすか！」うわあああああああああああああああああ…！正に、真性真正“地獄の果てからこんにちは！”DAZEEEEEE !!!!! ってか、何が、「もう心配しなくて大丈夫だよ！もう連絡して来なくていいよ。」だよ！？憎悪が愛を滅ぼすぜ。何様のつもりだよ、テメエ！マジ死ね

！こんなんだよ、いっつも！だあれも相手にしねえ！「人と人の出逢いはね、縁だからさ、ね、行動を起こさないと。そう云うもんでしょ？」って、煩せえよ！よっぽど！よっぽど！よっぽどよ！？よっぽどじゃなきゃ、オレだってさ…、でもね、いっつもよっぽどなのよ。（いや、マジで！）オレだけ何か変なのよ。（行きたくねえよの岩をも砕く一念、そんな感じです。）って、「オレはバケモノ少年か！？」。嗚呼、死にてえ！否、死ねねえよ！
「ダメな男に尽くす可哀想なあ・た・し！あの人は私がいなきゃ、ダ・メ・な・の！」自己評価が低い。見棄てられ不安を常に抱えて。約束を平気ですっぽかす。しかし、簡単に応じる。って、正に真性真正アクティング・アウト女じゃん！こんな女、本当にいるんだァ…。ってことは、性交渉を不用意に…？やりたGIRLなのか？

七、自主退学の忌まわしき思い出

「実家の稼業、生業が廃業して自主退学した友人に憧れて私も退学することにしました。」
以上の如く論理的思考に裏付けられたる説明を伴い、退学した私立大學。（実は何となく…。）キャンパス内で甲高い地声の男に塞き止められた。しかし、シカトシカト。その日、学外へ出、隣接する水道局の御前、何だありゃ？もう一寸静かに歩けねえのかよ？ってか、「恐っ！」、メルヘンチックなアダモちゃんみてえなギャルに遭遇したことを、オレは生涯忘れないことだろう。「あたしね、よく揉めるんですよ～！」ロマンスグレイ、バイカー風情の男に人生相談。話に華は咲く。ってか、そりゃ、揉めるだろう？それに、「何ちゅー格好してんだよ？」オレは叫びたかった。「…そっか、でもさ、オレも全然ダメだよ。オレはよく流される人間なんだよ。ダメな男だよオレは…。」って、囁くように呟き嘆く男。…って、ダメじゃねえよ！ダメじゃねえって！マジで！それが出来ることは凄えよ！誇っていいさ！あれ？オレの頭上にはセロテ片。恥ずかしいなァ。向い風が極めて強い。グラサンを失くしてしまった。オレは勿論、変な顔。それにしても、こいつらはマジで、「色恋ばっかやな！」って、思ったよ。
これから、如何しよう？親になんて話したらいいんだろう…？

八、ラヴァーズ・レイプ

「…ってヴィデオがあってさ。あ、置いてあるとしたらアダルト・コーナーだと思うんだけれど。レンタルヴィデオ・ショップの。ドキュメンタリーでさ。オレみたいな真面目そうで純朴そうな青年を騙す訳。ターゲット。ハード・コア版“ブラック・メイル”って感じです。仕掛け人がポルノ女優（キョーコ）、指示を出すのがイケメン監督なんだ。電話やメイル攻撃を仕掛けて頻繁に連絡を取らせんのよ。そのポルノ女優が、監督の指示受けて。そんで、女は厭々でさ、メイルの返信に顔文字があっただけで、「おえ～！」みたいな表情なんだけれど、「大好きです！」みたいな内容で返すの。電話にしても猫撫で声で。デートもするんだけれど、終わってから監督の所へ行ってさ、「あの匂いがダメ！マジ、気色悪い！」とか抜かすのよ。指輪もらっても、「合わない～！」とか。凄えバカにしてさ！更に女はカメラに向かってこう言ったんだよ！

「**KANCHIGAI**男って、厭ですよね！」

だって！勝手なことばっか言ってんじゃねえよ！それから二ヶ月くらい付き合わせてラヴラヴメロメロにさせるんだわ。マインド・コントロールって感じ。　【そんでそれを一気にぶち壊す！】　女の部屋でデートしている所に監督らクルーが突入し、「オイ！テメ！コラ！何してんだ、オラ！」ヤクザバリのリンチみたいのが始まる訳！そんでポルノ男優にレイプされんの！眼前で！今迄彼女だと思っていた信じていた女が。ターゲットはガムテみたいのでぐるぐる巻きにされてさ、もう、嗚咽号泣、見ることも厭だから眼を瞑ろうとするんだけれど、それを抉じ開けられて。“時計仕掛けのオレンジ”かよ！？って感じ。この作品でオレは見事に精神的にウチノメサレタよ。いや、マジで。
それでこれはさ、飽く迄も推測の域を脱しないのだけれども、演出ではその、「真面目そうで純朴そうな青年を騙しました！」みたいに見せているんだけれども、実は本当に騙されているのはポルノ女優なんじゃないかな？って思うんだ。予め、「騙されて下さい！」って、ターゲットの方に言っといて。そうでなければ逆上して殺人事件に迄発展しそうなくらいリアルに激昂していたんだよ。発狂寸前て感じで。
そして、巷で鬼流行る恋愛映画の数百倍は愛の本質を描いていると思ったよ。オレは。って、そっち観てないけれど。如何？観てみたくない？って、観てみたくないよね？でもね、衝撃的でショック療法になると思うよ。エロス抜きにしても見応え充分でした。だからこの前の一件も、「ゼッテー罠だ！美人局だ！新手のキャッチかデート商法だ！」って、警戒してしまうよ。顔文字を使うのが恐くなったし、騙されていたとしても吃驚しないよう心掛けています。「からかわれてるんじゃねえの？」って。在り得ないけれど、やり取りが活字化されたとしても恥ずかしくないよう心掛けています。って、凄い被害妄想だよね？笑えるね？否、笑えねえよ！人を嫌っ

てるから人から好かれない！よく、言われるんだ…。」
タブロイド誌を読んでさ、「結局さ、女の人をね、MONOとしてでしか扱ってない訳よ、あいつらは！」って思ったよ。いや、マジで。邪推にしか過ぎないけれどさ。飴と鞭をね、上〜手に使い分けてさ！上手いことやるのよ。そんで、そんな奴らが今世間では持て囃されているみたいです。はい。孤独な男は好かれません。恋愛対象外者は虚無の床に伏せるのみ。気さくで気取らない？なんだそれ？容姿端麗前提必須事項だろう？恐いくらい優しかったんだってさ！（オレには出来ねえよ！）急に連絡取れなくなったんだってさ！（そんなこともしねえよ！）ってか、（ファック・ザ・）糞野球選手なんかに恋してフラれてんじゃねえよ！自殺未遂常習犯のポルノ女優さんよお！真性Mのオレはあんたを偶像崇拝の対象として拝んでんだよ！どんだけあんたのヴィデオ観倒してんだよ、オレは！あんたに直截言ってやりてえよ、声を大にして！ 〜 ポルノ女優、キョーコさんにこの言葉を捧げます！ 〜「誰にも必要とされていない訳ねえだろ！？」
夜中、トモダチがキョーコとファックしだす。オレは見たくないから、「えい、退散！」ってんで浴衣姿、缶珈琲代とロートレアモンの文庫本小脇に抱えてにロビーへと向かう。しかし、あ、二人とも寝てる。肌も露なキョーコちゃん。「如何しようかな〜？如何しようかな〜？」態と声に出してみる。しかし、振り向けば父親。跋が悪い顔、披瀝。そんな夢を見る夢見がちなオレの感覚はきっとギリギリなんだろうね？いや、マジで。××××寄りなんだろうね？精神分析医はきっとこう言うさ。「今迄、辛かったでしょう？よくがんばりました。」って。煩せえよ。DANDAN心惹かれるようにしてそっち側そっち側へと向かっているんだろうね？だってさ、だってさ、（隠滅したき）証拠に、だァれも相手にしてくんないからね！いや、マジで！洟水垂らして待ち惚けで御座います。ええ。母親以外の女性から、優しくされた記憶が御座いません。世間て、意外と冷たいよね？「思ったより冷たかった…。」実感したよ。コンタクト堕として探してたのにさ、だあれも助けてくれなかったよ。只の一人も。あの時はマジで、「ミジメだったなァ…。」。だからさ、誰かオレに、「誰にも必要とされていない訳ねえだろ？」って、言ってくれよ！死にそうだぜ。真面目に生きてるのに、何もいいことねえ！神なんていねえよ！愛し過ぎて殺してしまいたい、 EMIちゃんよお！EMI（LY）ちゃにょお！聴いてんのか？
実際はね、本っ当に、だあれも助けてくれないものよ、困った時って。いや、マジで！え？あ、それって、オレだけ？あ、そっか！KANCHIGAI DEATH ! KANCHIGAI DEATH ! いっけねえ！いっけねえ！偶にやってしまうのです。相すみませんっ。誰にも相手にされてないのは、世界中で唯オレだけだったんだ！（そして、そう思ってるのもオレだけだったんだ！）悪ィ！悪ィ！愛し愛され相思相愛関係を継続させつつ、相互扶助の元に生活を送っていらっしゃる皆様方と、死の稜線がチラつくべく、虚し過ぎるぜMY LIFEな生活を送っているオイラと一緒になんかしちゃ、そりゃ、失礼よねえ。ですよね！で・す・よ・ね！そんなオレは本気じゃないと思っているんだろう？そんなオレが正気じゃないと思っているんだろう？オレは至って狂気だぜ？オレの責任は、オレにはねえ。そう語るのもオレじゃねえ。判るだろう？この感覚。さァ、お手手つないで、ダイヴしようぜ？厭？あ、っそ！でも、やったってやらなくたっておんなじだぜ。人生への興味なんて永続しやしねえよ。自分の中で思い患っていること自体に惑わされているだけなんだよ。それにしても、ライフライフと云うが、ライフた一体何だ？人生とは何だ…？（生と死の妥協で

ある。）
同じ様な境遇の人間を卑下し自らを特別視、プライドは高いが自信がない、典型的なる特徴を兼ね備えた現代っ子の極北。バカにされているか否かの二元論でしか何でも考えられない（常に前者だが）オレは、合理的にしか物事を考えられず、論理的思考の呪縛から逃れられず、非科学的なことを妄信出来ない現実主義者気取りの透明人間（存在感皆無）で、しかし泥臭い。情に薄く涙脆くない。街で見掛けるストリート・ダンサーを見下している（見下している兼憧れている）のだが、表現しているだけ、オレより全然素晴らしい。そして、一寸のことでびくとなる。何でGALはオレが見下している（見下している兼恐がっている）ことを見透かすのだろうか？居酒屋では見ず知らずのGALにNAZEDAKA閉店ギリギリまで説教され、街中、ジャケット肌蹴て執拗な迄にチューブ・トップに包まれし胸部突き出し（見られたいのが本心だろ？）、それを凝視したらば、上唇噛んで、「何、見てんだよお！？」。（って、見るわ！もう、クラクラさ！）ティッシュー配り曝すGAL然り。存在自体を否定するようにシカトしたらば、「テメエ！フザケンじゃねえよ！オイ！」って、思いっきりキレられた。罵られたし殴られたよ。親にも殴られたことないのに！

九、ゆきゆきて神軍

“ゆきゆきて神軍”に感動した或る日、一大決心、まずは手始めに斡旋されたる就業をお裾分けしてもらう振りを披瀝しその後、分別不能のゴミ屑を市職員（受付嬢婦）に投げつけ逃走、しようとしたらば、「うわ？何だ？何だ？」。待ち合い中、後方、黒ずくめの大男に椅子浮かしをされた。落ち着こう落ち着こう。よし！さァ！行こう！希望に向かって！
しかし、受付の女は安穏柔和至極な表情でこう言ったんだ。

「何故？如何してここに来たのですか？死に場所なら、幾らでもありますよ！楽して稼げる仕事なんてある筈ないじゃないですか？」

でもさ、逆に（その矛先は弱冠ズレるが）、「生きていれば何かしらいいことだってあるさ！」なんてな無責任なことも、果たして一体言えるのだろうか？殊に、身体障害者に対してっ！「そんな、甘っちょろいこと言ってんな！糞餓鬼が！」って、言われてしまうと思いますです。はい。だから、“真夜中のカーボーイ”みたいな救いようのない映画こそ崇高なのだろう。う・ん・ざ・りするようなさ！あとさ、「宗教と自殺？だったら、選択する権利は誰しもあるよね！そりゃ！自殺する宗教だったら意味ないけれど！」そう思わない？産まれた時から漬けられるのは良くないと思うけれど。
NANDE教に嵌り、十五夜お月様が輝くあの日に逝った九鬼くん。キミが熱く語っていた、「いつか、“のど自慢”に出演するんだ！」と云う希望に対して、「そんなことよりも世の中には大事なことが一杯あるんだよ！」そう言えなかったことだけが心残りだ。

十、拝啓、サルヴァドール・ダリ様

為すこと課すこと総て、描く世界総て、それらは現代音楽が規則と限界を持っていると信じ、その確信を夢にも疑わない総ての人間を例え怒らせない迄も少なくとも困惑させる。誰もが耳を傾けるべきだ。あの、疲れを知らない存在。半ば真面目に半ば不真面目に、「現代音楽を抹殺します。あれも癒し、これも癒し、まるで糞だ。」。結社、“厭な奴翼賛会”とは、厭な奴を崇拝する会である。「虐待派？」「愛と哀しみ派DEATH !」その英雄的な明察力と驚くべき集中力に依って世界を救うために存在している。嗚呼、何て美しい！“LOVE , SUCK , DICK , Ooops , No - No , SEX...”大好きだけれどもう二度と観たくない音楽映画だった。不可測なもの、即ち美と呼ぶものは、無を同化出来なければならない。産まれつき備わっている比例に関する感覚によって写真を現実に修整するが如く、憎悪が世界を救うでしょう。でもさ、可愛いくないところがいいよね、だって、そっちばっかになっちゃうんだもん、そうだと！
「私たちは大衆に見棄てられそして、大衆に救われた。」「赤子の呻き声こそPUNKなのさ！」「幼稚園で名前を呼ばれた時からそれは始まっているのだ！」「明晰な幻覚であり息を呑むような混沌、即ち美、そして、記憶の固執。私を昂奮させる。」「私は近い将来人間が癌を治し、驚くべき移植手術を行うようになると確信している。細胞の若返り手術も遠くはない筈だ。誰かを生き返らせることもそう遠くはない。」「大衆は私の音楽を聴く為に生き、将来もそうするだろう。NAZENARA彼らの暗い混沌とした本能は私の作品にそれまで眼では見えていても誰も意識したことがない真実が潜んでいるのを感じるからだ。」「非藝術的な事象が藝術的になっていく。」「人類の進化は我々の手中に在る！狂人は決して死なない！私は売名行為の為に生きている！大日本帝國万歳！」

「オイ、テメ、何、訳、判らねえこと言ってんだァ！？」

言われるかも知らん。しかし、GALAの脳髄にオレは恋している。神すら信じず何の信仰もないオレだが、オレに取ってはこんなPUNXこそがカリスマなのだ。

十一、**VERY BEST OF THE KIREIGOTO**

「暗証番号は行きずりの娼婦に伝えましたから、その節はまたよろしくお願いします。」
冠婚葬祭を執り行うべく者らの理念は、“平常通りの営業を常に心掛ける！”と云う根幹を軸に形成されており、私たちは少なからずとも彼らの世話にならなければならない。この、世知辛い世の中に於いてさ・え・も！だから、粗末に扱うことは自らの頸部を絞めつけることでもある。無駄な消費の極みだと斬り棄てることは出来ないのだ。難解至極な児童書をぶりっと破り、憎悪を叩き付けるが如く路上に投げ棄てた男は余命千五百四十九日。「以後良く生きましょう！」ってか？そして、呟いた。「雨降らねえかな？今夜…。」D.O.P.E.観音は、チンタラ暴走。そして、叫んだ。「殺（SATSU）！」。存在を喪った魂の行く末は類稀な程に美しく、醜く、そして、おぞ

ましい。難関突破の関門海峡、その連続に拠る人生の悦楽。それらを味わって…。家人らに満腔の謝意を込め、「終りかえ？終りかえ？もう、終りかえ？」阿呆の如く呟きつつ最後の言葉を遺し磯野●平は梳き鋏を握り緊めて絶命、この世を去ったのだった。
エンディングが近づいて来たなァ…？と思ったらもう既に終わっていた。人生もそんなもんでしょう？誰も知り得ない死の体験、矢張り幻滅するのだろうか？
日曜日の真っ昼間っから、明日への気力萎えさせるような死刑囚の話なんてするなよ。国営放送。（でも、好きだね、そう云う態度！）ってな感じの日曜日。真性真正VERY BEST OF THE KIREIGOTOの集大成であった、“サ●エさん”の最終回は呆気なかった午後七時。
何故、先週やってた話がまたやってるんだ？頭の中は、ぐるぐるだ。今は夢か現か幻か…。
「諸行無常！？諸行無常とは…？」辞書を引くとこう記されている、と云う常套句を裏切るべく調べずに辞書を壁に叩きつけ独り唖然呆然、誰も見ていないのに何を狂人の振りをしているのだオレは！？自らを見て見ぬ振り見て我が振り直す阿呆漢が（悪）夢の後、何事もなかったかの如く立ち振舞い落ち着き払いながら似非厭世家気取り生き字引き目指しつつ傷だらけの明解国語辞書を紐解きて胡座をかく。って、「推測でものを言うなや！この阿呆っ！全然意味ちゃうやん！」（偏見極まりないオレは、 〜 蛮人 〜 関西人の方言を模倣したと厭気差す。）そして、頭（こうべ）を垂れて頸部擡げて項垂れ崩れ途方に暮れて。日もとっぷり暮れてらァ。「あいたたた…。」（色んな意味で。）
美味しいものを食べたいと云う欲求自体がない。しかし、不味いものも食べたくない。カロリー・メイトだけを喰って生きていきたいけれどそうもいかない日々の虚しさ面倒臭さ。
バルコニー附随最上階部屋の自室（仕送りは止まらない）、板張りに傾れ込み、憎悪の仕組みを紐解き、ブラインド堕とさずに自涜に耽る。「ここからじゃ、何も見えねえ、滅入るだけだぜ。」DWARVESの音楽。Loopmasterと国産オーディオ・システム。 猥雑感漂うスチール・ラック。十手が置いて在る洗い場。反吐。黴臭いシャワー・カーテン。半開き、トイレのドアー。喰い掛けの焼き蕎麦。淀んだ水の浸る硝子コップ。マリー・ビズケット。真っ紅なソファー。軍手。リモート・コントローラー。延長コード。ケータイ電話。電気スタンド。レシート。財布。アクセ。ダブル・ホールのベルト。黒猫の縫い包み…。しかし、凄惨なる殺戮活動の記憶の断片は見当たらない。死霊の行方は今何処？キッチンに横たわる、絶命数日後の腐敗し始め汚臭甚だしい頸部以下、「マジで、臭え！」。刃毀れした紅い鋸。バルコニーに立てられた禿爺の生頸部。その禿頭額に思いっきしザーメンをぶっ掛けたかったのよ！一度やってみたかったのよ！こ・れ・を・さ！あ、やべえっ。
何故、ここにいるか理由は判らずにいる。そして、オレには世界現実はこう見える。（不可視）ヘッド・ギア越しの枯れ葉世界。偶然にしては出来過ぎてるって？そもそも現実なんて如何でもいいだろ？原始、人間は夢と現実を区別することが出来なかったんだぜ？だから、夢中で旅立った場所には現実に行ったと認識してたんだぜ？凄えだろ？（でも、だから、何？）それに、オレの現実を汚す権利は誰にもねえ！（否、あるかも…？）誰が死んだと言った？死んでる訳ねえだろ？屍体なんてねえよ！…ってか、知ったか振りキャラか、オレは！「はい、知ったか振りキャラだと思いま〜す！いいですか〜！」「いいで〜す！」独り、小学生低学年学級午前中授業の

如く自問自答してしまう悪癖がオレにはあるのだ！そんな時は、「ドント・マインド！略してドンマイ！」。自責之念を吹・き・飛・ば・す・の・さ！

て・め・え・ストレイトトゥヘル

へらへらと伸び放題。毬藻（まりも）ってイヤガッタダメージド髪の毛ーズに挟まった、“神隠し事件がありました。私たちは、今、こんな子を探しているんです。市民の皆さんの御協力、如何かよろしくお願い致しします。犯人に関する情報は勿論、直截事件に関係のない、ほんの些細な胸を掠める出来事でも結構です。お気軽にお電話下さい。（神隠し事件捜査本部より）”身長・体型・服装等を記したチラシが挟まっているのに今まで気づかないで何にも考えずに歩いていたオレは、「ハズカスィー！」（ってか、シャレかよ？「神隠し ／ 髪隠し」）それを手に取ってよくよく見たらば、「あれ？あの子ぢゃねえ？」ってな感じ？眼前から歩いてやって来るキッズとクリソツそっくりそのまんま。速攻、手をトンガラカセテ前傾姿勢で突っ走り接近急襲、しようとしたのだけれども、一人で接触すると拐（かどわ）かしの犯人に仕立て上げられること必至、その危険性を孕み、また思い煩うべき点もある。「それは何か？」と云うと、よく、その気が極端にある幼女性愛者ってさァ？大人の女性が怖かったとかっつうじゃん？言う奴インジャン？あれあに？女ってのは、生まれた時から既に女なんだよ。女の子じゃねえんだよ。だから、テメエの思ったことをズバズバ言うし、っつか、ガキの方がそれが逆に顕著なような気がすんだよね…。まあ、奴らが言ってるのは、体力的に（身体能力）ってことかな？兎に角、恐ろしい生き物には違いねえって。（いや、マジで！）って、それはいいとして、「だからと言っちゃァ何ですが？」急ブレーキ掛けて、近隣住民を巻き込み、「これ、マジでそうぢゃねえ？」ってんで、ぶらついてた、「五十六十よろこんで！」ドタマの上に枯葉載っけてるから、最初、タヌキが化けてるかともったよ！レゲエアンセム陽気にはな唄う眼ツキGA鋭いガン視和尚へ忍び寄りし我が魔の手、俄かにイロメキタチ、騒然となる心内、若干ビビり気味で、「あの、すいません、これって…。」なんつって、話し掛けようにも、「何で急に静かになんだよ？」 急激にびくとなってTWITCH，枯葉はしゅるりしゅるりと螺旋構造を描き、地上に舞い落ちた。そして、何を話し掛けても眼を瞑りダンマリモードキメ込み、前言白紙（撤回）すべく意思の強さ！オレはフリースタイル、アカペラチックに一人孤独にマスター・オブ・セレモニー気取り、これじゃァまるで急造コンビ、ライク・ア・触法；精神障害者ツインズだぜ。 それをまるでバケモンでも観察するかのように、ランドセル背負い込み立体構造のマスクが妙にエロい、その上部に位置する赤い眼によって伏眼ガチにこちらを不振ガル、文句なしに毛艶が美し過ぎる忘却愛キッズを腰を屈めてチラシと交互に確認、検証してったらば、「全然違ぇーし！」こりゃァまたァ失礼致しました！そんな、ビューティフルシットアンセム；オレの小声を遮り、「あんた今見てたでしょ？」「っつうか、見てんぢゃねえよ！」「判ってんだからね！」 次々と躁病的に巻くし立てユニゾンで、「イーカゲンにしろ！」（イーカゲンにするぜ？）ってか、二言三言言やァ判るんだぜ？いくらこっちがバカでも！いつの間やら眼前に立ちはだかっていた美女子ギャル三人組。キャバ嬢クソボケ色違い色狂い女ズ、「見て！見て！あたしをちゃんと見て！」ってな感じで（そら、そんな格好してたら見る我名！）、気がついたら、「そばにいてましたァ～！」女ドモーズが20XX年の歌舞伎町の女王気取りか。 独特の毒々しいっつうか禍々しいつうか煌びやかしいつうか何つうの？ドレスコード完全無視、道のド真ん中でド派手なド変則型チャイナドレスみてえなの着曝

したキャバクラ嬢婦鬼美人ズ。斜に構えメンチ切りングガン飛ばし威嚇スタイル、ライカ・レディース集会、屯して、「いらっしゃいませえ～！」も糞もなくねえ？BUBKAとかでメイド女が＠バックヤード、煙草の煙を燻らせてるのを盗撮とかそう云う次元じゃねんだよ！隠そうとするあれがねんだよ恥じらいその他羞恥心の欠片がそんなもんじゃねえんだよ！ ってか、怖！どんくらい恐怖の対象か？っつうとキャバクラ行った次の日は全身原因不明（っ塚、原因はそれなんだけれども...）の関節痛に見舞われて起き上がれなくなるくらい。くはァ！情けなさ過ぎる！「悪そな奴は大体友達なんだって、なァ！？」こちとら 伊達眼鏡で完全偽装！アンチ発情同盟を気取りング。いつもよりも襟を立てております！
それにしても、逆行でよく見えないし、おんなじようなヘア！メイク！スタイル！で見分けがつきません！＠美女来ジャンクションで三者一様に捲くし立てられ絡まれる始末（の悪さ）。アタッチメントは、感無量の風説流布で、対象年齢全年齢、フリーハンドでネガティヴキャンペーン、「何処発だよ？その情報！」タブーに挑め！ルールを打ち破れ！事実無根検査キットに追い縋り、「逆にこっちが訊きたいッス！」バッシングの嵐に脅え続ける日々到来。 湯水のように脂汗を掻き、精神的満身創痍、心をレイプされたような状態で、「アホちゃいまんねんクズでんねん！」フィメール・ヒーロー来たりし跪く我。死ぬ程可愛い第二次性徴期キッズは苦笑に肩を竦めている。オレは苦痛に胸を蝕まれている。あれ？禿のおっさんは？「ってか、もう、いねえし！」後ろめたさから虚空（こくう）を見つめて…、「きっと、これが夢であってくれ！」、何の前触れもなくやって来た＠十二日の木曜日に、吸ってねえ！揉んでねえ！がありまして、「もう、悪さすんじゃねえぞー！」「ゴッドスピードユー！」「ファッキュー！」 そう言い残し、踵を華麗に返しオレに背を向け、高らかに天に向かい掲げられた右手、ピースサインをして人差し指と中指を互い絡ませた妙な変則型サイン（人差し指はそのままで中指を手の甲側から引っ掛けている）を後ろ姿に三人とも一様に残して、颯爽と去って行った…。今、世界で一番、蹴り倒したい背中に、遠くで聴こえるざわめき残響音。かろうじて聴き取れた。 センターのギャル曰く、「セカチューでも観るか？」（セカチューでも観て死ね！） そんなオレはいつだってこう願ってる！ももえりよ一刻も早く消えてくれ、と！ 思い、煩い、跪いた状態で肩を落とす。ねずみっ子倶楽部風小学生は？「あらもういねえ！」それにしても、テメエでテメエが恥ずかしいわ。 あぴゃッ！ しぎゃぴー。 吸ってねえし！揉んでねえし！ついてねえし！ノッてねえし！ 押し問答がありまして、酸いも甘いもへったくれもねえ！泣きっ面に反吐、現状知らぬ存ぜぬ突き通すアティチュードを今こそ我が手に！「憂ィ～ッス！」 大変甚大なるご迷惑をお掛けして、「すいませんでしたァ！」 って、しょんぼりック少年団長に、突如として現れる快楽。感覚心闇に突き刺さり、本当にいるんですね！オナニーの神様って！「姉ちゃん姉ちゃん！オレの喪主になってくんない？」（若しくは、オレをバラしてくんない？）易々と見上げた空には蒼穹などなく、心内で負けん気とケレン味たっぷりに、「今日はこれくらいんしといてやる！」ってんで、一人孤独に風狂三昧。ソフトオンデマンドの集団痴女モノに於ける名物男優；シドニー汁男（シルダン）（二十四）について身をダブらせ　思いを馳せ、思い出しエロニヤケを必死に堪えていたオレは。いざ、 「日和った魂、SAY GOOD BYE！」不埒千万を繰り返していたのだけれどもそしたらば、 それを見透かしたが如くに突然突如、 再度踵を華麗に翻してこちらを睨みつけ、且つ物凄

い勢い、ロングヘアーを振り乱し鬼の形相、スリットの乱れも何のその。「カツカツカツカツカツカツカツカツ…！」矢鱈滅多乱暴にズドドドドドーーーーーーー！！！！！！！と押し寄せ地響きのような轟音と共に現れ。 猛DASHで戻って来た THREE B WONDER,BAD ! BADER ! BADDEST ! 三人凶悪小娘ズチャイナドレス同盟オールスターズがオレを浚ってストレイト・トゥ・ヘル！くわァー！鬼わろし！え？何？何？オイオイオイオイ！オイテメコラ！テメエラ〜！「確保しましたァ！」って、捕獲された異性人；グレイの如くに両脇を固められて、行かねぇーっつうのが判らねえのかよ？ボケエー！このバカ女ども、行かねえっつってんだろ？コラァ！なァ？聴こえねえのかァ？（言ってねえんだけれども！）判らねえのか？クソがァ！痛えーよ！痛えーよ！痛えーーーーーーーよ！！！！！！！！！！！！！I JUST SAY ...「そら犯罪ッスよ、姐さん方！」何やっちゃってんの？いやマジでさァ？行かねえっつってんのに何で無理矢理行かそうとすんだよ？しつけえんだよ！何で行かねえってのが判らねえ訳？親の仇かコラァ？チャイナドレスなんか着込んでよお？マジバッカジャネェーノ？大体あんなとこなんて行かねえし！ってえか、何でこの街キャバクラバッカあんだよ！ 建てては壊し建てては壊しビルドしてはデストロイ（若しくは、居抜き）、 マジバッカジャネェーノ？そんなんだから文化が根付かねえんだよ？マジフザケンナ！もういらねえんだよ！うんざりなんだよ！失せろ！ボケ！ハゲ！苔の蒸すまで！「ギャハハハハハ…！お一人様ご案〜内ーーーーーー！！！！！」ぢゃねっつの！こっちゃァよォ…？てえか、虎！虎！虎！ぢゃねえーや、爪！爪！爪！（刺さってまっせ！）っつうか、香水臭えーよ！（酔いそうダゼ！）とでも言いたげのオレ、訳知らず顔で強制連行され、直ぐ様辿り着いた雑居ビルディングのようなマンションのような、 一階が不動産屋の賃貸経営、御前で無慈悲に投げ出され、挙句の果てにはヒールで背中を思いッきしヤクザKICKされる始末。そして、唾棄され、「早よう行けえや！」。

昔からエレベーターと云うのは平常普段デフォルトの状態と言ったらいいのだろうか？@一階にて待機しているものだとずっと頑なに思い込んでいて だから上に参りますボタンを押して昇降機と待ち合わせするなんてえことはなくずずずいと扉を開けて這入り込みエレベーターの前にはもうさっき少し先を歩いていた晴れ着姿の女は既にいないだろうと高を括りそのまま言われるがまま歩み進んだオレは浅墓だった！ 予想は遥か見事に裏切られ其処に佇んでいたのは紛れもない見眼麗し着物は晴れやか成人式帰りの成人女性、見てみぬ振りアティチュードを貫いている。「マジ早く上がれや！」エレベーターは使用せず、引き続く高圧的な態度で階段を昇らせられ、それから暫くして昇り詰めると、「ドンガッツ！」ドタマを思いっきし打ちつけた。異様に天井が低い。天井から無数に突き出た突起物（オナホールのようであった）のお影で常に背を屈めている状態のオレ。 見渡す景色は灰色一色。そして、マンションの一室に入室させられ、「いらっしゃいませえ、お一人様ご案〜内 ーーーーーーー ！！！！！」本格的にヤバくなって来た…。

無理矢理に、開放された鉄門扉を這うようにして押し込まれ待ち受けていたエアリーウルフィン’黒服にそう言われ、肩を怒らせキレ気味で通り過ぎる女たちの表情でオレはもう昇天寸前。A.K.A.反面教師育成所、「牧歌的に迎え入れてくれ！」 しかし其処は、キャバクラなどではなく、内装はマンションのそれそのもの。 @玄関、リヴィングルームでベランダから差す陽光の最中、アメコミ風シャツにホットパンツ女座りで微睡む肉感的極まりない、顔面狂気の人造サイボーグ、森

下＊里似の女を じいと見つめていたら、「やりァいいじゃん？やれるもんなら！…ってか。オレの名前出せば…？」「え？いいんですか？」「かはっ！誰ですか？っつわれるから！」って、何だそれ？アシスト放棄のその黒服と、暫しカンヴァセーション。ラヴァソ脱いで紫色絨毯敷きの廊下に上がりリヴィングルームの途中に在った開放された扉の洋室に眼を落とすと、 装飾を極力排除、 段ボールで家具を形づくり、（何かしらのおもしが内蔵された）それぞれ家具の重さだけを実感してもらうと云う主旨の展示。扉にその説明をするポスターが貼って在った。 先程のチャイナドレスを纏った女たちは、中で脅威的に腕を組みそれらに寄り添い立っていた。「マジ、何だこれ？」更に歩み進みリヴィングルームに差し掛かろうとした瞬間、唐突に警報機みたいのが鳴ってびくとなったのだけれども、すると件の森下＊里似の女以外総てがオレを取り囲み、 そして森下＊里は （ってえ、森下＊里ではないのだが）、これからヌードグラビア撮影でもするのか？とアカルイハダカ。パンイチスタイルで、しかも四つん這い、腹はダッッッッッルダル、ダルダルハム太郎状態で、女豹スタイラー。挙げ句の果てには二つの乳房周囲にそれらと同等の大きさ（カップとかは判らないが、一応巨乳の部類）の副乳（？）を無数垂れ提げている。何だか妙な気分になってくる。惚けたような表情でガン視、じいっと見つめられ、オレは骨抜かれ。ゆっくりと舌を唇に這わせてから天を仰ぎ狗の遠吠えの如くに八重歯を剥きそして白眼を引ン剥いて、 「グァガアアアアアアアアアアアア…。」 と低音で唸りだした。 I SEE THE 狂態 & 媚体。ぶっ現れたぜ？ディサピアー！くわァあああああああーーーーー！！！！！！！ 吹き飛びそうだぜ？意識が！飛び出しそうだぜ？心臓が！脳内ノイジー気味で、帰り道は、既に忘れたァ！ ポケットから取り出した F.R.I.S.K. を、 出来る限り大きな声を立てて咬み砕き、 風狂気取りで、 愛 罠 D I I I I I E ! ! ! ! ! 落ち着くんだ！何が起こっているのだ？今、ここで！ オレの中で起こったことを再構成することは、少なくともオレの中では真実であり、本当に起こったことであるが、見たことがなかったら、決して創造出来なかったであろう。 何もかもを踏み越えて、 過去も未来もない現実さえも疑わしい時間の概念すらないこの世界で、 急激なストレスによる突然変異、 髪の毛が総毛立ち一気にぶわァーーーーーーっ！！！！！！！！ と伸び放題に伸びてそれらは頸部を執拗な迄に締めつけて来、 更に自ら意思を持ったように 全身に絡みつき結構毛ダラケ視界も不良、 「恐怖！ヘアニンゲン」 と化した我が身は世を儚み、 行く末を拒み否み 薄れゆく意識の中で思い叫んだ。 「WHERE IS MY M I I I I I D ？？？？？」 役作りが命取りに！ スーサイド志願兵、孤独と全能感を抱き合わせ、 だからこそ、今、ベランダの硝子が砕け散るの恐れず決死ダイヴ真っ逆さま！ オレは周囲の人間を撥ね退け、 一旦後方に下がってから、 「ぶへえッ！」と、天に向かって唾を吐き天井に“生きた証”を刻みつけたブザマナイキザマ。 大いなる助走をつけ、 気合の、 「Yeeeees,(Oh! My ...) All Naughty Cypher Organizatiooooon ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! 」 カンフルぶっ込み、ニトロ注入。 タミフルなんて服用してねえのに、充分過ぎる程に充分だった。 アッパーチューンでアガり続けるダウナー野郎の心拍数！ I AM JUST A 宵越しの天麩羅ァーーーーーーー！！！！！！ （ → 意；アガりっぱなしだぜ、ALL NIGHT!） 炸裂音と共に硝子を突き破り外世界へ脱出。 柵を乗り越え、 体育座りの状態で回転する繭の如きオレがくるりくるりと。 天から舞い降りる。 そして、 心の臓に撃ち込まれし “気まぐれな狂気@暗SIC（クラシック）EDITION” によって息の根止められ、 享年イヤーズオールド。宙を舞うヤング・イズ

・ミー。

※ 南回帰線 ／ ヘンリー・ミラー

間接ブギー【幻覚骨折】

ロザリア・ロンバルドは、デヴィッド・ボウイのように左右の眼の色が違うから、「生きる前に死のう！」っと。オレはそうやっていっつもオレはオレに励まされてるよ！感情の渦を泳ぎきった、ケアレス！ナーバス！@ネガティヴ・キャンペーン！撥ね除けて。堕落THING，今、喰い止める為に。いつだって　テンションアゲっぱなし！んああァ～！んもう～！ちゃらんして、ぽらんして！本当にいそがしい～！「如何云う神経してんだよ？オレは！」（まさか、こんな日が、本当に来るだなんて、思いも寄りませんでした…）漂う腐臭は、WHAT'S 八分？エゴイスト臭に窒息寸前、「イマドキ、ネルシャーもねえだろ？バーロー！」（いや、マジで！）ダセエしクセエ！如何やったらそんな組み合わせ出来んの？ってか、何ンで、そんな糞美人連れてんの？改善すべきだ、この世界。（それは、自問でもある。）嗚呼、マジでうっせ！ガチでうっせ！軽い足上げて、蹴っ飛ばしてえなァ…？チクショーが！「判んねえなら島から出てろ！」解放すれば、喝采拍手。是、ガチ確実。クソミテェーナ話、マジで鬼アゲ夏真っ盛り。オッカネェーゼ！一足お先に脱け出すぜ？この社会ィ。ネガティヴなエネルギーに充ち満ちている IN THIS MOMENT，直して、やらなくていいことは、やらない。過ち、やりたいように、やるだけさ！世界を把握しようとしても、苦手なスタイル。よく見もしねえでタカを括るAZATOSA全開ブギー。【決定版】（あんな感じで茶羽根を思う存分伸ばしてみてえ！）薄暗闇の向こうで、「ねえ、あたしを見て！」って、クソザケタオンナどもが、ア・ゲ・ハ。冠婚葬祭荒らし辺がベター。いつだってボクらの魂は行方不明さ。
奇を衒ったアベックにニューキャラ、ライク・ア・七・五・三。なんてキングギドラが、一心不乱にああ云う口の利き方するのです。表層的で上っ面っつうか。軽い口の叩き。狂った感じが調子イイー！子宮内で発狂寸前の胎児、その安否が懸念されます。（初めての共同作業、既出ならすみません！）正気の沙汰とは、到底思えない。命名；カカロットだなんて嗚呼、嘆く也、愚行。するようなDQN親のガキを、昔は誰にも頼まれていないのに悲嘆に暮れ、嘆き哀れんでいたが、「当事者の方は？」と云うと、その名前を結構気に入っていて、更に、成長するに連れ、DQN'S DNA受け継ぎMDMAイラズのADHD類似型ジャイアニズム全開、同・級・生が名前をバカにした途端に、相手を速攻ブチノメスような、そんなチルドレンだったら、オレとしては、最早、何も言うことはない。生命の誕生こそ人類史上、最もの罪悪であると嘯いた某哲学者の言葉は、強ち間違ってはいないようだ…。混血児だからと云う理由だけで、よそゆきの晴れ着でバースト。好まざる悪影響を及ぼすべく社会生活に於ける阻害要因として疎まれ排される候補者である不良少年が母胎で束の間の夕べ。
そして、「あァッ？いまなんつったァーーーーーー！？」って、奇声。そうじゃなくって、PLEASE GIVE ME サウンド・オブ・うれしい悲鳴！日曜日昼下がり、今日びそんなヤクザなネクタイで首締めて締め上げてんじゃねえよ？」って、苦しげな表情の男（新郎）に東南アジアあたりのドカケツギャル（新婦）！@悦楽の宴、こんな世界なら、ライティングされた瞬間に、A.K.A.偶然の産物として煌き、ボクの魂、汚され荒らされるくらいなら、自ら、速攻廃れる道を選びます！@ノーコンセプト・アンド・バッド・センスなカフェーで結婚式の二次会、オープン・テ

ラス迄をも貸し切ってパーティー的な催しを主催（これから始まる予定）しているのは幼馴染中学時代の同級生ヤンキーで、オレは昭和製菓の菓子を祝いに差し出す。すると、受け取るなり礼も言わず、我が街では昭和製菓の工場は生産過程で周辺地域に強烈な匂いを発しており、菓子の匂いを嗅がせれば、「ああ、昭和製菓の菓子でしょ？」すぐに判ると云う、地元ネタ？みたいなんがあるのだがそれをやりだし、そのネタを周りの人間に試しまくりで走り廻りてんやわんやの大はしゃぎ、勢いヅイテやめられない止まらない、誰にも止められない。その主賓のはしゃっぎぷりに対する、女の無気力感。軋むフロアー。始まる気配が更々ない宴。ふと周囲を見渡すと、何が凄いって男子部の刺青入れ率が高え高え。二次会だからスーツじゃない奴も結構いるが、スーツにしても、フツーの奴じゃねぇ。なんつうか…、ヒッチャメンが着ていそうな、そんな感じのやつで。すると突然、全然顔見知りでもない奴から、デジカメで撮ったピンボケの写真を見せられ、「面白い写真撮れたァ～！」別に何も面白くねえよと思ったが、「あァ～…。」て、ガツンと言っやったったわ！そしたら、「あァ～…って言われたよ！」だって！ずっといるのは何だかマジ気マジイ。 いっつも巻き返しを狙い、いそいでシッチャカメッチャカに…。 カウンターで大人しく呑み、少ない御祝儀だけ渡しておめでとうと言ってとっとと帰ろう。何だか泣きたくなってきた…。ブチマケてあったオン・ザ・ロック。こっちはこっちであっちはあっちこっちあっちっち。いつもいる場所にいないから、転倒して余計な仕事。質が悪いのはそれが純粋じゃないから。そして急激な暗転（また、模索）。直後、舞台ライトアップ。されて、突然突如、交通機動隊白バイ部隊のサイレンが店内に鳴り響いた。と、同時に「ドルドルドルドルドルドルドル…。」 アクセル全開、気持ちは既にフルスロットル！主賓兼新郎、幼馴染中学時代の同級生ヤンキーが神の領域にリーチ掛けたようなＳ速度の動作で舞台上、メットを被り単車のエンジンぶっ掛けて、 舞台上から轟音を撒き散らしながら弧を描き飛び降り二三回バウンド、来賓客の狭間を豪速度で、それこそぶつかる寸前数ミリ単位で華麗に潜り抜けて、縦横無尽に鬼のドラテク＠カフェ店内。中央部、誰に話し掛けるでもなく話し掛けられるでもなく虚ろな眼差し表情で佇んでいたジンガイ嫁に、 後ろから故意にカマ掘り突っ込み男キラー。激情ブチマケ破壊王、天下無双破壊魔無軌道無頼メ～ン。無事故無違反で無慈悲に、DO THE 轢死 THING. （DO THE RIGHT THING！）手元の狂われた操り人形のように、「しぎゃァ！」と前ノメリで飛び、跳ね、直後、数メーター先の床に叩きつけられたのを、更に仰向けの状態でガッツリ二度轢き、ぐったりして微動だにしない。 あ、あーゆー風にテメエの人生をぶっ潰すんだァー！って。こいつァヤラレタゼ！ 不良志願の元；級友と共にテラスから窓越し眺めて爽快感。且つ、納得感。そして、何故か、既視感。普段はアイツ、メッチャクチャチャラチャラいのに、そのギャップ（しかも、全篇に渡り至って極限まで無駄を殺ぎ落とした動作）に ベタ惚れキリング・ミー、クール過ぎるぜ！ライク・サムライダー！ 姿を憧憬の眼差しで見つめていた。騒然とする我が心内。直後、鳴り響く悲鳴に、怒号・ミーツ・怒声のオンパレード。大衆は、ライク・ア・蜘蛛の子散らし。皆、不安に戦き、背筋仰け反り、 顔面蒼白EVOLUTION． 異変！激変！阿鼻叫喚の地獄変！真性真正あわてふためきパラダイス。 そしたら、＠店内・イズ・鋭い金属音を立てて、（全）扉が次々締められ完全密室空間化。これが実は結婚式などでなく、“TWO DAYS ALIVE”と題され、全国から怨み辛み妬み僻み嫉みを買い占めた者だけが集められており、二日間だけ甘い汁を吸わせて

、最終的には公開処刑。と云う主旨の残酷なアナウンス。（しかし、今現在が初日なのか？二日目なのか？全く以って、判然としない。）で、皆、逃げ果せたのか？店内には既に小生オレ様我輩しかいない。自分だけ殺される予定か？花嫁の様子がよく見えないので中に這入って近づきまじまじと覗こうって魂胆の言い出しっぺはこのオレ自身で、我が判断の過ちを呪い夢すらあきらめ四角い空を仰ぐ。そもそものここにいるべく根源的意味合いにまで思考を遡れば、元より、あんな幼馴染など、オレにはいなかった筈だ…。そして、花嫁の屍からは血の海拡がり、 過剰な現実に襲われ、拡大解釈されたワールド。 拡がる景色は、マジ本気マジ？マジで？出島？（イッチャッとるがな！）花嫁が横たわる、下半身から拡がる血の池（地獄）。其処から球体の頂上部みたいなものが現れたかと思うと、囚人狂と同じく瞳がなく表情すらもないゾンビチックなマネキン人形（幼児Ver.）、血塗れで、焦げたような香ばしい香りをむんむんに発しながら、次々とチダマリから這い出て来てそれぞれ地上に降り立つと、巫山戯、抱き合いながら道化ているようで一心不乱に相手を弄び、じゃれ合っている様で実はお互い下腹部を一心不乱に蹴り合っている。腹が割け其処からまた別のクローン（的な）が発生、分身と無心で抱き合い相殺するジレンマ抱え。 オレは、果たして一体、「如何やって喰い殺されようか？」と思案しているマイ罪悪感の迷宮は、今、何処。すると、或る一定の予定人数に達したのだろうか？暫くするとお互いを損壊するのことをやめ、また、隊列を組み、行進をし始めた。ライク・ア・死者の行列、足元はヘドロのような血飛沫によるダマリが拡がっている。荘厳な雰囲気を何気に醸し出しつつ列を成して行進、そのまんま真円を描きだし、その中心にいるA.K.A.中心人物ことオレ、あわてふためくオイラ。（イエス！アイ・アム・台風の眼〜ン！）「果たして一体、何の為にここにいる！？」（オレに大切なことを教えてくれたバイク野郎は、アクロバティックにウィリーしたまんま、どっか行っちまった...）敢えて挙げるならば、リビドーが原動か。狂う景色。「地獄？落ちてみてえなァ〜？」出たよ？自虐のナルシズム。懺悔するくらいなら端から生まれて来る訳なかろうが！現実逃避を試みて、門前払いを喰らう。胎児の記憶甦り、母体回帰を望み、敢えて罪作りなことをして、素性のよく判らない輩を逆に受け入れる。迂闊に近寄ると簡単に喰い殺される。疑われるような行為はしてはいない筈だ。 まともな奴だったら、こんな腐った世の中では身を生じねえ！まともぢゃねえ奴らが、稀有速度で身を生じまくるぜ！FUCK THIS WORLD． 救急救命室に電話をつないだら、相手の嬢、声を震わせながらも真剣に公文書を読んでいる。姿には、いつもチャラチャラしていた私の精巣にも、激震が走りました！その頃私の脳内では、梯子の先にあるマイハウス、それを見上げ、真下にいるオレは、「お客さんの命を預かっていますから、下手な真似は出来ませんよー！」と嘯く。何れ、襲い来る皆の衆ベイベー。メイビー、アイ・ウィル・土下座THING．オイラは懐から取り出した、クールなミラーで世界を照射！

T.M.G.E.（TamaniMeganeGaEguiyatsu）【仮題】

JUST LIKE A MIRACLE 偶然にも**KIZUNA**が失われ類稀なる輝きを放つオレたちの**OZOMASHIKI**病める無限の世界を半眼【**HAN-GAN**】で見渡せば最低で最悪で最高なことに奴らの噂の影に我々は言葉を見失うのだ@二十一世紀**'S**この御時世。1・8・2・7・6・0！（イ・ヤ・に・な・る・ぜ！）**I HATE LOVE !**（**I LOVE HATE !**）**LOST ! DEATH ! HATE !**（**NO MORE** エグい猿！）A.G.K.の果てにはみっともねえ置き**KAZARI** 愛のたまものみてえなもん無理矢理勝手に背負わされて。そんなもんもう探さなくたっていいだろ？初めっからそんなとこにはなかったんだからさァ？思いつく限り残虐な慈悲にあふれた言葉の罵声を浴びて。眼を閉じるのは、テメエラを視界に入れたくないから！**SUCH A BEAUTIFUL SH I I I I I T ! ! ! ! !** アルファもオメガも関係ねえ！はじめっからおわりもねえ！助け合い運動なんてもうおしまいにしようぜ？**FUCK' EM ALLLLLL ! ! ! ! ! !**（**guaaaaaash ! ! ! ! !**）
パッパラパーの噂はやっぱ、伊達ぢゃねえ！ ゼリアで乱交、**M.Z.S.K.**（マジスカ？）マジ本気マジっすか？くわァ！**HIDEEEEEEEEEEE ! ! ! ! !** パンパースを穿いたお猿さんたちが、**WORLD WIDE PURENESS，KILLER TUNE** 人でなしブルース！憶えたての日本語で吠えてますよ？欲望剥き出し、歯を剥き出しに同じ風の中あうあうあうあーあうあうあうあー！好き好き大好き♪ときめきをボクらに運ぶよ。赤ちゃん同士が、眼と眼を合わせ、「赤ちゃん言葉」で自分を表現し、会話している様子を見ることが出来るのです。（信頼の元に成り立つ、真の人間同士の心の通い場です。）

甲；「如何する？あれ？」
乙；「やばいっしょ？」
甲；「これからさァ～？」
乙；「何でもなくね？」
甲；「まあね。でも、ボレえ話！」
乙；「あいつらいつ来んの？」
甲；「かはっ、知らねえ～。」
乙；「マジ、如何すっかァ？場所。」
甲；「もう仕様がねえから、あそこでやるか？」
乙；「それまずいっしょ？」
甲；「じゃァ、今度ここで乱交やるか？」
乙；「あ、それいいかも～？（笑）」
甲；「大丈夫っしょ？店員が来たら、すぐやめればイイジャン？」

拙@高校時代、よく通っていたコンビニの跡地、稀有速度で店舗が交代すると云う所謂**IWK**【曰く】憑きのサイゼリアで **A.D.I.D.A.S.**（ALL DAYS I DREAM ABOUT SEX） アデジャー着込んで エグめのフレーム伊達眼鏡を掛け、イレギュラージサイズの魂は**VOOO DOOO**；暴動！愚弄？（縋

るぜ！）@“完璧ナメられ席”っつったらいいのか？最寄のトイレまで徒歩数歩。案内され、ボクの魂を汚すようなこんな出来事≒現実に殺される。
サイゼに設けられた我がエリア結界**ZONE**，つながった地続きの現実@立ち位置、オレは世界と対峙していない場所に立っていた。奴らは今日も陽気に世界とマリアージュ。

女；「お待たせ～！」
男；「遅っせえよ、バカ！」
女；「ゴッメンゴメン～！」

って、押し寄せる**WANNA BE YOUR SLAVE**系のお出ましだい！激しくモリマン。**TOO BLACK ! TOO STRONG !** な、歩く姿は既に生きるレジェンド。正に幻影天使。これならばいっっそのこと、 商業的観点から考えた場合、需要側の欲している商品を供給出来ないことに起因する需給のミスマッチから産まれた言わば、「妥協の産物」である、ブートレッグスを思う存分を愛で吟味充分出来るって、ドイヒーレジェンド**ARE YOU** 尻**ASS ?** 【ホール！】 元気玉思想で、夢は必ず叶・い・ま・す・か？（P.S.若いうちはやりたいこと、何でも出来るのさ♪）**AKARASAMA**なる求愛行動に出たメスは子宮を押しつけてイヤガル！そしてそれを男は生返事でブッタギッタ！英語と日本語が入り混じったような奇妙なタイトルのテキストを手にした女、その本の中からスペリングを訊ねるもしかとシカト。直戴そいつから、「こんなクソみてえなもん、いらねえー！」と言われ、すぐに剥奪、取り上げられた@現在状況、 **K.M.S.D.**軽妙洒脱なヤリコン魔ラーズ独壇場ドチクショーだよ人生は！いつの時代も変わらぬか。抜き差しならない抜き差しあり。 クソ勘違いだぜ？ドチクショーが！華も嵐も起こっちゃいねえ！花鳥風月感じねえ！**FUCK EVERY BIAAAAATCHIES ! ! ! ! !DANZAI** されやがれ！**ZANGE**しやがれ！**TAKE A SHINE ! ! ! ! !**（→**TEKASHINE ! ! ! ! !**）

「正気の沙汰とは到底思えないような好事家ネーム命名をする親のガキを、昔は誰にも頼まれていないのに悲嘆に暮れ、嘆き哀れんでいましたが、「当事者の方は？」と言えば、その名前を結構気に入っていて、更に、ジャイアニズム全開と云うか、同級生が名前をバカにした途端に、相手を速攻ブチノメスような、そんなチルドレンだったら、私としては、何も言うことはありません。」

欲望以上、着床未満。このオレの リビドーは見事玉砕。（人民寺院でキミたちと出逢いたかった...） 受精着床の原点である求愛行動、**A.K.A.**世界を滅ぼす衝撃的世紀の瞬間様子現場をリアルタイム実況生中継か！既に受精卵は着床し、オレの足許で蠢いている。

「私たちは世界。つまりあなたたちは何れ滅びる運命にあるのよ。」

と言わんばかり。完成された、不可解に構成された言語を通じ、「愛」と云う名の元に世界を

席巻。手をつなぎ、ライク・ア・かごめかかごめ。無邪気な邪気を放ちながら地団太踏むようにして乱暴に地面を蹴りつけどんどん掘り起こしている。
I WILL NEVER KNOW...予定運命は未決定。「理も非もねえ！意地だ！生きているのが不思議でならねえ！なんなら、いっそのこと、忘れてくれた方がありがてえ！」 まあ、要するにあれでしょ？ 気に喰わないんでしょ？ 理由なき根拠にアイデンティティ崩壊。 テメエの歳なんて忘れた。 クソの役にも立たねえもんを後生大事に抱えて、誰にも愛されずに死ぬる！ **I WAITING FOR...** やるかやられるか？「これから、遊ぶ金欲しさに、むしゃくしゃしようと思っています！」 強烈なパンチラインブチマケ、 **TRANSLATED TRAUMA**；捏造された感情記憶の果てに呼び醒まされたぜ？この御時世！ @禿げ散らかされた浮き世に、 時代はァ～？ マジやるせねえ～！ ガチせつねえ～！ だったらこちとら、 喰らうぜ？一気に！ フリスクかっぽじって！ ゆるやかに美化された **BITCHES** それらを眺め再構成再現することは懐かしむだけ。 何かが違う！ いくら掴もうとしても 零れ落ちると言っても過言ではない 全世界のありとあらゆる欲望うずまく@脳内、握り締めた拳と強固な関係こと熱い絆で結ばれる。 孤独なソウルは打ち震えていた震えていた。武者震いに拡大解釈 → カンフルぶっ込みニトロ注入、 勢い良く立ち上がり、外界に降り立ち世界と対峙。 天を仰いで咆哮する禍々しい我は魔神（まがみ）気取り。ます。 地声でトラメガ級 **agitated by ... me !**； 新生ヴォーカリスト、A.K.A.狂い狂ったジョバンニ。

「ゲゾイゾガゲエグザイガゲーーーーーーー！！！！！！！！！！」
（意；**WLCOME TO THE DISCO**；**HEAVEN'S GATE !**）

聾唖者にさえ届くべく、 この世界総てを呑み込む言葉にならない愛の言葉を吐き、連続殺傷事件無理矢理発生させて。 アドレナリン分泌しまくりでアユレディトゥデッド？；**ARE YOU READY TO DEAD ?** その後、グランドゼロ修羅場と化した@店内、屍の山を越えてゆこうよ♪ アゲっぱなしの精神（テンション）で、 **I SAID** あーだこーだ、戯言**THING.** あなたがたの奥歯ガタガタ言わしたり、気分害したり、物議醸したり、最後の砦を崩したり。

「この場所には、無限の可能性と無限の絶望が蠢いている**...**」

店を後にし、世界に吐き出されたオレは泣きながら、遠ざかる景色の中で宿りし希望が心の灯火を決して掻き消さないと信じ込む。 果たして一体、オレは現実との知恵比べに勝利したのだろうか？ それとも敗北したのだろうか？ 或る国の或る時の話と言い聴かせ、 絶え間ない屍の悲鳴に耳を貸さず、 非常階段にカマしたションベン。 車道までをも喰い尽くすぜ？ 血の海！ 奴らは愛の尊厳に言葉を見失うだろう。 もう探さなくたっていいだろ？ 初めからそこにはなかったのだから。 もうおしまいにしようぜ？ 反吐が出る…。
極度の近視で、且つ近視眼的にしか世界を把握しようとしない 絶対的に絶命するこのオレは、蹴りか罵倒させる運命 **IS NO DOUBT ! INFORMATION FOR TOMORROW**；このようにしてオレもいつかは渡る世間のエグイ猿の仲間入りをするのだこのオレは。

※ 夜と霧 ／ アラン・レネ
※ ブートレグ@Wiki

ようこそ異界へフロム黄泉【極楽パラダイス】

…っから漂って来た匂いだけでオイニーだけでこいつのお郷が知れるよ。 見事なまでに抹香臭ぇ！（いやマジで！） 「育ちの悪さを垣間見ろ！」 地獄の一丁目あたりの愚オリジナル、A.K.A.非実在少女（FROM HELL）。 マジ御郷が知れるぜ？ どーせ黄泉あたり、人格形成は黄泉次第、黄泉の世界からこんにちわ！ 異界へようこそ、おいでになりました！ @夢中、黄泉で疎開してナンパする過活動猥褻派の このオレA.K.A.離れた若者（FROM；浮世）のこの小生オレにだけは判る！ 何か違ぇ！ 異形者過ぎるぜ？ こいつマジで現（うつつ）か？ 神と交わりし娼婦A.K.A.巫女の非嫡出子あたりが相場ぢゃねぇの？ それにしてもクソいっそがしい女だぜ。リヤカーを引き引きあっちゃこっちゃに歩き廻り妖気を振り撒いて。M・M・M・M・MAYBE...ア・ア・ア・アイジャスセイ...「正体を現したな？バケモノめ！退治してくれる！」はいはい。判りました判りました判りましたよ。御自慢のオベベで、堂々の御登場で御座いますよ！格好良ろしいですよ！一刻も早くお引き取り願うも、 BLAZIN' MY HEART BAKEMONO GIRL ! SHE COMES FROM 墓場の運動会。 ハラコSNAKE 和柄、墨入れ二ノ腕部から一ノ腕部に掛けてびっしりの蛇女 IS HERE. 胸部肌蹴て超ミニスカ、 グラフィティ・モドキ描かれしBITCHスタイル、 ジャラジャラアクセで完全武装、 パツキン髪結い SET ME FREE（うわ、こっち見たよ！の） 鬼美人 NEW STYLE OF GREATFUL JAPANESE ABAZURE （命 & 恥シラズ）、 WOULD YOU LIKE 逆セクハラ？ ってな、 セクシャル浴衣 （マジック・モンスター？てえ、ブランド…？） 小粋にいなせに着流しやがって！ しかも、 ヒール×網タイだぜえ？ （パツイチキメ兼ねる！） 思いのほか力任せに大暴れ。 大立ち廻り演じて、 抜き身の刃で討ち合えるなんてこいつァ大したしあわせもんだぜ！ でも、チート悪ノリが過ぎねえ？ 危ねぇ危ねぇてテメエが危ねぇよ！ 「意外と疲れるの…。」って、何だそれ？ ところでどっから声出してん？ こっちゃァ急いでんだよ！ どれでもいいのにどれがいいでしょうか？ どれがいいでしょうか？ どれがいいでしょうか？ ってどれでもいいわ。 嗚呼、面倒臭ぇな！ オレを止めると拘束料金発生すんだよ！ （是非モンだぜ？） どれもこれも一緒に見えるし、 それにどんくらいでもいいんだよながさなんて！ 「何で彼岸に香花がないんでしょうねぇ？」 のくだりグダトークなんて聴きたくねぇし聴く閑ねぇし、 「ライターはいりませんか？火を、火を、火を灯けるものは要りませんか？」 って、マッチの売りの少女かっつのFUCCCCCK ! ! ! ! ! そんな気づかいブチカマしといて花を束ねる仕草は至って乱雑、 バッサバッサと大きな音を立てて、 ジャストライク・ア・手荒なマネ、 「何で、女の人って、あんなにがさつなんだろう…。」 何ならいっそのこと 首筋にG・A・S・A・T・S・Uとトライヴァル・エリアを あしらったデザインでサインしてくれ！ たって、いっつもたまに巻き返しを狙い、 いそいでシッチャカメッチャカに…。 何だか、泣きたくなった。 泣きが入るくらい、だあれも近寄って来ないからね！ オレ以外の人間からしたら激しく如何でもいい孤独な精神修行。 寄って来るのはこんなんバッカ！ 次から次へと刺客KILLERが尽きることなく来襲して来やがんのサ！ やってらんねぇよ、まったくよォ？ どんだけ来んだよ？ どんだけ狂ってるんだよ？ 現出した狂気のメンチ切るガキイズムファンタジスタ（FROM HELL）、 クソ増殖してんぢゃねぇよ、誇大妄想の賜物のクセして！ 約束された類稀なるミジメな未来に向かって、 時の流れがゆっくりと流れるオレの

マイライフ、 抜き打ちでこんな激渋な現実あるから！ 如何か憶えておいてくれ！ 完全アウェイの@荒れた墓地、 総てが裏目って 想像にすら裏切られる。 何で泣いてんだよ？ こっちが泣きたくなるぜ？ 女の涙はワザモンだ！ 若き魂の反逆児を求めてありとあらゆる仮定に基づく様々な事象を吸収しないと生きていけないんだ。 申し訳程度舗装されたS級獣道、若い頃のテンションで渡りきれるともったら大間違い。 今日も崩れ落ち膝を突く。 @蓮の上、 ニヤケ顔アルカイックスマイルでお出迎え。 直後激変激昂、 「あんたねぇ？タダで済むと思ってンの？ゼッタイにあたしはあんたを許さないからね！」 詰め寄られ詰られオレは連行される独立言語共同体。 囚人護送隊列の如く娑婆への未練だけ を道連れに 謎の言葉を残し果てるぜ！

寸 **V.S.** 寸【暗**SICS**】 ～ 敢えて咎められない拘りの狂い方 ～

PRETTYなH.A.T.E.蔓延り、FOR THE LOVE MACHINEで成り立つこの世界... あ・り・と・あ・ら・ゆ・る・予想出来る限りの未来を裏切るべく。そのイケメン黒服スカウトのファンなのか？それとも単なる嫌がらせか？判然としないのだが、最寄のベンチに女子高生数人が陣取り、「そんなんぢゃねぇだろ？ほら！もっと、喰い下がれよ？」「ほら！ほら！もっと、声を張って！相手に聴こえてねぇーぞ？」「あ！ほら、あれ！あれ！あれ！あれ！あっちに行ったあの女ァ！モロキャバヅラ（← キャバ嬢FACE）してたぞー？追っ駆けなくていいーのかァ～？」野次とも声援とも区別のつかない、互い抱き合いながら道化ているようで一心不乱に相手を弄んでいるような。そんな、ジャレ合っている様で実は思いっきし嬲ってい、愛情と憎しみと哀しみと憐れみと日和見が渾然一体となって混沌とした空気を醸し出してると、ここで漸くポリス参入。 K察；「クラウドこと群集の意義申し立てにより、迷惑行為等防止条例違反なので、出来れば一刻も早く引き返して下さい！」 JKズ；「イヤDEEEEEEEATH!!!!!！」K察；「吐き気催すようなキミらフレンズたち。ボンクラぶりにはマジでシビれます。ですから、一刻も早く引き返してください！」JKズ；「ボクたちは誰からも愛されるタイプってことですかァ？？？？wwwwww」 K察；「我々の理性を阻害してるのは間違いなくあなたちですよ！もっと自分勉強しなさい！はっきり言って、理想的な死に体なんです！」JKズ：「なにそれーーーー？？？？？」 @駅前、夕暮れ黄昏時に現れた、ポリスメンとジェイケーズの（迫真の）FUCK SCENEを目撃。オレは、「ほら、あれ！あれ！あれ！あれ！あっちに行ったあの女ァ！モロキャバヅラしてたぞー？追っ駆けなくていいーのかァ～？」そうさっき言われた女を視線で追い詰めよくよく見たらばオレの大好きなカイヤ川崎ちゃんだった！She's the one for meeeeeeeeeeeeee!!!!!!!!!!!!!She's my one and onlyyyyyyyyyyyyyyyyy!!!!!!!Don't leeeeeeeeave!!!!!!!!「たまたま同んなじ道なんで、別に尾行してる訳ぢゃないっす、すいません！」「たまたま同んなじ道なんで、別に尾行してる訳ぢゃないっす、すいません！」「たまたま同んなじ道なんで、別に尾行してる訳ぢゃないっす、すいません！」と、繰り返し声を張り上げながら、ライカストーキン、案の定、家に辿り着き辿り着くと、エイトナインスリーチックな荒くれTRIBEら総出でお出迎え。余りのV.I.P.待遇に対し、唖然！呆然！アンビリィバァボーーーーーーーー！！！！！しかし、こちらを振り向いて軽く会釈し微笑。意外とイイ奴だった！@一階の広場では憩いイベント絶賛開催中で、カイヤ川崎ちゃんは既に演説を開始してい、近くに行ったら、３メーター以上に成長していた。「今なら今で、悩み事があるのかも知れないけど、逃げて、そこに行ったらそこに行ったで、悩み事がまたある訳じゃん？だったら、人を裏切ったり、人に迷惑掛けたりしないで、今いる場所に留まって、もう少し頑張ってみたら？」と、集まった群衆に向かって演説をしている。そして、礼賛される始末。オープンなエアーに乗ったオレの大好きなカイヤ川崎ちゃん。ボランティアらしき若い女が突然に近寄り、このイベントの主旨を説明するパンフを掴まされるもオレは敢えて破棄（＆唾棄）、しかとシカト。そいつよりも歳長の者に勝手にバトンタッチされ、再度説明されるも、何を言っているのかすらもう聴き取れなかった。カイヤ川崎ちゃんについて訊いたら、「近くで見るとバ＊モンだって！（OH!KAHHHHHSAAAAAN!!!!）」でも、オレはこれだけは伝えたかった！「パッと見通り

魔ファッション（不審者ルックス）だからさァ？人間の屑；前提ありきで話が進展するから、あんまこいつらと話をしたくねぇんだよ。」 神経はささくれ立ち、精神は崩壊寸前。感情は異常発達低気圧、肉体の裂け目には隙間風。もう一人の自分が現出し、美しき姿は理想の姿。今こそ醜いテメエにSAY GOOD BYEEEEEEEE!!!!!!!!!大衆たちの格好の餌食に成り下がるボクは、ライク・亜・ギニー＆ピッグ！腐った世の中に今こそ別れを告げる。自らの手により自傷ラーの面目躍如その傷痕から本当の自分が生まれてくる。 まあ、そう云うことです。

頼みの綱は引き裂かれ、縋る藁束は散乱中。

一、頼みの綱は引き裂かれ

スーパーナチュラルな感動の法外SIZEでデッドバンディ？（マジで死ぬる！）話の腰を折るのはあなたァ♪そう！何だってんだ何だ？ったんだこのコンビネーションズ！（→ 以下説明！）世界標準；ホットドッグのサイズL，そのヴォリュームに失神するどころか、〆に「タクシー呼んで！」って飲み屋ぢゃねぇっつうの！BIAAAAATCH!!!!!ヘッドフォンレスで爆音三昧BAD SPEED PLAYエンドレスリピート！ノイズキャンセラー不可抗力のレアケース、バカ音爆音発生中生汗ダラダラシャツベトベター、大音響の騒音被害ってかマジ煩っせえよ！勝手にシンドバット？？？？？？？（勝手に死んどけって！）アレンジは勿論、腰砕けEDITON!!!!!FUNKY過ぎRUZEEEEEE!!!!!シャワーの如く全身全霊でダダ浴びて着のみ着のまま？木の実ナナ！カニバリズム？蟹江敬三！逞しいのか？宅間伸！パニック@ザ・心内してる場合か！？不正出血大サービス中脳内爆裂限界部長エゴイスティックアイランドでドメスティックな胸騒ぎ！精神状態分析なんてしてる閑はねえ！PLEEEEEEEEEEEAZE GIVE MEEEEEEEEEEEE!!!!!!!救心が愛おしくて堪らない!GIVE'EM SOME MOREEEEEEEEE!!!!!!!!!!!!!!!誰か､冷えピタPLEASEEEEEE!!!!!!狂熱的に叫んでいるようなまた冷静に淡々と話しているようなそんな異様な声がして振り返ると、え…？この世には、こちら側の想像の域を遥かに逸脱した、異な奇な粋でないものが、明らかに存在する。過酷な現実に恐慌状態の我が身。そして、その時、店内は凍りついたのだった。いらっしゃいませが十八番の店員は茫然自失。店中の客と云う客が、一斉にレジの方を振り向いたのだ。「あ、あ、あんた！正気かよ？」狂気の沙汰を地でゆく乱痴気騒ぎの胸騒ぎ。まさに店内に衝撃が走ったのである。これ程までに破壊力のあるフレーズが未だ嘗てあっただろうか？「あの、チャーハンみたいなものあります？」@コーヒーショップ、威嚇するキミとボクの気になる関係（A.K.A.地味にいやな感じ）睨みを鬼キカセ縄張り意識全開TUNEで騒ぐのが好きな連中だから、挑発するようなファッション。スリムなドカン（← 変型学ランの！）っつか、オーバーオールのバギーパンツ的解釈？っつえばいいんか？「花、咲き乱れていまっせ～？」みたいな。または、おばパー掛けた南蛮人がバッチリ着こなしそうな。流行りか廃りか何か知らんがVOKEEE!!!!今、此処で、この場所で、チャーハンを注文すると云う蛮行、そして斬新さ。異次元の住人なのであろうか？もしかして精神的無頼派？ネクストレヴェルに辿り着いたフィメール猛者A.K.A.ポストヒューマンなのだろうか？そして、コペルニクス的転回発想とでも言えばいいのだろうか？嘗て詩人が、「ボクがその言葉を口にすることによって全世界が凍りつくのではないか？」と夢想していた、そのフレーズこそがこれなのかも知れない…。そして、そのババァ…、つったら悪ィか？クソババァ、ホットドッグのサイズL → 完食 → 更にホットドッグのサイズMを注文 → 完食。こんなことがあっていいのだろうか？そんな感じで（どんな感じ？）コンスタントに、奇妙で、奇抜で、奇天烈で、FANTASTICな現実に襲われ、リアルライフにインスタントFUCKされたようなオレのオルターエゴは、精神の迷い子。希望に充ち満ち力強い足取り、そして、一仕事終えましたよ感剥き出しの後姿。そのババァと偶然おんなじタイミングで店を後にしたからには、「今、

何時？」「そうね大体ねぇ～！」みたいなノリで掻ッ浚いガチ拉致なんてマジ余裕、何かが起こる予感 IS COMING!何はなくとも鬼のババァ・ストーキン即刻即時決行開始（何の躊躇いもなく！）するしか道はねぇ。不審者ルックス（A.K.A.通り魔ファッション）で。…って、流石だぜ！オレの眼に狂いはなかった！早速だよ、早速トリック☆スターの本領発揮だよ！でも、あんな極悪人、久しぶりに見たわ。ケータイ越しにガナり散らすマナー最悪の若者なんてカスの如し。片側三車線両側六車線の国道、歩道橋はあるが横断歩道の気配が全くがねぇとこを横断するなんて屁の河童とでも言わんばかりに御茶の子PSYPSY,ライク・ア・往来フリーの三途の川、川流れせず華麗に渡るようにしてその国道、堂々と渡り終えやがった！そのまんま黄泉へ留学しても構わねぇけど、そうなったらドライバーがマジで可哀想、同情するぜ。（いや、マジで！）眼醒めが悪くなるだろう。（寝つきが悪くなるか？）もう天下無敵だろ？いや天下無双だろ？（そして、歩道橋上から渡りながら追跡追走）それからバイパス横断後の@神社境内（に、脇眼も振らず直行したのである！）、終幕に連なるFLOWが見事に美しい曲線を描き、偶然の産物？奇跡の化学変化？運命の出逢い？新人；オレの登場は合流したレギュラーババァ肌も露ズたちによって獲物、オレ・ヴァーサス・クソババァオールスターズのガチバトルに発展する訳なのだが…。

二、縋る藁束は散乱中

@神社参道で縦横無尽に歩き無軌道無頼のやりたい放題か？「二度見税掛けろやコラァー！」って思う隙をこちらに与えさせず、クソババァオールスターズが通りゃんせ通りゃんせ。すると突然、“煽りのような掛け声”と共に眼前にやって来た一人のババァからうわ！鴉の屍骸？って玩具か。いきなりどうぞと手渡され、え？何？何？何すか？え？え？あ、はい。あ、あの、じゃァ、はい、ありがとうございます。「はい、何とゃりましたァーーー！！！！」（← 何を言っているのか聴き取れず）ジ・アザーズ・ババァ（その１）；「パチパチパチパチ…。」（← 「パチパチパチパチ…。」と、声に出しながら拍手をしている。…ってか、何の拍手だよ？）ジ・アザーズ・ババァ（その２）；「そうだと思いまァーーーーす！！！！！」って、森田一義アワー（A.K.A.笑っていいとも）かよ？ファック！@境内参道、結界を張られたように、“クソババァ包囲網”に捕まってしまい、周辺地域はいつの間にやら神聖不可避な空間を形成、誰も近寄って来ない。取り囲まれたその無表情ズがマジ、KOWEEEEEEE!!!!!の何のって。四方八方が無表情のババァバッカ！この怖ろしさがテメエラに判ってタマッカーーーー！！！！！買い物袋から漂う、何か喰いもんの匂いオイニーが堪らねぇ！しかも、ぐるぐるぐるぐる振り廻しだした。それは何だかイニシエーションのようで、ううぉえうわァわあああああァーーーーーーー！！！！！！酔うぜ？吐くわ！マジキクぜ！意識は朦朧、急激な吐き気に襲われ、中枢神経やられたかも！意識は遠のく…。神憑り冗談訳判らねぇーぜ？？？？？？本当の何か起こる予感とはこのことだったのか！！！！！！翌日、“現実の意義申し立て”により朽ち果てたオレ発見も大衆は知らんぷり突き通すだろう！数人掛かりクソババァ・オールスターズ集団にいきなし両脇抱られぐわん！と持ち上げられてハード・コアVer.高い高いをされたその勢い、「髄髄ずっ転ばし護摩味噌髄ィ！跳べやオラァ！」って感じ？そのまんま空高く飛んでって消えちまったオイラ。ありゃりゃ。何か、

ドラマティックだよね？飛ぶ寸前、周囲の反応が面白かったよ。いちいち確認すんのがかったるかったけれど。肉体眼当ての生涯を送っていそうな工員風情、「何だ？何だ？」。乞食の、虚無を睨みつけるが如く鋭い視線の矛先には仔連れギャルズ。奴らとて怯まず、“新しいスタイルの咆哮”をしている。オレは嗚呼、一人水入らず孤独な家路、一刻も早くおうちに帰っていれば良かった…。後悔しても先に立たず。導かれるようにスィッチオンした禁断の扉の呼び出し鈴、屈辱的な味わいにπ乙カタギの、へッ、嗚呼、バラ色の珍生さ！今こそ、腐った羊水にSAY GOOD BYE!追伸；ボクらのラストリゾートは子宮でした。（地球上には決してありません。）ま、そう云うことです。

R.A.T.M. 【Real life,moshikuwa Akatsuki To Manatsuno太陽の関係...】

大造じいさんとガンに於ける残雪の意味が今になって漸く判ったボクを世間は断罪するのでしょうか？椋鳩十先生！（← 作者）全世界の子宮はボクにもっと輝けと囁いています！NEVER MIND THE...「死ぬまでそうやってなさい！」I WILL NEVER KNOW...「あの素晴らしい××をもう一度！」進化の過程に於ける人間感情の変質化推移は時として妙におかしな方に傾くもので、廻り道をしているのだけれどもそれほど遠廻りではない、意外な場所でつながっていることを発見し、見馴れない景色の連続を流しながら歩き、異次元に一瞬だけ迷い込んだような不思議な感覚それ自体が気に入らないと難色シメスオイラちゃん@住宅街の裏道を区画ごとに這って左右確認。時は暁、或る民家からは唄声。「何度声を掛けても ／ 返事がない ／ 綺麗に浸った ／ 液体になったから ／ 私はもう帰ります♪」INTO THE ルックスライク観光地の土産屋。禊的な意味で息を殺しながら、正に特攻野郎！正に愛すべきバカ野郎！「頼もう～！」道場破り（破れ被れ）STYLEで入店し、FRISKの会計をしてから帰ろうと、レジに行こうとしたらば、財布がない。最早、乞食みたいなポジショニングで眺める店内中央、会議室用の机を取り囲む連中@カウンセリング中。イェーイ！メッチャSOCIALクソババァホリデイ！状態のクタバり損ない。

「KUTABARIZOKONAI...」

よくもまあそんだけオチサゲねぇ実りねぇつまらねぇくだらねぇおもんねぇ地口で大盛り上がり何で生きてんの？何の為に生きてんの？何の為に生きてるか？判らねぇまま生きてんの？なんて最高粋がってみても隔離病棟から突破口ZONEを眺めて有刺鉄線電流デスマッチをテレビ観戦するようなオレは体たらく。そんな感じで、ローカルエリア特有の@HOME感全開KILLER TUNEで絶賛営業中！なのだけれども、いきなり、そいつら被験者ズOF THE ONEから“憂いを帯びた少女”について訊かれるも、知らないし、そのカウンセリングを主宰している精神科医（きっと必ずこいつは、無意識に頚部を左手で弄ってILLのは、潜在意識下に於ける希死念慮の顕在化だと言うだろう。しかし、オレはこう返す。「だから、何？」）らしきも全然全く以って知らないし、だから、テキトーにあしらうのは失礼だと認識し、シカティング。すると、その、カウンセリングを主宰している精神科医らしきから、何か、一部を手で隠しながら、（オレに声を掛けて来たとオレが勝手に認識している奴の）カウンセリングシートみたいなんを差し出され、見ると、福祉住環境コーディネーターの資格取得を目指している云々の記述。「何だ、それ？」そして、（オレに声を掛けた来た）ババァは、隣の別のババァ（すぎはら美里似）から、「美ヶ原さんはさァ？」とかっつわれてて、苗字が判明。尽くし抜いた果ての結果は得てして問題ではない幻想を信じていそうな顔つきでオレに注目しているこいつらのオレに対する目的は果たして一体、何なんだよ？からかわれてんのか？とか訝りつつぬぼうと突っ立ってたら、そのババァ連中包囲網に一網打尽状態、いきなし、街中で憂いを帯びた少女を殺めた容疑で捕獲されたボクチン。「なんすか？なんすか？マジなんなんすか？」つっても無駄な足掻き。怒り心頭滅却すれば火もまたDEATH OF HiGH!ってんで、罪滅ぼし的に其処に散乱していた人骨混じりの灰雑巾掛けしだす

。すると、四つん這いになったオレの視界に精神科医の脛が入る。「…でも、みんなその眼で目撃してないですよね？」って、オレがしでかしたらしき犯行について証言を求めている精神科医はオレを叩き台ネタにして、場は大盛り上がりの前兆。オレの大事な記憶を掠め取る奴らに向かって、「そんな人間ぢゃないですよね！」って、オレの弁護側らしき精神科医は、高校時代にオレはバッシュを履きながらもバスケ部には所属しておらず、帰宅部だったことを知っていて、如何やら高校の同級生だった模様。こいつの人道主義的立場に立った支援活動により無事解放されたフロアー、「しあわせになれよ！」と吐き捨て振り返らず、後方からは肩上部に見えるよう高らかファックサインを掲げながら去るオレ。格好良過ぎるぜ？ぞなもし！何れ行われる人気投票に於いて（← 主催者不明）、票を獲票出来るだろうと、ニンマリFACEで飛び出した街路、辻に侵入する寸前、視界に飛び込んで来たのは装甲車で、前方左位に位置し、左折のウィンカーをチャッチャカ出している。オレが辻に侵入するまでの間に十二分、発進し左折出来るような間隔なのに、ゆずりあい原理主義者なのだろうか？爽やかファニーフェイスで待ちや構えや大ゆとリズム。オレが前方通過したのをよしと確認後（← 恐らく）ゆとリズミカル徐に車エンジンを作動させて左折しオレを追っ駆け（廻し）すぐに、速度の都合上追い抜かす為に狭んめぇ道でしかも電柱がある一番ヤヴェとこで三者一様横並び状態でありますVOKEEEE!!!!!!引っ掻けられたらこち虎自腹じゃGOLAAAA!!!!!先行けや糞GAAAAA!!!!!!!なんて言う気力なんてねぇーし、（嗚呼嘆く成り我がベスポジ人生...）大通りに出ると、既に陽が昇ってい、時計屋の電光掲示板；温度計は異常な気温を示してゐた。「あの、この辺に…、」「…知らねぇーよ！」喰い気味で遮った直後、オレと問い掛けてきた老人の上下関係は逆転。その老人は、「またお前かァーーー！！！！」激昂した後、「ほら、あれを見てみなさい！戦争が始まっているのだよ！」青白き陽光に照らされ装甲車が公道をパレードしていた。指揮をしているのは子供で、（戦争が始まっていると云う意見に対し）反論する気には何故だかならなかった。迷彩のセットアップに軍用のメット、現れた眼光鋭き軍人と思しき一人の青年、（…ってか、何でこいつピッピ笛吹いてんの？煩っせぇよ！）希死念慮があるからこそ美しいこの世界に誇るべき悪夢的な街を牛耳る、極大なるぬいぐるみを背中に背負い込み誇らしげに闊歩する不埒ネーションSMELLS LIKE A D.Q.N. SPIRITSの持ち主、連れ添う少女は無言で手を引いている。「志願するのかい？」ゆっくりと何度も頷いている。憂いを帯びた少女であった。そしてその青年のファスナーを下げて股関をまさぐり始め、何故だか、それを見てボクは笑いが止まらなかった。このようにして快心の笑みを浮かべながら、僭越ながらボクは世界の終わりを支配し終えたのである。

※ インスパイアドフロム；密会 ／ 安部公房

How Many 糞蟲ズ【Must Get Dissed!】

～ 改；頼みの綱は引き裂かれ、縋る藁束は散乱中。Altanative MIX Ver. ～

「今、何時？」「そうね大体ねぇ～！」みたいなノリで掻ッ浚いガチ拉致なんてマジ余裕（勝手にシンドバットなんてはな唄ってる閑があったら、勝手に死んどけって！いや、マジで！）、何かが起こる予感 IS COMING!そのババァと偶然おんなじタイミングで店を後にしたからには、何はなくとも、鬼のババァ・ストーキン即刻即時決行開始（何の躊躇いもなく！）するしか道はねぇ。不審者ルックス（A.K.A.通り魔ファッション）で。…って、流石だぜ！オレの眼に狂いはなかった！早速だよ、早速トリック☆スターの本領発揮だよ正しく面目躍如！でも、あんな極悪人、久しぶりに見たわ。ケータイ越しにガナり散らすマナー最悪の若者なんて、マジでカス同 DOH - ZEN 然。（偶々、ガラ空いていた）片側三車線両側六車線の国道、歩道橋はあるが横断歩道の気配が全くねぇとこを横断するなんて屁の河童とでも言わんばかりに御茶の子PSYPSY,ライク・ア・往来フリーの三途の川、川流れせず華麗に渡るようにしてその国道、堂々と渡り終えやがった！そのまんま黄泉へ留学しても構わねぇけど、そうなったらドライバーがマジで可哀想、同情するぜ？（いや、マジで！）きっと眼醒めが悪くなるだろう。（寝つきが悪くなるか？）もう天下無敵だろ？いや天下無双だろ？（そして、オレ、歩道橋上から渡りながら追跡追走。） それから国道横断後に訪れた神社境内、終幕に連なるFLOWが見事に美しい曲線を描き、偶然の産物？奇跡の化学変化？運命の出逢い？新人；オレの登場は合流したレギュラーババァどもに取っては格好の餌食、オレ・ヴァーサス・クソババァオールスターズのガチバトルに発展する訳なのだが…。
@神社境内；参道で縦横無尽に歩き無軌道無頼のやりたい放題か？「二度見税掛けろやコラァー！」って思う隙をこちらに与えさせず、クソババァオールスターズが通りゃんせ通りゃんせ。すると突然、“煽りのような掛け声”と共に眼前にやって来た一人のババァからうわ！鴉の屍骸？って玩具か。いきなりどうぞと手渡され、え？何？何？何すか？え？え？あ、はい。あ、あの、じゃァ、はい、ありがとうございます。…って、UWAAAAAAAA!!!!!!!!衣装は僅かに差異があるものの、みんなおんなじ顔してイヤガル！恐ろし過ぎるぜ？リアルライフ！大家族！田中さん一家七つ子奮闘記じゃねぇっつぅーの、FUCCCCCCCK!!!!!!!!!!「はい、何とヵりましたァーーー！！！！」（← 何を言っているのか聴き取れず）ジ・アザーズ・ババァ（その１）；「パチパチパチパチ…。」（← 「パチパチパチパチ…。」と、声に出しながら拍手をしている。…ってか、何の拍手だよ？）ジ・アザーズ・ババァ（その２）；「そうだと思いまァーーーーす！！！！！」って、森田一義アワー（A.K.A.笑っていいとも）かよ？ガッデム！神憑り冗談訳判らねぇーぜ？？？？？？？結界を張られたように、“クソババァ包囲網”に捕まってしまい、周辺地域はいつの間にやら神聖不可侵な空間を形成、誰も近寄って来ない。取り囲まれたその無表情ズがマジ、KOWEEEEEEE!!!!!の何のって。四方八方が同形無表情のババァバッカ！この怖ろしさがテメエラに判ってタマッッッッッッッッッカーーーー！！！すると（するとするとって、何がするとなのか？判然としないのだが）、数人掛かりクソババァ・オールスターズ集団にいきなし両

脇抱られぐわん！と持ち上げられてソイツラーズに抱きかかえられるような形で本殿前に移動させられ、（本殿に）這入る途中、数段の段差があったのだけれども、其処では、「手すりにお掴まりになり、足元には充分お気をつけ、ステップや手すりに荷物を載せたりしませんようお願い致します。降りる際は立ち止まらぬよう、大変危険ですので、ながい丈のお召し物は挟み込まれないようにして下さい。小さいお子様をお連れの方は手をつなぎ、線の内側に立ち、手すりの外側に顔や手をお出しにならないよう…。」と云うような、公共放送が流れていた。
そして、本殿内部からは何か、異様な物音。ふと我に返り、「…ってか、何やってんだ、オレ？」訝りつつ戦々恐々（恐慌）状態。格子状の柵から垣間見える暗がりには、未知の生物の気配。「バケモンでもいんのか…？」なんてビビリながら、ババァどもによって押し込まれるようにして中に這入ると…、デッカい、巫女の格好をしたババァが壁に向かって四つん這いの状態で繰り返し体当たりしていた。身は軽く、近づいたらば飛び上がって、鴨居上に乗っかって、こちらを睨みつけてからすぐに飛び降り、直後、何事もなかったかのようにパイプ椅子に座り、巫女の格好をしたババァは、背筋の凍るような鋭い眼差し、横眼でこちらを汚物でも見るような感じで一瞥してから、面接官の使うような事務机の前、面接官の使うようなパイプ椅子に座し、面接官のような体（てい）で、待ち構え、オレは無理矢理に着席させられ、唐突に面接が始まった。「…はい。では、始めます。具体的にあなたの存在は世界にどのような影響を与えているのですか？」「はあ、いや、別に…。」「これから、どのような方向性を示すべきなのか？具体的に。」「はあ、いや、別に、何も考えてないすけど…。」「あなたの作品は、あなたの生活そのものなのですか？具体的に両者をどのようにして如何近づけるべきですか？」「・・・・・。」「あなたのアイデンティティとは何なのですか？」「あの、言ってる意味がよく判らないンすけど…。」「創造は人間固有のものであり、反抗精神の最高の表現だと思われますか？」「ええ、まぁ…。」「あなたの作品は感情を殺すだけです。しかし、真の創造物は尽きない思考の泉であると云うような、あなたの作品に対する真っ当な批判についての対処は如何しますか？」「あ、いや、別に、何もしないっす…。」「聴きました？皆さん！嘘泣きをして下さい！はい！」すると、オレの後ろに陣取っていた（何なんだよ？保護者参観日かよ？シット！）ババァどもが一斉に崩れ落ち、どっかの北の国に於ける過剰な感情表現の如くに大合唱、「ううぉえうわァわあああああああああああああああああああああああああァーーーーーー！！！！！！」ふと気がつくと、座しながらにしてオレの身長は縮み、手足は短くなり、洋服はぶかぶか、幼児化していて、「あ！」つったら声が妙に高音域、鏡がないのでどんな姿かは判らないが如何やら、人生のセミファイナル。こんな感じで今世紀最大の猿芝居＠世紀のクソドラマを無理矢理に鑑賞させられたオレは現実に敗北したことに漸く気づき、瓦解した魂が溶解、何とかして再構成を試みようと心の底から願うのだった…。

※ 参考映像；オルフェの遺言

B.A.K.A.【Bad Attitude & Krashedした明日】

タッパがジャンボマックス程あり(連想させられた無意識が示すように、実際、佇まいも似ていた)頭部はラマで四肢のある全身を真っ白い羽根毛で覆われた異形の生物がリュックを背負って木影で踞ってい、すれ違い様に後ろを振り返ると脛が露出、そー言えば人間だったな？と自己を安心させられ、また、よく見掛けることすらも思い出し、あのコスプレ人間、あんな格好で登山をしそのまんま街に降りて来るのだろうか？（リュックサックから不意に連想された推測）と云う疑念が突然突如浮上。脛には抉られたような生傷が無数にありそれらは見るからに痛々しく、血液は流れに流れ続け足元に血ダマリを作りそれは次第次第に拡がり、意思の力だけで辛うじて体を支えているようであった。すると（って、何が、「すると」なのか？判然としないのだけれども）、上体をぐわんぐわん無軌道無頼に揺らしながら血ダマリ、びしゃらびしゃらと(血)飛沫を上げて駆け抜け、痛みを堪えるような苦悶の表情が血ダラケの両足に現れているリハビリ中のクタバリゾコナイよりも危なげな足取りでこちらに向かい近づいて来オレの両手を掴み、「今迄、本当にありがとう！いつもつらい時に助けられたよ。迷惑ばかり掛けてホンットゴメン！また逢えたら、これまで通り生活出来るよね？」と言いながら号泣。声質は、妙に高音域であった。オレは、「いいよいいよ。」としか言えず、ふらつきながらほっつき歩き元の場所に戻り、そして、立ち竦むバケモノ青年はラマ人間で。ナイフを何処からか取り出し、自らの脛を傷つけ始めた。あれらは実は総て自傷ラーの証だったようである。その後に訪れた@店屋内、イケメン店員の兄ちゃんがながい手綱で引かれた猛犬を連れ込み、その狗に喰って掛かられたオレは、傍らに在った学校用の机で防御策（柵）。周りは、小石を投げれば必ずヒットする程に中国人ばかりだった。オレは、「このペースじゃ、多分、バケモン日和決定だな！」そう嘯く。高校時代の同級生が(そいつが勤めていると推測される)会社の同僚数人と帰宅途中、レイチェルカーソン女史の姿態について@歓談中、見つからないように追い越し振り返るともう既にそいつらはいなかった。橋梁に差し掛かり、あと僅かで渡りきれそうなのに先が浸水していて渡れず、道幅もいつの間にか丸太橋ぐらいの幅になってゐた。四つん這いになり先端まで這って行き、濁流に押し流される恐れのない程に緩やかな流れ(一応、台風か嵐による河の氾濫と云う認識があるにはある)なのでゆっくりと水に浸かり、立ち泳ぎで突き進む。水温は微温湯程度。向こう岸(と言っても浸水していない橋梁部分)に段ボール製、磯野一家がキャンペーンキャラクターを務める住宅展示場の宣伝用看板があったのでそれを手掛かりにしようとしたがしかし、掴んでも掴んでも幻想のように脆く(も)崩れ去る。流れが本当に穏やかだったのがさいわいして、何とか浸水していない部分に辿り着くと、あたり周辺は鬼混みだった。総ての者皆一様に頭髪が濡れていることから、視野に入らなかったがオレとおんなじように向こう（岸）から渡って来た模様。(しかし、何処から…？そして、如何やって…？)駅前のロッカーに入れる予定だった、水に浸かるまでガラガラ引きずって持って来た(と云う記憶のある)塵取りを紛失するも、まあいいやなとあきらめる。財布とケータイとANNA-SUIのミラーがポケットにあるのを確認して、わざわざ口にすることも憚れるような日常言語を羅列し恰もそれらが高尚でさも高貴な話であるかのように装い振る舞う話を積み重ねては崩し積み重ねては崩し、それを繰り返していた人たち@バカ騒ぎを後にし、オレは俄かに歩き

出したのだった…。
群青ガカッタシルバーの未来派ヘアーでサイバーパンク気取り。ここに来る途中、化粧品売り場の美容部員に顔の半分だけ化粧されていたオレは、これがすれ違う人々の間で意外と評判良くって、盛んに会釈をされた。しかし、アシュラ男爵状態なのは確かである。着物を着ているのだけれども、トイレに行きたくなって、裾を捲くれば用が足せるか否か？思案中。すると、突然、蛾次様ことオレのルドイア佐藤蛾次郎が現れ、その蛾次様にウィンクされた＠この見知らぬ土地で。オレの言葉は全く通じないものの、これには魂を救われた思いがした。自力で電車を乗り継ぎ帰らなければならない、不安しかないこの状況で。如月塚くんは言葉が通じるルートで帰るらしいが、もうオレは其処（そのスタート地点）には戻れないようだ。ここに来るまでは、大学の生協で一通り切符は用意してもらっていた。授業に午後イチから出る筈だったのだが、いつの間にやらこんな場所にいる。木製の格子越しに現れたのは、前髪の片割れにモザイク処理をされ薄ら笑いを浮かべたガキども。挨拶して来たのだけれども、こんな時間帯に何故いるんだろう？その後、可也エグめな、自問自答の独言呟くバケモンみたいなオカマに先導（煽動）され引き連れられた精神障害者の大名行列に呑み込まれたオレは、「最近、不穏な夢ばかり見るんです。」。現世（うつせ）への現役復帰を企んで破れ去った、保温すべきではない現状を訴えると、その集団の一人に、「精神の問題であり、創造に昇華しなさい。」そう諭され、差し当たっての当惑に直面していることを理解した。根本のことは大した悲劇でもないとさえ現在は容易に言い切れるのだが、裟場に於ける間は根なし草のように従順且つ健気なしたたかさを持った、

※元ネタ；七月二十二日の夜 ／ 嘉村礒多

鶴の瞑想【仮題】

何か見たことあんなァ？ともったら、オレの荷物。オレを惹きつけるものは、純粋なものだけであった。あんなもん如何すんだよ？ってんで、＠神社 → ＠境内 → ＠本殿内に移動しようと云う偉大なる情熱的行動は、こんな初期衝動の舞踏から始まった。周りのもの総てを破壊しつくす雰囲気さえ漂うこの宴。札束を数えている奴が多く存在するこの宴に呑み込まれたオレは、オレの荷物の奪還を目論む。まるで汚物や汚泥や屁糞でも取り扱うかのような眼差し、堪え切れないような汚臭を放っているものを触るような手つきで、物色しながら解体しているのを無理矢理に返してもらうのだけれども、「番号変わった？」なんて打ち解ける相手は幼なじみで、オレだと云うことを認識しているのだろうか？そして、「好きな女の名前を書いて書いて書きまくれば？」と、謎の文言を投げ掛けられ、オレは高慢にも、それを無視した。しかし、その好きな女の姓が変わっていたら如何しよう？と、気に病む。すると、神社本殿が急激に、物凄い嵐によって襲われ始め、所々が崩れだす。しかし、興じている連中は、それに動じることなく、宴は最高潮であった。何か、本当に物凄い勢いで揺れているから、オレ退散。少し離れて眺めた神社の概観、それは壮大な舞台セットのようであり、左右数十メートル拡がる本殿。大権現であった。そして、嵐など、とうの昔に過ぎ去っていた。若しくは、単なる幻影だっのかも知れない。また、中からはライラの大合唱が聴こえてきた…。みんなは、欲望の完全な成就を禁止しないオレのとことん落ちぶれた姿を如何思っただろうか？そう思い、煩い、周囲の人間が自分に抱いているイメージに耐え切れず逃げ出したオレは、この、暗く詩的な思考の流れによって、一つの固定概念が様々な姿に変わってオレに纏わりつき、現実と非現実の二つの地帯を明確に区別する力を失い始めていた。そして、想像から生じた現象を具体的な事物と混同することによって、現実と云うものの正確な概念を失いかけていた…。 縁日に集う人たちが賑わいを見せている、眼抜き通りに面した交差点、ガードレールに腰掛けて、誰か知り合いが来たらば一緒に行こうと企んでいるのだけれども、しかし、いつまで経っても誰も来ない。来たら来たで続けザマ。幼なじみが来たともったら、通りの向こう側に（大学の）先輩の姿が見えて、その先輩を呼び捨てにして（本人には聴こえないと云う理由から。しかし、本人に聴こえても、ノリで許されるくらい親しい先輩。）こっち側に来たらば、三人で連れ立ち、お祭りに行こうと画策していたら、抑えがたい衝動と昂奮に燃え滾る者に、いきなり肩を掴まれた。そのぶるぶると震える腕の持ち主は女警察官であり、あーだこーだどーのこーのと要領を得ない指導。近くには、男警察官もいる。 何かオレの荷物にチェーンみたいのを巻かれて、逮捕されるような予感さえ漂う。「何故、拘束されているのか？如何して、引き止められているのか？」オレには全く以って判らない。猛烈に抗議して、「何してんだ、オレ？ 何で、こんなことになってんだ？」ってな、思惑過ぎりつつ、「こんな、道路の色の違いなんて判っかっよ？」とかつって強気に出ると、話の糸口が見えて来、且つまた、相手は、次第次第に弱腰STYLEにシフトチェンジ。そして、写メを撮ろうとしたらば、急に慌てだす。「あなたたちは公務員で、私的性的欲情目的以外ならこちらにはあなたたちを写真撮影する権利がある！」と、出自のはっきりしない、根拠の曖昧模糊な、独自の独善的な理論に裏打ちされたる主張を押しつけ、相手を困惑させる。そんで、ポリスらと漸く打ち解け和解し

掛けたところで、「どーせなから、トイレにこれから行くから、場所教えてよ！」。 案内通りに行くと、横断歩道信号待ちの人混み。それを掻き分け、すいませんすいませんと前に進もうとするのだけれども、子供らが全然通してくれない。また、オレをガン視する少女には知り合いの予感。坂道に面したファサード、昭和ノスタルジー漂う木造家屋のぬりえ屋看板娘候補、おかっぱスタイルで、無垢なソウルの息吹きを、その、妖艶で幽玄で穏やかな語り口と、緩やかな動きで揺れ動く頬の赤らみから全身全霊で発散しながらドテラを羽織り、「めっちゃガーリーやんけぇ？（オットロシー！）」。テレビのインタビューに答えていて、「坂道で疲れた人が一休みして、いつも買って行ってくれるよ！」 と、テレビジョン放送局の取材に応じていた。それを横眼に、「すいません、借ります！」近くにいた老爺に告げ、少し手狭な場所に案内された、眼前に剥き出しの便器。用足ししようとすると、肩を掴まれ、「あんたモテないだろ？確かに佐藤蛾次郎みたいだもんな？」と、いきなり断言される。更に、件のぬりえ屋看板娘候補が闖入して来、「どんな？どんな？」とかって、オレの顔貌に興味津々 ＆ 期待大、大はしゃぎするも、「何だ？只の不細工じゃん？」と、勝手にひどく落胆された。誰の眼にも明らかなことを打ち明けないでいることに命懸けでいるオレは、心底、落ち込んだ。そして、「それじゃ、誰にも相手にされないよ！絶対に資格取らなきゃダメだよ！絶対に資格取らなきゃダメだよ！」しつこくつき纏わりつかれ用足しするのを中止し、外にまでついて来られたのだけれども、ふと気づくともういなかった。 訪れた薄汚い公衆便所にはスリッパがなく、所々に水溜まりのある白いタイル張りの上を裸足で侵入した。小便器の前に立ち、用を足しているのだけれども、膀胱の緊迫感は一向に収まらない。そして、すっきりしないまま、このまま突っ立ってもあれなんで仕様がないので、自ら強制的に踏ん切りをつけその場所を離れようとすると、小便器の内側上部から、ウォシュレットのようにして洗浄液が噴射された。改めて、この場所を立ち去ろうとすると、足首部分を後ろに並んでた、全然知らんおっさんに掴まれ、そのおっさんに次の足場を誘導され、為されるがままにオレは着地した。如何やら、水溜まりに足を突っ込みそうだったらしい。礼も告げずにトイレを出、置きっぱにしてあったテメエの荷物を、大して内容を確認せず勢いまかせ乱暴に背負おうとしたら、異様に重く、その余りの荷重に超むかついて、総ての感情が再び滾り、残酷な現実に逆らおうとしたオレは、「何でこんなに重てぇんだよ？ボケェーーーー！！！」と、地平面上に思いっきしその荷物をブチマケると物凄い音がして、そこにはグチャグチャの盆栽があった。誰がこんなものを…？天災は依然として訪れず。誰の眼にも明らかな幻想を、如何なる犠牲を払ってでも失うまいとしてオレは、何れ、本来の目的地に辿り着くだろう。その場所で、正々堂々とジャパニーズ土下座スタイルで謝罪するハラヲキメた。また、それでも許してもらえず、大衆の怒りがおさまらないであろうと思い、痛みは祈りに似ていることに、その時になって、漸く気づいたのだった…。

※ 引用文献；水蜘蛛 ／ ベアリュ

G.A.O.S.（Golden Age Of Suicide）

建物の外には大勢人が集まっているのだけれども、賑わいはない。人間だけは寄り集まっているのだけれども、誰一人として口を利いておらず、静謐だけが鳴り響く。或る種、 異様な雰囲気。野次馬根性を剥き出して、ケータイを翳しその場面SCENEを写メろうとするが、うまく作動しない。すると、そいつら、急に隊列を為して行進をし始め、先頭の幹部らしき奴の発言、如何云う経緯なのか？聴き取れずに判然としないのだけれども、「…抹殺し兼ねません！」とかっつってて、脅威を感じたオレは、その幹部か誰かに写メってないことを如何やって証明しようか？と、思い、煩う。そして、ここいらへんあたりで、こいつらが邪教クセエな？と睨みだす。すると、いつの間にかその集団にオレ、取り込まれており、行列に組み込まれていた。 建物内に這入ると螺旋階段を、 複雑に上がったり下がったりして、そんな中、位置情報を発信するのならば、前進はしている模様。そして、何か中毒のような症状だろうか？愛についての暴言を吐きながら崩れ落ちるようにしてへたり込み蹲る者や、死についての暴言を吐きながら崩れ落ちるようにしてへたり込み蹲る者や、美し過ぎる暴言を吐きながら崩れ落ちるようにしてへたり込み蹲る者や、絵にならない暴言を吐きながら崩れ落ちるようにしてへたり込み蹲る者がいて、次々と脱落する隊列隊員ら。しかしまた、一定距離ごとに指導員みたいな、（若しくは、マラソンの休憩地点にいる主催者側みたいな？）容姿端麗の美女軍団がいて、「いいんですよ！ 具合が悪くなったら、その場に倒れ込んでいいんですよ！泣きたい時は、泣けばいいんですよ！苦しいときは、死ねばいいんですよ！」と明言。するもオレは全然平気で、すいすいすうだらたったすらすらすいすいすい～！と、最早、華麗に走行しているのだけれどもしかし、（何らかのウィルスの、）感染によるへたり込みの恐れは否めなかった。すると、その、容姿端麗の美女軍団が、次々と、獲物を捕獲するように、走行者をとっ捕まえて伴走しだした。そして、不思議なことに、伴走しだすと、脱落しそうになった者らは悉く復活するのだった。オレの横についた伴走者は、風俗嬢が着エロティックな鴉の衣装を纏っているようで、「一寸一寸！すいませんすいません！其処のイカしたお兄さん！」そう、初めに話し掛けて来、そうは言ってるものの、半ば小バカにしているようで、また、それに対して振り向くのも、癪だった。厭々ながら振り返ると、明らかに造っているとわかる偽善の微笑 WITH 雌の匂いで、一方的に捲くし立てられ、「ところでキミは今、私が何故こんな格好をしているのかァ？不思議に思っているでしょう？でしょう？やっぱりィ！これはねぇ？人間の夢なんてぇ？叶ってしまえばァ、虚しさだけが残ると云うことを表現しているんですよォ！えっ？意味が判らない？それはねぇ、今から説明するところですよォ！慌てない慌てない。しっかり聞いてくださいよォ！お願いしますよォ！つまりィー、人間はみんな烏の様に空を飛びたいとか言うでしょう？ねっ？そう思うでしょ！でもさァ？その夢が叶ってぇ、背中に羽根が生えてきてぇ、空を飛べるようになったらァ、如何でしょう？如何思うかな？他の人たちは？きっとみんな、興味本位で近づいて来ると思うんだよねぇ！畸形人間として。そして、見世物として深夜テレヴィジョンや実話系雑誌に引っ張り蛸に相成り、本人は人気者になるでしょう。でもさァ？街で逢えば、「ねえ、飛んでみてよ！」「いえ、今日はプライベートなんで。それに体調も悪いし。すいません。」と断れば、「え～？マジで？ノリ悪！」って、女学生に唾を吐き

掛けられたりするかもよ～！そんで、もう、羽根が生える未前の平穏なる生活は取り戻すことが出来ません！必然的に空を飛べるようになるより前の生活が懐かしくなり、（嗚呼、あの頃は良かったなァ～。）なんて、懐かしんだりします！確実に！そんで、「もっと、普通に生きたいなァ～。」なんて呟き、石ころを蹴りながら家路に就く途中、「あっ、阿呆だァ！阿呆がいる～！やいやい阿呆鳥～！阿呆鳥～！」と、おまえらのがよっぽど阿呆っぽいぞ？と云うような餓鬼どもから大いにからかわれたりするの。それで、「阿呆鳥じゃないやい！阿呆鳥じゃないやい！」って道化の振りをして、子供たちをかわしたりするの。それで、（こんな生活もう厭だァ！）と、嘆くの。つまりィ、私が言いたいのはァ、人間の倖せって何なんでしょうね？ってことなの！判るゥ？」 って、訊かれても困るんだけど…。過剰にフレンドリーな感じで擦り寄って来て、何か、二次的災難が降りかかってくる予感がオレはしていた。そして、以上のようなことを伴走しながらそいつは、息を切らすことなく、語気を取り乱すことなく、延々と語っていたのだけれども、何だか、胡散臭い感じがして、オレは始終シカトをキメ込んだ。あとまた、螺旋階段の途中途中に障害者用のエレベーターがあって、上部に車椅子マーク、「利用しちゃおうか？」と、思ったりもしたが、結局、利用しなかった。それに、他に誰も、利用していなかったし…。最後まで無事完走、ゴール地点に到着したのだけれども、そこにも障害者用のエレベーターがあり、その前で、 指導員っつぅか、今度は検査員？がいて、やっぱりド美人で、「あなたは、不合格です！」 と、宣言されて、オレ、何だか不合格らしい。 理由は、是、不明也。 そして、今すぐこちら側の言うことに従わなければ、あなたは恐ろしいことになるのだと威されたが、しかし、別にそう言われたからと言って、こちらに何の支障がある訳でもない。何か、恩着せがましく、オレと伴走した奴に悪くないのか？とかをあーだこーだどーのーこーのうだうだ説教垂れられたのだけれども、そもそも、あいつら途中地点から伴走しただけだし、こっちから頼んだ訳でもない。奴らは、オレが味わった本当の苦しみを味わってはいない訳だし。好きなだけ好きなことを勝手に喋りながら追走されただけだ。共鳴したなんて意識、毛頭なかった。簡単なすり替えトリック、奇妙な錯覚に陥って堪るかよ？逆にこっちは迷惑料を欲しいくらいだぜ？ボケ！「あなた、一寸、待ちなさい！」羽交い絞めにしようとする検査員らの手を振り解き、オレ、速攻、逃亡。 建物を脱出し、逆光であんましよく見えないのだけれども、 確かに、 其処に、現実はあった。今頃になってランナーズハイが現出したのだろうか？全身をつらぬく、仰け反るような快楽に身を捩じらせ、何れ、淀んだ世界の果てに砕け散る、純粋培養された塊が異形発達して昇天し、やがて世界中に降り注ぎ無限増殖、何食わぬ顔してあたり構わず爆ぜる、荒唐無稽の荒ぶる我が魂よ、4 EVER & EVAH!

保育士が陽気に手を鳴らしはいはいと横断歩道を渡るリズムを操られた時からボクらは社会に組み込まれている

何にしようか？何にしようか？なんて、戸惑いながら、待ち人なんて来たらずも何もいもしねぇクセにキョロキョロキョロキョロてキョロちゃんか？コラァ！池沼ボーイの真髄ここにあり！しかも、第一声が、「ここは何処てすか？」て、記憶障害者か何かか、コラァ？本当に困ったら人に頼るのはいいけれども、周囲に迷惑掛けまくりで何れ社会に大いなる支障を来たす。イラつきがマジハンパねぇ！事後の些細な出来事に対して必要以上にブチキレる予感すら漂うぜ？善意の連鎖の逆連鎖Ver.数珠つなきに華麗なる憎悪のBEAUTIFUL FLOWが世界を駆け抜け地球人全員の悪意が突き抜けこいつの所為で地球が滅亡するっつぅの！選り好みしていたら、はい！え？あれ？いやいや、その、あ、はい。なんて白い紙袋を手渡され、そんなやりとりがありつつ、そいつはすぐにいなくなったのだけれども、メニュー写真に大判焼きがあり、「大味」と品書きがあって読み方が判らないままに、それを指差し注文する。すると、九百八十円だと言われ、あれ？何で？とか、オレは思いつつ、注文する前にさっきの奴が受け取ったのとおんなじような紙袋を手渡されていたのだけれども、開けてみると紙袋の中にはおしぼりがあって、それを含めた代金だと云う。オレは、いやあの、何か、聴こえなかったんすよ！試食品テイスティングかと思って、まぁ、こっちの過失なんですけどとかっつっても、取りつく島がない店主のヤンキー夫婦。一向に返金する気配はない。そしたら、いつの間にか二人とも若返ってい、それは、まぁ、如何でもいいのでシカトして取り敢えず、その場所を離れる。すると、さっきの、すぐにいなくなった奴がいきなりやって来て、耳打ち、「あいつら、怒らしたら怖いよ？」っつっわれて、「え？助けて！」っつったら、「やだ！」。オレは、「まぁいいよ。今までそうやって生きて来たからさァ？」と開き直る。因みに、耳打ちした奴はあのヤンキー夫婦と先輩後輩の関係で、顔が利くらしい。切迫した状況であるのだけれども、「あ、でも、どーせ何とかなるんでしょ？」とかって、オレは余裕ブチカマす。それからまた、そのヤンキー夫婦と接触するのだけれども、今度はダンナの方だけが対応、何か下手（したで）に出て来られた。奥から、“ケイブンシャ大百科”と云う、分厚い辞書のようなマニュアル本を引っ張り出して来て、「いつも　エイミーワインハウスさんは、モンスターハウスでツケにしていたんですよ！」と、裁判に於ける判例の如く示してきた。何でこれを？ってぇか、それ、持ってるよ！よく探して来たがな！それにしてもしかし、意味判んねぇ～！その場所は、（行ったことないからイメージが正しいのか？誤っているのか？判然としないなのだけれども）合同同人誌販売会のブースのようなのだけれども、ふと気づけば、まともな人間は、オレとそいつとそいつの嫁だけ。その、ヤンキー夫婦について、若しくは、生態学的に分類した場合のヤンキーについてオレは、「今ドキ＠この御時世、ネルシャー（EGOIST）もねぇだろ？バカヤロー！ダセエし、クセエ！」と、否定はしながらも、或る種、超越者的なニュアンスを含めて平常眺めているから、何か、生活感を垣間見目の当たりにしたりすると、違和を憶える。あと、いっつも前を通っても何も言われなかったのに、そのヤンキー夫婦に一度だけ声を掛けられたのが、父親が亡くなった直後だったから、尚更、そうなんだよなァ…。やっぱり、何か、持ってんのかなァ…？なんて、気の所為なのだろうけれども、何だかん

だ言って、ヤンキーが祀られている神社とか掃除したり、伝説のヤンキーが眠る墓の墓参りとかすると、いいことがあんだよなァ…すると、「オレらは、Ｆ４みたいに生きるぜ～？」そう宣言したヤンキー夫婦のダンナの方。この街を牛耳るそいつは、肘部を直角に屈折させて、ボクサーだとかスポーツの選手が勝利宣言する時みたいに腕を天高く掲げていたのだけれども、ライティングが逆光でよく見えない。眼が馴れたのか？凝らして見ると、ごつごつ節くれだってい、ピアッシングの発展形っつぅか、スプリットタンみたいな？肉体改造ではなくあくまでも人体改造。シルエットから察するに、間接毎にブレスレットを皮下に埋め込み、更に、一の腕っつぇばいいの？足で言ったら、“弁慶の泣き所”に該当するような腕の部位に、シャレコウベ（顔面を正面としてそれが外向きに）を埋め込んでいた。しかし、更に詳しく凝視したらば、白いロンTの中にそれらが埋没さしてあるだけであった。そしたら、何か、気持ち、一寸おかしいっぽいような？少年が一人やって来てぐるぐるオレの周りを旋回しだして、何か、怖ぇなァ～っともってたらすぐにいなくなって、そしたらまた、さっき、オレの前にいたガキがやって来て、ぐるぐるオレの周りを旋回しだし、何か、マジで怖ぇなァ～っともってたらそのガキもすぐにいなくなって、それから暫くしたら、オレのすぐ傍ら、オレの周りをぐるぐる旋回していた初代目と二代目が意気投合したように落ち合って、何かごにょごにょこちらをチラ見しながら話してい、よくよく観察したらば、その二人、顔貌に遺伝的特徴を見い出すことが出来、他人の空似でなければ、如何やら兄弟らしいと判明した。…のだけれども。オレは、この、暗く詩的な現実の流れによって、一つの固定観念が様々な姿に取って変わって纏わりつき、現実と非現実の二つの地帯を明確に区別する力を失い始めていた。そして、想像から生じた現象を具体的な事物と混同することによって、現実と云うものの正確な概念を失いかけていた…。

「格好いいと云うことは、なんて格好悪いことなんだろう」と云うことを超克して来た我々の歴史的功績を、南蛮渡来の連中が、それをまた、なきものの如きにし始めているのである。我々のシマに土足で侵入し、大切な文化を踏み躙り、何をしても咎められずに暴れ放題。遊ぶ金欲しさに公認の詐病疑惑を振り撒きながら。タッパは六尺以上で無駄に体格のいい、ざわざわとざわめく、顔貌が無機的に整ったクリーチャーたちが、存在としての人間を構成する上で殆んど如何でもいい要素を兼ね備えてマジバッカジャネェーノwwwww まるで、めかし込んで気取り気取った者どもが群れて電車ごっこをしながら戯れながらゲロを吐いているようで、こちらとしてはもらいゲロ寸前。或る種、見世物的なニュアンスを含めて眺めているのだけれども、その実、本人らは自己陶酔に浸り切ってているかのような感じで、異様な、滑稽と言うよりかは寧ろ哀れみすらを感じる雰囲気が漂う。泣き叫んでいるような、笑い狂っているような、着地点の覚束ない表情で、互いに弄び合いながら殺し合うような奇妙な踊りをヤンキー夫婦の後ろで一心不乱に踊り狂っているのだけれども、それを、大衆は、あたかもそれが日本に於ける日常の現象であるかのような風景の一場面として、眺めていた。

そして、今か今かと襲い掛かるタイミングをスタンバイしていて、気づいた時は既に遅し、「うわぁーーーーーー！！！！！」一斉に襲い掛かって来た。何故か、飼い馴らしていた筈のヤンキー夫婦も一緒んなって、外に逃げ出す。振り返って会場を改めて見上げたらば、体育館のようであった。その、体育館裏みたいな場所に、いるのだけれども、自転車が三台あり、オレは、

「あ、それ使えない！」と、一台を指差し、一緒に逃げて来たヤンキー夫婦に向かって何故か、何の根拠もなく故障を断言し、両手でハンドルを握り、両足は地平面を蹴りつけながら勢いをつけてそのまんま一台の自転車に乗り、ぶっちぎりGP猛レースに急遽、参加を表明したオレはヤンキー夫婦に対し、遺憾の意を示した。オフロード砂利道なのだけれども、何とかスピードが軌道にのり、うまいことナイス ＆ スムーズに運転出来た。後ろを振り返るとヤンキー夫婦のダンナの方が同じく自転車のペダルをこいでいて、オレら二人、爆走兄弟レッツ ＆ ゴー二匹になっていたが、それからオレは振り返らずにまっしぐら、一生懸命自転車をこぎまくっていた。のだけれども、結局、運動能力の高い猿どもの魔手に捕まってしまった。しかし、捕まってしまったものの、敢えてなのか？何か、こちら側に武力制裁をする訳でもなく、是非とも、私たちの血と汗の結晶であるこの踊りを見て下さい！と言わんばかりに、さっきの踊りをまたここぞとばかりに見せて来たのだけれども。あ、それ、知ってま！さっき、見せてもらったがな！ってぇか、そもそも、その踊り、オレらが稽古してやったもんで、それの未熟な完成品にしか受け止められずに、思わず、テメエラはテメエラで勝手に盛り上がってりゃいんだろうけど、それをな？オレらの眼につくところでいちいち踊るなっつってんだよ、ボケェ！と言いそうになった。しかし、相変わらず奴らは、「皆さんご存知の！世界から愛される私たちです！これ、今、巷で流行ってるんですよ！」てぇなゴリ押し的態度であり、大体、正常な判断力を持つ、通常レベル以上の知能を保持する現代人ならばそんなことは幻想が作り出した虚妄に過ぎない、この現象は壊死することすらない。何故なら、初めからその存在自体がなかったのだから。そう、容易に認識出来る筈だ。しかし、女子供なんてもんはへぇそうなんだァ？ともろ手を挙を掲げて受け入れ、魂を差し出し、一撃必殺のイチコロだろう。…ってぇか、あんなんにクソ騙され踊らされてる奴らなんてマジバカバッカジャネェーカよ？寧ろ、このような現実の総てがクソなんじゃない！そして、この国に侵入して来ているものが悉く、吐き気催すクソ揃いなだけだ！と、信じたいくらいだった。そもそも、正体不明の現象っつぅの？根拠のない人気っつぅか？何でこんなに猿人気があんのか？理解に苦しむことは、昔からあったにはあったのだけれども、それが最近は殊に顕著だ。異物に対する免疫作用を企み、正常値を示す為に我々は闘う。まだ一年前の状況の方が健康的だったように思う…。そう言えばこないだ誰かさんが、 昔の状況を基準にし、それに比べたら現代は幼稚園の学芸会レベルならまだしも、寧ろそれらは、養護学校に於ける学芸会レベルと言って問題になっていたが、正にそれに近い印象をオレは受けた。

それから暫くしてスクーター乗ったババァとかオープンなカーが近づいて来、隙を突いて、オレはそいつらのどっか一部をつかまえてそのまんまハイスピードで逃亡しようと目論むものの、悉くそれらは失敗した。そいつらはこちらの思惑なんて知らずに知る由もなく、すぅっくとオレを追い抜かし、颯爽と去って行った。

そしてその後、何とか自力で正しい街に出ずることに成功した我は、これをもって一安心。オレをボッタクろうとしたあのヤンキー夫婦の行方は知らない。その時に感じたのは、或る種、さっきまでいた場所は特別なエリアであり、そのミステリーゾーントワイライトゾーンデンジャラスゾーンから逃れた感。危機は脱したようである。そして、中心軸に対して遠心力を利用して急傾斜しながらコーナリング旋回をキメてドラフト気味で急停車。怪獣フェアの幟がが見える書

店前。

「荒・っ・ぽ・い・の・が、好・き！」（デリケートに好きして…）

「愛なんてないと嘯くイカれた奴らから私を救って♪」そうはな唄うオレ自身がその愛なんてないと嘯くオブ・ジ・ワンのイカれた奴なのだけれども、ターバンみたいにして頭にタオルを巻いているオレをジロジロ見ている客がいる@HALLでトイレに這入り、洗面所の前で頭部を振り、タオルを解いた、オレが突っ立っているその場所は入口のドア附近なのだけれども、そんなオレに、正体不明のイ・ヤ・ガ・ラ・セ。引き戸ではなく（そんなトイレなんてねぇか？）、トイレ内側に向かってドアが開く中開きっつぅの？つまり、外側のドアノブ上部に「押」マークが在るそのドアーを外側から、洗面所前に突っ立っているオレに対してぎゅう！と押しつけてキヤガルクソジジイが傍らの窓硝子に映ったテメヱに会釈、そして、偶々いつもと違う洋服を着ていたオレに対して、「あんた、それ盗んで来たんだろ？」と、喰って掛かられた。何故か、このジジイは、オレがいつもは別の洋服を着てい、今日はいつもとは違う洋服を着ていることを知っているらしい。それすらも、何か、癪だった。「はァ？ふざけんなよジジィ！だったら確かめてみろや？ここにこの商品があったか？調べてやろうか？」そんで、「減らず口叩き曝しやがるのは、この口かァ！？」ってんで、百憎悪あって、一愛嬌なし！の世界中から軽蔑されるべき家鴨口を、オレがそいつの上唇と下唇とを引っ摘まんで引っ張り強制的に作らせ、そして、オレは、そのまんま軽く小突くように押して、撥ね飛ばした。（…ってか、オレもジジイ相手に横暴だなァ…）そんで、トイレの外にいた警備員みたいなおっさんに、「何か、こいつに因縁つけられたんスけどォ？」なんつって、あくまでも被疑者ヅラせずに、被害者ヅラをするオイラ。そんで、なんだかんだあーだこーだどーのこーの三者間でやりとりがありつつ、「…ええ、事実です！でも、ぶん殴ったんなら、このジイさんの身体に痣がある筈ですよねぇ？」ってんで、クソジジイオラァーーーーーーーー！！！！！！！ってなもんで、カッターシャツみたいなんをずるぅ！っとひっぺがして、白日の元に曝されたジジイの貧相なBODYなのだけれども、そうしたらばジジイ、女子供みてぇに、「きいゃァァァァーーーーー！！！！」って、乳首附近を隠すようにして、自らの体躯を自らの両腕で抱え込んだ。そっからそのまんま、その、高揚した勢いテンションのまんまでジジイが、「ううううぅわァァァーーーー！！！」ってな絶叫しながら速攻特攻したのはステージングルームで、オレもジジイ追い駆けて突入、ジジイは半裸で登場すると、いきなしステージ上に物凄い勢いで駆け上がり、そのステージ上に駆け上がる過程に於いて華麗に穿き物を脱ぎ捨て脱衣したものを翻していたのだけれども、既に勃起したまんまの下半身剥き出しにしてい、そしてそれら一連の動作は余りに美しく、神々しくもあり、崖から飛び立つ（堕）天使のようであった。ヘッドライナー？っつぅの？メインイベント。如何にも普通って感じの格好したあんちゃんが、普通のロックやりよる。連れと二人で、「でも、これ、いいか？wwwww」「良くねぇ！wwwww」なんて二人、爆笑していると、知らんおっさんから、「ま、スク水見れて1800円なら、インジャネェーノ？wwwww」なんて、割り込まれて、オレも心内で、「ま、いっか！」ってトイレに行く直前にそんなやりとりがありつつ思っていた、このスクール水着ダンサーズ侍らせたバンド演奏付きのディナーショウ。異変を察知し、「助けて下さい！助けて下さい！誰か、ねぇ、ねぇ、お願いーーーーー！！！！！」ってそれバッカ言ってる勘違いのブ

ス女を完全無視、華麗にスルーしたジジイ。そして、感情教育流布する現代社会で、「Give Your Loveeeeeee!!!!!!!!」って叫びたくなるような。非凡なスタイルで世界を席巻。類稀なるバランスで形成されたボディライン。思わず思い出したくなるガール。お前の人格にキョーミはない！その美しい　　にだけ精神を集中させてくれ！そう言いたくなるような、舞台上に於ける最も　　な女が「やっちょ！」ッつうのを気にもせずそのスク水ダンサーに無理矢理に抱きつき、剥き出しになった下半身を押しつけて、腰をカクカクやり始めた。正にインスタントファック！正に変態の変態による変態の為のマイクジャック！（でも、ヴァイオレンスは良くないと思います！！！！！！！！）ライク・ア・全裸のお見合い。女は抱っこちゃん人形のようにジジィを小脇に抱えながら、振り解くようにしてそのまんまの格好で舞台上を一心不乱に駆けずり廻り、「きゃァーーー！！！」と媚声を上げながら走り廻った。会場で心が一つになり、渾然一体となったオレらはその非日常的な光景を、固唾呑み込み眼を輝かせて見上げ、嬌声を全身全霊で浴び、オレは、あのジジイと揉めた記憶なんて、とっくの十に忘却の彼方に追いやり、「しめた！やってくれだぜ？コンチクショー！粋に鰡背なヤクザヤローが、腐った世の中を俯瞰していやがる！こうなったら、もう、最早、こちらとしては為す術ナッシング！朽ち果てるまで生き永らえるしか道はねぇーーーーーー！！！！！！！」 そして、ジジイは赤らんだ顔だけをこちら客席側に向けて、「おみゃァら、こーゆーの本当は大好きなんだろ！！！？？？？」と、雄叫び、観客らはジジイを熱狂的に歓迎した。盛り下がっていた観客席は、未だ嘗てない程の最高潮に達したのである。「その、錯乱し、取乱し、混乱し、狂乱し、自我を忘れて、自身を見失い、厭な記憶だけを甦らせ、精神の迷い子に成り果てた姿に、我々は共鳴するのです！そして、魂は、レオスカラックスのようにカオス状態。そんなあられもない、艶姿、媚態スタイルが、私たちは如何しようもなくにべもなく大好きなのです！」そんな男の願望その総てを熟知し体現していたジジイは更に悪アガキを加速させ、稀代の悪フザケでツケアガリ、「おみゃァらァァァァ！！！！！愛してるぞーーーー！！！」神の如く包容力でそう絶叫した。我々は、万全の態勢を以って、それを迎え受け入れた。

既に無法地帯と化したこの会場はしかし、一方、何処から現実が始まり、何処までで想像が終わるのか？後になってみると、自分でも屡々見分けがつかなくなる。断続的に、夢想と現実の混濁する強力極まる振動が生活のありとあらゆる瞬間に存在し始めたオレは、神には興味ないが、神に関する集団ヒステリー（フロイトの言う方）については、興味があった。それから、女から飛び降り、更にステージから飛び降りて、テーブルのシマを、ライク・ア・ジジイの花道、ぴょんぴょんと飛び乗り越えては華麗に伝い歩きしていたのだけれども、高校生男二人と女一人の三人組グループのメシをブチマケてしまい、慌てまくるジジィ。会場に一瞬、戦慄が走った。また、ブチマケてしまったメシの捕食者は、イケメンであった。そんなに怒っている様子は、ない。スウェットに少し汚れがあったのだけれど、ナプキンで拭き拭き、ジジイ；「大丈夫ですか？」イケメン；「大丈夫すよ。それよりも、最高すね！おじいさん！」。そして、固い握手が交わされた。この時、会場は、本当の意味でのひとつになったのである。その後のやりとりについては記憶が朧気で、判然としないのだっけれども、「大変だったっすね。」なんつって、運営側スタッフらしきと、腰ぐらいの高さのあるショウウィンドウ越しに談笑していたオレの足元にはジジ

イの亡骸？体長は全長50センチメートルくらいになった、またそして、ミイラ化したジジイが転がっていて、しかも、バラバラ屍体みたいに切断されていて、オレはそれらを持ち上げて、＠ショウウィンドウの上、頸部で頭部と胴体部をぐりぐりしながら接続を試みつつ、店員のおっさんに対し、「あの、これ如何するんスカ？」つったら、「半年後くらいに復活すると思うんで、有機再生しときます！」。そして因みに、いち早く異変に気づき、「助けて下さい！助けて下さい！誰か、ねぇ、ねぇ、お願いーーーーー！！！！！！」ってそれバッカ言ってた、勘違いのブス女、ジジイに完全に無視され、華麗にスルーされたスク水のブスは、あれ？ ウソ？ 近くで見るとこんなに可愛い！ マジで、バカ可愛いわ。 キュン死に（死語）するぞ？ バカヤロー！ってな、感じでZOKKON LOVE , メンタリティ、仕草言動、つまり、キャラクター造形に対して非常に好感が持て、親しみ易い容姿、癖毛を生かしたイカしたナチュラルヘアー、ファッションセンス、声色も可愛い過ぎて、実はマジで完璧だったのであり、今、隣にいるオレの嫁である。

明暗の境がはっきりする分、これまでぼんやりと明るかったところも暗くなる可能性がある。

DEEP援交、だっけぇ？代表作。風狂プレイメイト、純 ウェイン・ゲイシー（ex；子宮破壊）が、リリックスをノールックでラップするライマー！繊細なリリシスト！歪んだフェイク野郎たちがノサバリ跋扈するぜ？ライク・ア・百鬼夜行@腐った世の中に於いてさえもあいつダケはマジでガチ！光明の灯火A.K.A.希望の光！ルッキング・トゥ・ザ・虚空！格好良過ぎるぜ？ZONAMOSHI!と、思いきや、ライク・ア・プロンプター、リリック・ブックが宙空にあって、カンニングするチラ見野郎。その、体たらくに腰砕けする、オレの肉体とオレの魂。反体制っぽい風体だけど、周到に用意された美しい旋律を擁し、大衆に迎合出来るような、サンプリング文化の恩恵を大いに受け発揮したクラシックを披瀝し、ジーザス栗と栗鼠スーパースター直系ライヴ空間@体育館。ステージ上で絶賛演奏中。オレは、おんなじ楽曲でも、日本人がリミックスすると、叙情的っつぅか、諸行無常を感じるっつぅか、もののあわれを感じるっつぅか、わびさびを感じるっつぅか、しかし、ジンガイがリミックスすると、メロディアスだったとしても、キャッチーだったとしても、POPだったとしても、ZACK - BARANっつぅか、我殺っつぅか、大ZAPPAっつぅか、そんな感じがするから不思議だよなァ？なんて思った。 そして、暗闇で、パイプ椅子に座りながらスローリーにヘッドバンギングする少女たち。ヴォーカリスト、純 ウェイン・ゲイシーのコスプレをした若者が大勢いて@BURST寸前。マーシャル・マザーズのMY NAME IS...@MTV MUSIC AWARD1999か2000か2001かを彷彿とさせる。ブライアンワーナー並みのカリスマ性を誇示したヴォーカリストであった。それにしても、余りにも柄が悪いし、体格から察するに、髪のながい男か？ともってたら、全員女だった！それにしてもそれにつけても、マジでヤヴァい。だって、オレの周りが全員女！しかも、体温が伝わって来るくらい、その熱気が感じられるくらいの距離で。だから、少しでも触れたら痴漢扱いされそうだったから、なるべく離れてのだけれども、すると、後ろの席にいる痴女か？オレの体を触りながらオナニーをしているのだけれども、オレが後ろを振り向くと、手を止める。「あれ？今、変なことしてなかった？」っつぅと、「いや、してない。」と、答えた。オレは、まぁ、ほっときゃいいか！と思っていたのだけれども急展開、エスカレーションするLOVEが炸裂@快楽が爆ぜる場所。オレを跨いだり、色んな場所を触らせたりして、挙げ句の果てには馬乗り虚ろな眼で、「あたしを殴ってぇ！」と叫びだす始末の悪い女、吉永小百合臭はしないものの、「何か、匂うな？」と、オレは思い、煩った。力の差は歴然なので、戯れるようにして弄ばれるオレと遊んでいる女。椅子の下では別の女同士がマジゲンカ。「危ねぇなァ…。」とかっつってたら、更に執拗に迫られ、オレは、到底オレの手に負えないことをオレは自覚し、急激に恐れを成して女を払い除け、急ぎ急いでいそがしげにいそいそと席を立ち、退場口へと向かった。会場が絶対的に盛り上がっている最中の退場間際、オレは悔しまぎれに満腔の謝意を込めてを込めて、「ありがとうございましたァ！」と叫んだら、号令に対するように会場が呼応して、「如何致しまして！」と、何故か、コール ＆ レスポンスが成立した。すると、異変を知らせるさわめきが会場内に噎せ返り、導かれるようにステージの在る方を振り返ると、ヴォーカリストがスポットライトによっ

て照らし出され、この時、明暗の境がはっきりとし、これまでぼんやりと明るかったところも暗くなっていた。 そして、いつの間にやら舞台周辺は狂乱SCENEに陥っていたのだけれども、その理由は？と云えば、いつの間にか着ていたヴォンテージルックのカリスマ衣装を脱ぎ捨て全裸となっていたヴォーカリスト；純 ウェイン・ゲイシーが「胃酸過多で、唄います！」と、大宣言していたからで、それこそは正に女が女神に変わるSMELLS LIKE A 敢えて咎められない拘りの狂い方 SCENE であり、こんな純粋な狂気を、オレは他に知らなかった。失うことしか許されていない我々の、神を失い、失神状態であった究極アンダーグラウンドシーンに究極アンダークラスヒーローが登場。「お前らァ、愛が総てだろーーー！！！？？？」と云う、叫び声の直後に不意に訪れた静寂の最中、呼応する、或る一人の観客の、耳を掠るか？掠らないか？ぐらいの小さな、「…そうだよ。愛が総てだろ？」と云う、呟きにも似た囁きに端を発し、それと共に何処からともなく自然発生的に同時多発したイズムが会場を包み込み、暗闇の支配力をも、凌駕する屈指のクラシックが、大合唱されていた。正に究極のSと究極のMだけが為せる合わせ業である。「…愛がァ！総てさァ！今こそ！誓うよ！愛のォ！限りィ！強くゥ！強くゥ！ 強くゥ！強くゥーーー！！！！」次第次第に強大化するそのリフレインサウンド、会場では皆が皆立ち上がり、拳を突き上げ大熱狂、渾然一体となったのである。そして、狂乱状態、ペースメーカーは不在、収拾のつかない烏合の衆SCENEは一時、騒然絶後の暴動状態、次々と舞台上に駆け上がりマイクを我先にと奪い合い、ヴォーカリストは揉みくちゃにされて、mosh & dive @ 舞台上、音頭を取ろうとしながらも、今際の言葉、SHE JUST SAY ...「奇跡は絶対に起きる・・・！」そう叫び、消えてなくなった。 その後、避難区域に指定されたものの暫く何の指示もなく、運営者側は身内の揉め事か何かでずうっと揉めてばかりで、誘導に於いてもグダグダだったのだけれども、是、幸い、どさくさにまぎれて放屁することに成功した。オレは次々と会場を後にするみんなについて歩いていたのだけれども、いつの間にか見失ってしまい、寂れた街を彷徨い歩く。その街はゴミダラケだったのだけれども、どんなにその場所がゴミダラケで汚れていて、且つ、誰も見ていなくても、決して、ゴミは捨てなかった。しかし、ゴミ拾いをして美しくしようとも思わず。つまり、どんなに世界が狂っていても、且つ、誰もそれを積極的に咎めたりしない世界でも、決して狂わないつもりだ。しかし、狂ってる奴らを矯正しようとも思わなかった。例え、そう考える人間が一人であったとしても、そのこと決してを恥じてはならない。（Da ! Hood'n Dah ! ）

O.F.W.G.K.T.A. ～ オーガナイズド・不安感・ウィズ・愚劣極まる現状・**Kill**・**Them**・**All** ～ 【仮題】

金ピカ幼稚園@パニック、合同慰霊祭の真ッ最中。保護者らが何だか、保育士らと絶賛お騒がせ中なのだけれども、何が原因なのか？判然としない。また、その全容も不可解であった。グラサン掛けたパツキンのおなべ風男を扇動者として、そいつがオーケストラの指揮をするように、集団は、そいつの手拍子に合わせて、完全にコントロールされていた。手拍子が奇数回になると、お互いを気持ち悪い程に褒め媚び諂い合い、お辞儀したり、抱き合ったり、ハイタッチしたりし、偶数回になると、お互いを物凄い勢いで罵り貶し合いアゲツライ、殴ったり、蹴ったり、膝蹴りカマしたりし、傷つけ合っていた。取っ組み合いの喧嘩をしたかと思えば、和解して抱き合い涙を流し、それからまた、殴る蹴るの暴行が始まる。異様な光景であった。しかし、扇動者は陽気に手を鳴らし、はいはいとリズムを取っていた。そんな社会に、ボクらは組み込まれている。手拍子が止み、その場は、一応の収束を迎えたMOB SCENEなのだけれども、また、ここは、田舎の金持ちが建てるような、無駄に豪奢なゴールデンエイジオブザグロテスク建造物であり、寺がバックと思われる。宗派不明。国籍不明。言語は日本語を喋る。静謐を強制的に手繰り寄せ、黙祷を捧げている人々。すると、突然、その静寂を掻っ捌（さば）いて、一人の児童が甚だ奇怪なNew Genaration'sアワセレブスレクイエムアンセムをはな唄い始めたかと思うと、シンガロングの大合唱SCENEがスタートした。夏吹く風は何処吹く風。メロディラインに則った正規旋律の合唱部隊とは別に、本来の歌詞の合間合間にフリスタの科白を捻じ込んでいたのだけれども、しかし、それは、歌を唄うと云うよりも寧ろ、てんでバラバラに好き勝手放題、テメエの好きなフレーズを、只、只管、単純に叫んでいるようであった。そしてやがて途絶えた児童らの歌声。その後、一旦は静寂を取り戻したかのように見えた、GUERRILLA LIVEだったが、二人の幼児による同時多発的にユニゾン発言、「・・・何だよ？」と云う、囁きにも似た呟きに端を発した爆笑の渦が巻き起こったことによって、一旦は鎮まったものの、盛り上がりを再度ぶり返した。静寂を恐ろしいものと仮定して、掻き消そうとして躍起になる児童ら。保育士らが抑えようとしても痕の宴で、またこちらとしては、堪えようがなかった。典型的なエクスクルーシヴ崩壊MIXである。この、生を受けて間もない、こないだまで精子だったクセに、卑猥度を増した、動き始めたマイレボリューションの替え歌Ver.を、生まれいずる前の記憶を手繰り寄せ、 がなりまくる児童たち。そんじょそこいらの大人じゃ到底太刀打ち出来ないような、何者の手にも負えないような、彼ら独自の節廻しを手に入れて、猥歌合戦を繰り拡げていた。騒然となった現場、一段と勢力を増したSmells Like A Beautiful Shit SCENEに為す術は、是、ナッシング。まるで社会を罵るかの如く、そして、半ば嘲け合っているような声色で、捉えどころのない魂のぶつかり合い。幼児たちの声は、時に烈しく、時に荒々しく、また時に異様に大人びていた。大人たちは、この緊急事態に諦観状態、止めるでもなく咎めるでもなく、只、只菅、見守りつつ、共同の咆哮によって昂奮の絶頂エクスタシーに達し、お互いの魂が共鳴し影響し合うことによって融合されたエネルギーの相乗効果でスーパーナチュラリストと化し、断末魔のような狼煙のような叫び声を上げながら盧山昇龍覇のように昇天し、その後、牛肉片をまな板に叩きつけた音の拡大解釈版のよ

うな物凄い音を立てて落下し、夭逝した児童らのその亡骸を無表情で処理していた。エクストリーム崩壊MAX寸前の危機だと云うのに、寧ろ、大歓迎のノリと化し、この隙に、このドサクサ喧騒に紛れて、しめしめとばかり、勝手気儘、訳の判らぬ式典のを進行している。それがこれからどれだけの損害を蒙ろうとも知ったこっちゃねぇやと言わんばかり、自らの目先の利益だけを優先し、サーチ & デストロイする無法愚者と化し、何れ“慈愛”に充ち満ちた、その、奴らの言うところの所謂、“愛”と云う名に相応しき“愛情表現”を以ってして我々をいつの間にか陥れ、崩れ落ちる社会を導く未来への布石になるようなことをしでかそうと企んでいるようであった。そして、その時になったら、その時で、他人に罪のなすりつけ合いをするのだろう。幼児たちは、大人たちの無関心をいいことに、その蛮行をエスカレートさせた。正にエスカレートするド素人状態。当たり構わずガナり続けるもの。奇声を発しながら保育士に対して抱きつくもの。突然、脱糞するもの。それを投げつけるもの。その新鮮な糞に集る蝿のようなもの。また、投げつけられ糞に塗れライク・亜・ゾンビ化、「糞をつけるぞ～！糞をつけるぞ～！」と、そこら中をへらへらしながら歩き廻っていると云う、「これからおやすみになる方も、そして、おめざめの方も、時刻は日本終了を告げる時となりました。世にも奇妙な地獄絵図の時間です。」と云う状況を象徴するような保育士から逃げ惑うもの。滔々と般若心経を語るもの。そして、卑猥な言葉を力の限り口走るもの。しかし、その語彙の少なさから、自らの進退を、他者によらず決定せざるを得なかった。耳を澄ましていると、その声は、次第に大きくなったり小さくなったりしていたものの、一定の大きさに収束していった。
これで最後かともったらいつだってこの体たらく。輝ける次世代なんて、こんなもん。いっつも、「不世出だろ？こんなドイヒー世代は！こいつらよりもひどい、こいつらの上をゆくような奴らなんて、あと数億年は出ねぇだろ？これでもうラストなんだろ？オレたちを裏切るのは！」ってんで、安心しきっていたら、これもんですよ！はい。更に壮絶な、ヘビー級の輩ズが現れて大立ち廻りするんだから、現実ってやっぱ、ゴイスーだぁね！」もう、バカらしくてアホらしゅうて見ていられなかった。最早、オレには判らない言語を話しだし、オレには判らない感情を表現していた。笑っているのか？痙攣しているのか？すら判然としせず、それよりも、児童らの睫の羽ばたく音が耳障りであった。我慢ならなくなり、この軒先から飛び立とうとしたが、一人の少年の存在に引き留められた。この、狂った世界の真ん中で叫ぶ気力さえ失い、一人佇む少年、哀れ。この、おぞましくも喧騒に彩られた状況で、為す術なくして一人跪くばかりなり。図らずも、この腐った世の中に身を投じたばかりに、もがき苦しむ運命を辿ることになろうとは、着床段階では知る由もなかっただろう。孤独と絶望が、影を落としていた。オレは我が身を投影した。生まれて初めての社会参加、今までずっと待ち望んでいた場所に漸く辿り着いて、希望に充ち満ち、やる気が漲っていたのだろうけど、それをどんだけ持続出来るか？って話で。次々と襲い掛かってくる阻害要因を排除して。そのエンジンが切れてマンネリ化すっと、胡坐掻いて開き直って、「こんだけやったんだからいいだろ？お前ら満足しろよ？」みたいになんだろうなァ…。この少年が、そうならないことを祈るだけだ…。よ～く見ててみん！これが現実だから。現実のイヤガラセだから。でもいつか、そのイヤガラセがいつかピタリと止まるから。嵐の中をずうっと走ってれば、いつかは台風の眼に辿り着き、ハレノヒノメを見られるから。でも、おか

しな連中ばっかのとこに一人だけまともなのが来ると、そいつ、具合悪くなって倒れちゃうからさァ？それだけは如何か気をつけてくれ！その少年の、「こんなことを思っていたら驚くかしら…？」と云う心内語に続く、この状況に対する違和が聴こえ、現実の、その本来の姿形を残したままの状態を愛でようとしていることに、おんなじ花に対しておんなじ美しさを感じていたようで、オレはうれしく思った。
最早、意識朦朧としてはいるのだけれども、是、不思議。自然と、そして確実に、前にだけは進むことが出来た。ふらつきながらほっつくケモノはこのオレで、ひらひらと舞った。鏡に自らの体躯を映じてみると、壮麗な翼を拡げている。＠劣情が覚めやらぬ中、現なんて一時の夢かと諦めて。これが現実の夢ならば、どんなに素敵だったことあろう。もうこれ以上、不吉なことは起こらないだろうと案じ。身を捨てず。呆れ果てず。希望を捨てず。生の半ば、峠も越えたが、何処へ行っても情け容赦なく切り捨てられ、耳に残るはあの蔑むような眼だ。突然変異種である我々は、存在自体が悪らしい。火傷ならまだしも、舞うだけで人を死に至らしめるらしい。飛ぶ羽根を見せつけて、燻す飛業。斬新な飛び方は、良きにしろ、悪しきにしろ、人々を魅了してやまない。現実化された飛行。未来は時を越えて、燐粉を浴びし者は死する。ながい蛹期間を経て、キラキラと羽ばたくも、疎まれ、厭まれ、貶され、害虫のように扱われ、＠フリーハンドで綴られる、ネガティブキャンペーン。既に、地の果てまで逃亡するとハラヲキメた。精子をブチマケることだって出来る。待ったなしのこれからの人生。旅立つ先の■景色。天仰げば、いとも容易く朽ち果てるだろう。街から街へと、風吹烏オリジネイター。オレは、オレを失った時に、本当の、オレの意味を、オレは知ることになるだろう…行き交う人々の笑みも消え、決定的だったのは、これからの予定が何もなかったことだった。これから、真っ当な人生を歩みたいと思ったこともあったがそれも叶わず、死神に添い寝され、行き倒れになるのも悪くはないが、今生、それでもこの言葉だけでもあの人に伝えたかった。染みつく言葉も枯れ果てて、行きずりの生半ば、道を諦め、世に佇み、我がとこしえの光求めて、いざ逝かん！ 土曜日の海岸線、雷のような花火が鳴って、野良猫の喜怒哀楽に共鳴した。しろじろと身に月光を浴び、怪しくも明るい霧の中で、かすかな姿態をゆるやかに動かしながら、眼つきばかりは何処までも爛々としていた。そして、オイラは蜘蛛の巣ガカッタ屑野郎。もうすぐ喰われる運命。

寅さんみたいな格好をした奴らが次々とオレの眼前を通り掛かって、寅さんみたいだと勝手気ままにオレは呟くのだけれどもしかし、その後にそいつらは輩らしいことが判明、同じく寅次郎スタイルでそいつらの親分がやって来て、オレに向かって、「あんた何処中やか？」とかって訊いてくるも、しかとシカトキメ込むもすると突然、オレの前で、顎をしゃくり上げて声を張り荒らげ、「イケメンとデラべっぴんからしょっぴくゾーーー！！！美しいもんしか拐かさねぇゾーーー？？？」ってんでシャウト大宣言し、またそして、続々と車寅次郎スタイルの輩どもが集いやって来て、次々と野蛮なスカウト活動を繰り拡げていたのだけれども、早々と拉致られたイケメンが早速亥の一番にカタギから足を洗い顔を洗って出直し明後日の方向を向いてこちらからしたら、「一昨日来やがれ！」と言いたくなるような輩ATTITUDE剥き出しそれに心をそっくりそのまま入れ換えたが如くお澄ましFACEで何喰わぬ顔で輩の手先となり、輩メンタリティが憑依されたっつぅ無茶苦茶な設定でオレに手を掛け、「お前ぇ…。」っつぅのを喰い気味で遮って、「…これでも、オレ、不細工、醜いんすよ！」とグラサン傾け小粋に答え、「…あ、何だ、ダメか…？」と溜め息を突かれ、かっ浚いガチ拉致マジ余裕でされんのを何とか回避し、なかなかだな？オレ、なかなかやりおるな？とテメエでテメエを誇らしく思った。それから親分は舐めるように舌をペログリ出しながら周囲を見渡し、突如激昂、松田優作のプリミティヴなソウルを召還して、「何じゃァこりゃァァァァァァ？？？？この街にゃァバケモンしかいねぇのかァァァァァァ？？？？？？尋常ジャネーーーーーナァァァァァ？？？？？人間は何処にいるだよォォォォ？？？？？？」と、獣の如くに咆哮した。そんなことは心底どーでもいいので、こちとらさっさとおいとましますよ？ドロンしまっせ？ってんで、解放されたことに悦びを得たオレは意気揚々と何ら躊躇わず速攻で退却しようとしたのだけれども、一難去ってまた一難。You Know（What Im）Saying?（意；さもありなん！）通りたくても通れない。行きたくても行けない。あの場所には、到底辿り着けそうに、ない。ふと周りを見渡すと、いつの間にか、人なのか？何なのか？判然としないダカリ。細胞分裂と核融合を繰り返すようにして、次々と現れては消えてゆくクリーチャーたち。乱入組、突入組、飛入組、殴込組、カチコミ組、入り乱れ大暴れして立ち廻りくんずほぐれつ一大ムーブメント@大喝采。カオスの如くに呑めや唄えや狂えやの酔狂カーニバル絶賛開催中！（FUCKIN'）ジーザスクライストTHE お祭り騒ぎ状態。それにしても、物凄ぇ生命力だな？オイ！じゃなきゃァ、あんなとこでこんな大盛り上がりカシマシtalkin'世間話出来ねぇって！（いや、マジで！）生命力が充ち満ちている。そのエネルギー照射がマジハンパねぇ。オレの近くで、やめてくんねぇかな？何だともってんだよ？人のことを。話の内容は筒抜け丸聴こえ。「…あの、すいません！」とかつっても話に夢中で意に介さない。あらこんなところに生物なんていたのね？なんてな感じで蔑んだような、狐狸妖怪の類いでも見つけたが如くクソ忌々しい会議が一時中断して、一瞬だけ、ほんの一瞬だけ、喧騒がやみ、刹那、オレの話で持ち切ってから、やっかみを自ら発していたクソ忌会議が再開するのだけれども。オレは日本人で、向こうも日本人。それなのに、日本語が通じない。不可解である。わざとらしく物音たてても平気のへいちゃら平太郎。無駄な足掻き & なしの礫ズだった。気がつくとメンズはオレだ

けで、あちらこちらから黄泉仕様のカラーリングでグラデーションが掛かるようにして何れ劣らぬ選り取りみどり選り抜き生え抜き粒ぞろいで人浚いもそうそうザラには浚わないであろうそうそうたる面子の総SHITFULスカリッシュスカムFACEバケモンが勢揃いしていた。傍らにいたそいつらは、「何じゃァこりゃァァァァァ？？？？？？？この街にゃァバケモンしかいねぇのかァァァ？？？尋常ジャネーナァァァ？？？まともな人間は何処にいるだよォォォ？？？」←それを聴くなり、急に焦ったように焦燥フェイスでお互い顔を見合せ一瞬笑みをこぼしたかと思うと躊躇いがちにお互いをどうぞどうぞと譲り合うようにして互いにお互いの股間を蹴り上げてから真っ赤になってよがりだしエクスタシーの絶頂に達したかの如くアクメ顔を批瀝してキス顔連発しビックリフェイスのbeautiful美SHITerが享楽の宴。みんながみんな、タッパが1メーターちょいくらいしかないから、そいつらがまた畸形ッティーで、しかし、そいつらは、「バケモンだ！バケモンだ！バケモンがいる！」と、今度はオレのことを囃し立てながらオレの後をついて来たりしていたのだけれども、それからその後、そいつらがオレを取り囲むようにしてライク・亜・かごめかごめ。輪っかンなって悪ノリ全開でハシャギだしタッパが1メーターちょいしかなくまた、マスゲームのように統一された行動様式がが美醜すらを超克（超越）しているような気もして、そしてそいつら、子供なのか？老人なのか？アッパー系なのか？ダウナー系なのか？判然としないのだけれども、オレを取り囲みがてら更に、バケモンだのユーレイだのオバケだのとオレのことを捲くし立て糾弾し訴追し、且つ、受験合格発表会場みたいにオレを見上げ、オレを見下したような@眼差し。またそして、それに対して何も言えないでいる自分がもどかしかった。こいつらは生命力のゆらぎを全身全霊で得ているのだから、意味もなく儚い。それだけで世界は廻っている。寧ろ、成り立っていると言った方が正しいかもしれない。裏を返せば、人類に取っての最後の砦と化す可能性を孕んでいるとも言える。何だか恐ろしくなって蹲ると、粘着質なペチャクチャペチャクチャ人と人の触れ合う音がしだして、恐る恐る見上げてみると何かそいつら一つんなってグチャグチャになってるから、オレは心底恐ろしくなった。きつく抱き締め合って抱き合っていたり、視線を複雑に絡ませ合っていたり、唇と唇を濃厚に重ね合わせていたり、指を執拗なまでに絡ませていたり、胸と胸を突き合わせぎゅううとしていたり、腹と腹をこすり合わせ擦れる音を出していたり、心の底から楽しそうに腰をクネラセていたり、足を乱暴に絡ませていたりして、迸る汗と汁。一心不乱にお互いを弄ぶようにしてお互いを取り込もうとしてお互いの魂の融合を目論見、同時多発的に所々で狼煙を上げ、結合してイヤガル。不穏なダンス。申し合わせたように位相の異なる結界、つまり異界で現地集合して暗黒舞踏。ザクロの熟れたような饐えたような異様な臭気が周辺地域に漂っていた。すると一瞬、雷【IKAZUCHI】のような、栗が火中で爆ぜた時の拡大解釈版のような音を立てたかと思うと、その音に驚いて伏せっていたのを中止して立ち上がり周囲を見渡すと其処には辺り一面に煙が立ち込めていたのだけれども、暫くして視界が開け晴れ渡り見晴らしが良くなった場所には肉片の塊が飛び散ってい、血の海が拡がっていた。爆心地；GROUND ZEROのようになったオレの眼前には、虚仮脅しのようなほんの僅かな美を駆使して魅惑的に輝き、稀有速度で我々を煙に巻き、蠱惑的で雅やか、華やかなようで手弱女々しいそして愛らしい、若干；一名のうら若き純情可憐絶対乙女チルドレンが佇んでいた。しかし、輩親分は、「バカヤロー！どっちにしろタッパがねぇからバケモンじゃねぇ

かよ？」何ら驚いた表情を見せずに、吐き捨ててから唾棄し、愉快な仲間たちを引き連れて去って行った帰って行った。何とか難とかを逃れたオレは、酌み交わされた憐れみの盃を破棄し、自然発生的に現れた焦燥しきった表情でお疲れパーティーに向かう。何か、不穏な空気が漂っていたかと思うとKATAWARAにはすがりつくような眼で犯される牝猫と正常位で交尾する牡猫の後ろ姿があった。 翌日、その場所を訪れると、寝てんのか？死んでんのか？判然としないのだけれども、昨日の純情可憐絶対乙女チルドレンが横たわっていたそのいつもの帰り道、昔から在った建物が取り壊されて、いつもとおんなじようでいつもと違っていた。手入れされていない、風雨に曝された、裏の、朽ち果てる寸前の民家が露呈していて、壁面には何か変な看板、「罪の報いは死をもって償え！」。

弾キ魔【GLOW】

嵐。

警報が発令されていて、何でも、この場所が避難地域に指定され、実家も避難地域に指定されているから、一刻も早く帰宅しなければ難民化してしまうらしい。雨宿り、と云うか、嵐宿りをさせてくれと申し出たのだが、明らか面倒臭を漂わせられ、余りにもしつこく捲し立てるものだから、さっきまで素敵にオヤジどもとあんなに楽しく、この尋常ならざる状況に対して畏怖を心に留めつつ陰鬱なる昂奮を擁しながら、或る種、カーニバル的な喧騒を楽しみつつ盛り上がっていたのに、その表情は一変。例の、靴！靴！靴！で、お馴染み、長靴履き違え事件。慌ただしく勃発していて、何か、奇跡的に同サイズ同デザインの長靴が下駄箱にあり、それを履き違え、緊急 BACK TO THE 現在地。そして、邂逅。ではなく、再会。いやいや、いい人で良かった良かった。いえいえ、こちらこそこちらこそ。ってんで、大団円。そうでなければ、大変なことに。こんなこと初めてですよ。とか何とか言っちゃって、そんな記念すべき日にオレはブザマナイキザマ。受付嬢、しまいには相槌すら消え失せて、うんともすんとも言わない。あたしはその専門外漢、あたしの受け持つ勤務内容じゃ御座いませんよ。と言わんばかり一歩下がって顎をしゃくり、おもいっきりオレの言霊をスルーして、それはあちらの方にお訊きくださいませ！とダンマリキメ込まれたのだけれども、挙げ句の果てには、胎教の為に良くないからと吐き捨て、出産間近の肥立ちを燦然と産前に輝かしく受け入れた　　魂　　を連れ去り、忘れ形見代わりに、「何か変な人がいますよ？」的なノリで身分の高い人にバトンタッチ、通報されて、「…ん、何か？」って、何かじゃねぇよ！ボケ！明らか不審者扱い。永遠の不審 TEEN こと通り魔 KILLER ファッショニスタ不審者ルックスのカリスマのこのオレの、不本意に妨げられた、俺の生きる道。昨日晴れて、今日降って。帰途、立ち寄った公衆便所の水洗トイレは、水洗部分が完全に干上がっていた。本当に困った時に誰にも助けられない。これがオレの人徳ってやつか！へっ！ 嵐に打たれながら、オレは水も滴る醜イイ男。追い風だったからいいようなもの、向かい風だったら難儀したことだろう。少しジャンプしただけで宙に浮いたので、そのまんま空中浮遊して進みながら彷徨っていると、最早、何を目的として歩いていたのかすら忘れ掛けていた。敷かれた道路は、例え、道路標識の正確さを誇り、地盤の固さは安全でも何処に到達するかについては、厳密に言って何処に通ずるものでもないことを悟っている。すると（「すると」って、何が「すると」なのか？判然としないのだけれども…）、いつも行くコンビニの、いつもの店員が、いつものコンビネーションで、前から歩いて来たから、商売にならず、もう店じまいしたたのだろう。ここへ来て、剥奪された、オレの生き残る為の避難地。眼玉を大きく見開いているつもりだったが、気がつくと、嵐の中で道に迷い彷徨っていた。真昼にこのような助けの必要を感じることは稀だ。大抵の人間は、物がはっきり見えると云う健全なる自負を持つこの真昼に。自力歩行による帰巣本能を喪失したオレは、不法侵入しようとしていたのかすらもう判然としないのだけれども、朽ち果てる寸前の廃屋前にい、中をうかがっていた。表札は北野。外れた玄関戸にはセールスマンお断りの如く、オラオラ無用と書かれていた。雑草が生い茂る玄関付近。長

屋作りで、玄関戸が外れているので一間しかない家内が丸見えで、中に向かって風が吹き荒んでいる。本当に人が住んでいるのか？疑いを抱くレベルの壁とか床とか腐り具合なのだけれども、生活感剥き出し、家事をしていたものの急に用事を思い出しそのまんま家を飛び出したような状態で、暗闇にアイロン台だけがかろうじて見え、桐箪笥とかも一応、在る様子。廃屋だからと言って勝手に人んちに這入るのは気が引けたので、その家を離れ、Going To The D.O.K.O.K.A...しかし、やっぱり気が変わり、曲がった角の目印として消火栓の位置だとか確認しながら、再びさっきの廃屋に戻って来ると、急に嵐はビタァッ！と止んだ。そして、眼前、シャワーを浴びた直後なのか？（そもそも、シャワーなどあるのだろうか？）泡まみれになりながらも小汚さは払拭出来ないでいる腐り掛けの子宮世代を代表するような、全裸ババァが中からちろちろやって来て、よちよちとババァオレの周りを四つん這いで歩いていた。そして、次第に明るみになる、廃屋事情。今現在、暁の魂が地平面上に漂う、荒れ果てた庭先にいるのだけれども、ストーンズのステッカーを指差し、「あの、あれ、ストーンズっすよねぇ？」「そうそう。」とかなんとか言ったり言われたりして打ち解けているオレと全裸ババァ。ミックジャガーつながりで意気投合し、「浮浪者が一時的に不法占拠してるような感じッスよ！いや、マジで！それにしてもひどいッス！（中略）…じゃァ、つまり、表通りに面した外階段から客がやって来て、つながっている、この廃屋寸前の棲み家には人が来ないっつぅか、バレないっつぅか、商売に支障はないんスね？」「うん、そうそう！」とかっつって、っつわれて、更に、込み入った話をしたらば、アンチエイジングの先をゆく、幼児退行ブーム。一世を風靡した、ババァがガキのような口の利き方をして加齢現象を喰い止める流行であったが、それも最早、今は昔。更にその先をゆく、BACK TO THE 原初形態。退化型エイジレス美貌 KEEPING の極意。進化することは罪であると言わんばかりに退化することで時の流れに対抗し、加齢に対して華麗に逆行しようと云う思想の元、有史以前の原初形態に遡った、四足歩行式アンチエイジングとでも言ったらいいのだろうか？それを且つ全裸美容法と併行して実践しているらしく、オレは、何も言えなかった。矢張り、強ち嘘ではないようだ、「何処発信だよ、その情報？」なんて思っていたんだけれども、白痴ナイズされた我が國の現実状況、即ち現況は。そして、「二足歩行。美しい日本語を話す。」只、それだけのものを異性に求めるオレのSTRIKE ZONEを逸脱してしまったババァ。このことが示す通り、オレが如何にファニーボーイだったか？と云うことが伺える。そして、思い出したように、「そうそう、あの冷蔵庫、助かります！気配り、私の願望そのものドンズバで…！」なんつわれるのだけれども、何を勘違いしてるか？知らんが、オレがこのうちに冷蔵庫を置いてったともってるババァによるオレに対する感謝率は異常。そんなオレは可愛いあの娘ズ安全日に危険な遊戯をする予定。

キ≠チ（**G・U・Y**）@歪んだ感覚バラード【成分無調整**Ver.**】

予定表と、回覧板と、あと何か、チェック表みたいなのが列の後ろから廻って来たのだけれども、チェック表、記入するタイミングを取り逃し、書き逃す。オレだけ何か、心の中で縛りつけていた筈の“虎馬”とかあって、列が進む度にいちいち運ばなければならないのだけれども、重くって、暴れるし、一度には無理。列の傍らに在った処刑台みたいなんののその、処刑する際に於ける観客側の面に物入れスペースがあって、そこに腐敗し掛けた虎馬を封じ込め一時入れてからまた後ろに戻り、残りの虎馬を運ぶってな行動をしようと処刑台に荷物置いて、「いっすかァ？」とその処刑台の向こうにいたおっさんに置き土産吐き捨てがてら荷物置いて後ろに戻りながらよくよくその場面一部始終を振り返ってみたらば、「ダメだ！」っつわれてて、急いで現場に戻り、「あ置いちゃダメだっつったんすね？」って、処刑台から虎馬の荷物をすぐさま取り戻したのだけれどもその経緯で大事件勃発！肩紐を外そうとしたらふと気づくと手元から籤引き券が消えていて、執拗なまでに地べたに這い蹲って、ちゃんと所在なきを確かめてから列の最後尾につくのだけれども、まず、髪の毛の裾に絡まってないか？梳いて確かめ、アクセサリーも、引っ掛かってないか？全部外して確かめ、更に洋服と洋服の隙間に挟まってないか？引っついてたらあれだから、確かめる為にジャケット、シャツ、ズボン等、下着以外は全部脱いで、こう、パンイチスタイルで、洗濯物を干す時みたいに洋服を振って振って叩いて、足許不如意に薄暗いからケータイのライトを懐中電灯代わりにしてずうっと探していたら、そしたら、漸く何とかあって、歓喜。し、て、い、た、の、だ、け、れ、ど、も、列はずんずんぐいぐい進んでゆき、そしたら、
何か、その途中に、「本日終了 × 日本終了」と云う看板が掲げられた受付窓口みたいのがあって、ネガティヴな社会が産み落とした落とし子のような、泣き叫ぶ童子がひどく不安げな眼差しを擁して自由を求め、レファレンス嬢に咬みついている。不安タスティックなボーイがオン・ザ・ラン、アイデンティティークライシスの危機到来。オリジナルグッズをくれくれと喰い下がっている。不安だけが教え子のオレは、籤が当選したら、交換してもらえば？っつぅうのだけれども、内心、当たるのは無理だと思っている。また、その刹那、「嘘は吐いた方がいいよ。」つってるそいつが嘘を吐いていたら、嘘は吐いた方がいいと云うこと自体が嘘なのだから、やっぱり、嘘は吐かない方がいいのか？と思い。煩った。そっからの記憶は著しく殺がれ、今は現在、プレハブ小屋@籤引き会場にいるのだけれども、菅井きんがいるルーム。オレは洋服をちゃんと着ていた。ちょいちょいオレらに菅井きんが絡んだりして来たのだけれども、菅井きん、生命力の半減期に突入しているから、存在は半透明。暗闇と最早、同化せんとしている。偶に、真正面から接触してもぶつからずにすり抜けてしまっていた。主催者らしき、菅井きんを華麗に手懐け放し飼いで飼い馴らした、縁ナシ眼鏡を小粋に掛けたイケ好かねぇメンに駆けにじり寄り、見せてもらったらば、巡回してきた書類は、我々の自殺予定、及び各自週毎の鬱タイム累計時間を記した物と、カリキュラム予定表と、世界の終わりの告示をした回覧板であった。思い立ったが凶日であり、自殺なんてもんは予定を立ててやるもんじゃないので記入の必要がなく、カリキュラム予定表だけを記入しようとしたらば、今は書いちゃダメと断られて、総てを剥奪された。「後でまたお願いします！」と告げ、改めて身の振り方考える機は熟した。その後、子供たちの為にと

謳われた軍隊式籤引き大会が始まるのだけれども、オレはやる気ゼロマックス。何故なら、何も欲しないし、何も愛せないし、何も憎めないし、何も知らないから。大事なものなんて何もない、何一つ。何処だって、休息場所になる。友達はいなかった。唯一の友達は、オレ自身。誰も憎んではいない。誰も知らないから。憎もうにも憎めない。オレは誰にも愛されない。でも、とても頭のいい嫌われ者だ。眼は悪くて、あまり見えない。でも、いいんだ。社会がこうしてくれた。素晴らしい状態に。こうして世界を眺められるように…。
主催者は、余分な情報を減殺すれば、恐らく多分、数十秒で済む話を、延々と、しかも、恰も、それら余計な情報が重要であるかのように仕立て上げながら、さりげなく、恩着せ話とか、私はこれだけ社会から冷遇されてますよ的御涙頂戴話とか、あいつらは最悪であななたたちは最高です話とか、何処行ってもこいつはおんなじことをほざいてるのであろうってな話を織り交ぜ混ぜつつ、且つ、内輪ノリだけで、面白可笑しく…、って、本当は、面白くも可笑しくもねぇのに、本人はそうであるかのように振る舞いながら、加えて、聴衆、その話は面白くて可笑しいですよ、と云うニュアンスの相槌を打ちながら、続けていた。また、そんな会話が永久に終わらないかの如く錯覚を我々に撒き散らしていた。だからこそ、奴ら、生命力としての輝きが色褪せないのだろう。目先の利益だけを優先しサーチ & デストロイする無法愚者と化し、何れ慈愛に充ち満ちた、その、奴らの言うところの所謂、“愛”と云う名に相応しき愛情表現を以ってして我々をいつの間にか陥れ、崩れ落ちる社会を導く未来への布石になるようなことをしでかそうと企んでいるようでもあった。ベタ黄金比全開で、多角形型の機械をガラガラっと廻して、穴からポンッと球体を放(ひ)り出す有名な抽選方法であって、立ち位置には、前鏡と後鏡、姿見大のミラーがあって、自らの立ち居振る舞いを執拗なまでに、無理矢理にでも、視界に飛び込ませるように設定ィングされてあって、何だか、妙に緊張した。もしも万が一、テメエがくるくると廻して下手に上位賞に該当するような色合いの球を出てしまったら如何しよう？と、内心ビクビクしながら挑んだら、何の因果か？物の美事に大当たり。主催者側によって、「おめでとう御座いまーーーーーす！！！！」と大声で叫ばれながら、あの、何か、牛馬でも飼い馴らす為用みたいなバカデカいベルを物凄い勢いで振られ、大音響で大騒ぎされ、周辺地域大衆の視線を一斉に浴び、好奇心と嫉妬心が入り混じった複雑な感情を一身に背負い、「何でこんなシャバ僧が…？」の、集中砲火を喰らうことになり、そんな屈辱的な光景には絶対に耐えられずにいたら、菅井きんは、相も変わらず、色んな奴に絡み倒している。また、この時点で、如何やらオレは、新しい世界 友の会に現在、属しているらしいと云う意識が漸く芽生え始める。すると、その後、何か、当選したのしないので揉めてい、また、そんで、カンバセーションに於いて所々、主催者は苦笑いしているのを目撃、オレは観察していたのだけれども、あのさァ？何か、アブねぇなって。怖いのはさァ？そいつ、一見すると、すっげぇ普通の人間に見えるところで。鋭敏で、何つぅか、鋭い人間なら、「何か、一寸、おかしくね？」って気づく程度で、普通の人とおんなじように接してもいいのだろうけれど、そーゆー奴らって、何きっかけでブチギレるか？ホンット、判らないじゃんか？で、こちら側の想像の域を遥かに凌ぐ場所にそのスイッチが隠してある訳で…。それが、何か、ふとしたきっかけで押されて、つまりその核ボタン押されていつ核爆発するか？オレは一人で戦々恐々、ハラハラドキドキしながら汗びっしょりでいたのだけれども、何か、誰かが気に

喰わない気に喰わないつってて、如何やらオレが気に喰わないらしい。よくよく聴いていたらば、如何やらオレが原因らしい。マジかよ？「何で、あんな奴が当選しているのだ？」って、功徳がなんちゃらかんちゃらと、のべつまくなく捲くし立てていて、態度が気に喰わないだのってずうっと怒っていて、「みんなと合わせなければならない！みんなと合わせなければならない！」って、そればっか推してる。遊びに来てるんじゃないって、遊びに来てんだよ。こちとら。何か、ヤバイ雰囲気になって来たな？ともってたら、案の定、お鉢が廻って来た。つかつかつかってやって来て、「あの、一寸よろしいでしょうか？」って、内容を伝えたいのだけれども、何を言ってるのか？判然としない。流石は神と契りし契約を交わした超越者。与えられた時間の中でもがき苦しみ、奪われ、虚仮にされて来た事実を奪い返すことぐらいにしか興味がないオレでは何について話しているのか？到底、理解出来ず、聴き取れず、判然としないのだけれども、絡んで来た。これキッカケで、この時、自分は、少しでも触れたらあふれそうな表面張力漲る皮膜で結界を張っている異世界が、すぐ傍に拡がっているのだけれどもそれに気づかず、その境界線あたりをふらついていて、ふとしたきっかけでそれが弾けそっちに引きずり込まれ、奈落に突き落とされるかも知れない恐れがあるのに、それを千鳥ウォーキング、素面で泥酔者の如く、無意識的に、華麗にスルーして、なんとなく、現在に至っていただけであることを思い知らされ、「狂気」と云う括りに疎外された、今まで在った平凡な生に改めてありがたみを感じたのであった。「数ヶ月でやめたとかって話聴くじゃん？オレなんて、多分、一日でやめるともうよ。」と、傍らの人間に告げると、「そう？」っつわれる。素っ気ない態度全開で。開口部から見下ろすと、泣きながら手を振る、母親に似た女性。四角い空を見上げると、冥土臭ぇ黄泉仕様のグラデーションガカッタ、類い稀なる麗しき光り輝く煌めきの乱れ撃ち。あんなん初めて見たわ。まるで、霧雨に於ける雨粒が総て金色になったみたいな？満天の星空が爆竹の如くあたり構わず弾け飛んでいるような？そんな光景に夜のない美しい夜。閃光たちの夜。光と闇の共犯関係。
その後、墓地まで散歩したが、 朝になっても夜は戻らなかった..

奥付

敢えて咎められない拘りの狂い方講座【ＤＥＭＯ】

http://p.booklog.jp/book/34874

著者：小林恭吾
著者プロフィール：http://p.booklog.jp/users/dahoodndah/profile

感想はこちらのコメントへ
http://p.booklog.jp/book/34874

ブクログのパブー本棚へ入れる
http://booklog.jp/puboo/book/34874

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社paperboy&co.